

はじめに

川崎市の社会教育施設である教育文化会館、市民館・分館は、地域における“生涯学習の拠点”として位置づけられ、市民の学びを通じた出会い「知縁」を促進し、より豊かで活気のある地域社会の実現を目ざし、平和や人権・男女平等の学習、多文化や障がい者等との共生に向けた学習、少子・高齢社会への対応、まちづくりの支援など、幅広く事業を展開しています。

特に、市民の自発的・主体的な学習活動の支援の立場から、目まぐるしく変容する社会状況の中で多様化する学習要求に対応できるよう、市民参加、市民協働を基調に学習機会の充実や施設整備に取り組むとともに、関係部署と緊密に連携しながら地域の特性を生かした施策を展開しています。

今後は、2018（平成30）年度から実施となる「かわさき教育プラン第2期実施計画」、「川崎市総合計画第2期実施計画」で示された家庭や地域における諸課題の解決に向けた取り組みを戦略的に実施してまいります。

本報告者は、各館が2017（平成29）年度に実施した事業の要点をまとめたものです。ご高覧の上、ご意見をいただければ幸いに存じます。

2018（平成30）年3月31日

川崎市教育文化会館長	岩瀬正人
川崎市幸市民館長	佐藤忠
川崎市中原市民館長	池谷典彦
川崎市高津市民館長	島田秀雄
川崎市宮前市民館長	吉越厚善
川崎市多摩市民館長	稲葉信彦
川崎市麻生市民館長	三枝正孝
教育文化会館大師分館長	岩城美由紀
教育文化会館田島分館長	豊田一郎
幸市民館日吉分館長	橋本美雪
高津市民館橋分館長	木村利恵
宮前市民館菅生分館長	細谷妙子
麻生市民館岡上分館長	石川岳司

目 次

I 活動の概要	3
1 活動の概要(3)	
2 施設と機構(8)	
3 施設の利用状況(11)	
II 社会参加・共生推進学習事業の概要	21
1 識字学習活動(23)	
<参考> ボランティア交流事業(26)	
2 識字ボランティア研修(27)	
3 社会人学級(34)	
4 障がい者社会参加学習活動(35)	
5 障がい者ボランティア研修(39)	
III 市民自治基礎学習事業の概要	41
1 普遍的課題学習活動	
(1) 平和・人権学習(43)	(2) 男女平等推進学習(50)
2 子育て・共育学習活動	
(1) 家庭・地域教育学級(56)	(2) 市民館保育活動(70)
	(3) 保育ボランティア研修(72)
3 家庭教育推進事業	
(1) 各区家庭教育推進連絡会(75)	(2) P T A家庭教育学級講師派遣(77)
(3) 子育て支援啓発事業(86)	(4) 家庭教育支援講座(87)
(5) <参考>企業等との連携による家庭教育支援講座(87)	
IV 市民学習・市民活動活性化学習事業の概要	89
1 市民自主学級・市民自主企画事業	
(1) 企画提案会(91)	(2) 市民自主学級(92)
	(3) 市民自主企画事業(105)
2 市民エンパワーメント事業	
(1) 市民エンパワーメント研修(114)	(2) P T A活動研修(122)
	(3) 生涯学習交流集会(124)
(4) 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座(127)	
3 表現・舞台活動支援事業(129)	
4 学習情報提供・学習相談事業(130)	
V 市民・行政協働・ネットワーク学習事業の概要	131
1 行政区地域教育会議(133)	
2 課題別連携事業	
(1) 他機関等との連携事業(136)	(2) 広場・交流事業(143)
3 地域学習・文化団体連携推進事業	
(1) 文化協会(144)	(2) P T A協議会(147)
(3) 研究会・自主学習グループ、社会教育関係ボランティアグループ(149)	
(4) サークル連絡会(152)	
4 行政区生涯学習推進会議(153)	
5 地域課題対応事業(158)	
6 インターンシップの受け入れ(161)	
VI 現代的課題対応学習事業の概要	163
1 シニアの社会参加支援事業	
(1) 入門コース(165)	(2) 活動コース(174)
VII 学習環境整備事業の概要	177
1 教育文化会館・市民館専門部会(179)	2 刊行・広報活動(180)
3 職員研修(181)	4 視聴覚ライブラリー事業(183)

注「教育文化会館」については、本文中「教文」と略称で表記しています。

I 活動の概要

I 1 活動の概要

教育文化会館・市民館・分館（以下「市民館等」という）は民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自らの学びを創造する豊かで活力のある地域社会の実現をめざして、次の基本方針に基づき、社会教育振興事業を展開した。

2011(平成23)年度は、市民館等に寄せられている市民の期待を受けとめ、社会や地域の課題の解決をめざした学びの場づくりに市民が直接参加していく仕組みを強化し、学びと人々のつながりづくりが、市民と市民、市民と職員との協働によって展開され、新たな公共性の創出に寄与することをめざした。

(1) 基本方針

- ① 市民一人ひとりの学習する権利と自由を保障し、市民の自主的な学習活動を振興する。
- ② 人権尊重の精神に基づき、市民一人ひとりが互いに認め合い共に生きる社会の創造をめざす。
- ③ 市民の自主的な学習活動の振興を通して、市民参画と協働による市民自治の実現をめざす。

(2) 社会教育振興事業

① 社会参加・共生推進学習事業

社会参加の機会を得にくい方を対象に、社会参加のための支援学習を行う。また、学習活動に市民ボランティアが共同学習者として参画することを通して、共に生きる地域社会の実現をめざす。

事業：識字学習活動、識字ボランティア研修、社会人学級、障がい者社会参加学習活動など

② 市民自治基礎学習事業

絶え間なく変化する社会の中で生じる様々な問題を、共通の課題として学び合うことを通して、市民自治の基礎となる力を培う。また、小さな子どもがいても学習に参加できるように保育活動を実施する。

事業：平和・人権学習、男女平等推進学習、家庭・地域教育学級、市民館保育活動など

③ 市民学習・市民活動活性化学習事業

地域課題や生活課題の解決に向け、市民自らが企画・運営し学びの場を創る。市民からの提案をもとに、学習を通して新たな協働関係と地域づくりの展開をめざす。

事業：市民自主学級、市民自主企画事業、市民エンパワーメント研修、生涯学習交流集会、表現・舞台活動支援事業、学習情報提供・学習相談事業など

④ 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

市民と学校、区役所、市民館等が連携し学習活動を発展させる。また、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを進め、生涯学習活動やボランティア活動、市民活動を積極的に支援する。

事業：行政区・中学校区地域教育会議推進事業、課題別連携事業、地域学習・文化団体連携推進事業など

⑤ 現代的課題対応学習事業

緊急性のある地域の課題に即応した学習機会が提供できるよう、20年度から開設した。

事業：シニアの社会参加支援事業

⑥ 学習環境整備事業

市民館等を市民の生涯学習、市民活動の拠点とするために、様々な学習環境を整備する。

事業：川崎市社会教育委員会議教育文化会館・市民館専門部会、刊行・広報活動など

事業内容と予算

事業名（数）実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
社会参加・共生推進学習施策（事業）	識字学習活動 (13) 教文、6 市民館	川崎市多文化共生社会推進指針、外国人教育基本方針、川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活が円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。学習者と支援者（ボランティア）が学び合う関係づくりをととして、多文化共生社会の実現をめざす。	教文 1 幸 2 中原 2 高津 2 宮前 2 多摩 2 麻生 2 3,364,000
	識字ボランティア研修 (4) 教文、6 市民館	川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、地域で識字の学習を支援するボランティアの資質の向上を図ることにより多文化共生社会の実現をめざす。	教文 2 幸 3 中原 2 高津 2 宮前 2 多摩 1 麻生 2 651,000
	社会人学級 (1) 教文	様々な事情で十分学習できなかった人に対して、中学課程の学習領域で、国語、数学など日常生活を送るため不可欠な基礎的知識と教養を学ぶ機会を提供し、学習者が共に学びあい、より主体的に生きることをめざす。	教文 1 647,000
	障がい者社会参加学習活動 (7) 教文、6 市民館	地域での体験活動や交流をととして障がいのある人の社会参加を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき共に生きる地域社会の実現をめざす。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 1,139,000
	障がい者ボランティア研修 (1) 全市	「障がい者社会参加活動」のボランティア等に、障がい者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を行うことにより、障がい者の学習権保障の充実とボランティアの人権意識の向上をめざす。	15,000
市民自治基礎学習施策（事業）	平和・人権学習 (12) 教文、6 市民館	憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざす。	教文 2 幸 2 中原 1 高津 3 宮前 2 多摩 1 麻生 1 1,019,000
	男女平等推進学習 (11) 教文、6 市民館、1分館	男女平等にかかわる人権意識を高め、男女があらゆる場において、個人として自立し、多様な個性を生かして協力し、責任をわかし合える男女共同参画社会の創造をめざした学習を推進する。	教文 2 幸 2 中原 2 高津 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 1,169,000
	家庭・地域教育学級 (38) 全館	子どもを豊かに育む地域社会の創造をめざし、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、親として市民としての学びを支援する。	教文 6 大師 2 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 2 高津 3 橘 2 宮前 8 菅生 3 多摩 4 麻生 3 岡上 2 1,815,000
	市民館保育活動 (47) 全館	親等の学習活動への参加や、乳幼児の社会的成長を支援するために、保育を実施する。	教文 4 大師 3 田島 2 幸 4 日吉 1 中原 5 高津 4 橘 4 宮前 8 菅生 3 多摩 4 麻生 3 岡上 2 1,154,000
	保育ボランティア研修 (5) 5 市民館	子育てを支援する保育ボランティアの資質の向上を図ることにより、地域で支え合う子育ての環境醸成をめざす。	幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 麻生 1 248,000
	家庭教育推進事業 (24) 教文、6 市民館、3 分館	各区において子育て支援啓発事業や家庭教育支援講座を実施するとともに、PTAや自主グループが実施する家庭教育学級に対して講師派遣を行う。	2,883,000

事業名（数）実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
市民学習・市民活動活性化学習施策（事業）	市民自主学級 (22) 全館	地域や社会の問題の解決に市民自らが取り組んでいく上で必要な学びの場づくりを、市民と各館が協働でおこなう。	教文 1 大師 1 田島 2 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 2 橘 1 宮前 4 菅生 1 多摩 2 麻生 2 岡上 3 2,765,000
	市民自主企画事業 (40) 全館	地域の特性に応じた生涯学習・文化芸術の振興や市民の交流・ネットワーク活動など、多様な形態の学習事業を市民と各館が協働で実施する。	教文 3 大師 3 田島 5 幸 3 日吉 7 中原 3 高津 2 橘 2 宮前 1 菅生 4 多摩 2 麻生 2 岡上 3 2,451,000
	市民エンパワーメント研修 (15) 全館	生活・地域課題、今日的課題を協力して解決し、住みやすい地域を市民自らが創り出そうとするボランティア・市民活動に必要な学習機会とする。	教文 2 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 2 岡上 1 1,032,000
	P T A活動研修 (7) 教文、6 市民館	各学区や行政区の特色を生かしながら、子どもの健やかな成長を支える P T A活動の更なる活性化を共に考えあう研修とする。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 479,000
	生涯学習交流集会 (11) 教文、6 市民館、4 分館	いきいきとした各区の社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見を交流し、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。	教文 1 大師 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 296,000
	地域の寺子屋事業 コーディネーター養成講座 (3) 教文、2 市民館	学校施設や地域の施設を活用しながら、「地域の寺子屋事業」を始めとする地域に必要な社会教育事業を実施、コーディネートする市民を育成し、地域における社会教育の振興を目指す。	教文・幸合同 1 中原・高津・宮前合同 1 多摩・麻生合同 1 295,000
	表現・舞台活動 支援事業 (3) 2 市民館	様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資する。	多摩 2 麻生 1 125,000
市民・行政協働・ネットワーク学習事業	学習情報提供・学習相談事業 (13) 全市	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に情報提供、助言を行う。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 333,000
	行政区・中学校区 地域教育会議推進事業 (7) 教文、6 市民館	行政区・中学校区における学校・家庭・地域の連携による教育への市民参加システムづくりとネットワークづくりを支援・促進し、地域の教育力の向上をめざす。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 15,133,000
	他機関との連携事業 (29) 教文、6 市民館、4 分館	地域での子育てや福祉・環境、まちづくりなどの課題の解決に協働して取り組むため、関係機関との連携会議および必要な事業を実施する。	教文 2 大師 3 田島 3 幸 1 中原 6 高津 3 橘 4 宮前 3 菅生 2 多摩 5 麻生 2 185,000
	広場・交流事業 (2)	乳幼児を持つ親が、自由に交流でき情報交換の出来る「子育て広場」を実施する。	高津 1 橘 1
市民・行政協働・ネットワーク学習事業	地域学習・文化団体 連携推進事業 (13) 教文、6 市民館	地域の学習活動を推進している学習・文化団体（サークル連絡会・文化協会・P T A等）とのネットワーク化や事業連携を図ることを通じ地域の文化や教育力の向上をめざす。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1

事業名（数）実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
教育文化会館・市民館学習環境整備事業	川崎市社会教育委員会 議 教育文化会館・市民館 専門部会 (7) 教文、6 市民館	川崎市教育文化会館運営審議会規則及び川崎市市民館運営審議会規則に基づいて行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 2,185,000
	刊行・広報活動 (13) 全館	(1) 教文・市民館活動報告書、学習記録や調査研究報告書の作成を行い、学習活動や地域情報の蓄積と公開を図る。 (2) 生涯学習に関する情報を提供するため、館だより、ホームページなどの作成を行う。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 3,730,000
	視聴覚ライブラリー事業 (7) 教文、6 市民館	視聴覚ライブラリー用の情報機器は、総合教育センターで一括整備充実し、市民への直接的な窓口として、教文・市民館で貸出しを行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1
学習事業 現代的課題対応	シニアの社会参加支援 事業（入門コース・活動コース） (26) 全館	いわゆる団塊の世代等の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援する。	教文 5 大師 1 田島 1 幸 2 日吉 1 中原 4 高津 2 橘 1 宮前 2 菅生 1 多摩 3 麻生 2 岡上 1 1,738,000

I 2 施設と機構

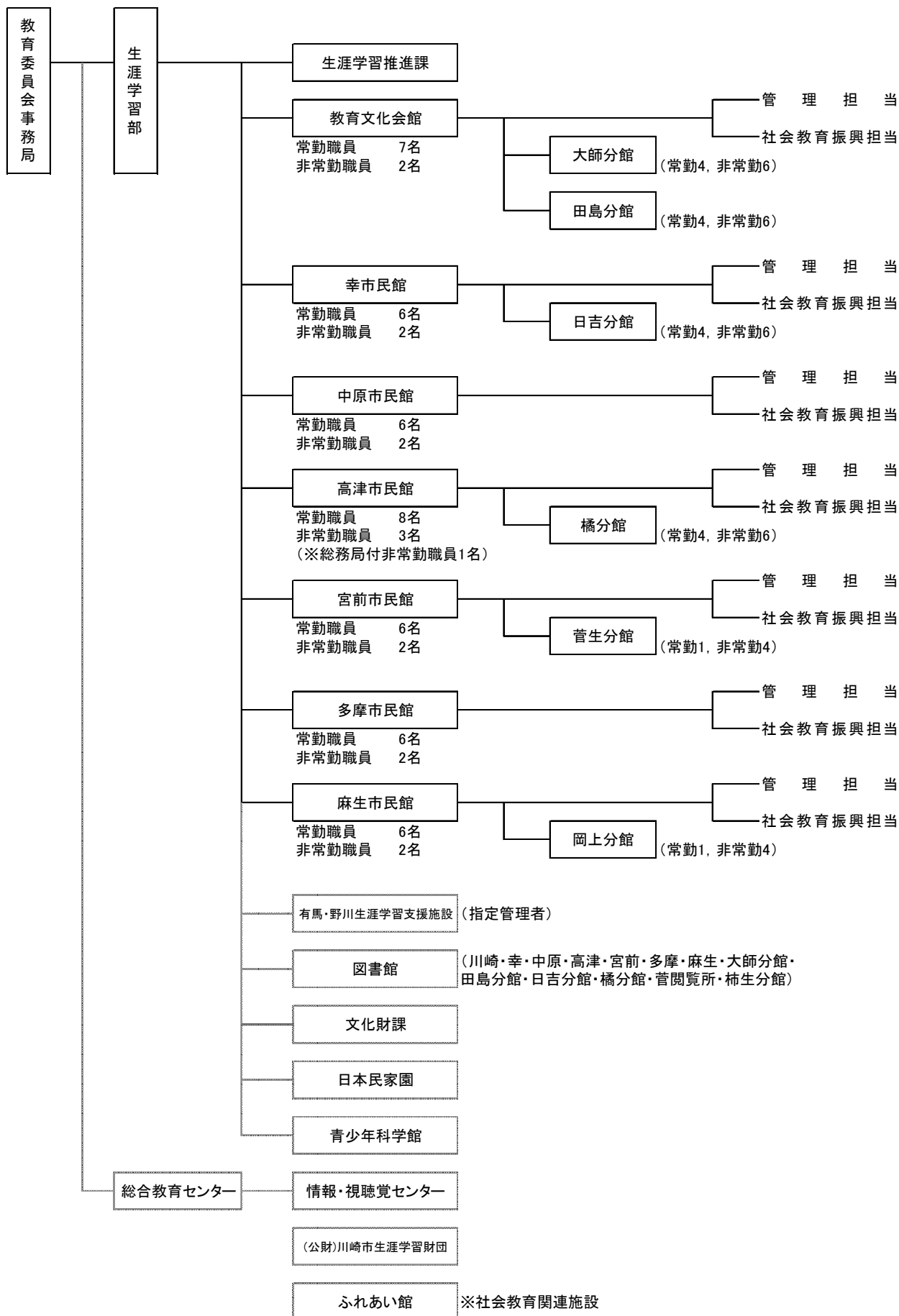
(1) 施設

館 名	所 在 地	構 造	敷地 (㎡)	延床面積 (㎡)
教育文化会館	〒210-0011 川崎区富士見 2-1-3 TEL233-6361 FAX244-2347 http://www.city.kawasaki.jp/kawasaki/category/94-11-1-0-0-0-0-0-0.html	鉄骨・鉄筋コンクリート 地下1階、地上6階	3,721	15,138
教育文化会館 大師分館	〒210-0802 川崎区大師駅前 1-1-5 川崎大師パークホームズ 2階 TEL266-3550 FAX266-3554 http://www.city.kawasaki.jp/kawasaki/category/94-11-2-1-0-0-0-0-0-0.html	鉄骨・鉄筋コンクリート造 13階建、2階部分	ビルの一部	1,032
教育文化会館 田島分館	〒210-0835 川崎区追分町 16-1 カルナーザ川崎 4階 TEL333-9120 FAX333-9770 http://www.city.kawasaki.jp/kawasaki/category/94-11-3-2-0-0-0-0-0-0.html	鉄骨・鉄筋コンクリート造 12階建、4階部分	ビルの一部	890
幸市民館	〒212-0023 幸区戸手本町 1-11-2 TEL541-3910 FAX555-8224 http://www.city.kawasaki.jp/saiwai/category/96-11-3-0-0-0-0-0-0.html	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階、地上2階 (1階に図書館併設)	7,560	6,073
幸市民館 日吉分館	〒212-0055 幸区南加瀬 1-7-17 TEL587-1491 FAX587-1494 http://www.city.kawasaki.jp/saiwai/category/96-11-2-0-0-0-0-0-0.html	鉄筋コンクリート造 地上3階建、3階部分	ビルの一部	1,107
中原市民館	〒211-0004 中原区新丸子東 3-1100-12 TEL433-7773 FAX430-0132 http://www.city.kawasaki.jp/nakahara/category/97-11-1-0-0-0-0-0-0.html	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地下3階、地上59階建のうち 地下1階、地上1・2階、一部 3階部分	ビルの一部	4,007
高津市民館	〒213-0001 高津区溝口 1-4-1 ノクティ2 11階 TEL814-7603 FAX833-8175 http://www.city.kawasaki.jp/takatsu/category/11-11-1-0-0-0-0-0-0.html	鉄筋コンクリート造 地下2階、地上13階、塔屋1階 (11, 12, 13階部分 市民館)	ビルの一部	8,373
高津市民館 橋分館	〒213-0026 高津区久末 2012-1 TEL788-1531 FAX788-5263 http://www.city.kawasaki.jp/takatsu/category/11-11-2-0-0-0-0-0-0.html	鉄筋コンクリート造 2階建	1,474	1,229
宮前市民館	〒216-0006 宮前区宮前平 2-20-4 TEL888-3911 FAX856-1436 http://www.city.kawasaki.jp/miyamae/category/117-11-3-0-0-0-0-0-0.html	鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階、地上4階、塔屋1階 (2, 3階に図書館併設)	6,133	8,593
宮前市民館 菅生分館	〒216-0015 宮前区菅生 5-4-11 TEL977-4781 FAX976-3450 http://www.city.kawasaki.jp/miyamae/category/117-11-2-0-0-0-0-0-0.html	鉄筋コンクリート造	840	413
多摩市民館	〒214-8570 多摩区登戸 1775-1 TEL935-3333 FAX935-3398 http://www.city.kawasaki.jp/tama/category/98-11-1-0-0-0-0-0-0.html	鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造 地下2階、地上12階 (2, 3, 4, 5階部分市民館) (地下1階に図書館併設)	6,167	6,438
麻生市民館	〒215-0004 麻生区万福寺 1-5-2 TEL951-1300 FAX951-1650 http://www.city.kawasaki.jp/asao/category/112-11-1-0-0-0-0-0-0.html	鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階、地上3階塔屋 (1, 2階に図書館併設)	8,593	6,985
麻生市民館 岡上分館	〒215-0027 麻生区岡上 286-1 TEL988-0268 FAX986-0472 http://www.city.kawasaki.jp/asao/category/112-11-2-0-0-0-0-0-0.html	鉄筋コンクリート造 2階建	1,218	800

※2018（平成30）年3月31日現在

開館年月日	総工費 (千円)	主 要 部 分
昭和42年4月1日	1,242,190	1階：楽屋(4)／リハーサル室／オーケストラピット／ギャラリー／食堂／事務室ほか 中2階：社会教育振興係事務室 ほか 2階：談話室／会議室(3)／ホール 3階：会議室(4)／児童室 4階：学習室(4)／美術工芸室 ほか 5階：学習室(2)／実習室／茶華道室／視聴覚室／料理室 6階：大会議室
平成7年11月1日	955,783	学習室(2)／実習室／和室／談話室／児童室／事務室／印刷室／図書館分館
平成4年10月20日	927,202	学習室(2)／実習室／和室／談話室／児童室／事務室／図書館分館
昭和55年7月1日	1,443,870	1階：大ホール／大会議室／市民ギャラリー 2階：会議室(4)／料理室／実習室／和室／児童室／音楽室／体育室／事務室
平成15年7月1日	1,302,524	1階：談話室 3階：学習室(4)／実習室／和室／事務室
昭和49年6月15日 平成21年4月1日 改築移転	取得額 3,074,068	1階：事務室／市民ギャラリー／グループ室／エントランスホール ほか 2階：多目的ホール／ロビー／会議室(6)／和室／実習室・陶芸準備室／音楽室／視聴覚室／料理室／体育室／児童室ほか 3階：多目的ホール音響・照明操作室
昭和49年1月7日 平成9年9月12日 改築移転	8,950,000	11階：会議室(4)／和室／実習室／視聴覚室／音楽室(2)／料理室／体育室／グループ室／児童室／事務室／情報コーナー／談話コーナー 12階：ホール／リハーサル室／楽屋(1)／大会議室／会議室(2)／市民ギャラリー 13階：楽屋(3)
平成5年10月7日	563,616	1階：図書館分館／学習室／児童室／市民活動支援ルーム(談話室)／事務室 2階：学習室(3)／和室／実習室／談話・ギャラリーコーナー
昭和60年7月8日	2,489,540	1階：ホール 1階：／ホールホワイエ／楽屋(3)／大会議室／体育室 2階：ホール 2階：／ホールホワイエ／エントランスホール／市民ギャラリー／グループ室 3階：視聴覚室／事務室 4階：会議室(4)／和室／実習室／料理室／児童室 5階：塔屋 地下：駐車場
昭和62年4月10日	94,785	集会室／学習室／和室／児童室／談話室／事務室
昭和47年9月15日 平成9年1月21日 改築	取得額 3,966,812	2階：ホール／グループ室／市民ギャラリー／楽屋(3)／事務室 3階：大会議室／体育室／視聴覚室／リハーサル室／楽屋(1) 4階：会議室(6) 5階：学習室(2)／児童室／料理室／和室／実習室／陶芸窯
昭和60年7月16日	2,236,510	地下：機械室／第1電気室／中央監視室 1階：体育室／ホール舞台／楽屋(4) 2階：ホール客席／大会議室／市民ギャラリー 3階：会議室(4)／和室／料理室／実習室／視聴覚室／児童室／事務室
昭和53年5月20日	199,978	1階：和室／学習室／談話室／児童室／事務室 2階：体育室／集会室／図書室

(2) 組織・機構



2018(平成30)年3月31日現在

I 3 施設の利用状況

(1) 教育文化会館

[ホール]

年度別施設利用状況

年度	件数	%
2015 (H27)	714	69.6
2016 (H28)	645	63.0
2017 (H29)	704	71.1

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。(％は稼働率)

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	件数	%
市役所・官公庁	150	21.3
企業・工場等	146	20.7
労働組合・労働団体	0	0.0
町内会・自治会	0	0.0
政治・宗教団体	3	0.4
学校関係・市教委・自館	136	19.3
社会教育関係団体	20	2.8
団体・サークル	247	35.1
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	2	0.3
合 計	704	

2017 (H29) 年度利用目的別内訳

	件数	%
会議・講演	122	17.3
音楽（歌・演奏）	357	50.7
音楽（鑑賞）	2	0.3
舞踊	14	2.0
演劇	96	13.6
バレエ・ダンス	88	12.5
映写会	0	0.0
その他	25	3.6
合 計	704	

[会議室・教養室・ギャラリー・イベントホール]

年度別施設利用状況（％）

年度	会議室	教養室	ギャラリー	イベントホール
2015 (H27)	49.2	36.0	42.0	33.8
2016 (H28)	48.1	31.4	33.9	29.3
2017 (H29)	46.4	33.2	35.2	30.0

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	会議室		教養室	
	件数	%	件数	%
市役所・官公庁	1,121	37.0	1,682	35.0
企業・工場等	564	18.6	573	11.9
労働組合・労働団体	39	1.3	26	0.5
町内会・自治会	20	0.7	3	0.1
政治・宗教団体	16	0.5	20	0.4
学校関係・市教委・自館	284	9.4	191	4.0
社会教育関係団体	80	2.6	272	5.7
団体・サークル	902	29.7	1,974	41.1
体育施設関係興行団体	0	0.0	0	0.0
その他	7	0.2	59	1.2
合 計	3,033		4,800	

会議室は第○会議室、教養室は学習室・実習室・視聴覚室・料理室などを指している。

(2) 幸市民館

[ホール]

年度別施設利用状況

年度	件数	%
2015 (H27)	666	64.0
2016 (H28)	339	58.5
2017 (H29)	563	65.4

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。(％は稼働率)

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	件数	%
市役所・官公庁	154	27.4
企業・工場等	44	7.8
労働組合・労働団体	0	0.0
町内会・自治会	0	0.0
政治・宗教団体	5	0.9
学校関係・市教委・自館	53	9.4
社会教育関係団体	33	5.9
団体・サークル	273	48.4
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	1	0.2
合 計	563	

2017 (H29) 年度利用目的別内訳

	件数	%
会議・講演	112	19.9
音楽（歌・演奏）	316	56.1
音楽（鑑賞）	0	0.0
舞踊	0	0.0
演劇	100	17.8
バレエ・ダンス	16	2.8
映写会	4	0.7
その他	15	2.7
合 計	563	

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別施設利用状況（％）

年度	会議室	教養室	ギャラリー
2015 (H27)	51.9	49.1	51.1
2016 (H28)	49.3	43.7	51.1
2017 (H29)	45.3	41.5	73.4

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	会議室		教養室	
	件数	%	件数	%
市役所・官公庁	861	44.0	477	22.2
企業・工場等	60	3.1	13	0.6
労働組合・労働団体	3	0.2	0	0.0
町内会・自治会	15	0.8	0	0.0
政治・宗教団体	16	0.8	1	0.0
学校関係・市教委・自館	30	1.5	0	0.0
社会教育関係団体	237	12.1	159	7.4
団体・サークル	733	37.5	1,470	68.3
体育施設関係興行団体	0	0.0	0	0.0
その他	0	0.0	31	1.4
合 計	1,955		2,151	

※幸市民館は、平成28年10月17日から平成29年5月31日まで大規模改修工事に伴い、施設利用を休止した。

(3) 中原市民館

[多目的ホール] ※

年度別施設利用状況

年度	件数	%
2015 (H27)	864	85.3
2016 (H28)	848	84.1
2017 (H29)	836	82.8

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。(％は稼働率)

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	件数	%
市役所・官公庁	141	16.9
企業・工場等	27	3.2
労働組合・労働団体	1	0.1
町内会・自治会	3	0.4
政治・宗教団体	2	0.2
学校関係・市教委・自館	10	1.2
社会教育関係団体	75	9.0
団体・サークル	577	69.0
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	0	0.0
合 計	836	

2017 (H29) 年度利用目的別内訳

	件数	%
会議・講演	238	28.5
音楽（歌・演奏）	250	29.9
音楽（鑑賞）	0	0.0
舞踊	7	0.8
演劇	12	1.4
バレエ・ダンス	301	36.0
映写会	0	0.0
その他	28	3.3
合 計	836	

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別施設利用状況（％）

年度	会議室	教養室	ギャラリー
2015 (H27)	79.4	74.1	98.2
2016 (H28)	80.2	72.1	96.4
2017 (H29)	80.0	71.8	97.8

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	会議室		教養室	
	件数	%	件数	%
市役所・官公庁	773	17.4	760	15.7
企業・工場等	593	13.4	108	2.2
労働組合・労働団体	34	0.8	1	0.0
町内会・自治会	16	0.4	0	0.0
政治・宗教団体	4	0.1	2	0.0
学校関係・市教委・自館	27	0.6	2	0.0
社会教育関係団体	387	8.7	377	7.8
団体・サークル	2,571	58.0	3,595	74.1
体育施設関係興行団体	0	0.0	0	0.0
その他	28	0.6	4	0.1
合 計	4,433		4,849	

※多目的ホールは、客席の椅子を取り除き客席をフラットな状態で使用する事ができます。

(4) 高津市民館

[ホール]

年度別施設利用状況

年度	件数	%
2015 (H27)	729	72.5
2016 (H28)	780	77.8
2017 (H29)	743	73.9

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。(％は稼働率)

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	件数	%
市役所・官公庁	205	27.6
企業・工場等	136	18.3
労働組合・労働団体	0	0.0
町内会・自治会	0	0.0
政治・宗教団体	3	0.4
学校関係・市教委・自館	6	0.8
社会教育関係団体	43	5.8
団体・サークル	350	47.1
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	0	0.0
合 計	743	

2017 (H29) 年度利用目的別内訳

	件数	%
会議・講演	328	44.1
音楽（歌・演奏）	335	45.1
音楽（鑑賞）	2	0.3
舞踊	6	0.8
演劇	11	1.5
バレエ・ダンス	31	4.2
映写会	15	2.0
その他	15	2.0
合 計	743	

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別施設利用状況（％）

年度	会議室	教養室	ギャラリー
2015 (H27)	78.1	70.7	90.4
2016 (H28)	81.0	72.2	96.2
2017 (H29)	77.0	71.3	96.1

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	会議室		教養室	
	件数	%	件数	%
市役所・官公庁	914	18.2	706	13.0
企業・工場等	868	17.3	183	3.4
労働組合・労働団体	33	0.7	3	0.1
町内会・自治会	12	0.2	0	0.0
政治・宗教団体	20	0.4	2	0.0
学校関係・市教委・自館	97	1.9	6	0.1
社会教育関係団体	325	6.5	162	3.0
団体・サークル	2,744	54.6	4,352	80.2
体育施設関係興行団体	0	0.0	0	0.0
その他	17	0.3	10	0.2
合 計	5,030		5,424	

(5) 宮前市民館

[ホール]

年度別施設利用状況

年度	件数	%
2015 (H27)	810	80.8
2016 (H28)	781	75.0
2017 (H29)	765	78.7

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。(％は稼働率)

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	件数	%
市役所・官公庁	129	16.9
企業・工場等	116	15.2
労働組合・労働団体	0	0.0
町内会・自治会	0	0.0
政治・宗教団体	0	0.0
学校関係・市教委・自館	60	7.8
社会教育関係団体	48	6.3
団体・サークル	412	53.9
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	0	0.0
合 計	765	

2017 (H29) 年度利用目的別内訳

	件数	%
会議・講演	159	20.8
音楽（歌・演奏）	388	50.7
音楽（鑑賞）	0	0.0
舞踊	0	0.0
演劇	30	3.9
バレエ・ダンス	182	23.8
映写会	5	0.7
その他	1	0.1
合 計	765	

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別施設利用状況（％）

年度	会議室	教養室	ギャラリー
2015 (H27)	58.4	56.8	96.1
2016 (H28)	58.0	55.1	97.6
2017 (H29)	56.6	53.0	100.0

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	会議室		教養室	
	件数	%	件数	%
市役所・官公庁	769	27.6	735	23.4
企業・工場等	191	6.8	37	1.2
労働組合・労働団体	6	0.2	2	0.1
町内会・自治会	93	3.3	9	0.3
政治・宗教団体	31	1.1	5	0.2
学校関係・市教委・自館	31	1.1	11	0.3
社会教育関係団体	239	8.6	100	3.2
団体・サークル	1,426	51.1	2,245	71.4
体育施設関係興行団体	0	0.0	0	0.0
その他	5	0.2	2	0.1
合 計	2,791		3,146	

(6) 多摩市民館

[ホール]

年度別施設利用状況

年度	件数	%
2015 (H27)	786	79.4
2016 (H28)	812	83.5
2017 (H29)	821	83.4

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。(％は稼働率)

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	件数	%
市役所・官公庁	137	16.7
企業・工場等	90	11.0
労働組合・労働団体	0	0.0
町内会・自治会	0	0.0
政治・宗教団体	12	1.5
学校関係・市教委・自館	33	4.0
社会教育関係団体	52	6.3
団体・サークル	497	60.5
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	0	0.0
合 計	821	

2017 (H29) 年度利用目的別内訳

	件数	%
会議・講演	183	22.3
音楽（歌・演奏）	306	37.3
音楽（鑑賞）	0	0.0
舞踊	0	0.0
演劇	84	10.2
バレエ・ダンス	234	28.5
映写会	5	0.6
その他	9	1.1
合 計	821	

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別施設利用状況（％）

年度	会議室	教養室	ギャラリー
2015 (H27)	63.9	58.3	88.3
2016 (H28)	75.2	55.8	84.3
2017 (H29)	66.2	55.0	81.7

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	会議室		教養室	
	件数	%	件数	%
市役所・官公庁	801	18.9	520	12.8
企業・工場等	373	8.8	103	2.5
労働組合・労働団体	10	0.2	0	0.0
町内会・自治会	19	0.4	1	0.0
政治・宗教団体	50	1.2	4	0.1
学校関係・市教委・自館	36	0.9	18	0.4
社会教育関係団体	194	4.6	86	2.1
団体・サークル	2,737	64.7	3,324	81.9
体育施設関係興行団体	0	0.0	0	0.0
その他	8	0.2	1	0.0
合 計	4,228		4,057	

(7) 麻生市民館

[ホール]

年度別施設利用状況

年度	件数	%
2015 (H27)	747	80.3
2016 (H28)	774	81.4
2017 (H29)	447	79.0

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算した。(％は稼働率)

※H29に実施されたホール改修工事の期間中は稼働枠としてカウントしていません。

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	件数	%
市役所・官公庁	70	15.7
企業・工場等	53	11.9
労働組合・労働団体	0	0.0
町内会・自治会	0	0.0
政治・宗教団体	1	0.1
学校関係・市教委・自館	44	9.8
社会教育関係団体	32	7.2
団体・サークル	247	55.3
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	0	0.0
合 計	447	

2017 (H29) 年度利用目的別内訳

	件数	%
会議・講演	162	36.2
音楽（歌・演奏）	227	50.8
音楽（鑑賞）	0	0.0
舞踊	8	1.8
演劇	16	3.6
バレエ・ダンス	34	7.6
映写会	0	0.0
その他	0	0.0
合 計	447	

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別施設利用状況（％）

年度	会議室	教養室	ギャラリー
2015 (H27)	65.4	64.2	85.4
2016 (H28)	67.5	64.1	87.1
2017 (H29)	66.3	62.9	96.5

2017 (H29) 年度団体別利用状況

	会議室		教養室	
	件数	%	件数	%
市役所・官公庁	596	19.6	557	15.5
企業・工場等	237	7.8	28	0.8
労働組合・労働団体	1	0.0	0	0.0
町内会・自治会	1	0.0	0	0.0
政治・宗教団体	20	0.7	1	0.0
学校関係・市教委・自館	29	1.0	23	0.6
社会教育関係団体	260	8.5	198	5.5
団体・サークル	1,894	62.2	2,781	77.5
体育施設関係興行団体	0	0.0	0	0.0
その他	7	0.2	2	0.1
合 計	3,045		3,590	

(8) 大師分館（プラザ大師）

年度別施設利用状況（％）

年度	教養室
2015（H27）	51.8
2016（H28）	50.7
2017（H29）	49.7

2017（H29）年度団体別利用状況

	教養室	
	件数	％
市役所・官公庁	2	0.1
企業・工場等	31	1.2
労働組合・労働団体	31	1.2
町内会・自治会	41	1.6
政治・宗教団体	0	0.0
学校関係・市教委・自館	290	11.6
社会教育関係団体	0	0.0
団体・サークル	2,090	83.9
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	6	0.2
合 計	2,491	

(10) 日吉分館

年度別施設利用状況（％）

年度	教養室
2015（H27）	39.4
2016（H28）	41.4
2017（H29）	38.7

2017（H29）年度団体別利用状況

	教養室	
	件数	％
市役所・官公庁	1	0.1
企業・工場等	65	3.4
労働組合・労働団体	0	0.0
町内会・自治会	1	0.1
政治・宗教団体	3	0.2
学校関係・市教委・自館	0	0.0
社会教育関係団体	15	0.8
団体・サークル	1,567	81.1
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	279	14.4
合 計	1,931	

(9) 田島分館（プラザ田島）

年度別施設利用状況（％）

年度	教養室
2015（H27）	50.7
2016（H28）	52.7
2017（H29）	52.7

2017（H29）年度団体別利用状況

	教養室	
	件数	％
市役所・官公庁	315	12.1
企業・工場等	60	2.3
労働組合・労働団体	0	0.0
町内会・自治会	18	0.7
政治・宗教団体	0	0.0
学校関係・市教委・自館	0	0.0
社会教育関係団体	4	0.2
団体・サークル	2,208	84.8
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	0	0.0
合 計	2,605	

(11) 橘分館（プラザ橘）

年度別施設利用状況（％）

年度	教養室
2015（H27）	41.2
2016（H28）	41.2
2017（H29）	42.8

2017（H29）年度団体別利用状況

	教養室	
	件数	％
市役所・官公庁	482	22.2
企業・工場等	25	1.2
労働組合・労働団体	9	0.4
町内会・自治会	23	1.1
政治・宗教団体	3	0.1
学校関係・市教委・自館	0	0.0
社会教育関係団体	8	0.4
団体・サークル	1,571	72.4
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	49	2.3
合 計	2,170	

(12) 菅生分館

年度別施設利用状況（％）

年度	教養室
2015（H27）	52.3
2016（H28）	51.7
2017（H29）	52.2

2017（H29）年度団体別利用状況

	教養室	
	件数	％
市役所・官公庁	0	0.0
企業・工場等	10	0.5
労働組合・労働団体	23	1.1
町内会・自治会	11	0.5
政治・宗教団体	0	0.0
学校関係・市教委・自館	345	17.1
社会教育関係団体	13	0.6
団体・サークル	1,617	80.1
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	0	0.0
合 計	2,019	

(13) 岡上分館

年度別施設利用状況（％）

年度	教養室
2015（H27）	38.7
2016（H28）	44.4
2017（H29）	43.5

2017（H29）年度団体別利用状況

	教養室	
	件数	％
市役所・官公庁	0	0.0
企業・工場等	0	0.0
労働組合・労働団体	0	0.0
町内会・自治会	0	0.0
政治・宗教団体	0	0.0
学校関係・市教委・自館	98	5.8
社会教育関係団体	1	0.1
団体・サークル	1,583	94.1
体育施設関係興行団体	0	0.0
その他	0	0.0
合 計	1,682	

事業別参加延人数

	教文	大師	田島	幸	日吉	中原	高津	橘	宮前	菅生	多摩	麻生	岡上	推進課	合計
Ⅱ 社会参加・共生推進学習事業	3,022	0	0	1,222	0	2,459	697	0	1,379	0	1,872	1,170	0	337	12,158
1 識字学習活動	2,073			932		2,109	248		1,093		1,403	870			8,728
＜参考＞ボランティア交流事業														309	309
2 識字ボランティア研修	16			224		145	173		60		147	70			835
3 社会人学級	668														668
4 障がい者社会参加学習活動	265			66		205	276		226		322	230			1,590
5 障がい者ボランティア研修														28	28
Ⅲ 市民自治基礎学習事業	2,889	728	103	3,474	254	4,719	3,269	1,222	4,575	283	4,668	5,260	348	277	32,069
1 普遍的課題学習活動	159	0	0	203	0	311	337	0	277	52	347	273	0	0	1,959
(1) 平和・人権学習	103			64		196	212		144		204	257			1,180
(2) 男女平等推進学習	56			139		115	125		133	52	143	16			779
2 子育て・共育学習活動	709	433	103	462	254	675	710	256	1,046	231	560	419	348	0	6,206
(1) 家庭・地域教育学級	475	100	44	152	123	135	236	118	332	68	33	128	193		2,137
(2) 市民館保育活動	234	333	59	252	131	465	417	138	658	163	527	201	155		3,733
(3) 保育ボランティア研修				58		75	57		56			90			336
3 家庭教育推進事業	2,021	295	0	2,809	0	3,733	2,222	966	3,252	0	3,761	4,568	0	277	23,904
(2) PTA家庭教育学級講師派遣	2,021			2,197		3,391	1,718		3,068		3,099	3,759		244	19,497
(3) 子育て支援啓発事業		295		587		342	504	966	184		662	809			4,349
(4) 家庭教育支援講座				25											25
(5) ＜参考＞企業等との連携による家庭教育支援講座														33	33
Ⅳ 市民学習・市民活動活性化学習事業	1,375	1,565	1,275	755	5,151	1,077	2,392	669	1,472	1,312	1,444	1,605	666	0	20,758
1 市民自主学級・市民自主企画事業	679	696	1,185	301	1,632	371	244	540	989	1,269	687	619	586	0	9,798
(2) 市民自主学級	43	66	160	139	38	250	122	75	488	43	511	122	295		2,352
(3) 市民自主企画事業	636	630	1,025	162	1,594	121	122	465	501	1,226	176	497	291		7,446
2 市民エンパワーメント事業	696	869	90	419	3,519	574	2,148	129	483	43	393	500	59	0	9,922
(1) 市民エンパワーメント研修	106	55	90	69	39	80	54	74	42	43	20	69	48		789
(2) PTA活動研修	509			330		464	330		420		339	408			2,800
(3) 生涯学習交流集会	50	814		20	3,480	30	1,708	55	21		29	23	11		6,241
(4) 地域の寺子屋事業コーディネーター養成講座	31						56				5				92
3 表現・舞台活動支援事業											270	400			670
4 学習情報提供・学習相談事業				35		132					94	86	21		368
Ⅴ 市民・行政協働・ネットワーク学習事業	3,368	305	363	2,805	656	6,507	5,106	5,783	4,769	1,478	8,694	3,129	0	0	42,963
2 課題別連携事業	1,218	305	363	63	0	5,334	2,920	4,085	1,505	1,478	5,174	2,300	0	0	24,745
(1) 他機関等との連携事業	1,218	305	363	63		5,334	2,026	4,073	1,505	1,478	5,174	2,300			23,839
(2) 広場・交流事業							894	12							906
5 地域課題対応事業	2,150			2,742	656	1,173	2,186	1,698	3,264		3,520	829			18,218
Ⅵ 現代的課題対応学習事業	196	59	101	271	104	197	31	147	130	42	134	188	52	0	1,652
1 シニアの社会参加支援事業	196	59	101	271	104	197	31	147	130	42	134	188	52	0	1,652
(1) 入門コース	167	59	101	148	104	171	22	147	82	42	42	120	52		1,257
(2) 活動コース	29			123		26	9		48		92	68			395
Ⅶ 学習環境整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	745	745
3 職員研修														745	745
合 計	10,850	2,657	1,842	8,527	6,165	14,959	11,495	7,821	12,325	3,115	16,812	11,352	1,066	1,359	110,345

Ⅱ 社会参加・共生推進学習事業の概要

社会参加の機会が少ない市民を対象に、社会参加を促進するための支援学習を行った。外国人市民等（外国人市民や帰国した日本人市民）が日常生活に必要な日本語などを学ぶ識字学習活動、中学校課程（国語・数学）の基礎的知識を学ぶ社会人学級、障がいのある人の余暇活動と社会参加をめざす障がい者社会参加学習活動等の事業を各区の地域性を活かしながら実施した。



1 識字学習活動

識字学習活動は、外国人市民等が日本で安心して暮らせるように、ボランティアの支援により日常生活に必要な基礎的日本語を身につける場である。1985(昭和60)年から中原市民館で実施していた社会人学級の日本語科（夜間）を国際識字年である1990(平成2)年に識字学級として独立させ、さらに午前の学級を新たに開設した。その後、1992(平成4)年に麻生市民館、1993(平成5)年に教育文化会館、幸市民館で順次開設し、1996(平成8)年からは全市民館（分館を除く）で実施されるようになった。各館では識字・日本語ボランティアが学習のみならず日常生活を支援している姿が見られる。学習者は異文化理解への協力者として地域（学校）などで活躍し、識字・日本語学級の意義を地域で広めている。なお、識字・日本語ボランティア活動にあたる人々の活動の指針となるガイドライン『川崎市識字・日本語学習活動の指針』〔2003(平成15)年3月〕が市民参加により策定され、活動のよりどころとなっている。近年、外国人の増加に伴い、学習者も増加し、国籍も多様化している。

2 識字ボランティア研修

『川崎市識字・日本語学習活動の指針』『川崎市外国人教育基本方針—多文化共生の社会をめざして—』に基づき、識字（日本語）学級の学習者と支援者（ボランティア）の学び合う関係づくり、ボランティアの資質の向上、共に生きる地域社会の創造をめざして実施した。2017(平成29)年度も全市民館（分館を除く）で実施した。新しくボランティアになりたい人向けの入門研修とすでにボランティア活動を行っている人向けのブラッシュアップ研修を実施した。2004(平成16)年3月に川崎市識字学級研究開発委員会によりワークショップ（参加体験型学習）等の研修の試案が提案され、2007(平成19)年度から、南・中・北部の各地域単位での実践もなされてきた。ここ数年は、各館の計画により実施し、他館のボランティア等への呼びかけも行っている。

3 社会人学級

中学校を卒業しているが、様々な事情で十分な学習ができなかった人を対象に、日常生活に必要な中学校課程の基礎的な知識、教養を学ぶ機会を提供するため、中原市民館で1982(昭和57)年に開設した。2002(平成14)年度から会場を教育文化会館に移して開設し、2017(平成29)年度も国語、数学の学習を行った。

4 障がい者社会参加学習活動

障がい（主に知的障がい）のある青年を対象に、社会参加に必要な知識・技能の向上を図り、地域の中で交流を深めることをめざして、1966(昭和41)年に産業文化会館（現教育文化会館）で初めて開設した。1998(平成10)年には、全市民館（分館を除く）で実施されるようになったが、一部の館では、ボランティアスタッフの人数に対して参加希望者が多いため、実施方法を工夫している館もある。現状では、参加者自身が一人で通える場合に限定している館が多いが、精神に障がいがある人、重度や在宅の障がい者への学習提供のあり方や当事者の参画など課題は多い。

5 障がい者ボランティア研修

障がい者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を行い、障がい者が学習する権利の保障と充実、学習に関わるボランティアの人権意識の向上を目指して実施している。「障害者ボランティアリーダー研修」として1997（平成9）年度から開設し、2004（平成16）年度からは、「障がい者ボランティア研修」として、全市の障がい者社会参加学習活動のボランティアを対象に実施している。ここ数年、各館の実施状況を報告するなど、横のつながりを図っている。

Ⅱ 1 識字学習活動

教文

開設期間	4月19日（水）～3月14日（水） 19:00～20:30 合計37回		
ボランティア	日本語支援	40人	保育 5人
事業事例	・サマーパーティー（7/16）参加者 54人 ・浴衣を着る会（7/26）参加者 38人 ・防災講座（12/6）講師：川崎区役所危機管理担当 職員 参加者 34人 ・ウィンターパーティー（12/10）参加者 53人 ・書初め体験（2/21）参加者 35人		

幸 （昼間コース）

開設期間	6月7日（水）～3月14日（水） 10:00～11:30 合計31回		
ボランティア	日本語支援	19人	保育 11人（キャンディ）
事業事例	・冬の交流イベント（12/13）ごみからまなぼう（講師：川崎生活環境事業所 職員 ごみ分別釣りゲーム等）、茶話会 参加者46人 ・ひらがな練習（協力：社会教育関係ボランティアグループ にほんごワールド）		

幸 （夜間コース）

開設期間	4月20日（木）～3月15日（木） 19:00～20:30 合計33回		
ボランティア	日本語支援	15人	保育 なし
事業事例	・日帰りレクリエーション（5/13）参加者 15人 ・夏交流イベント（7/27）参加者 27人 ・冬のイベント（12/14）参加者 32人		

中原 （昼間コース）

開設期間	4月18日（火）～3月13日（火） 10:00～12:00 合計35回		
ボランティア	日本語支援	22人（ことばの木）	保育 16人（どんぐりの会）
事業事例	・茶話会（6/20）参加者35人 ・料理教室（10/17、24）参加者39人 ・お楽しみ会（12/12）参加者48人 ・文集作成（3月）		

中原 （夜間コース）

開設期間	4月11日（火）～3月13日（火） 18:30～20:30 合計37回		
ボランティア	日本語支援	20人（はらっぱ）	保育 なし
事業事例	・夏の交流会（7/11）スイカ割り、ゲーム、ダンス、軽食 参加者44人 ・K-cityかわさき出演及び随行（5/13、2/10） ・料理教室（12/12）参加者26人 ・書初め（1月）参加者25人 ・お楽しみ会（3月）参加者36人 ・文集作成（3月）		

高津 （昼間コース）

開設期間	4月19日（水）～3月14日（水） 10:00～11:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	17人（あいうえおの会）	保育 10人
事業事例	・夏の交流イベント（7/5）折り紙、盆踊り体験 参加者30人 ・忘年パーティー（12/6）各学習グループによる演奏など出し物 参加者33人 ・料理会（3/7）各国料理と日本料理を作り・学び・味わう 参加者39人 ・文集づくり 学習者・ボランティア・職員も参加		

高津（夜間コース）

開設期間	4月13日（水）～3月22日（水） 19:00～20:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	21人（三本木の会）	保育 3人
事業事例	・1学期末交流パーティー（7/13） 参加者47人 ・2学期末交流パーティー（12/7） 参加者30人 ・3学期末交流パーティー（3/8） 参加者49人 ・秋の課外イベント（10/15） 府中・郷土の森見学 参加者20人		

宮前（昼間コース）

開設期間	4月14日（金）～3月9日（金） 10:00～12:00 合計34回		
ボランティア	日本語支援	17人（宮前日本語ボランティアの会）	保育 10人（宮前保育ボランティア）
事業事例	・各学習日の終了後に全体会ミーティング ・浴衣体験・七夕体験（6/30） 参加者33人 ・2学期末交流会（12/8） 参加者42人 ・年度末交流会（3/9） 参加者32人		

宮前（夜間コース）

開設期間	4月19日（水）～3月7日（水） 19:00～20:30 合計34回		
ボランティア	日本語支援	17人（コスモスの会）	保育 なし
事業事例	・各学習日の終了後ミーティング ・歓迎パーティー（4/19） 参加者33人 ・浴衣体験・七夕体験（6/28） 参加者28人 ・2学期末交流会（12/6） 参加者25人 ・日本の正月遊び体験（1/10） 参加者9人 ・年度末交流会（2/28） 参加者19人		

多摩（昼間コース）

開設期間	4月12日（水）～3月14日（水） 10:00～12:00 合計36回		
ボランティア	日本語支援	12人（多摩にほんごの会）	保育 22人（多摩保育グループ）
事業事例	・盆踊り（7/12） 浴衣の着付け、盆踊り 参加者19人 ・忘年会（12/13） 忍者ショー、ポットラックパーティ、歌唱 参加者20人		

多摩（夜間コース）

開設期間	4月14日（金）～3月16日（金） 19:00～20:30 合計36回		
ボランティア	日本語支援	18人（たま語）	保育 なし
事業事例	・日本文化を学ぶ（5/19） 茶道、琴の体験、折り紙、日本舞踊鑑賞 参加者17人 ・盆踊り（7/21） 浴衣の着付け、盆踊り 参加者16人 ・料理教室（10/20） おにぎり、筑前煮、きのこ汁 参加者17人 ・忘年会（12/15） ポットラックパーティ、カラオケ 参加者14人		

麻生（昼間コース）

開設期間	5月11日（木）～3月15日（木） 10:00～11:30 合計33回		
ボランティア	日本語支援	19人（麻生日本語ボランティアの会）	保育 7人（ジャンケンボン）
事業事例	昼間コース ・にほんごクラスの仲間を知ろう（10/19） 参加者15人 ・楊琴と二人羽織（3/8） 参加者9人		

麻生（夜間コース）

開設期間	5月11日（木）～3月15日（木） 18:30～20:00 合計33回		
ボランティア	日本語支援	13人	保育 なし
事業事例	夜間コース ・手巻きずしパーティー（7/20） 参加者 23人 ・おでん・とりなべパーティー（12/14） 参加者 21人 ・パーティー（3/15） 参加者 7人		

学習者国別リスト

行	No.	出身国・地域	教文	幸		中原		高津		宮前		多摩		麻生		合計
			夜	午前	夜	午前	夜	午前	夜	午前	夜	午前	夜	午前	夜	
ア行	1	アイルランド	1													1
	2	アメリカ				2	3		2	1	3	3		7	4	25
	3	アルゼンチン	4													4
	4	イギリス	1				1		1			2	3	1	3	12
	5	イスラエル														0
	6	イタリア				1								1		2
	7	イラン								1						1
	8	インド	19	3	3		4	5	7	2	2	2	2	2		51
	9	インドネシア		1		1	2	1	16	10		1	2			34
	10	ウクライナ		1						1						2
	11	ウズベキスタン														0
	12	エクアドル	1			1										2
	13	オーストラリア	1		1		1		2	1		1	1		1	9
カ行	14	ガーナ														0
	15	カナダ	2							1	3		1	1		8
	16	韓国	6	6	2	13	4	7	2	4	3	6	3	8	1	65
	17	カンボジア			1		1									2
	18	ギニア														0
	19	キューバ														0
	20	ケニア														0
サ行	21	コロンビア								3	3	1				7
	22	ジャマイカ														0
	23	シンガポール				2	1									3
	24	スイス							1							1
	25	スペイン	3						1		1					5
	26	スリランカ						1	1			1	2	1		6
タ行	27	タイ	9	2	3	4	3	5	4	3	1	1		6		41
	28	台湾	7	1		21	9	6	4	2	1	3	2	3	2	61
	29	チュニジア					1									1
	30	中国	101	22	12	46	33	41	21	20	21	28	13	21	9	388
	31	チリ				1	1	1	1	1	1		1	1		8
	32	ドイツ	2				3				1					6
	33	トルコ	1										1			2
ナ行	34	日本	9	2			1			2	1			1	1	17
	35	ニュージーランド							1			1				2
	36	ネパール	8		3	1	7	1	1			5	6	1		33
ハ行	37	パキスタン				1	1		1		1				1	5
	38	バングラデシュ	1	2	1			2	2					1		9
	39	フィリピン	31	10	5	17	15	27	16	6		6	8	3	1	145
	40	フィンランド											3			3
	41	ブラジル	1					1	1		5	1		1		10
	42	フランス	1		1			2					1	1	2	8
	43	ベトナム	69	1	7	2	27	6	18	1	5	3	6	5	7	157
	44	ペルー	4	4				1	1					1		11
	45	ベルギー														0
	46	ボリビア				1		1			1					3
マ行	47	マレーシア		1			2	1	2	3		1	1			11
	48	ミャンマー (ビルマ)														0
	49	メキシコ				1	1				1					3
	50	モロッコ														0
	51	モンゴル			1											1
ラ行	52	ルーマニア														0
	53	ロシア	1					2	1	1		1				6
その他	54	カザフスタン			1											1
	55	キルギス										1	1			2
	56	コートジボワール										1				1
	57	ザンビア		1												1
	58	シリア				1				1						2
	59	セネガル									2					2
	60	ナイジェリア							1							1
	61	パナマ						1								1
	62	ハンガリー						2							1	3
	63	ブルキナファソ							1		1					2
	64	ベネズエラ		1												1
	65	ラオス						1								
	66	チベット	1													
	67	ポーランド	1													
	68	オランダ	1													
	69	香港	2													2
合 計			288	58	42	116	121	115	109	64	55	71	57	66	33	1190
参加延べ人数			2,073	586	346	1127	982	1261	1281	714	124	767	636	572	298	10767

Ⅱ 1＜参考＞ ボランティア交流事業

地域日本語ネットワークのつどい

日	時	平成29年11月25日(土) 13:30～16:30
会	場	多摩市民館 大会議室
内	容	識字・日本語学習活動のあり方について、ボランティアや職員等、関係者が情報交換を行い、学級での今後の改善に役立てる目的で行っている 地域日本語教育推進事業の一環として実施され、地域日本語連絡会（識字学習活動担当職員と、活動に関わるボランティアの連絡協議組織）が中心となって企画・運営にあたった テーマ（第22回）「学習者が地域にとけこむためには ～学習者とどう向き合うか～」 講師 萬浪 絵理（ちば多文化協働プロジェクトコーディネーター） 西山 陽子（横浜国立大学国際戦略推進機構 日本語講師） 第1部 事例紹介「地域社会と学習者をつなぐ活動」 千葉市国際交流協会の事例紹介 一文化庁委託事業 ちば多文化協働プロジェクト 1) 地域に出る 防犯パトロール カレー交流会 2) 地域の人々とともに地域のことを考える 『テーマでつながる日本語クラス』 実施時間 1 テーマにつき週1回3時間×3回（ステップ1, 2, 3） 実施テーマ 子育て、介護、自治会、環境、仕事、学校、防犯、防災、葬儀など 特徴 日本語学習者からの発信を重視。2回目は交流形式で地域の人も参加 日本語ボランティアは外国人参加者と一般の日本人参加者をつなぐ役割を果たした 第2部 ワールドカフェ「居場所」と「自立」について考える 1) グループワーク 2) グループのメンバーを入れ替え、情報共有 3) 学級ごとに分かれ、今後について話し合い
参	加	者 76名（内訳：識字ボランティア64名、市民館等職員12名）

地域日本語連絡会

回	月	日	曜	内容	会場
1	4	15	土	情報交換・報告事項 出席21人	教育文化会館 第1会議室
2	5	20	土	情報交換・報告事項 出席20人	麻生市民館 第3会議室
3	6	17	土	情報交換・報告事項、ネットワークのつどい実行委員会 出席20人	教育文化会館 第1会議室
4	7	15	土	情報交換・報告事項、ネットワークのつどい実行委員会 出席21人	高津市民館 第1会議室
5	8	19	土	情報交換・報告事項、ネットワークのつどい実行委員会 出席17人	多摩市民館 第1会議室
6	9	16	土	情報交換・報告事項、ネットワークのつどい実行委員会 出席17人	中原市民館 実習室
7	10	21	土	情報交換・報告事項、ネットワークのつどい実行委員会 出席20人	高津市民館 実習室
8	11	18	土	情報交換・報告事項、ネットワークのつどい実行委員会 出席23人	多摩市民館 第1会議室
9	12	16	土	情報交換・報告事項、ネットワークのつどい実行委員会 出席18人	教育文化会館 第1会議室
10	1	20	土	情報交換・報告事項 出席19人	多摩市民館 第4会議室
11	2	17	土	情報交換・報告事項 出席17人	高津市民館 第1会議室
12	3	17	土	情報交換・報告事項 出席20人	中原市民館 第2会議室

Ⅱ 2 識字ボランティア研修

教文 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：外国人市民と「ともに」学ぼう

主 題：地域で行われている日本語支援ボランティアとして活動するための入門研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	12	金	ボランティアとは何かを考える	オリエンテーション 「ボランティアとは何か」について学ぶ	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
2		19	金	識字の理念とボランティアの概要を知る	外国人市民と共に学ぶために、日本語識字ボランティアとはどのようなものを学ぶ	法政大学キャリアデザイン学部 非常勤講師（前教授） 山田 泉
3		25	木	外国人市民の立場から考える 1	外国人市民とともに、まち歩きを行い、生活上の困難を知る	社会福祉法人青丘社 理事 事務局次長 原 千代子 外国人市民
4	6	1	火	外国人市民の立場から考える 2	自らが異言語の体験を行い、必要な支援の在り方を考える	原 千代子 外国人市民
5		9	水	外国人市民の状況を知り、課題共有する	外国人市民の置かれている課題とこれからの生活支援の仕方について考える	原 千代子

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 18:30～20:30、10:00～12:00

●対 象 市内在住・在勤・在学で日本語による外国人市民との交流・相互学習や生活支援に関心のある方

●参加者数 12人（男3人、女9人）

●延べ人数 42人

教文 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）

タイトル：日本語ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：地域で行われている日本語支援ボランティアとしてのスキルアップをするための研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	28	水	学習者は多種多様でありそれぞれに合った学習方法を知り考える	生活の中での場面を取り上げその場面ごとに学習する方法と教材作成について学ぶ	法政大学キャリアデザイン学部 非常勤講師（前教授） 山田 泉

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 19:00～21:00

●対 象 市内在住・在勤・在学で日本語による外国人市民との交流・相互学習や生活支援に関心のある方

●参加者数 16人（男6人、女10人）

幸 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：日本語ボランティア入門講座

主 題：識字・日本語学級ボランティア活動の基礎を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	13	水	川崎市がめざす識字・日本語学習活動とは	外国人・日本人がともに学ぶ、市民館の日本語学習支援～その果たす役割や意義を学ぶ	高津市民館 館長 島田 秀雄
2		20	水	日本語を学習者にどのように提供するか	基礎的な文法の紹介と、会話の中でことばの意味や使い分けをとらえる①～③	T I J 東京日本語研究所 元日本語教師 袴田 陽子
3		27	水			
4	10	4	水			
5		11	水	グループ学習の実際	識字学習活動に参加する①	職員、幸日本語学級ボランティア
6		18	水	日本語を学習者にどのように提供するか	基礎的な文法の紹介と、会話の中でことばの意味や使い分けをとらえる④	袴田 陽子
7		25	水	グループ学習の実際	識字学習活動に参加する②	職員、幸日本語学級ボランティア
8	11	1	水	日本語を学習者にどのように提供するか	基礎的な文法の紹介と、会話の中でことばの意味や使い分けをとらえる⑤	袴田 陽子
9		8	水	グループ学習の実際	識字学習活動に参加する③	職員、幸日本語学級ボランティア
10		15	水	外国人市民との対話と、研修のまとめ	外国人市民制作のナレーション付きフォトビデオの上映と、制作者を囲みワークショップ	世研話 代表 須摩 修一 幸日本語学級ボランティア

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 28人（男5人、女23人）

●延べ人数 166人

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅠ）

主 題：学習者への満足度を高める学習方法

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	24	水	楽しいクラスづくりを考える	①学習者への対応の仕方の自分なりの路線を意識的に持つことを目標にする	T I J 東京日本語研究所 元日本語教師 袴田 陽子
2		31	水		②日常で日本語をどう使っているかを考え、形式を知識として持ちつつクラスでどう扱っていくか	

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 主に幸市民館で活動中の方

●参加者数 22人（男4人、女18人）

●延べ人数 31人

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅡ）

主 題：学習者の満足度を高める学習について学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	15	木	初級学習者に対する効果的な学習方法を学ぶ	ボランティアが経験した対応の難しいケースを取り上げつつ、効果的な学習を考える	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
2	10	19	木	日本語の難しい表現をわかりやすく伝える方法を学ぶ	多様な学習者が満足してもらえるような満足して、わかりやすい表現を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
3	2	15	木	グループ学習の円滑な進め方	グループ学習未経験のボランティアが円滑に学習を進められる方法を学ぶ	

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 19:00～20:30

●対 象 識字ボランティア及び関心のある方

●参加者数 13人（男6人、女7人）

●延べ人数 27人

中原 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：にほんごボランティア入門研修

主 題：識字ボランティアを担う人材を育成するための入門研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	23	火	川崎市の識字学級について知る	川崎市が目指す識字学習の目的や川崎市の識字学習の成り立ちについて理解する	川崎市国際交流協会 交流事業課長 中村 高明
2		30	火	日本語学習支援の方法を知る①	川崎市での識字学習グループ学習の進め方及び学習を進める中でのボランティアの役割を考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
3	6	6	火	日本語学習支援の方法を知る②		
4		13	火	日本語ボランティアとしての心構えについて	活動していくために必要な役割・心構え等について学ぶ	かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子
5		13	火	識字ボランティア活動を知る	中原市民館の日本語ボランティア活動を見学する	中原市民館識字学級ボランティア 職員
6		20	火			
7		27	火			
8		27	火	効果的な日本語学習の進め方を学ぶ	初めて日本語を学ぶ外国人市民の立場に立った識字学習活動の進め方や具体的な学習方法を学ぶ	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
9	7	4	火	研修の振り返りと今後に準備すべきことについて	研修を振り返り、地域におけるボランティア活動としての日本語学習支援のあり方や今後の活動に向けて準備すべきことについて考える	吉田 聖子

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 第1・2・3・8回 14:00～16:30 第4・9回 14:00～16:00
第5・6・7回 10:00～12:00及び18:30～20:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人（男0人、女20人）

●延べ人数 140人

高津 識字ボランティア研修（入門）

主 題：高津市民館にて日本語学習支援を担う人材を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	11	水	川崎市の識字理念について知る	オリエンテーション、川崎市の識字の指針を学ぶ	職員
2		18	水	識字ボランティア活動を知る	高津市民館の日本語教室を実際に見学する	高津市民館日本語教室ボランティア 職員
3		19	木			
4		25	水	識字ボランティアの役割について知る	ボランティアとして学習をしていく中で心がけていくことを学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
5	11	1	水	効率的な学習運営について学ぶ	外国人市民と会話する際に心がけることや学習者のニーズを汲み取るスキルを学ぶ	
6		8	水	効果的な学習について学ぶ	外国人市民に日本語を教えるために必要なスキルを学ぶ	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
7		15	水	識字ボランティア活動を知る	高津市民館の日本語教室を実際に見学する	高津市民館日本語教室ボランティア 職員
8		16	木			
9		22	水	実際に学級を運営する	よりよい学級運営にするために心がけることを考える	吉田 聖子
10		29	水	外国人市民を支援する事業を知る	高津市民館にて行われている「多文化共生推進事業」と「多文化子ども塾」の事例を知る	多文化共生推進事業実行委員 多文化子ども塾ボランティア
11	12	6	水	外国人市民について考える	外国人市民の実態を学び、ボランティアとしてどのようなことができるか考える	川崎市国際交流協会 課長 中村 高明

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 14:00～16:30

●対 象 関心があり、ボランティアとして活動を希望される方

●参加者数 13人（男6人、女7人）

●延べ人数 103人

高津 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅠ）

主 題：活動する上での疑問や不安を解消して自信を持って支援を行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	21	水	日ごろの活動で感じている日本語学習支援についての疑問や不安を共有し、解決する	外国人の在留資格、教育制度等の概要や相談窓口などを事例を交えながら学ぶ	行政書士 笠間 由美子
2	1	31	水		テキストの効果的な使用方法を学ぶとともに、効率的なグループ学習について考える	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 日本語ボランティアとして活動中の方

●参加者数 19人（男8人、女11人）

●延べ人数 36人

高津 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅡ）

主 題：識字ボランティアとしてスキルアップを図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	28	土	日本語教室の現状と課題	各グループの課題を共有し、解決に向けた話し合いを行う	三本木の会 日本語ボランティアスタッフ
2	12	17	日	DSTを活用し学習の進め方について学ぶ	自己紹介、DSTの上映とボランティア同士の話し合いによる意見交換	世研話
3	1	20	土	ボランティアとしてできる事を考える	ボランティア活動においてできることを具体的に考え話し合い、今後の活動に活かす	代表 須摩 修一

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 13:30～16:30

●対 象 ボランティアとして活動している方

●参加者数 19人（男6人、女13人）

●延べ人数 34人

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅠ）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：識字ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	7	金	識字ボランティアのスキルアップ	学習者に寄り添った学習計画の立て方を習得する	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2	9	1	金		1回目で実際に立てた学習計画について、ブラッシュアップする	

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 14:00～16:00、13:00～15:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人（男3人、女17人）

●延べ人数 32人

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅡ）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：識字ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	19	水	識字ボランティアのスキルアップ	グループ別に学習者と共に活動を行い、講師を交えて活動を振り返る	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2	3	14	水		日本語ボランティアとして出来ること、学習者の求める教材について	

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 18:00～20:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 17人（男5人、女12人）

●延べ人数 28人

多摩 識字ボランティア研修（入門）

主 題：識字学習の理念を理解し、日本語学習支援のボランティア育成を目指す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	10	水	川崎市の識字活動とボランティア活動について知る	オリエンテーション、識字学級見学、見学後のふりかえり	職員 多摩にほんごの会ボランティア 人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2		17	水		川崎市のめざす識字の理念について	高津市民館 館長 島田 秀雄
3		24	水		日本語ボランティアとしての心構えについて	かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子
4		31	水	識字ボランティアとして活動するためのスキルを学ぶ	多様な学習者に応じた効果的な学習・学級運営について①	国際言語文化アカデミア 講師 坂内 泰子
5	6	7	水		多様な学習者に応じた効果的な学習・学級運営について②	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
6		9	金	多摩市民館の識字活動を知る	中間のふりかえりと多摩市民館の識字クラスについて	職員 たま語ボランティア
7		14	水		多摩市民館の識字ボランティア活動について① (午前クラス見学)	職員 多摩にほんごの会ボランティア
8		16	金		多摩市民館の識字ボランティア活動について② (夜間クラス見学)	職員 たま語ボランティア
9		21	水		多摩市民館の識字ボランティア活動について③ (午前クラス見学)	職員 多摩にほんごの会ボランティア
10		28	水	ボランティア活動について考える	まとめとふりかえり ボランティアとして活動するにあたって	吉田 聖子

●開設場所 多摩市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00、14:00～16:00、18:30～20:30

●対 象 多摩市民館で識字ボランティア活動を希望している方

●参加者数 20人（男4人、女16人） ●延べ人数 147人

麻生 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅠ）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修（昼クラス）

主 題：識字ボランティアとしてのスキルアップを図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	20	木	効果的な教材の選び方と学習者の段階別の目標設定の方法	日常品を用いて日本語力を伸ばすスキル等を学び、学習者各自に効果的な目標設定を考える	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2	8	31	木	日本語学習支援の手法の視点を広げる	D S T 上映会参加	文化庁 認定NPO法人 教育活動総合サポートセンター
3	3	22	木	クラス運営の今年度の検証と次年度への工夫	4月の研修で作った今年度のクラス運営の検証と次年度へ向けての学習計画を考える	吉田 聖子

●開設場所 麻生市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00 14:00～16:00（2回目）

●対 象 川崎市で識字活動をしているボランティア

●参加者数 19人（男3人、女16人） ●延べ人数 50人

麻生 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅡ）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修（夜クラス）

主 題：識字ボランティアとしてのスキルアップを図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	20	木	ボランティアの主体的な学級運営力UP	新年度からの効果的なクラスの運営と学習者の学習意欲の引き出し方を学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2	8	31	木	日本語学習支援の手法の視点を広げる	D S T 上映会参加	文化庁 認定N P O 法人 教育活動総合サポートセンター
3	3	22	木	クラス運営の今年度の検証と次年度への工夫	4月の研修で作った今年度のクラス運営の検証と次年度へ向けての学習計画を考える	吉田 聖子

●開設場所 麻生市民館 ●時 間 帯 18:30～20:30 14:00～16:00（2回目）

●対 象 川崎市で識字活動をしているボランティア

●参加者数 13人（男6人、女7人） ●延べ人数 20人

Ⅱ 3 社会人学級

1 趣 旨

中学校は卒業しているが、いろいろな事情で十分に学習できなかった人が、中学校初級程度の学力を身につけるとともに、学習の楽しさを知り、自分で学んでいける力を培うことをねらいとする。

2 対 象

市内在住または在勤の15歳以上の方

3 開催期間・時間

5月10日（水）～3月2日（金）18:30～20:30

4 会 場 教育文化会館

5 指導方針

原則として、国語・数学を中心に、週2回の学習で、いずれも中学校程度の学習を行なうが、学習者の学力・要望に応じて弾力ある学習展開を行なう。

6. 科目・内容・回数・講師

科目	主な学習内容	回数	講師・助言者など
国語	言語、詩、短歌、俳句、漢詩、随想、物語、論語、読書、輪読、作文、和歌、漢字、文集作成	28	元教師 藤原 治子
数学	数のいろいろ、正の数・負の数、文字式、方程式、平面図形、空間図形、確率	28	元教師 清水 謙二

7 受講者数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
男	0	0	0	0	1	1	3	3	8
女	0	1	2	0	1	7	8	1	20
計	0	1	2	0	2	8	11	4	28

8 延べ人数 668人

Ⅱ 4 障がい者社会参加学習活動

教文 障がい者社会参加学習活動（教文青年教室）

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	14	日	オリエンテーション	自己紹介・グループ決め・6月のメニュー決め	ボランティア
2	6	11	日	仲間との交流Ⅰ	グループ別の料理実習	
3	7	9	日	仲間との交流Ⅱ	ふれあい縁日の開催	
4	9	17	日	仲間との交流Ⅲ	小田原鈴廣の里でかまぼこ作り体験(バスハイク)→台風の為に中止	
5	10	15	日	仲間との交流Ⅳ	スポーツ交流会(JFEスチール体育館使用)	堀江車輛電装株式会社 社員
6	11	11	土	地域との交流Ⅰ	花植えボランティア体験	はぐくみの里 スタッフ
7	12	10	日	仲間との交流Ⅴ	クリスマス交流会	ボランティア
8	1	14	日	地域との交流Ⅱ	教文サークルと連携スタンプラリー(書道・茶道・華道・食品サンプル作り)	書道講師 江角 慧子 教文サークル 表千家清江会
9	2	11	日	仲間との交流Ⅵ	いちご狩りと東京ドイツ村散策(バスハイク)	ボランティア
10	3	11	日	1年間の振り返り	閉講式	職員 ボランティア

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 10:00～13:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 24人(男16人、女8人)

●延べ人数 265人

幸 サンデーフレンドパーク

主 題：地域の仲間と共に学び、様々な活動を楽しむ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	14	日	障がいのある人たちがさまざまな活動を通して、社会参加に必要な基礎的な知識・技術の向上を図り、ボランティアなど地域の人たちと共に学べる機会を設け、地域社会における仲間づくりを図る	オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ
2	6	11	日		料理① カレースパゲティ・サラダ	
3	7	9	日		遠足① 三菱みなとみらい技術館 他	
4	9	10	日		「笑いヨガ」体験	日本笑いヨガ協会 笑いヨガリーダー 若林 裕子
5	10	9	日		スポーツを楽しむ(とどろきアリーナ) ※中原・宮前市民館との合同プログラム	ボランティアスタッフ とどろきアリーナ職員
6	11	12	日		遠足② 東京都夢の島熱帯植物園 他	ボランティアスタッフ
7	12	17	日		クリスマス会※中原市民館との合同プログラム	
8	1	14	日		料理② 巻き寿司・いなり寿司	
9	2	4	日		遠足③ 油壺マリンパーク 他	
10	3	11	日		1年間の振り返り	

●開設場所 幸市民館 他

●時 間 帯 主に9:30～16:30

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 9人(男9人、女0人)

●延べ人数 66人

中原 ヤングジャンプセミナー

主 題：学びを通じて仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	16	日	事業趣旨の理解と仲間作り	オリエンテーション・自己紹介 室内レクリエーション	ボランティアスタッフ
2	5	21	日	屋外での集団行動を通じての学び	遠足①はまぎんこども宇宙科学館	
3	6	18	日		バスハイク① 新江の島水族館	
4	7	23	日		午前：料理（ハンバーグリッチ） 午後：合宿の話合い	
5	9	16 17	土 日	集団生活を通じての学び	合宿（青少年の家） レクリエーション 他	
6	10	8	日	運動を通じての健康づくり	スポーツを楽しむ（とどろきアリーナ） ※幸・宮前市民館との合同プログラム	ボランティアスタッフ 等々力アリーナ職員
7	11	19	日	集団内のコミュニケーションを通じての学び	午前：日本伝承遊び 午後：クリスマス会の話合い	日本けん玉協会 柳川 光子 ボランティアスタッフ
8	12	17	日	共同作業を通じての学び	クリスマス会（料理、ゲーム、飾りつけ） ※幸市民館との合同プログラム	ボランティアスタッフ
9	1	21	日	集団行動を通じての学び	バスハイク② グリコピア・イースト	
10	2	18	日		遠足② サントリー武蔵野工場	
11	3	18	日		まとめ・振り返り	

- 開設場所 中原市民館 他
- 時 間 帯 9:30～15:00
- 対 象 知的障がいのある方
- 参加者数 27人（男15人、女12人）
- 延べ人数 205人

高津 ふれんど高津

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	28	日	参加者同士が知り合う	自己紹介 オリエンテーション	ボランティアスタッフ
2	6	25	日	近隣施設の見学を通じた学び	見学①生田緑地、青少年科学館見学	
3	7	23	日		見学②生田緑地、青少年科学館見学	
4	9	24	日	課外で集団行動を通じた学び	バスハイク①（伊勢原市でみかん狩り）	
6	11	26	日		バスハイク②（伊勢原市でみかん狩り）	
7	12	17	日	共同作業を通じた学び	クリスマス会（飾り付け、ビンゴ大会）	
8	1	28	日	料理を通じた学び	料理実習①	
9	2	25	日		料理実習②	
10	3	25	日	1年間の振り返り	一年間の振り返り 修了式	ダンスラボラトリースタッフ マンティス、AYAKA ボランティアスタッフ

- 開設場所 高津市民館 他
- 時 間 帯 主に10:00～14:00
- 対 象 主に区内在住の知的障がいのある方
- 参加者数 44人（男23人、女21人）
- 延べ人数 276人

宮前 みやまえウィンズ

主 題：ノーマライゼーションの理念に基づく地域社会の実現を目指す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	14	日	様々な体験を通して 余暇活動の充実を図るとともに、仲間やサポーターとのつながり合いを強める	ミーティング（自己紹介、リーダー選挙、グループ決め、年間計画について）、チームの旗・名札作り	ボランティアスタッフ
2	6	11	日		チーム対抗ゲーム大会	
3	7	9	日		バスハイク（葛西臨海公園）	
4	9	10	日		青少年の家でニアピンゲーム大会、音楽セッション	
5	10	9	月		とどろきアリーナでスポーツ大会（幸市民館、中原市民館のメンバーと交流）	ボランティアスタッフ とどろきアリーナ職員
6	11	12	日		工作（竹のランプシェード作り）、クリスマス会準備	ボランティアスタッフ 楽々タクミ13
7	12	10	日		クリスマス会	ボランティアスタッフ
8	1	14	日		バスハイク（サイボクハム）	
9	2	11	日		工作（凧作り）	
10	3	11	日		修了式	おやじバンド
課外活動	8	20	日		夏休み子どもあそびランドへボランティアとして参加	ボランティアスタッフ

●開設場所 宮前市民館 他 ●時 間 帯 10:00～15:00

●対 象 主に区内在住、在勤の知的障がいのある方

●参加者数 25人（男19人、女6人） ●延べ人数 226人

多摩 障がい者社会参加学習活動（青年教室）

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	13	土	障がいのある青年とボランティア間の仲間作り、地域との交流、仲間との体験を通し、活動範囲及び行動範囲を広げる	オリエンテーション、自己紹介 年間計画を立てる	職員 多摩市民館青年ボランティア
2	6	10	土		アート体験① 傘の内側に絵を描こう！	画家 與倉 豪
3	7	22	土		アート体験② オリジナルエプロンを作ろう！	
4	9	9	土		交流会～テーマは秋まつり！～	職員 多摩市民館青年ボランティア
5	10	21	土		バスハイク①～東京ドイツ村～	
6	11	18	土		バスハイク②～野毛山動物園とカップヌードルミュージアム～	
7	12	9	土		料理体験①～韓国料理を作ろう～	サークル「世界のひろば」 会員
8	1	20	土		新年会de交流会～ゲーム大会で交流しよう～	職員 多摩市民館青年ボランティア
9	2	17	土		料理体験②～タイ料理を作ろう～	サークル「世界のひろば」 会員
10	3	17	土		まとめの会～ふりかえりとゴスペルを聴こう～	職員 多摩市民館青年ボランティア ALL OF ONE GOSPEL CHOIR

●開設場所 多摩市民館、他 ●時 間 帯 10:00～15:00

●対 象 区内在住・在勤の障がいのある方 ●参加者数 35人（男24人、女11人）

●延べ人数 322人

麻生 麻生青年教室

主 題：地域の仲間と共に体験活動を通して余暇を楽しもう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	21	日	仲間とボランティアスタッフとの新しい発見・体験・出会いが得られる場となることをめざす 地域での体験活動や交流等の学習機会を通して、障がいのある人の社会参加促進を図る	開講式（生田緑地、民家園散策）	ボランティアスタッフ
2	6	18	日		カラオケ・料理	
3	7	16	日		バスハイク（ブルーベリー狩り）	
4	9	17	日		ボウリング 台風の為中止	
5	10	15	日		バーベキュー（黒川青少年野外活動センター）	
6	11	19	日		フロアボール	岡上フロアボールクラブ 「おかおか」メンバー ボランティアスタッフ
7	12	17	日		クリスマス会	ボランティアスタッフ
8	1	20	土		もちつき準備	
9		21	日		もちつき	
10	2	18	日		バスハイク（いちご狩り・川越を歩く）	
11	3	18	日		閉講式（ボウリング）	

●開設場所 麻生市民館 他 ●時 間 帯 主に10:00～15:00

●対 象 区内在住・在勤の知的障がいのある方

●参加者数 29人（男24人、女5人） ●延べ人数 230人

Ⅱ 5 障がい者ボランティア研修

生涯学習推進課

主 題：障がい者とのコミュニケーション～話し方、接し方を考える～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	27	土	障がい者との接し方を考えよう	障がい者とのコミュニケーションについてボランティアや職員と意見交換する	特定非営利活動法人 織風会 名古屋 洋一

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 市内各館の障がい者社会参加学習活動ボランティア

●参加者数 28人（男6人、女22人）

●延べ人数 28人

Ⅲ 市民自治基礎学習事業の概要

1 普遍的課題学習活動

平和・人権、環境や女性問題など、現代社会において市民生活を営む上で、年齢や性別にかかわらず、普遍的な課題を解決するため学習機会を提供し、市民意識の啓発や共生社会の形成に必要な能力を養うことを目的として開設した。

(1) 平和・人権学習

日本国憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和および人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として1985（昭和60）年度から開設。

当初は平和に関する学級と人権に関する学級を別々に開設していたが、平和と人権問題が不可分であることが意識化され、1992(平成4)年度から両者を統合し、平和・人権尊重学級として開設した。



(2) 男女平等推進学習

性別役割分業の払拭や女性の地位向上など、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、男女共同参画社会の実現及び共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として開設してきた。

1992(平成4)年度からそれまでの「婦人学級」から「女性学級」へと名称が変更され、2003(平成15)年度からは女性の課題から男女が共に学び合う学習へと転換を図り、男女共同参画社会の実現をめざす必要性から「男女平等推進学習」へと事業名を変更している。

2 子育て・共育学習活動

子育て期に必要な諸課題に関して、継続的な学習の課題に内容を編成して事業を実施した。学習課題としては、個々の家庭や親子関係が直面する事柄に内在する問題とともに、次の世代を生み育てるために親として避けては通れないと思われる問題や、最近では、親と子どもを取り巻く環境の著しい変化に伴う新たな課題の解決をめざす方向にある。ワークショップなど様々な参加型学習形態を取り入れ、親同士の学び合いと仲間づくりをめざしている。

(1) 家庭・地域教育学級

子どもを豊かに育む地域社会を創造するために、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、家庭教育の充実をめざす事業として、市民館等で学級を実施した。

(2) 市民館保育活動

幼い子をもつ親の学習機会を保障するため主催事業に同伴幼児の保育を併設し、地域で支え合う子育て環境の醸成をめざす事業として、全館で実施した。保育併設は1950(昭和30)年代から婦人学級や生活学校などにおいて学習者相互の輪番制によって始められた。以降、保育対象事業は市民要望に沿って拡大され、現在では家庭・地域教育学級、男女平等推進学習、識字学習活動、市民自主学級・市民自主企画事業などで実施されている。

(3) 保育ボランティア研修

市民館保育の担い手である保育ボランティアの養成及び資質向上を図る事業として実施された。

3 家庭教育推進事業

子どもを取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、子どもの理解、親子のコミュニケーションの取り方、大人としての地域のかかわり等について、地域と連携しながら身近な場の支援を目的とし、本事業を実施している。

(1) 各区家庭教育推進連絡会

推進協議会では、家庭・学校・地域の連携を前提に、PTA家庭教育学級、自主グループ家庭教育学級等の円滑な遂行を確保することを目的として、協議・情報交換等を行った。また、家庭教育支援のあり方について、家庭教育支援チームを結成し、協議を行った。

(2) PTA家庭教育学級講師派遣

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等についてPTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動を実施した。

(3) 子育て支援啓発事業

核家族化等により、家庭教育に関する情報を得にくくなっている子育て中の親子に向け情報交換や仲間づくりの機会提供等を目的として、子育て広場を実施するなど、各市民館において助言や会場確保等、様々な支援を行った。

(4) 家庭教育支援講座

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域における諸課題等について、原則として各区役所関係機関と連携しながら、気軽に参加しやすい学習機会を提供することにより、親として市民としての学びを支援した。

(5) ＜参考＞企業等との連携による家庭教育支援講座

働きながら子育てをしている保護者のほか、これまで各種事業を受講できなかった家庭の方々が学べる機会や場を増やした。

Ⅲ 1 (1) 平和・人権学習

教文 平和・人権学習 (1)

主 題：振り回されないで！食べ物のウソホント

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	28	木	「フードファディズム」とは何か	「フードファディズム」の概念を学ぶ	フリージャーナリスト 木村 滋子
2	10	5	木	健康食品は本当に必要なのか	健康に良いとされる「特定保健用食品」などについて考える	(一社)日本臨床栄養協会評議員 須田 良和
3		12	木	ダイエットの今と昔	ダイエットの歴史を学びながら、現在のダイエットについて考える	毎日新聞生活報道部 副部長 奥村 隆
4		19	木	輸入食品の安全性	食品の安全性について、輸入食品の検査などについて学ぶ	東京検疫所輸入食品相談室 室長 新谷 英樹
5	11	2	木	「食」で大切なこと	学習を振り返り、「食」にとって本当に大切なことについて考える	木村 滋子

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 21人 (男3人、女18人)

●延べ人数 77人

教文 平和・人権学習 (2)

タイトル：目で学ぶ人権

主 題：～マンガから学ぶ～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	13	土	東京都人権プラザで行われた企画展示について学ぶ	「読む人権 じんけんのほん いま読みたい人権マンガ50」展について	公益財団法人東京都人権啓発センター 専門員 坂井 新二
2		27	土	多様な人権について学ぶ	○マンガ事例その1 身分、SF／ファンタジー、異形について	公益財団法人東京都人権啓発センター 専門員 田村 鮎美
3	2	10	土		○マンガ事例その2 LGBTについて	坂井 新二
4		24	土		マンガにおける差別表現	田村 鮎美
5	3	10	土	まとめ	人権を考えるアクティビティ	坂井 新二

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 7人 (男2人、女5人)

●延べ人数 26人

幸 平和・人権学習（１）

タイトル：世界に目を向けて

主 題：武力紛争と平和を創る活動を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	17	金	平和とは何かを考える	平和のイメージを語り、現代の世界情勢と紛争について考える	平和館 専門調査員 暉峻 僚三
2		24	金	日本の平和構築活動を知る	日本が貢献したフィリピン・ミンダナオ和平―新自治政府設立に向けて―	独立行政法人国際協力機構 企画役 小森 剛 中川 亨之
3	12	1	金	民間の非営利組織の平和構築活動を知る	イラクの「今」とJVCの現地での活動	NPO法人日本国際ボランティアセンター 池田 未樹
4		8	金	川崎市平和館見学	身近にある施設から平和について考える	暉峻 僚三
5		15	金	平和のつくり方を考える	紛争の原因や平和の条件、和解と共生について学び平和について考察を深める	恵泉女学園大学 教授 高橋 清貴

●開設場所 幸市民館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 8人（男5人、女3人）

●延べ人数 31人

幸 平和・人権学習（２）

タイトル：人権って何？学んで見つめていこう、ともに生きる社会

主 題：人権について、憲法及び各分野の具体的事例を学習する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	13	土	「憲法」、「憲法の中の人権」について 1	憲法や憲法の中の人権について、中学校教科書に戻って基礎から学ぶ	市立白鳥中学校 教諭 大泉 雄彦
2		27	土	「憲法」、「憲法の中の人権」について 2	憲法や憲法の中の人権について、中学校教科書に戻って基礎から学ぶ	
3	2	10	土	障がいがあるってどういうこと？	障がいとは、障がい者の人権をどう守るか、を学ぶ	NPO法人わになろう会 代表 新井 靖子
4		24	土	「多文化共生」はできているのか	川崎市の人権施策について現状を知り、多文化共生について考える	神奈川大学法科大学院 教授 阿部 浩己
5	3	10	土	見えにくい子どもの貧困	子どもの貧困に係る事例を学び、社会は何をしていけばよいか考える	上智大学文学部新聞学科 教授 水島 宏明

※第3回は講師急病のため休講

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 19人（男8人、女11人）

●延べ人数 33人

●企画委員会 5回

●企画委員 6人

中原 平和・人権学習

タイトル：子どもの笑顔があふれる地域へVer. 平成29年度

主 題：子どもが抱える困難や実状を知り、支援方法を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	19	金	子どもの権利を知る	子どもの権利を学ぶ、子どもに何を思い感じているかを共有する	こども未来局青少年支援室 担当課長 雨宮 米美
2		26	金	虐待・DVを知る	虐待・DVを学び、それらが及ぼす子どもへの影響を知る	医療法人碧水会 長谷川病院 院長 吉永 陽子
3	2	2	金	いじめを考える	いじめの実態を知り、正しい認識を学ぶ	東京経済大学 教授 野村 武司
4		9	金	川崎市の乳児院を知る	しゃんぐりらベビーホームを見学、その役割と在籍する子どもの実状を知る	乳児院しゃんぐりらベビー ホーム 施設長 赤倉 智香子
5		16	金	LGBTを知る	LGBTとは何かを学ぶ	NPO法人共生社会をつくる セクシュアル・マイノリ ティ支援全国ネットワーク 代表理事 原 ミナ汰
6		26	月	女子少年院を知る	愛光女子学園を見学し、その役割と子どもと犯罪の実態を知る	愛光女子学園 学園長 木村 勉
7	3	2	金	居場所と食と学びの支援を知る	寺子屋と子ども食堂を兼ねた支援活動を知る	NPO法人川崎寺子屋食堂 代表理事 竹岸 章
8		9	金	特別支援学校を知る	川崎市聾学校を見学し、その役割と子どもの実状を知る	市立聾学校 校長 上杉 忠司
9		16	金	子どもの安全を考える	子どもが標的となる事件から安全教育と大人の関わり方を考える	NPO法人日本こどもの安全 教育総合研究所 理事長 宮田 美恵子
10		23	金	子どもの笑顔があふれる地域を考える	子どもの笑顔があふれる地域にするためにすべきこと・できることを考える	こども未来局青少年支援室 担当係長 宮島 登

●開設場所 中原市民館 他

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 31人（男6人、女25人）

●延べ人数 196人

高津 平和・人権学習（１）

タイトル：小学生のための「平和ってなんだろう」

主 題：現代的課題を踏まえた多様な平和・人権学習の機会を設ける

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	22	土	障がいのある人の気持ちになってみると	車椅子やアイマスクなどでバリアフリー体験をし、当事者から体験を聞く	おはなしの森 代表 大山 悦子 会員 伊藤 奈緒美 新井 健司 視覚障害者情報文化センター 職員 鳥居秀和
2		24	月	みんなで考える平和ってなんだろう	オリエンテーション 子どもの権利について学ぶ	こども未来局青少年支援室 職員
3		25	火	環境を守ることは人権を守ること？	普段の買い物から考える、環境を守ることの大切さを学ぶ	NPO法人アクト川崎 理事 徳野千鶴子
4		26	水	川崎空襲って知ってる？	川崎空襲を通じて戦争の実態を知り、一度破壊されたものを復興させることの大変さを学ぶ	川崎中原の空襲・戦災を記録する会 中島 邦雄 中野 幹夫 對馬 芳
5		27	木	こども食堂を見学しよう	こども食堂を見学し、地域の居場所づくりの大切さを学ぶ	メディカルケアセンチュリー ハウス溝の口 職員
6		28	金	相手の立場に立って考える	人権や平和を築いていくために必要な事を意見交換する	ワークショップデザイナー 中村 高明

●開設場所 高津市民館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 95人（男45人、女50人）

●延べ人数 130人

高津 平和・人権学習（２）

タイトル：20代のための平和人権ワークショップ

主 題：社会の根幹である平和と人権を身近な課題としてとらえ直す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	27	金	平和と人権について改めて考えあおう	身近な人権や平和を見つめなおし、社会に必要な視点や学びについて考える	日本女子大学 教授 田中 雅文

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 18:00～20:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 11人（男6人、女5人）

高津 平和・人権学習（3）

タイトル：幸せって何だろう？～20代からの提案～

主 題：平和と人権、多様性が尊重される社会への参加を考えあう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	10	土	個性ってなんだろう？	ありのままの自分に自信を持って、生きていくための考え方やヒントを学ぶ	NPO法人アサーティブジャパン 認定講師 寺地 典子
2		17	土	尊重するってなんだろう？	お互いを認め合い尊重することの大切さとコミュニケーションの方法を学ぶ	GOODリレーションズ研究所 代表 松本 純
3	3	3	土	多文化共生ってなんだろう？	外国人市民が暮らしやすいまち、相互理解と支え合いについて考える	コラムニスト サンドラ・ヘフェリン
4		10	土	多様性ってなんだろう？	地域に暮らす様々な人々に必要な支合いを避難所運営ゲームを通じて考える	日本ミクニヤ株式会社 防災士 上園 智美 講師補助 松原 龍
5		17	土	子どもの笑顔があふれる未来を考えよう	子どもたちが笑顔でいられる社会や、子どもの居場所づくりについて考える	NPO法人 フリースペースたまりば 理事長 西野 博之

●開設場所 高津市民館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある20人

●参加者数 25人（男2人、女23人）

●延べ人数 71人

宮前 平和・人権学習（1）

タイトル：紛争のない明日へ～今、世界で何が起きているか知っていますか？～

主 題：紛争問題やその背景、原因について学習し、平和について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	1	水	世界の紛争について①	世界各地の紛争、その背景を学習し、平和について考える	毎日新聞社外信部 副部長 和田 浩明
2		8	水	世界の紛争について②	前回に引き続き、世界各地の紛争、その背景を学習し、平和について考える	
3		15	水	映像を通して知る紛争	ジャーナリストの方の撮影した映像を通して紛争についての理解を深める	ジャーナリスト・映画監督 綿井 健陽
4		23	水	平和館見学	平和館の常設展示及び企画展の見学	平和館 専門調査員 暉峻 僚三
5		29	水	紛争解決論～まとめ～	争いの起きる原因について考察し、解決策をワークを通して学ぶ	東洋英和女学院大学 准教授 名嘉 憲夫

●開設場所 宮前市民館 他

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 17人（男10人、女7人）

●延べ人数 49人

宮前 平和・人権学習（２）

タイトル：これはイジメではありません？！ー子ども達の友人関係を考える

主 題：子ども達の友人同士の関わり方を知り、大人としての寄り添い方を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	23	火	生きづらさの根源を探る～内閉化する人間関係と承認不安～	数人程度の小集団の中で衝突を避けるように振る舞う、現代の子どもたちの現状を学ぶ	筑波大学 教授 土井 隆義
2		30	火	恋人同士に見る人間関係	デートDVの問題点とその原因を知る	世田谷区立男女共同参画センターらぷらす 阪口 さゆみ
3	2	6	火	多様な子ども達が集まる場での友人関係	多様な経験をした「帰国子女」達が築いていく人間関係を知る	J O E S 教育相談員 元 I C U 高校 教頭 中山 順一
4		13	火	子ども達はなぜ学校に行きづらいのか	子ども達が学校で感じる居心地の悪さを臨床的な検証から学ぶ	法政大学 准教授 遠藤 野ゆり
5		20	火	子ども達に寄り添っていくために	子ども達の生きづらさの体験を、子どもたちに接している専門家から聞く	自由学園 スクールソーシャルワーカー 入海 英里子
6		27	火	自分たちには何が出るか	講座を振り返り、自分たちに出来ることを考える	職員

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 27人（男1人、女26人）

●延べ人数 95人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 5人（男2人、女3人）

●保 育 者 宮前市民館登録保育ボランティア

多摩 平和・人権学習

タイトル：「多様性社会」って何だろう？

主 題：子どもも大人も心豊かな世界に

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	11	土	外国人が暮らす日本の平等と課題を探る	多文化共生のあり方や大切なことを考える・ヘイトスピーチについて知る	神奈川新聞記者 石橋 学
2		25	土	桜本の歴史と今を学ぶ	桜本の人・文化を支えている方々と交流し歴史を探りながら巡る	青丘社 三浦 知人
3	12	9	土	メディアの多様化と報道の役割を考える	身近なSNSなど多様化するメディアを学びジャーナリズムを考える	早稲田大学 教授 金 敬黙
4		23	土	セクシャルマイノリティ等を知る	男女の性（表に出せなかった多様な性）の歴史と現在の状況を聞く	NPOレインボーアクション 金田 智之
5	1	13	土	子どもの孤立と背景を学ぶ	現状を聞き、多様な居場所を考え、大人や地域が出来ることを話し合う	ルポライター・作家 杉山 春
6		27	土	子どもの貧困と教育の連鎖を知る	子どもの貧困問題を知り子どもの教育の権利を守るための活動実践を聞く	彩の国子ども・若者支援ネットワーク 代表 白鳥 勲
7	2	10	土	ハンセン病問題を正しく知る	【公開講座】ハンセン病問題を題材とした映像上映と元ハンセン病患者講話	全国退所者原告団連絡会 副会長 石山 春平
8		24	土	家族のあり方と多様性を知る	家族の多様化が進む中、家庭教育支援法が求める理想的な家族を学ぶ	元聖心女子大学 教授 鶴田 敦子

●開設場所 多摩市民館 他

●時 間 帯 13:30～15:30、第2、7回のみ13:00～17:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 30人（男10人、女20人）

●延べ人数 204人

●企画委員会 7回

●企画委員 10人

麻生 平和・人権学習

タイトル：平和ってなんだろう・・・を今、考える

主 題：日本国憲法について一緒に学びませんか

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	28	火	受講者が知り合い、 学習の意欲を高める	オリエンテーション・自己紹介、広島被爆体験者に聞く	川崎市折鶴の会 代表 森政 忠雄
2	12	4	月	憲法に関する興味関心を持つ	ドキュメンタリー映画「不思議なクニの憲法」鑑賞と監督の講話	映画監督 松井 久子
3		13	水	憲法の前文を読み解く	憲法前文を読む	弁護士 武井 由起子
4	1	9	火	憲法全体を読み、その内容を学ぶ	憲法全体を読む	
5		16	火	人間らしく生きる（1）	子どもの権利条例について学ぶ	こども未来局青少年支援室 担当係長 宮島 登
6		23	火	平和とは何かについて改めて考える	川崎市平和館見学	平和館 専門調査員 暉峻 僚三
7		30	火	法の下での平等とはなにかを考える	女性の権利について	立教大学 教授 萩原 なつ子
8	2	6	火	人間らしく生きる（2）	生活の中の憲法について考える	弁護士 小林 克信
9		13	火	女性の貧困について考える	女性の貧困について	和光大学 教授 竹信 三恵子
10		21	水	学んできたことをまとめる	学習のまとめ・振り返り	職員 企画委員

●開設場所 麻生市民館 他

●対 象 関心のある方

●延べ人数 257人

●企画委員 3人

●時 間 帯 10：00～12：00（原則として）

●参加者数 36人（男8人、女28人）

●企画委員会 5回

Ⅲ 1 (2) 男女平等推進学習

教文 男女平等推進学習 (1)

主 題：アラフィフのためのお役立ち講座 Part2

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	31	水	身体を支える骨について考える	20代をピークに減少していく「カルシウム」について改めて考える	(株)明治コミュニケーション本部 ダイレクトコミュニケーションG 参与 飯泉 千寿子
2	2	10	土	乳ガンについて考える	男性もかかる「乳がん」について、その症状や対策について学ぶ	井田病院乳腺外科 医院長 嶋田 恭輔
3		14	水	髪との上手な付き合い方について考える	加齢とともに衰えは避けられない「髪」について学ぶ	株式会社アートネイチャー
4		28	水	老眼について考える	老眼についての今どきの現状や課題について学ぶ	眼精疲労ケアアイクリーク 代表 加藤 真理
5	3	29	水	便活について考える	身体の中からの健康として、「便秘」について学ぶ	(一社)日本美腸協会 代表理事 小野 咲

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 原則50歳以上の関心のある方

●参加者数 9人(男1人、女8人) ●延べ人数 31人

教文 男女平等推進学習 (2)

主 題：やまとなでしこ今昔

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	9	金	女性らしさって？	“女性らしさ”について今一度考える	武蔵大学 名誉教授 国広 陽子
2		16	金	ディズニー世界で考えるヒロインの変化	現在までのアニメのヒロイン像の変化と女性像の変遷について考える	
3		23	金	古今東西 化粧の歴史	化粧の歴史と女性史について知る	ポーラ文化研究所 シニア研究員 村田 孝子
4	3	2	金	料理は女の義務ですか？	夕飯の献立の変化から、家庭での女性の役割の変化について読み解く	作家・生活史研究家 阿古 真理
5		9	金	少女マンガで描かれる女性像と現実	少女マンガで描かれてきた女性と現実の女性を対比し、自身を見つめ直す	専修大学 特別研究員 押山 美知子

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 9人(男0人、女9人)

●延べ人数 25人

幸 男女平等推進学習（１）

タイトル：女性のための防災講座

主 題：女性の視点から災害への対応を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	16	木	女性の視点からの防災	災害を乗り越える力と知恵をつけるための方法を学ぶ	男女共同参画センター 事務局長 脇本 靖子
2		30	木	暴力防止対策と護身法を学ぶ	心と身体の力に気づく女性のための護身術	リアライズYOKOHAMA 代表 橋本 明子
3	12	7	木	防災体験を通し身の守り方を学ぶ	横浜市民防災センター見学	横浜市民防災センタースタッフ
4		14	木	災害とジェンダー	シナリオ「女性の視点で見た被災地の現実」体験	NPO法人かながわ女性会議 理事長 吉田 洋子
5		21	木	災害の疑似体験し対応策を考える	皆でつくる避難所運営・まとめ	吉田 洋子

- 開設場所 幸市民館 他
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 関心のある女性
- 参加者数 14人（男0人、女14人）
- 延べ人数 30人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者 2人（男8人、女1人）
- 保 育 者 幸保育学習会

幸 男女平等推進学習（２）

タイトル：ちいさいお子さんを持つお母さんのための講座

主 題：子育て世代の女性の抱える課題を男女共同参画の視点から考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	18	木	男女の思考の違いを学ぶ	男女のコミュニケーションの違いを考える	(株)プライム・ヒル 人材育成部長 よしおか ゆうみ
2		25	木	怒りの感情を考える	怒りの感情を振り返り様々な人間関係をより良い方向に変えるための方法を学ぶ	(社)日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントファシリテーター 小林 智美
3	2	1	木	子育て世代の時短整理整頓術	家族全員で出来る、子育て世代のための効果的な整理整頓術を学ぶ	(株)Re-Style 整理収納アドバイザー 丸島 綾奈
4		8	木	ジェンダーの視点から見る絵本	子どもに読む絵本の発する情報をジェンダーの視点から主体的に読み解く	男女共同参画センター 館長 新村 富喜子
5		15	木	まとめ	講座を振り返り、学習内容を共有しこれからについて考える	子育てアドバイザー 三星 とく子

- 開設場所 幸市民館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 2歳から小学生までの子どもの女性保護者
- 参加者数 25人（男0人、女25人）
- 延べ人数 109人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者 15人（男5人、女10人）
- 保 育 者 幸保育学習会

中原 男女平等推進学習（１）

タイトル：50代からの生き方講座～アラフィフ世代のスターティングノート～

主 題：男女共々、50代を迎える中、これからの生き方を考えていく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	21	土	リタイアメントライフをデザインするコツ	50代からの生き方やライフプランを整理する方法について理解を深める	特定社会保険労務士法人Y WOO 代表 特定社会保険労務士 渡辺 葉子
2	11	11	土	SNSを活用しよう	SNSコミュニケーションツールとして活用していくことを考える	NPO法人 情報セキュリティフォーラム 事務局 廣瀬 由美
3		18	土	そうだったのか男女の本音	男性も女性も地域で楽しく生きていくためにはどうしたらよいかを話し合う	参画はぐくみ工房 主宰 竹迫 和代
4		25	土	地域デビューのすすめ	「自分に合った生きがい探し」をテーマに地域活動に参画することを考える	(有)コミュニティサポート ネット 斉藤 千恵

●開設場所 中原市民館 ●時 間 帯 14:00～16:30

●対 象 40代、50代の方及び関心のある方

●参加者数 27人（男9人、女18人） ●延べ人数 74人

中原 男女平等推進学習（２）

タイトル：未婚の男女で考える現代の結婚事情とワークライフバランス

主 題：自分の理想とする「未来」を探してみませんか？

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	13	土	現代の結婚事情を知る	男女それぞれにおいて結婚観が変化していることを理解する	リクルートブライダル総研 落合 歩
2		20	土	理想のワークライフバランスを考える	共同作業を通して交流し、結婚観やワークライフバランスを見つめなおす	なかはら食のみまもり会 栄養士
3	2	10	土	結婚をイメージし、準備する	未婚者の結婚に対する考え方や特性、ライフスタイルを見つめなおす	りんごの花結婚相談所 代表 永井 京子
4		24	土	振り返り・今後について話し合い	男女の生き方について受講者で話し合い、課題を共有して考えをまとめる	落合 歩

●開設場所 中原市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 未婚の男女・関心のある方

●参加者数 18人（男3人、女15人） ●延べ人数 41人

高津 男女平等推進学習

タイトル：どうする？男の介護 ～大介護時代がやってくる～

主 題：男女ともに身近な課題である介護を日常生活から備えよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	20	土	介護医療の基礎知識について学ぶ	介護が始まるきっかけや介護医療の基礎知識、事例を学ぶ	溝口地域包括支援センター 職員
2	6	3	土	介護制度や介護離職の現状等を学ぶ	介護離職の現状や仕事と介護の問題の対処方法や介護の基礎知識を学ぶ	
3		17	土	生涯の生活費把握方法や介護資金プラン	今後のライフイベントでの不安に対処できるよう生活設計を考える	神奈川県金融広報委員会 金融広報アドバイザー 金子 浩
4	7	1	土	便利な用具等を使った介護方法を知る	便利な介護用品の体験と簡単な介護用品の作成実習	介護用品ショップあつぷる 介護福祉士 尾石 恵美子 宇野 高史
5		15	土	健康維持のための栄養管理法や料理法	栄養バランスの良いメニューや簡単にレパートリーがふやせる料理法を学ぶ	栄養士 米井 智子 講師補助 徳永 綾乃 鈴木 麻水
6		29	土	在宅での介護に備えて環境を整える方法	快適な在宅介護のための収納の工夫術やモノの整理のポイントを学ぶ	消費者行政センター 前田 功
7	8	5	土	健康管理と身体セルフメンテナンス術	健康を保持するための、セルフメンテナンス術を学ぶ	理学療法士 佐藤 正務 伊藤 朋美 小川 達矢
8		26	土	一人で抱え込まない介護をめざす	地域の男性介護者の体験を聞き、仲間づくりについて話し合い交流する	溝口単身介護者の会 山口 欣一

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 主に14:00～16:30

●対 象 関心のある男性

●参加者数 20人（男20人、女0人）

●延べ人数 125人

宮前 男女平等推進学習

タイトル：「大変なのは私だけ？これからの私の人生どう生きる？」

主 題：「人生の危機」を学び、自らの生き方を考える機会とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	11	木	オリエンテーション	全体の流れの説明、自己紹介等	職員、企画委員
2		18	木	「人生の危機」とは何か	「人生の危機」について、様々な相談を受けた人から学ぶ	「女性の幸せサポートネット」 代表 岡崎 チズル
3		25	木	親の介護にどう向き合うか	親の介護の経験者から実体験を聴く	宮前区認知症家族会「宮前すみれの会」 代表 鈴木 雅子
4	2	1	木	男性の生き方に目を向ける	男性の悩みや生き方を知る	白百合女子大学 非常勤講師 大野 祥子
5		8	木	大切な人との別れをどう乗り越えるか	グリーフケアを知る	(一社)日本グリーフケア協会 グリーフケアアドバイザー特級 久保 由佳
6		15	木	他者との関わりが生むもの	自助グループを知ろう	Tea Time 緒方 雅子 ゆるりの会 増井 幸子 サークルららら 斎藤 有子
7		22	木	仲間づくりをするには	相談し合える関係づくりについて考える	コミュニティデザイナー 矢郷 恵子
8	3	1	木	ワーク・ライフ・バランスとは	ワーク・ライフ・バランスを正しく理解する	i-project 代表 大西 素子
9		8	木	自尊感情（自己尊重感）の育て方	本当の自尊感情を学び、もっと自分を愛し受け入れる方法を知る	自己尊重トレーナー、ノンフィクションライター 北村 年子
10		15	木	これからの人生をどう生きるか	これまでの回を振り返り、私はこれからどう生きるかを考える	職員、企画委員

●開設場所 宮前市民館

●対 象 関心のある方

●延べ人数 133人

●企画委員 7人

●時 間 帯 10:00～12:00

●参加者数 22人（男2人、女20人）

●企画委員会 3回

菅生 男女平等推進学習

タイトル：思いを伝えるコミュニケーション講座

主 題：パートナーと相互に理解するためのコミュニケーション術を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	30	火	自分の夫婦関係の現状を把握する	ワークショップを通し、夫婦関係において、考える理想と現状のずれを認識する	米国CTI認定プロフェッショナル コーアクティブ・コーチ 堀 博臣
2	2	6	火	男女の考え方の違いを理解する	男女の考え方の違いを学ぶ	日本結婚カウンセリング協会 理事長 遠藤 壽彦
3		13	火	相手を深く理解するための方法を学ぶ	男女間の円滑なコミュニケーションのコツを学ぶ	NLPマムトレーナー 森川 美代子
4		27	火	関係悪化するコミュニケーションを知る	関係が悪化するコミュニケーションがあることを理解し、対処方法を学ぶ	堀 博臣
5	3	6	火	「こんな夫婦になりたい」を見つける	今後の夫婦のあり方、自分たちなりのコミュニケーションの取り方を考える	

●開設場所 菅生分館

●対 象 関心のある方

●延べ人数 52人

●保育参加者 12人（男5人、女7人）

●時 間 帯 10:00～12:00

●参加者数 12人（男1人、女11人）

●保育内容 自由遊び

●保 育 者 つくしんぼ

多摩 男女平等推進学習

主 題：きっと見つかる！自分らしい仕事復帰後のライフスタイル

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	11	木	先輩パパの体験談を聞く	オリエンテーション、自己紹介 家庭と仕事のバランスについて考える	企画委員、職員
2		18	木	男女が働きやすい社会について学ぶ	国の法律から男女の働き方について知り、市の取り組みや現状について学ぶ	市民文化局人権・男女共同参画室 担当係長 小沢 由香子 すくらむ21 館長 新村 富喜子
3		25	木	仕事のキャリアアップについて考える	家事をしながら仕事のキャリアアップをするための知識や方法について学ぶ	NPO法人日本キャリア・カウンセリング研究会 家族事業部担当理事 宮川 美恵子
4	2	1	木	日本と外国の男女の働き方の違いを知る	日本と海外の先進国やアジア、北欧諸国の男女の働き方の違いについて学ぶ	読売新聞東京本社 記者 志磨 力
5		8	木	区内の子どもが利用できる施設を知る	子どもが利用できる施設見学をして、自分なりの活用方法について考える	KFJ多摩すかいきつず 館長 北島 緒月 多摩区役所地域みまもり支援センター 職員
6		15	木	働きながらできる簡単料理について学ぶ	簡単に栄養のある料理を作り、無駄なく素早くするための工夫について学ぶ	料理研究家 加茂 ゆかり
7		22	木	自分に似合う色選びについて学ぶ	パーソナルカラーから自分に似合う色について学ぶ	(社)日本カラーコーディネーター協会 認定講師 尾本 めぐみ
8	3	1	木	片付けの仕組づくりを学ぶ	家の掃除や片づけに対する考え方と短時間で効率よく行う方法を学ぶ	整理収納アドバイザー 太田 絵美
9		8	木	仕事と育児の両立と家庭について考える	家庭と仕事の両立への心構えについて必要な知識と気持ちを学ぶ	育休後コンサルタント® 山口 理栄

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00 (実習10:00～14:00)

●対 象 育休・産休中の方

●参加者数 20人 (男 0人、女 20人)

●延べ人数 143人

●企画委員会 6回

●企画委員 1人

麻生 男女平等推進学習

タイトル：力を抜いて、シェアしよう～妊娠期のパパとママへ～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	12	火	ストレスをためない暮らし方	自分のストレスの元を探り、付き合い方を学ぶ	笑顔セミナー事務局認定講師 川原 久美子
2		19	火	上手に思いを伝える	普段の夫婦間の会話等を振り返り、より良い伝え方ができないか考える	スタジオDoumo+ 代表 金田 和香子
3	1	8	月・祝	夫がひとりで簡単にできる料理	簡単な料理の作り方を講師の実演を見て学び、自分のできることや役割を考える	パパ料理研究家 株式会社ビストロパパ代表 取締役 滝村 雅晴
4		14	日	ふたりの時間をどう確保していくか	子どもが生まれた後の夫婦だけの時間の作り方を考える	イキメン研究所 織田 弦
5		24	水	振り返り・まとめ	講座で学んだことを元に、将来の自分や家族を考える	男女共同参画センター 事務局長 脇本 靖子

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 夫婦のコミュニケーションに興味のある方

●参加者数 6人 (男2人、女4人)

●延べ人数 16人

Ⅲ 2 (1) 家庭・地域教育学級

教文 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：はじめてママの子育て

主 題：始めて子育てする母親同士の地域でのネットワークづくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	27	火	参加者同士が知り合う	自己紹介、手遊び、読み聞かせ	川崎区役所地域みまもり支援センター 保育士
2	7	4	火	離乳食について学ぶ	離乳食メニューについて	川崎区役所地域みまもり支援センター 栄養士
3		11	火	育児ストレスについて学ぶ	育児ストレスについて	あいせん児童家庭支援センター 臨床心理士、保育士2名
4		20	木	応急処置について学ぶ	乳幼児の応急処置法について	看護師 井原 貴重
5		25	火	親子のふれあい振り返り	親子のスキンシップの取り方について	チャイルドボディーセラピスト 金城 奈々

- 開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 4ヶ月～10ヶ月の子どもと母親
- 参加者数 12人 ●延べ人数 54人
- 保育内容 見守り保育 ●保育参加者数 12人（男4人、女8人）
- 保 育 者 ポピンズ

教文 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：イヤイヤ期の2才児の子育てⅡ

主 題：子どもと親の関わりと仲間づくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	12	火	参加者同士が知り合う	オリエンテーション 自己紹介	元社会教育指導員 山田 悦子
2		26	火	子どもの歯について	子どもの歯の健康について学ぶ	デンタルクリニックK 歯科衛生士
3	10	3	火	スキンシップの仕方を学ぶ	親子スキンシップ遊び	川崎区役所地域みまもり支援センター 保育士
4		10	木	子どもとの外出	夢見ヶ崎動物公園見学	職員
5		17	火	振り返り	今までの講座の振り返り	山田 悦子

- 開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 2才児とその保護者 ●参加者数 13人
- 延べ人数 54人 ●保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 12人（男3人、女9人）
- 保 育 者 ポピンズ

教文 家庭・地域教育学級（3）

タイトル：はじめてママの交流会

主 題：地域での母親同士のネットワーク

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	30	水	地域での仲間づくり	育児ストレスの解消	ベビトレヨガインストラクター 金城 奈々
2	9	21	木		子育ての悩みについて	元保育士 武 幸子 講師補助 2名

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 4ヶ月～1才の子どもと母親

●参加者数 24人 ●延べ人数 44人

教文 家庭・地域教育学級（4）

タイトル：新米ママと先輩ママの交流会

主 題：地域での母親同士のネットワーク構築を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	30	木	地域での仲間づくり	① 親子のふれあい	読み聞かせグループ「ひよこ」
2	3	15	木		② 子育てについての情報交換	NPO法人多摩川干潟ネットワーク

●開設場所 教育文化会館他 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 4ヶ月～3才の子どもと母親

●参加者数 48人 ●延べ人数 60人

教文 家庭・地域教育学級（5）

タイトル：なかよしひろば

主 題：子どもの心を豊かに育み、親子の交流を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	7	火	親子の交流を図る	マスクプレイミュージカル 「みにくいあひるのこ」	劇団 飛行船

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 1才～10才の子どもと保護者

●参加者数 250人

教文 家庭・地域教育学級（6）

タイトル：こんにちは！あかちゃん

主 題：初めて迎える赤ちゃんのために2人ができることを探そう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	13	土	子どもを迎える心構えについて考える	昔と今との考え方の違い、二人で育てることの意義などについて改めて考える	Babys・アイ 助産師 中村 明子 オリーブ母子相談室 助産師 柳澤 裕美
2		20	土	沐浴のやり方を学ぶ	人によっては重労働となることもある「沐浴」のやり方について学ぶ	ナチュラル母乳育児相談室 助産師 又木 由美 中村 明子、柳澤 裕美
3		27	土	粉ミルクと母乳、その使い分けについて学ぶ	「母乳信仰」で悩むことのないよう、粉ミルクについて専門家の話を聞く	森永乳業（株）横浜支店

- 開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 第1子妊娠中の方及びそのパートナー
- 参加者数 8人 ●延べ人数 13人

大師 家庭・地域教育学級

タイトル：輝く明日へ！ありがとう

主 題：子育て中の仲間と一緒に体を動かしリフレッシュする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	19	木	受講者同士の緊張を解く	オリエンテーション～元気体操	OK J認定インストラクター 菊地 華絵
2		21	土	母親とは違う目線の子育て方法を見つける	パパも一緒に子育て	藤崎保育園 保育士 垣谷 竜志
3	11	2	木	子どもが喜ぶ手作りの良さを知る	ママクッキング	（株）日清製粉グループ フラワー手作りグループ担当講師
4		9	木	子供の成長に合わせたおもちゃで楽しい時間	簡単なものを作ってみよう	主任児童委員 清水 仁子
5		21	火	学習を通して疑問や悩みを出し合う	ほっと・ぱあく～まとめ	かんのん町保育園 保育士 大師保育園 保育士

- 開設場所 大師分館 学習室 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 2歳から未就学児までの第1子の子育て中の親
- 参加者数 7人（男0人、女7人） ●延べ人数 31人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 3人（男0人、女3人）
- 保 育 者 クローバー

大師 家庭・地域教育学級

タイトル：親子のための人形劇

主 題：人形劇を通じてこどもの心を豊かに育む

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	4	日	人形劇をみんなで楽しもう	トラのこウーちゃん カラスとおともだち	人形劇団 ひとみ座

- 開設場所 大師分館 学習室 ●時 間 帯 11:00～12:30
- 対 象 主に小学生以下の子とその保護者
- 参加者数 69人

田島 家庭・地域教育学級

タイトル：新一年生 学校生活を学ぶ講座

主 題：初めて就学させる保護者の不安を取り除くための講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	26	火	入学前の準備および、学校について知る	幼稚園（保育園）と学校の違い、入学前準備などを学ぶ	大島小学校 教諭 浜崎 俊治
2	10	3	火	学校生活について知る	学校行事などを通して、周囲との関わり方を学ぶ	渡田小学校 教諭 若林 直美
3		10	火	入学後の学習について知る	入学後の学習を学び、学習面の不安を取り除く	渡田小学校 教頭 青木 あゆ子
4		17	火	放課後について知る	わくわくプラザなどの現状を知り、異学年交流の大切さを学ぶ	田島こども文化センター 館長 佐藤 一行
5		24	火	学習を振り返ってまとめ	学習を振り返り、感想を述べあい今後の事について情報を共有する	先輩ママ 5名

- 開設場所 田島分館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 就学前の子どもを持つ保護者
- 参加者数 14人（男0人、女14人） ●延べ人数 44人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 4人（男3人、女1人）
- 保 育 者 保育ボランティアいくいく他 10人

幸 家庭・地域教育学級

タイトル：完璧な子育てなんてない！自分流で楽しく子育て

主 題：子どもを知り、自分流で楽しく子育てが出来るよう考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	7	木	学習者同士の交流	自己紹介・保育説明会	職員
2		14	木	子育ての話を通してお互いを知る	子育て中の出来事を話し合う	元子ども夢パーク スタッフ 山田 悦子
3		21	木	子どものことを知る	子どもの成長とそれに伴う行動について知る	臨床心理士 森本 麻穂
4		28	木	子育てが少しでも楽になるヒントを知る	自分なりの子育て法を探す	NPO法人こども家庭リソースセンター 石川 文子
5	10	5	木		楽しく子育てするにはどうすればいいか話し合う	
6		12	木	親子で交流	外遊び	夢見ヶ崎プレーパークをつくる会
7		19	木	ネット社会と子ども	【公開講座】ネット社会とどう付き合っていくかを知る	NPO法人イーランチ 理事 桑原 光子
8		26	木	無理なく出来る栄養バランスの良い食事	バランスのよい食事とは	食と心のオフィスワクワク ワーク 代表 菅野 のな
9	11	2	木	時短で出来る朝食お弁当作りのコツ	朝ごはんからお弁当リメイク	菅野 のな 補助 鈴木 薫
10		9	木	子どもたちの成長と講座への振り返り	成長した子供の様子を聞く まとめ	保育ボランティア 幸保育学習会 職員

- 開設場所 幸市民館 他 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 概ね2歳～就園前の子どもを持つ親
- 参加者数 26人（男0人、女26人） ●延べ人数 152人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 18人（男8人、女10人）
- 保 育 者 幸保育学習会

日吉 家庭・地域教育学級

タイトル：幼児と親の学級

主 題：幼児期の子育ての課題について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	6	金	子どもの理解や子育てに関する様々なテーマについて同じ立場の親たちが、子どもの成長・発達について理解を深め、子育ての不安や悩みを共有し、親同士の交流を図るとともに、子どもは保育ボランティアとともに子ども同士の関わり合いを体験することで、親も子どもも共に育つことを学ぶ	学級の進め方・保育説明会	保育ボランティア「ぽっぽ」職員
2		13	金		自己紹介・オリエンテーション	子育てアドバイザー 三星 とく子
3		20	金		話し合おう、自分のこと子どものこと	帝京大学 教授 杉本 真理子
4		27	金		子どもの育ちと大人の育ち	
5	11	10	金		ゆる親のすすめ	NPO法人フリースペース たまりば 理事長 西野 博之
6		17	金		みんなで料理	ワールドクッキング 金 学美
7		24	金		子どもと絵本の世界を考える	幸えぼんの会 代表 留目 知春
8	12	1	金		子育てを楽しもう	玉川大学 元客員教授 吉澤 孝子
9		8	金		父親の育児参加について	育児情報誌「m i k u」 編集長 高祖 常子
10		15	金		学級のまとめ・交流会	保育ボランティア「ぽっぽ」職員

- 開設場所 日吉分館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 1歳6ヵ月から3歳までの親子
- 参加者数 14人（男0人、女14人） ●延べ人数 123人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 15人（男6人、女9人）
- 保 育 者 保育ボランティア「ぽっぽ」

中原 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：親子のすゝめ

主 題：育児時間を素敵に過ごすコツをつかみませんか

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	19	木	みなさん、初めまして	同世代の子を持つ保護者の顔合わせと育児の疑問や悩みを再確認し共有する	保育士 武 幸子
2		26	木	成長過程を学び育児の悩みを解決するコツ	子どもの体と心の発達を学び、状況を知り保護者としての対応方法を考える	臨床心理士 石堂 志津子
3	11	11	土	育児に追われる中で余裕を作るコツを学ぶ	簡単・時短で栄養バランスの良いごはん作りを学ぶ	食と心のオフィスワクワクワーク 代表 菅野 のな
4		16	木	保護者の心身のバランスを保つコツをつかむ	子育て中のメンタルケア方法と子どもと伴に成長していく育児方法を知る	子育てカウンセラー 萩原 光
5		23	木	学習の振り返りと遊びのコツを知る	育児に関する様々なコツを再確認する	武 幸子

- 開設場所 中原市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 1歳半から就園前の保護者
- 参加者数 29人（男9人、女20人） ●延べ人数 91人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 16人（男7人、女9人）
- 保 育 者 中原保育ボランティア「ぽかぽかの会」

中原 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：パパとママは道しるべ

主 題：ドキドキの一年生からワクワクの一年生へ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	18	木	学校生活について知る	一年生の一日と学校行事、学校の支援制度等について学ぶ	教育委員会中原区・教育担当 田中 康子 新丸子こども文化センター 館長 唯根 典子
2	2	9	金	インターネット・リテラシー、ネットワークエチケットの学習	SNSやメール等のコミュニケーションツールを利用する場合の留意点を学ぶ	(株)LINE
3		15	木	交通安全教室	登下校時の安全について考え、学ぶ	中原警察署 巡査長 林 佑太郎 小川 照夫
4		17	土	子どもとの関わり方や地域との関わり方について	基本的な運動を遊びの中に取り入れ、親子でコミュニケーションを図る 子育ての先輩や、地域の子育て支援者の話を聴き視野を広げる	NPO法人ファザーリング ジャパン イキメン研究所 織田 弦
				食生活について	一日を元気に迎えるための、早く準備が出来る朝ごはんをつくる	なかはら食のみまもり会 栄養士
5	3	4	日	見守り方について考える	子どもの毎日をサポートする声かけ方法を知る	NPO法人ハートフルコミュニケーション 奥山 久美子 杉本 真紀

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 16人（男5人、女11人）

●延べ人数 44人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 4人（男3人、女1人）

●保 育 者 ぽかぽかの会

高津 家庭・地域教育学級（１）

主 題：赤ちゃんのことを知ろう はじめての子育て

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	25	木	オリエンテーション 高津区の子育ての状況	オリエンテーション 高津区内の支援状況を知る	地域みまもり支援センター 地域ケア推進担当 職員
2	6	1	木	無理のない子育てを考える	不安な気持ちを伝え合い、理解し合うために子育ての疑問や不安を出し合う	なごみ福祉会 相談員 栗原 敦子
3		8	木	子育てのスキルアップ	前回の疑問を話し合いつつ、泣き止まない時の対処法について学ぶ	かわさきさくら児童家庭支援センター 副センター長 岡本 香鈴
4		15	木	ケガ・病気いざという時に	乳幼児の体の発達を知り、簡単な応急処置を学び、ケガや傷病に備える	地域みまもり支援センター 看護師
5		22	木	あそびとせいかつ	夏特有の注意点について学ぶ	地域みまもり支援センター 保育士
6		29	木	父親(パートナー)も育児に参加させるには	育児を手伝わない、できない父親に育児したくなる方法や仕掛けを学ぶ	イキメン研究所 織田 弦
7	7	6	木	子どもの写真の撮り方を学ぶ	カメラマンによる子育てが思い出になる写真の撮り方を学ぶ	こどもとかめら 今井 しのぶ
8		13	木	子育てにつかれたその時に	育児に困ったときの事例を通じて、相談窓口を知り、活用方法を学ぶ	岡本 香鈴
9		20	木	体に負担の少ない育児の方法を学ぶ	継続して育児ができるように、体に負担の少ないだっこのしかたなどを学ぶ	理学療法士 大林 松乃
10		27	木	先輩ママとの交流まとめ	振り返り。昨年の受講者、保育ボランティアと交流する	昨年度の受講者

- 開設場所 高津市民館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 0歳児とその保護者
- 参加者数 20人（男0人、女20人）
- 延べ人数 167人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 20人（男11人、女9人）
- 保 育 者 高津市民館保育ボランティア

高津 家庭・地域教育学級（２）

主 題：パパとママと一緒に手作りおもちゃでコミュニケーション

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	23	土	手作りおもちゃをつくる	手作りおもちゃ作り 木のおもちゃで遊ぶ	おもちゃコンサルタント 伊藤 かね子

- 開設場所 高津市民館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 未就学児と保護者
- 参加者数 37人（男13人、女24人）
- 延べ人数 37人

高津 家庭・地域教育学級（３）

主 題：パパとママと一緒に親子ＤＥ絵本の読み聞かせ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	10	土	絵本を通じて、コミュニケーションを深める	読み聞かせのコツや保護者も楽しむ方法を、講義や実習を通じて学ぶ	絵本よみきかせマイスター 岩田 亜紀

- 開設場所 高津市民館
- 時 間 帯 9:30～11:30
- 対 象 未就学児と保護者
- 参加者数 32人（男8人、女24人）
- 延べ人数 32人

橘 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：０歳からの子育て

主 題：子育ての情報を共有し不安の軽減や仲間づくりを支援する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	23	火	不安や緊張の緩和・ 受講生同志知り合う	オリエンテーション 自己紹介を交えながらお互いを知る	職員
2		30	火	子育て支援の施設や 行政機関を知る	今、子育てに必要な情報を得る	地域子育て支援センターし ぼくち スタッフ 北 素子 高津区役所地域みまもり支 援センター 管理栄養士 道家 奈穂子 高津区役所地域みまもり支 援センター 保健師 梅原 茜
3	6	13	火	乳児期から親子でで きるスキンシップを 学ぶ	「タッチケア」の方法や効果について学ぶ	HUG ♪HUG 代表 勝呂 芽育
4		20	火	子育て中の不安な気 持ちを軽くする	子育て中の悩みや不安な気持ちを話し合う	元公立保育園 園長 田母神 良子
5		27	火	子育てに関わってい る方々と知り合う	地域で支援してくれる方々の存在を知る 学級を振り返り、今後の可能性を探る	橘第二・第三地区民生委 員・児童委員協議会 石田 勝明 采女 操 子育てグループ「クレヨン」 松木 歩 山館 愛世 滝澤 恵

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 10:00～11:30

●対 象 0歳児をもつ保護者

●参加者数 18人（男0人、女18人）

●延べ人数 72人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 18人（男11人、女7人）

●保 育 者 橘分館登録保育ボランティア

橘 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：親子でめざそう わくわくの1年生

主 題：小学校入学の不安を解消し、笑顔で学校生活を迎えよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	31	火	学校生活について知り、保護者ができることを学ぶ	小学校生活の現状やわくわくプラザの利用などについて知り、親の役割を学ぶ	教育委員会高津区・教育担当 担当課長 筒井 愛子 子母口こども文化センター 館長 榎原 誠
2	11	7	火	子どもをめぐる諸問題を知り、対応を学ぶ	学校生活の中で起きる子どもの悩みや問題に対する親の関わり方を学ぶ	総合教育センター教育相談 センター 指導主事 中島 智美
3		14	火	個性を伸ばすために大切なことを考える	我が子の良さを見つけてより良い親子関係を築くには	勇気づけ幼児期教育専門家 阿部 洋子
4		28	火	インターネットとの付き合い方を学ぶ	安心な子どものインターネットデビューと、保護者のネット利用マナー	親子スマイルネット 佐藤 安南 鶴飼 絵美
5	12	5	火	子どもを犯罪から守る方法や取り組みを学ぶ	子どもを犯罪から守る方法や取り組みを具体的に学び、実践につなげる	うさぎママのパトロール教室 主宰 武田 信彦

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 関心のある方

●参加者数 12人（男0人、女12人）

●延べ人数 46人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 4人（男2人、女2人）

●保 育 者 橘分館登録保育ボランティア

宮前 家庭・地域教育学級

タイトル：ワタシプロジェクト第2弾～なりたい自分を描こう～

主 題：なりたい自分に向けた計画を立て、子育ての負担感を軽減する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	13	火	輝いている先輩の話 を聞いてみよう①	オリエンテーションと活躍している人についての事例を学ぶ	職員 デザイナー 柴崎 久美子
2		20	火	なりたい自分の姿を 描こう	自分のことを振り返り、なりたい自分の姿を描く	
3		27	火	輝いている先輩の話 を聞いてみよう②	活躍している人の事例を学び、ワークで自分ならどうするかを考える	じもたん代表／ライター 中田 真由美
4	7	4	火	自分のプロジェクト を作ってみよう①	講座を振り返り、話し合いを通して、取り組んでみたいプロジェクトを作る	職員 柴崎 久美子
5		11	火	自分のプロジェクト を作ってみよう②	各自出来上がったプロジェクトをみんなの前で発表する	職員

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 子育て中の保護者30人

●参加者数 17人（男0人、女17人）

●延べ人数 73人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 11人（男7人、女4人）

●保 育 者 宮前市民館登録保育ボランティア

宮前 家庭・地域教育学級

タイトル：宮前親子学級

主 題：「孤」育てで悩んでいませんか？

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	7	木	オリエンテーション	ようこそ！親子学級へ	子育て支援ボランティア 「あおぞら」 中村 朝子 企画委員
2		14	木	子どもの育つ力を知る	見守る保育について	子育てアドバイザー 大田 京子
3		21	木		映画「アリサ」鑑賞	企画委員
4		28	木		「アリサ」から見た子どもの発達	帝京大学 教授 杉本 真理子
5	10	5	木		子どもに遊びが必要なワケ	川崎区地域みまもり支援センター 職員 森田 喜巳子
6		12	木	前半の振り返り 「孤」育てで悩んでいませんか？	これまでの振り返って	企画委員
7		19	木		保育室の様子を知る（保育室ビデオ）	
8		26	木		今日はゆっくりお昼ごはん（調理実習）	
9	11	2	木		ワークショップ	
10		9	木		自信がないって何だろう？	GOODリレーションズ研究所 代表 親業訓練インストラクター 松本 純
11		16	木		子ども達を支えていくということ ー自己肯定感を考えるー	自由学園スクールソーシャルワーカー 入海 英里子
12		22	水		つながっていく大切さ	元幸市民館社会教育指導員 山田 悦子
13		30	木		先輩ママの話を聞いてみよう	冒険遊び場ネットワーク 山岡 洋子 自主保育グループいちにのさん 菊田 恵里 あらも一ど 堤 響子
14	12	7	木	学習のまとめ	保育室の様子を知る（保育室ビデオ）	企画委員
15		14	木		文集づくり 話そう！これからのこと	

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 平成26年4月2日～平成28年4月1日生まれの第1子を持つ親と子と、対象年齢以上の子を持つ関心のある方

●参加者数 18人（男0人、女18人） ●延べ人数 259人

●保育内容 自由遊び ●保育参加者数 18人（男9人、女9人）

●保 育 者 子育て支援ボランティア「あおぞら」

菅生 家庭・地域教育学級

タイトル：みんなで、にっこり♪

主 題：時にはつらく感じる子育てを、みんなで話して楽になろう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	25	木	講座のねらいを理解し、受講者が知り合う	オリエンテーション・自己紹介	NPJ認定ファシリテーター 伊東 弘子 中澤 恵子 保育ボランティア「つくしんぼ」代表 村田 宮子
2	6	1	木	戸惑いがちな初めての子育てで、自分の子育てを考える	子育てで気になることを出し合う(1) 子どもの食事について	伊東 弘子 中澤 恵子
3		8	木		子育てで気になることを出し合う(2) 子どもの困った行動	
4		15	木		子育てで気になることを出し合う(3) パートナーと睡眠	
5		22	木	子どもと一緒に過ごす方法を知る	絵本の世界を楽しむ	おはなしの風 代表 森川 美代子
6		29	木	受講者同士のつながりを深める	先輩ママとハンドクラフトを楽しむ	先輩ママ 小川 明子 塩崎 舞子
7	7	6	木	これからの子育てと自分について考える	学級のふりかえりと保育写真によるスクラップ ブッキング	子育てグループ「あらもーど」 職員

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 0歳児をもつ保護者

●参加者数 12人(男0人、女12人)

●延べ人数 68人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 12人(男4人、女8人)

●保 育 者 つくしんぼ

多摩 家庭・地域教育学級

タイトル：赤ちゃんを迎えるための準備講座

主 題：私らしい子育てに向けて

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	20	金	オリエンテーション、命の誕生について学ぶ	命の素晴らしさを学び、感じる	バースコーディネーター 宗藤 純子
2		27	金	赤ちゃんとの関わりについて学ぶ	出産・子育て時の気持ちについて考える	専修大学 教授 吉田 弘道
3	11	3	金		沐浴体験を通して実践的な接し方を学び、赤ちゃんをより身近に感じる	助産師 稲垣 一恵
4		9	木	赤ちゃんの病気・ケガ・応急処置を学ぶ	いざという時に焦らず対処できるように知識を身につける	川崎幸病院 看護師 中澤 亜希
5		14	火	地域の先輩ママの話聞く	子育てフリースペースを見学・参加	子育てを考える会 グレープ
6		24	金	生まれてくる赤ちゃんへ手作りプレゼント	スタイの手作りをする	登戸ドレスメーカー学院 校長 栗田 佐穂子
7	12	1	金	ミルク・離乳食について学ぶ	ミルクや頑張りすぎずできる離乳食を知る	アサヒグループ食品(株) 広報CSRグループ 金丸 眞子
8		8	金	地域の子育て支援を知る、振り返り	身近な子育て支援や相談機関を知る	多摩区役所地域みまもり支援センター 職員

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 32週までの妊婦、その家族

●参加者数 5人(男0人、女5人)

●延べ人数 33人

麻生 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：HAPPY！ママライフ

主 題：子育てについてヒントを得ながら、子育て仲間をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	9	火	参加者を知る、子どもが保育に慣れる	講座オリエンテーション 保育の説明、図書館利用説明	麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員
2		16	火	専門家から子育てについてのアドバイス をもらい、身近なところから子育てに役立つヒントを得ると共に、同じように子育てで悩む仲間との話し合いを通じて、保護者同士の仲間づくりを支援する	親子遊びを楽しもう	読み聞かせグループ あじさい
3		23	火		育自の魔法～自分の人生を語る～	NPO法人 育自の魔法 認定ファシリテーター 大八木 智子、木村 史子
4		30	火		ほっとしながらできる子育てとは	臨床心理士 石井 栄子
5	6	6	火		子どもの発達について	虹ヶ丘保育園 保育士 杉浦 晴江
6		13	火		育自の魔法～自分の好きなことを語る～	大八木 智子、木村 史子
7		20	火		仲間づくりしませんか？「一緒に子育てすると楽しいよ！」	岡上分館 職員 土方 優子
8		27	火		子どもの食事と発達（食育について）	管理栄養士 室賀 伊都子
9	7	4	火		これからもつながりあえる方法をつくる	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
10		11	火	講座を振り返り、今後につなげる	講座の振り返り 保育のお別れ式	麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員

- 開設場所 麻生市民館
- 時 間 帯 10：00～12：00
- 対 象 2～4歳の子どもがいる親
- 参加者数 15人（男0人、女15人）
- 延べ人数 122人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 14人（男7人、女7人）
- 保 育 者 麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン

麻生 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：HAPPY！ママライフ パート2

主 題：子育てについてヒントを得ながら、子育て仲間をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	19	火	子育て仲間としての未来をみつける	育自の魔法～自分の未来を語る～	NPO法人 育自の魔法 認定ファシリテーター 大八木 智子、木村 史子

- 開設場所 麻生市民館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 2～4歳の子どもがいる親
- 参加者数 6人（男0人、女6人）
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 7人（男4人、女3人）
- 保 育 者 麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン

岡上 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：おかがみで楽しく！ともそだち

主 題：視野を広め可能性を模索し、共に学び育つ仲間づくり支援をする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	15	金	学級を理解し子どもが保育に慣れる	オリエンテーション、学級と保育説明	麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員
2		22	金	「ともに学ぶ」を学ぶ専門家からのアドバイスをもらい、広い視野に立って、いろいろな可能性を模索し、子育て楽しみながら、「育児」も楽しむヒントを得る子ども、親、地域がお互いに育ちあう現場保護者同士の仲間づくりを支援する	親子で、身体ごと音楽を楽しむ	和光大学 准教授 後藤 紀子
3		29	金		子どもの発達や心理を学び、悩みを軽減する	言葉の研究会会員、元川崎市保育園保育士 久津摩 英子
4	10	13	金		気分転換、ストレス解消の楽しみを知る	蔵邸ワインスクール 校長 山田 みずほ
5		20	金		麻生区の子育て支援について学ぶ	麻生区役所地域みまもり支援センター 職員
6		27	金		子どもに負けない体力づくり、ストレス発散の場を提供、先輩ママと交流	おかがみフロアボール O'S m a m m y's 代表 斎藤 真美
7	11	10	金		親として以外の生き方、可能性を考える	弁護士 石井 廣子
8		17	金		岡上の大地の恵みを味わう	ともそだち過去受講者 職員
9		24	金		子どもと一緒に英語を使って楽しもう	ラボ市川パーティー 代表 市川 美里
10	12	1	金	振り返りと保育ボランティアから様子を聞く	学級の振り返り、保育ボランティアさんから子どもの様子を聞く	麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 2歳から就学前の子どもとその親

●参加者数 19人（男0人、女19人） ●延べ人数 139人

●保育内容 自由遊び、散歩 ●保育参加者数 18人（男8人、女10人）

●保 育 者 麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン

岡上 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：育てにくさを感じた時に

主 題：川崎市の教育の基礎、知っているようで知らないことを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	15	金	教育センターの役割、川崎市の取り組みを知る	子育て、学校の取り組みなど、全体の流れを知る	総合教育センター特別支援教育職員 松原 晴美
2	1	12	金	小学校の生活の様子について知る	小学校の支援級の様子を知る。また、学校の取り組みを知る	はるひ野小学校 通級指導教室 教諭 鹿島 理子
3		19	金	療育センターについて知る	発達相談の具体的例を知る	北部地域療育センター地域支援部 部長 富田 正恵
4	2	9	金	中学校の生活について知る	中学に入ると、部活、内申書、進学はどうなるかを知る	東橘中学校 校長 山田 英児
5	3	8	木	発達の支援施設から、具体的な事例を知る	療育の効果的で具体的な方法、実践を知る	(社)なごみ福祉会 子ども相談室 室長 渡邊 のり子

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 小学生くらいまでの子の発達に悩みを感じている保護者

●参加者数 25人（男0人、女25人）●延べ人数 54人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 7人（男3人、女4人）

●保 育 者 麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン

Ⅲ 2 (2) 市民館保育活動

施設名	学級名	回数	子どもの参加者数	対象年齢	延べ人数	保育者
教文	識字学習	37	16人	2歳～就学前	120人	教育文化会館登録ボランティア
	家庭・地域教育学級(1)	5	12人	4ヶ月～10ヶ月	54人	ポピンズ
	家庭・地域教育学級(2)	5	13人	2歳	54人	
	男女平等推進学習(2)	5	2人	1歳6ヶ月～4歳	6人	
大師	家庭・地域教育学級 (輝く明日へ！ありがとう)	5	7人	2歳～就学前	31人	クローバー
	子育て支援啓発事業 (こそだてほっと・ぱあく)	10	45人	就学前	253人	
	子育て支援啓発事業 (こそだてひろば“だいし”)	10	13人	就学前	49人	
田島	家庭・地域教育学級	5	4人	2歳～就学前	17人	保育ボランティアいくいく他
	市民自主学級 (ママのための子育てが楽になるヒント教えます)	5	8人	2歳～就学前	32人	
幸	識字学習活動	25	6人	1歳～就学前	43人	キャンディ
	家庭・地域教育学級	9	18人	2歳～就園前	134人	幸保育学習会
	男女・平等推進学習(1)	4	2人	2歳～就学前	8人	
	男女・平等推進学習(2)	5	15人	2歳～就学前	67人	
日吉	家庭・地域教育学級	10	15人	1歳半～就園前	131人	保育ボランティア「ぽっぽ」
中原	識字学習活動	35	12人	2歳～就学前	140人	どんぐりの会
	家庭・地域教育学級(1)	5	16人	1歳半～就学前	63人	ぽかぽかの会
	家庭・地域教育学級(2)	5	4人	1歳半～就学前	12人	
	市民自主学級 (みつけませんか？私なりの子育て)	12	27人	2歳～3歳	223人	にじの会
	市民自主企画事業 (出産・妊娠で変わる体の変化を知ってトラブルを防ごう)	2	15人	1歳半～就学前	27人	
高津	識字学習活動(昼)	35	11人	1歳～4歳	159人	高津市民館登録 保育ボランティア
	識字学習活動(夜)	35	4人	1歳～5歳	47人	
	家庭・地域教育学級(1)	10	20人	6ヶ月～1歳未満	170人	
	市民自主学級 (見つめなおそう今の私 これからの私)	5	10人	1歳～4歳	41人	

橘	家庭・地域教育学級(1)	5	18人	0歳	72人	橘分館登録保育ボランティア
	家庭・地域教育学級(2)	5	4人	1歳半～就学前	18人	
	市民エンパワーメント研修	5	2人	1歳半～就学前	8人	
	市民自主企画事業 (子育てと自分育ち)	5	10人	1歳半～就学前	40人	
宮前	宮前日本語学級	33	14人	6ヵ月～就学前	131人	宮前市民館登録保育ボランティア
	家庭・地域教育学級(1)	5	11人	1歳半～就学前	46人	
	家庭・地域教育学級(2)	15	18人	平成26年4月2日～平成28年4月1日生まれ	260人	子育て支援ボランティア「あおぞら」
	男女平等推進学習	10	4人	1歳半～就学前	25人	宮前市民館登録保育ボランティア
	平和・人権学習(2)	6	5人	1歳半～就学前	23人	
	市民自主学級 (一緒に歌おう子育てしよう)	10	24人	2ヶ月～2歳	166人	
	市民自主学級 (あなたの隣にもいるセクシャルマイノリティ)	5	1人	1歳半～就学前	3人	
	地域課題対応事業 (みやまえC級グルメコンテスト事業)	4	4人	1歳半～就学前	4人	
菅生	家庭・地域教育学級	7	12人	平成28年4月～平成29年3月生まれ	68人	つくしんぼ
	男女平等推進学習	5	12人	0歳～就学前	52人	
	市民自主学級(ほっと子育てしませんか?)	4	14人		43人	
多摩	識字学習活動	36	20人	1歳～就学前	301人	多摩保育グループ
	男女平等推進学習	8	5人	1歳半～就学前	27人	
	市民自主学級(たま親子学級)	11	20人	就園前2～3歳	170人	
	市民自主企画事業(たま・くらす)	4	10人	1歳半～就学前	29人	
麻生	識字学習活動(昼)	33	7人	1歳～就学前	63人	麻生保育ボランティアグループ ジャンケンボン
	家庭・地域教育学級	11	14人	2歳～就学前	127人	
	市民自主企画事業 (ひとりで悩まないで)	1	11人	1歳～就学前	11人	
岡上	家庭・地域教育学級(1)	10	18人	2歳から就学前	137人	麻生保育ボランティアグループ ジャンケンボン
	家庭・地域教育学級(2)	5	7人	2歳から就学前	18人	

Ⅲ 2 (3) 保育ボランティア研修

幸 保育ボランティア研修

主 題：子育てママを応援する保育ボランティア入門講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	29	木	保育に必要な基礎知識を学ぶ	ボランティアをする上で、必要な事	子育てアドバイザー 三星 とく子
2	7	6	木	子どもの成長に合わせた関わり方	子育て事情を知り成長にあった対応を考える	NPO法人グローイン・گرانマ 横山 晴美
3		13	木		保育園見学	河原町保育園 幸区地域みまもり支援センター 古川 朋子
4		20	木	これからの活動に向けて	市民館での災害時の対応を学ぶ 市民館保育活動紹介	保育ボランティア 幸保育 学習会、キャンディ、ぽっ ぽ 職員
5		27	木	保育での安全知識を学ぶ	【公開講座】子どもの成長と発達から考えられる危険、もしもの時に備える	川崎幸病院 看護師 中澤 亜希

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 24人（男0人、女24人）

●延べ人数 58人

中原 保育ボランティア養成講座

主 題：保育ボランティア養成講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	7	金	地域ぐるみで子育て家庭を支えあっているために、子育ての現状について学び、具体的な支援方法を考える	川崎市の子育て支援始まりと内容、特徴について学ぶ	元社会教育主事 小柳 俊子
2		14	金		現在求められている支援を知る	NPO法人孫育てNippon 棒田 明子
3		21	金		地域で活動をしているボランティアグループの体験を聴き交流をする	保育ボランティアグループ にじの会、どんぐりの会、 ぽかぽかの会
4	8	4	金		ケガの応急手当の方法を知り、手当の仕方を体験する	日本赤十字社
5	9	8	金		子育て支援をする上の心構えや具体的に活動プランを考える	元地域子育て支援センター 職員 小柳津 百合子

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 19人（男3人、女16人）

●延べ人数 75人

高津 保育ボランティア研修

主 題：地域のみんなが子育て応援団

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	16	火	保育の基礎知識を理解する	市民館の保育ボランティアとしての視点、役割、活動内容を知る	高津区役所地域みまもり支援センター 保育士
2		30	火	保育の場で必要な安全対策を学ぶ	初歩的な怪我への対処法や子どもの病気について学び、救急救命法を体験	高津区役所地域みまもり支援センター 看護師
3	6	6	火	保育活動に活かすセルフメンテナンス術	安全に無理なく保育活動を継続するための体のセルフメンテナンスを学ぶ	理学療法士 大林松乃 野口純子 小関貴子
4		27	火	保育活動の現場見学と災害対応を学ぶ	保育活動の現場を見学し室内での安全対策や市民館の災害対応について学ぶ	高津区役所地域みまもり支援センター 保育士
5	7	4	火	保育者のストレスマネジメント	最近の子育て事情を知り、ストレスケア法を学ぶとともに仲間づくりを図る	子育てカウンセラー 泉岡 希井子

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 子育て支援に関心のある方

●参加者数 20人（男0人、女20人）

●延べ人数 57人

宮前 子どもを見守る目を育てよう

主 題：市民館保育に関わるにあたって必要な知識や心構えを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	8	水	自己紹介 市民館保育とは	市民館保育のあり方や子どもへの接し方、受け止め方を学ぶ	子育て支援センターたいら 子育てアドバイザー 大田 京子
2		15	水	子どもの育ちに必要なこと	子どもの持つ力を伸ばすために必要なことを知る	帝京大学 教授 杉本 真理子
3		29	水	保護者の気持ちに寄り添う	子育て中の保護者の悩みを知り、気持ちに寄り添う大切さを学ぶ	子育て支援センターページブル 社会福祉士 子育てアドバイザー 菅野 千寿子
4	12	6	水	気になる子どもの見守り方	最近の発達について気になる子の現状と実際の対応について学ぶ	西部地域療育センター ソーシャルワーカー 大野 伸之
5		13	水	子どものよくある病気・事故等への対応	子どもによくある感染症の知識、起こりやすい事故等対処法などを学ぶ	宮前区役所地域みまもり支援センター 看護師 鈴木 裕子

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 保育ボランティアに関心のある人

●参加者数 17人（男0人、女17人）

●延べ人数 56人

麻生 保育ボランティア研修（ブラッシュアップ）

主 題：地域の子育てを支援する保育ボランティアの資質向上

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	20	火	麻生市民館保育ボランティア「ジャンケンポン」に関するボランティアの保育力の資質向上と、グループの組織力アップをめざす	システムコーチング① システムコーチングで、課題を明確にする	Nenoki 代表 塙 博臣
2		26	月		保育現場の安全に関する認識を確認する	高石保育園 園長 石田 恭子
3	3	5	月		発達障がいへの理解を深める	北部地域療育センター地域支援部 部長 富田 正恵
4		12	月		システムコーチング② 1回目の結果を共有し、方向性や活動計画を作る	塙 博臣
5		13	火		システムコーチング③ ①と②を元に組織力を高める活動方法を見つける	

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 麻生区保育ボランティアグループ ジャンケンポンメンバー

●参加者数 37人（男0人、女37人）

●延べ人数 90人

Ⅲ 3 (1) 各区家庭教育推進連絡会

川崎区家庭教育推進連絡会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属
◎ 木 村 欣 央	川崎区PTA協議会 会長
○ 櫻 井 恵	渡田中学校 校長
野 口 恵 子	川崎区地域教育会議
林 美 紀	川崎区PTA協議会 副会長
岩 瀬 正 人	教育文化会館 館長

●開催日 9月12日 3月6日

幸区家庭教育推進連絡会

(◎は会長)

氏名	所属
◎ 松 野 サエ子	幸区PTA協議会 書記
大 塚 謙一郎	幸区地域教育会議 会長
富 岡 寛	南加瀬小学校 校長
佐 藤 忠	幸市民館 館長

●開催日 8月23日 2月28日

中原区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
鈴 木 晴 美	中原区PTA協議会 副会長
竹 井 斎	中原区地域教育会議 議長
滝 澤 真 一	玉川小学校 校長
池 谷 典 彦	中原市民館 館長

●開催日 11月30日 2月13日

高津区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
橋 本 祐 二	新作小学校 校長
角 田 仁	高津区地域教育会議 議長
山 本 多央子	高津区PTA協議会 副会長
島 田 秀 雄	高津市民館 館長

●開催日 10月24日 2月28日

宮前区家庭教育推進連絡会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属
◎ 嵯峨野 功 一	宮前区PTA協議会 会長
○ 新 藤 みゆき	宮前区PTA協議会 副会長
浮 岳 亮 仁	宮前区地域教育会議 副議長
島 田 美奈子	白幡台小学校 校長
吉 越 厚 善	宮前市民館 館長

●開催日 9月5日 3月7日

多摩区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
森 尾 真 介	多摩区PTA協議会 会長
石 橋 吉 章	多摩区地域教育会議 議長
山 田 和 秀	稲田小学校 校長
稲 葉 信 彦	多摩市民館 館長

●開催日 12月13日

麻生区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
朝 倉 敬 太	麻生区PTA協議会 会長
山 崎 優	麻生区地域教育会議 議長
伊 藤 一 朗	虹ヶ丘小学校 校長
徳 田 富美恵	麻生区PTA協議会 副会長
西 田 展 子	麻生区PTA協議会 副会長
三 枝 正 孝	麻生市民館 館長

●開催日 9月7日 3月8日

Ⅲ 3 (2) P T A家庭教育学級講師派遣

教育文化会館

※参加者数 () 内は男性

実施団体	開設期間	回 数 参加者数	テーマ	学習内容
殿町小学校 P T A	8・28～11・10	3 44 (3)	子どものために伝統を学ぼう	CAP、味噌づくり講習会、ストラップ作り
四谷小学校 P T A	6・5～1・26	3 48 (1)	食の知識を身につけ実践しよう	工場見学、チーズの講習会、味噌づくり
東門前小学校 P T A	7・6～11・21	3 122 (0)	家族を守るために学ぼう	コミュニケーション講座、工場見学、食品衛生について
大師小学校 P T A	6・28～10・27	3 45 (0)	心の豊かさを大切に	折り紙、校長先生の話、フルート演奏
川中島小学校 P T A	7・3～1・16	3 94 (26)	子どもと保護者と地域の絆	大師の長十郎梨の話、CAP、工場見学
藤崎小学校 P T A	9・9～2・15	3 64 (0)	学びを家族の幸せにつなげよう	健康体操、コーヒー教室、スマホ・ケータイ安全教室
さくら小学校 P T A	7・15～2・17	3 139 (10)	子どもの将来のために体験しよう	アロマ、どならない子育て、工場見学
渡田小学校 P T A	8・21～1・19	3 106 (0)	心と体を健やかに	SEAプレート作り、親子関係の作り方、ヨガ
東小田小学校 P T A	9・19～2・1	2 22 (0)	安全力を親子で高める	護身術、アロマセラピー
小田小学校 P T A	7・11～12・8	4 96 (0)	心の癒しとスッキリとした毎日	アロマセラピー、リラクゼーション、子どものSOSの対処法、コットンフラワー
浅田小学校 P T A	9・26～12・4	2 28 (0)	保護者も体験しながら学ぼう	心肺蘇生法講習、大人のための理科実験
東大島小学校 P T A	7・11～12・8	4 96 (0)	心の癒しとスッキリとした毎日	アロマ、リラクゼーションピラティス、子どものSOS対処法ほか
向 小 学 校 P T A	7・6～1・18	3 45 (2)	親も子も笑顔になるために	今どきの性について、工場見学、タヒチアンダンス
田島小学校 P T A	6・27～1・16	4 86 (0)	家族も自分も健やかに	子育てマネープラン、ヨガ、キャンドル作り、バス旅行
新町小学校 P T A	7・3～12・4	4 105 (15)	親子のコミュニケーションを深める	子育て講座、CAP、親子でスポーツ、工場見学
旭町小学校 P T A	7・3～1・17	3 111 (5)	子どもの将来のために学ぼう	キムチ作り、工場見学、勇気づけの子育て
宮前小学校 P T A	9・15～1・15	3 81 (2)	より良い親子関係を築くために	おこづかい教室、インターネットの上手な使い方ほか
川崎小学校 P T A	6・13～10・12	3 111 (2)	生きる力を養う	護身術、おこづかい教室、スマホ安全教室

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
京町小学校 P T A	6・8～12・7	3 78 (0)	毎日を健やかに	工場見学、ヤクルトおなか教室、プリーザードフラワー
大師中学校 P T A	7・8～11・11	3 52 (0)	PTA会員の親睦を深める	ヨガ、未来館見学、カラーセラピー
南大師中学校 P T A	7・29～1・12	2 38 (2)	保護者の交流を図る	陶芸教室、ボクササイズ
川中島中学校 P T A	6・24～11・10	2 59 (1)	心にゆとり・家庭に笑顔	手作り雑貨教室、コーヒー教室
桜本中学校 P T A	6・14～9・11	2 43 (1)	子どもたちの明るい未来のために	高校見学会、工場見学
田島中学校 P T A	6・20～12・5	2 31 (1)	家族のより良い環境を考えよう	アロマセラピー
京町中学校 P T A	6・20～12・5	2 31 (1)	視野を広げ、心を豊かに育もう	社会見学、フラワーアレンジメント
渡田中学校 P T A	6・20～10・26	3 106 (22)	子どもたちと共に成長する	ヨガ、PTAコーラス、ランチ会
富士見中学校 P T A	10・14～10・14	1 22 (0)	クリスマスリースを作ろう	クリスマスリース作り
川崎中学校 P T A	7・4～9・27	2 39 (0)	保護者同士の親睦を深めよう	映画鑑賞、エコクッキング
附属川崎中学校 P T A	11・7～11・7	1 32 (1)	保護者同士の親睦を図る	エコクッキング
田島支援学校 P T A	6・28～11・27	3 47 (2)	子どもたちの輝く笑顔のために	工場見学、給食試食会、乳がん予防

幸市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
幸町小学校 P T A	12・9～12・16	2 22 (4)	家庭でできる美味しいコーヒーの入れ方	美味しく飲めるハンドグリップ
南河原小学校 P T A	6・16～1・14	4 151 (11)	学校に集おう！親も楽しもう！	給食試食会/地球に美味しいエコクッキング/ 工場見学
御幸小学校 P T A	7・30～2・5	3 247 (100)	交流	親子工作/音楽鑑賞会/和菓子作り
西御幸小学校 P T A	6・21～2・9	3 30 (0)	安心・安全・リフレッシュ	救命救急講習/和菓子作り/インターネット・ スマホ安心講座
戸手小学校 P T A	7・12～12・14	3 104 (1)	親子で育てよう！健康な心と身体	小児歯科の新常識/ヨガ教室/LINE 安心安全ガイド
古川小学校 P T A	6・13～11・7	3 245 (0)	日常生活を笑顔で過ごすヒントを探してみよう！	生け花教室/親子工作/スパイスチャイと美味しい紅茶の入れ方

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
東小倉小学校 P T A	6・6～11・9	4 241 (80)	親として知っておきたい新しい学校と学びかた	CAP/本とあそぼう/親子工作/子どもが本を読む前に親の私たちができること
下平間小学校 P T A	6・16～10・31	3 104 (0)	こどもとのコミュニケーションを深めよう	ウワサの職員会/CAP/知っていそうで知らなかった！知って得する美容セミナー
古市場小学校 P T A	7・31～11・20	2 186 (15)	親子のコミュニケーションを深める機会作り	親子工作/和菓子作り
日吉小学校 P T A	6・20～11・28	3 85 (0)	子どもにもっと関心を持とう	給食試食会/お話会/ワコールつばみスクール
小倉小学校 P T A	7・30～12・20	4 186 (45)	親子のコミュニケーションに役立つこと	親子工作/給食試食会/LINE 講演会/みそを仕込みましょう～食の大切さ&楽しさを学ぼう
南加瀬小学校 P T A	7・6～2・6	3 62 (0)	遊びを通じて、親子共に経験値を上げていこう！	給食試食会/手作りデコ巻き寿司をつくろう/レンジアクセサリをつくろう
夢見ヶ崎小学校 P T A	6・21～1・29	4 230 (34)	親子の絆を深めるために～楽しくリフレッシュ	気になる子どものお金のこと/親子工作/ヨガ教室/乳がんを予防しよう
下河原小学校 P T A	7・5～2・15	3 62 (0)	保護者の交流	給食試食会/小児歯科の新常識/こども救急箱～けが別応急手当編～
南河原中学校 P T A	6・27～12・13	2 44 (0)	身近にあるもの、もっと知ろう！！	幸高校見学会/覚えておきたい心肺蘇生～救急車が来るまでに出来ること～
御幸中学校 P T A	6・21～11・22	2 71 (0)	子どもたちのスペシャルサポーターになろう！！	高校見学会/食育講演会&調理実習
塚越中学校 P T A	6・29～12・2	2 70 (0)	子どもの安全と保護者交流	中学生にもおこりうる SNS や薬物の危険性/フラワーアレンジメント
日吉中学校 P T A	6・23～12・12	2 42 (0)	CLAN	PTA 高校訪問・見学会/食育講演会&調理実習
南加瀬中学校 P T A	7・5	1 15 (1)	子どもたちの成長を学ぼう	思春期における運動とその注意点

中原市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
平間小学校 P T A	7・14～11・22	2 53 (0)	学ぼう、深めよう、親子の絆	C A P 講習会/料理教室
玉川小学校 P T A	6・19～12・5	3 40 (1)	楽しく学んで深めよう親子の絆	ぼうさい出前講座/親子で片付け/かんたんピラティス
下沼部小学校 P T A	6・27～11・18	3 270 (28)	共に学ぼう子ども達の明るい未来のために	家族の健康を考える/工場見学/親子ふれあいドッジボール大会
荻宿小学校 P T A	6・27～12・19	3 113 (0)	あらゆる面から子供を考える	ピラティス/クレイフラワー/おこずかい講座
木月小学校 P T A	6・22～1・31	3 58 (0)	心身共にリフレッシュ！	工場見学/リース作り
東住吉小学校 P T A	7・30～2・12	3 230 (0)	親子で輝け！明るい未来	親子工作教室/フラワーアレンジメント (株) L I N E による情報モラルとコミュニケーション

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
住吉小学校 P T A	11・7	1 68 (1)	子どもの生きる力を育むために親ができること	花まる学習会
井田小学校 P T A	10・23～1・16	4 207 (1)	知ろう学ぼう子どもたちの笑顔のために	S N S の危険性について／家族の健康を考える／海洋研究開発機構見学／子どもと戦わないコミュニケーション
今井小学校 P T A	6・19～12・12	3 174 (1)	みんなで守ろう！健やかな子どもの成長を願って	スタントマンによる交通安全教室／CAP 大人のワークショップ／校長先生の講話 他
上丸子小学校 P T A	6・16～9・29	3 250 (2)	学んで育てよう心と身体そして子どもと良い関係	学校給食について／花まる学習会／親子のコミュニケーション術
西丸子小学校 P T A	7・7～12・5	4 109 (2)	知る学ぶ行動する。地球の平和は我が家から	お口の疑問になんでも答えます／親子工作教室／冬に流行る病気の予防講座 他
中原小学校 P T A	6・19～1・25	3 66 (0)	子どもに夢を与える大人になろう	カルシウムセミナー／親子の姿勢教室おくすりの話&バスボム作り
宮内小学校 P T A	11・8～11・22	3 31 (0)	ストレスに負けない自分づくり	アングーマネージメント講座
大戸小学校 P T A	6・9～11・6	3 69 (0)	子ども達の笑顔を守る親の学び	C A P 大人のワークショップ／水辺の安全と着衣泳の重要性及び効果／ヤクルトおなか元気教室
下小田中小学校 P T A	6・6～11・29	4 138 (0)	親も学ぼう！子ども立の笑顔のために！	C A P 暴力防止講習会／食育と学校／完璧を目指さない片付け術／思春期のからだところ
新城小学校 P T A	7・30～2・9	4 143 (0)	子どもと共に感じてみよう	親子工作教室／ヨガ教室／給食試食会教頭先生による講話
大谷戸小学校 P T A	6・26～11・21	3 135 (1)	学んで守ろう！子どものココロとからだ	子どもの成長と下着について／子どもの心のコーチング／おこづかい教育出前教室
平間中学校 P T A	7・10～12・9	3 669 (0)	生徒と共に学び豊かな生活をめざそう	健康教室
玉川中学校 P T A	7・6～12・7	2 68 (0)	心と身体のパワーチャージ	バスツアー／カカオについての講習会
住吉中学校 P T A	7・7～10・26	2 43 (2)	心をリフレッシュし、親も子も健やかな成長のために	講演&ミニコンサート／骨美人教室
井田中学校 P T A	6・27～9・15	2 80 (2)	知識を身に付け深めよう保護者間交流	心肺蘇生法講習会／バスツアー
今井中学校 P T A	6・30～9・22	2 81 (0)	知識を広げ保護者同士の交流を深めよう	チーズの試食と講演会／歌舞伎鑑賞会
中原中学校 P T A	11・16	1 20 (0)	保護者の親睦を深め楽しく制作しましょう！	フラワーアレンジメント教室
宮内中学校 P T A	10・1～11・15	2 66 (0)	子どもの将来に向けて準備しよう！	子育て中のお金教室／ランチタイムコンサート
西中原中学校 P T A	6・30～9・27	2 63 (0)	新しい事を学び 笑顔の花をさかせよう！	親と子のコミュニケーション講座／フラダンス講習会

高津市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
子母口小学校 P T A	6・20～2・19	4 183 (2)	家族で考えよう 心・体・食	家族で考えよう心・体・食/子どもの反抗期について/チーズを通じて食育を考える
橘小学校 P T A	7・8～12・8	4 309 (27)	親と子の健やかな毎日を	子育てのヒント/子どもとスマホ/給食試食会/みんなで楽しくおやつメニュー
末長小学校 P T A	6・27～1・23	3 126 (1)	できること みんなでしようよ ひとつずつ	突然の地震に備える/美味しいお弁当/やる気をなくす言葉vsやる気を引き出す言葉

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
新作小学校 P T A	6・13～1・25	3 108 (4)	子どもの生活を守るために	CAPおとなワークショップ/子どもの食事と大人の元気教室/アウトドアの知識を防災に
東高津小学校 P T A	6・30～11・28	3 204 (5)	笑顔あふれる環境づくり～心と体の健康を考えよう～	自ら歩む子どもを育てる/思春期からの見守り/ヨガで心と体をリフレッシュ
久本小学校 P T A	6・3～11・2	3 81 (0)	暮らしにプラスワンの知識を	光老化とUV対策/人との関わりあいの大切さを学ぶ/骨盤体操
坂戸小学校 P T A	6・29～12・7	3 117 (0)	深めよう親子の絆 希望あふれる未来のために	食育について/子どものやる気を引き出す魔法の質問/しめ縄飾りワークショップ
高津小学校 P T A	6・29～12・7	3 81 (0)	親と子の関わり方・向き合い方 大人に近づく子どもたち	子どもとの接し方について/心を整えるヨガ/スマホ世代の子どもたちと向き合う方法
久末小学校 P T A	6・9～11・17	3 76 (1)	親子で楽しむ学校生活	学校見学、子育ての相談/時短20分弁当/我が子を守るための防犯対策の強化と自衛
久地小学校 P T A	7・4～12・7	4 71 (0)	学ぼう!家族のこことからだ	ピラティス教室/子どもの性とからだのこと/スマホ世代の子どもたちと向き合う方法 他
下作延小学校 P T A	7・4～12・7	3 62 (1)	家族の笑顔と健康を考えよう	犯罪・ネットトラブルから子どもを守ろう/家庭でできる防災/スマホ世代の子どもたち
東橘中学校 P T A	7・5～2・15	2 67 (3)	備えて安心明るい家庭づくり	横須賀市防災センター見学/給食試食会
橘中学校 P T A	6・28	1 17 (0)	心と身体を育てよう	校長先生との懇談会
高津中学校 P T A	6・28～12・4	2 40 (0)	心身ともにリフレッシュし子どもの成長を支えよう	ヨーガ教室/一生お金に困らない子どもの育て方ポイント
東高津中学校 P T A	7・8～11・8	2 35 (0)	楽しい時間を過ごしリラックス・リフレッシュしよう	リンパマッサージ&ストレッチ/魔法の洗濯術を学ぼう
西高津中学校 P T A	6・17～12・7	3 55 (5)	体験学習を通じて交流を深めよう	にっこり自力整体/日帰り研修バス旅行/スマホ世代の子どもたちと向き合う方法
中央支援学校 P T A	9・28～12・18	2 86 (2)	香りの楽しみ～幸せ時間の作り方	アロマセラピー講習会/障害のある子どもの卒業後の生活とお金について

宮前市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
野川小学校 P T A	6・1～8・20	2 121 (37)	子供のために親としてできること	大人のためのCAP講習/親子工作教室
犬蔵中学校 P T A	10・24～11・16	2 84 (2)	親子の心と体の健康のために	給食試食会 成長期の食事について/バスハイク
平中学校 P T A	6・3	1 40 (0)	大切な命を守るために	AED講習会
宮前平小学校 P T A	7・7～11・20	2 153 (1)	宮前平地区の子育て・教育	子育てについての参加型講演会/宮前平中学校の現状
宮崎台小学校 P T A	6・19～12・6	3 71 (1)	親子で育てる豊かな家庭環境作りのために	CAPプログラム/片づけセミナー/ネット社会における親子のコミュニケーション
平小学校 P T A	7・7～12・5	3 123 (1)	親子で笑顔になりましょう	CAPプログラム/簡単おやつ作り/伸び伸び子育て あろは呼吸
犬蔵小学校 P T A	6・5～12・11	3 114 (1)	豊かな心を育てよう未来へ	しつもんメンタルトレーニング/子どもとインターネットの良い関係/誕生学講座

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
稗原小学校 P T A	9・20～1・24	2 68 (3)	子どもたちの笑顔と親のセルフコントロール	怒りの感情コントロール/スマホレッスン
西梶ヶ谷小学校 P T A	6・19～1・29	3 119 (0)	子どもたちの健やかな成長のために	子どもの個性への寄り添い方/子どもとインターネット/子どもと図書館
菅生中学校 P T A	6・22～11・15	2 60 (0)	道親さんにならしましょう	ヨガ講座/社会科見学バスツアー
土橋小学校 P T A	7・11～10・26	3 151 (0)	親子で育もう！豊かな心、健やかな体	幸せの見つけ方/C A P 講習/家庭における性教育
白幡台小学校 P T A	9・7～2・16	2 45 (0)	健やかな未来のために、今できること	C A P 講習/エコ・クッキング講座
向丘小学校 P T A	7・30～1・19	2 429 (1)	親子で笑顔になるために	親子工作教室/L I N E ワークショップ
宮前平中学校 P T A	7・6～10・26	2 79 (0)	親子で体を知ろう！	受験勉強によるストレス、運動不足解消対策/成長にあわせた下着～選び
菅生小学校 P T A	9・29	1 37 (0)	創立 5 0 周年 未来へつなぐ菅生魂	発達障がい児の児童への理解と対応
有馬中学校 P T A	9・29～11・29	2 66 (0)	成人委員会の活動内容及び会員同士の交流	デコポッジ工作教室/社会科見学バスハイク
西有馬小学校 P T A	7・3～12・11	3 241 (2)	親子で輝く笑顔のために	給食試食会/子育てが楽になるアンガーマネジメント/家庭で行う猫背矯正法
宮崎中学校 P T A	6・29～12・7	2 33 (0)	親子で豊かな心を育てよう	成長期の体型変化、加齢と体の関係について/スマホでの簡単カメラの撮り方講座
宮崎小学校 P T A	9・12～1・26	2 111 (2)	子どもの心と身体と学び～親にできること～	家庭でできる性教育法について/やる気を引き出す親子の距離感
南原小学校 P T A	7・11～11・10	2 35 (0)	いざという時のために親ができることを学ぶ	C P R & A E D 講習会/安心・安全なネット利用
南野川小学校 P T A	9・1～12・5	2 54 (0)	子どもたちの豊かな成長のために	共に学ぶネット社会を生きる力/発達障がいってなんだろう？
上作延小学校 P T A	6・29～1・22	2 66 (1)	親子で築こう あふれる笑顔	おこづかい教室/共食のススメ
梶ヶ谷小学校 P T A	6・2～12・8	3 131 (3)	子どもたちの健やかな成長と命を守る	給食試食会/地震の発生前と発生後のお話/パッチワーク工作教室
向丘中学校 P T A	7・7～10・31	2 73 (0)	楽しく学ぶ！家族のためにちょっと良いこと	いざという時の応急処置講座/子育てコーチング
西野川小学校 P T A	7・20～1・25	2 68 (3)	子どもの笑顔のために	自転車教室/ペップトークについて
富士見台小学校 P T A	7・11～10・11	2 130 (2)	子どもと家族の笑顔と健康	ペアレンタルコントロールについて/女性ホルモンに伴う身体の変化
野川中学校 P T A	6・10	1 366 (21)	高校説明会	高校説明会

多摩市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
稲田小学校 P T A	6・14～2・23	3 123 (3)	親力を鍛えて子どもを笑顔に！	給食試食会/不登校について/子育ての悩み感じていませんか？
宿河原小学校 P T A	10・26～1・24	3 373 (1)	親子の絆、地域で楽しむ宿河原	子どもを守るために親がすべきこと/校長から父母へのメッセージ 他
登戸小学校 P T A	7・4～11・10	3 64 (1)	親子で地域で楽しく自分を好きになれる学びの場を	子どもへの接し方/おこづかい教室 出前教室/大人がなぜ子どもに本を

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
菅 小 学 校 P T A	7・11～12・8	4 367 (70)	親の学びで子どもの健やかな成長を！	ためになる子育て相談会／スマホ携帯安全教室／女性の心と体のメンテナンス 他
中野島小学校 P T A	6・20～9・26	3 279 (0)	子どもの健やかな成長のために出来る事を考える	給食試食会／親子工作教室／A E D心肺蘇生法教室
下布田小学校 P T A	7・30～1・17	3 168 (86)	親子で学ぼう！健やかな生活を送るために	夏休み親子工作教室／ヤクルト出前講座「おなか元気教室」／おこづかい教育講座
西菅小学校 P T A	7・3～11・21	4 375 (54)	親子で育む地域の輪・楽しく学び成長しよう！	親子工作教室／親子で天体観測会／子育てに生かすコーチング・優位感覚を知る 他
東菅小学校 P T A	6・23～10・4	2 83 (4)	親子で学ぼう心と体	もっと知ろう給食のこと／子どもの権利について学ぼう！（C A P）
南菅小学校 P T A	6・21～2・1	4 74 (2)	心と身体と命を元気よく？	いのちの学習／給食試食会／子どもの人権と心身を守る方法を学ぼう（C A P）
生田小学校 P T A	6・22～1・22	3 114 (6)	笑顔で子育て～楽しく学んで心と体を健やかに～	給食試食会／親子で学ぶ整理収納講座／校長先生とのティーパーティー
東生田小学校 P T A	6・23～11・29	3 196 (32)	親子のコミュニケーション	給食試食会・説明会／夏休み親と子の工作教室／親子の会話、ずっと楽しく
三田小学校 P T A	6・9～1・22	3 74 (0)	子どもたちのためになることを学ぼう	給食試食会／こどもへのあらゆる暴力防止のために（C A P）／異学年懇談会
南生田小学校 P T A	6・15～12・19	4 138 (2)	家族の未来を見据える～南小はじめての挑戦～	給食試食会／子どもたちの未来を明るくしよう！／祖父母の介護の話／時短でも食育
長尾小学校 P T A	6・8～2・15	3 194 (2)	ハッピースマイル～心身共にリフレッシュ～	夏休み親と子の工作教室／健康でイキイキとした心と身体で子育てと向き合うために 他
稲田中学校 P T A	7・7～1・25	3 69 (0)	心身ともに豊かで安定した子育てを目指して	校長先生と楽しく話そう／思春期の子育てについて心理カウンセラーに聴こう 他
枅形中学校 P T A	7・6	1 27 (0)	築こう大人の元気で！繋ごう安心な子どもの未来	スクールカウンセラーってどんな人？
菅 中 学 校 P T A	7・6～9・22	2 52 (3)	思春期の子どもとのかかわり方	こどものやる気を引き出すコーチング／落語から学ぶ地域
中野島中学校 P T A	6・7～12・7	4 142 (2)	親睦、天に通ず！！	給食試食会／社会見学／グルーデコ教室／心肺蘇生講習
南菅中学校 P T A	7・6	1 76 (0)	親のゆとりで、子どもを笑顔に！	社会見学会（工場見学）
生田中学校 P T A	7・5～12・2	3 62 (0)	我が子と向き合う	ジャイロキネシスで心も身体もリフレッシュ／今こそ子どもの心に寄り添う 他
南生田中学校 P T A	7・5～11・15	2 49 (1)	親子で楽しもう！心と体の健康生活	ルミネ t h e よしもと観劇／骨盤力アップ講座と実践

麻生市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
麻生小学校 P T A	6・22～12・15	6 340 (2)	子どもの安全と健康を守ろう	リラクゼーションヨガ講座／C A P大人向け講習会／給食試食会／整理収納講座／お小遣い教室他
王禅寺中央小学校	5・30～12・7	6 212 (34)	楽しく学ぼう	給食試食会／楽ちんママになるための収納術／親子でレゴ講座／C A P子どもを暴力から守る他
岡上小学校 P T A	6・19～2・15	3 69 (0)	育てよう！みんなの心と体	スポーツで育てる心と体／おこづかい教育出前教室セミナー／チーズを美味しく楽しむ会

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
柿生小学校 P T A	6・26～11・27	3 214 (73)	子どもたちの健やかな育ちのために	子どもたちの心と身体の育ちのため親ができること/夏休み親子工作教室/ワーキングママについて
片平小学校 P T A	7・6～2・5	3 79 (2)	可能性は無限大・子どもの力を引き出そう	子どもの自信を高めるとっておきの方法/やってみよう！身近なもので応急手当/ヤクルト健康教室
金程小学校 P T A	6・9～12・5	3 110 (2)	学び考え、子どもとともに育もう	A E D 講習会/共に学ぶネット社会を生きる力/おこづかい教育
栗木台小学校 P T A	7・5～11・20	3 135 (1)	豊かなコミュニケーションで心をつなぐ	わが子が生き生きと育つ家族のコミュニケーション/インターネットトラブル回避の対処法/誕生学
真福寺小学校 P T A	10・17～2・15	3 124 (8)	思いやり、感謝、豊かな心を育てよう	アンガーマネジメント入門講座/かわさき・星空ウォッチング/校長先生になんでも聞いてみよう
千代ヶ丘小学校 P T A	6・29～11・7	3 130 (2)	子どもたちの健康と安全を守り、心を育てよう！	給食試食会/C A P おとなのためのワークショップ/生きるための心の教育(性教育)を学ぶ
長沢小学校 P T A	6・8～1・22	3 161 (1)	親子で学ぼう！子どもの為に今できること	スマホ・ケータイ安全教室/食育講習会と給食試食会/思春期講座
西生田小学校 P T A	7・3～1・23	3 111 (0)	子どもたちの「生きる力」を育むためにできること	子育て悩んでいませんか？子どもとのより良い関わり方を考える/給食試食会/インターネット講習
東柿生小学校 P T A	6・29～11・30	3 97 (1)	安全な子どもの未来の為に…	給食試食会/アウトドアの知識を防災に役立てる/安心・安全なネット利用
南百合丘小学校 P T A	6・28～1・22	5 224 (0)	育てよう！豊かな心と体	楽しく弾んでバランスボールエクササイズ/夏休み親子科学実験/C A P 子ども暴力防止プログラム他
百合丘小学校 P T A	6・8～2・6	3 137 (0)	成長しよう子どもと共に～生きる力を育てよう～	C A P 子どもが暴力から自分を守る方法/生きるための心(性)の教育/我が子が生き生きと育つ他
はるひ野小中学校 P T A	7・7～1・26	3 219 (0)	健康	豊かな心と健やかな体の育成/おなか元気教室/怒りとの上手な付き合い方アンガーマネジメント
麻生中学校 P T A	10・16	1 29 (0)	親子の心身の健康を目指して	親子の体力・心力向上プログラム～ヨガを通して
王禅寺中央中学校 P T A	6・12～10・24	3 140 (2)	家族と子どもの食を考える	高校見学会/社会科見学/安全ですか？あなたの食卓
柿生中学校 P T A	9・25	1 12 (0)	日本の味覚うま味を体験する	いろいろなだしの飲み比べ、炊き込みごはんを味わう
金程中学校 P T A	7・11～1・15	3 101 (5)	子どもの心のケアの為に出来ることを学ぼう！	サイバー犯罪の現状と対策/思春期の親子のココロのケア/映画「人生のエッセンス」鑑賞
白鳥中学校 P T A	7・6	1 35 (0)	アンガーマネジメント入門講座	アンガーマネジメント入門講座～怒りと向き合いハッピーライフ！～
長沢中学校 P T A	7・7～11・9	3 78 (2)	保護者の皆様の親睦と教養を深める	やさしいヨガ/L I N E 講習会/バスツアー
西生田中学校 P T A	7・15	1 30 (5)	いざという時に役立つ知識を身につけよう	アウトドアの知識を防災に役立てる
麻生区 P T A 協議会	2・10	1 1,050 (350)	南極授業から学ぶ～南極は地球・宇宙ののぞき窓～	南極講座！特別編～地球全体の環境について家族みんなで考えよう～

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
川崎市PTA連絡協議会	3・21	1 236 (8)	「心のストレッチ」～やわらかな心を～	トークや歌、朗読劇を通して「折れることなく生きるため」のヒントを学ぶ

Ⅲ 3 (3) 子育て支援啓発事業

事業名	活動内容	会場
川崎区子育て支援 啓発事業	①こそだてひろば“だいし” 就学前の子を持つ親同士の交流、情報交換、仲間づくりの場の提供 実施期間：5月～3月（12月を除く） 主に第4水曜日 10:00～12:00 月1回開催 全10回 参加者延べ49人	大師分館
	②こそだてほっと・ぱあく かんのん町保育園、大師保育園、出来野ルーテル保育園、藤崎保育園、かわなかじま保育園と協働して開催 実施期間：5月～3月（8月を除く） 主に第3火曜日 10:00～11:00 全10回 参加者延べ253人	大師分館
幸区子育て支援 啓発事業	①子育て広場・子育て支援情報の発信 毎月第2火曜日地域みまもり支援センター保育所等・地域連携の協力で開催・第4火曜日おまけの広場 実施期間：4月～3月（4月、5月は第2のみ開催） 10:00～12:00 全22回 参加者延べ587人	幸市民館 他
中原区子育て支援 啓発事業	①ふれあい子育て広場 0歳～1歳半までの親子が交流するフリースペース 実施期間：5月～2月（8月、祝日、年末を除く） 第1・3水曜日10:30～12:00 全14回 参加者延べ152人 ②すくすく赤ちゃん広場・5ヵ月までの親子が交流する場 実施期間：5月～2月（8月、祝日、年末を除く） 第1水曜日13:30～15:00 全7回 参加者延べ99人 ③すくすく赤ちゃん広場・6ヵ月からハイハイまでの親子が交流する場 実施期間：5月～2月（8月、祝日、年末を除く） 第3水曜日13:30～15:00 全7回 参加者延べ91人	中原市民館
高津区子育て支援 啓発事業	①キューピーランド 0歳～1歳11ヶ月の子どもと、その保護者が交流する出入り自由の仲間づくりの場、保育ボランティアによる情報提供を行う 5月～3月（8月を除く）月1回（第2火曜日）10:00～12:00 計10回 参加者延べ504人	高津市民館
	子育て支援フリースペース事業 ①子育てひろば 0歳から就学前の子どもと保護者のフリースペース、ボランティアスタッフと主任児童委員、民生委員、児童委員による協力 5月から3月まで（8月を除く）の月1回第2金曜日 10:00～11:30 計10回 参加者延べ584人 ②絵本パーク 0歳から就学前の子どもと保護者のフリースペース、児童室を開放 5月からの毎週水曜日 13:00～16:30 計47回 参加者延べ382人	橘分館
宮前区子育て支援 啓発事業	①ひとみ座「DoDoおじさんのにんぎょうサーカス一座」公演 ②グループあじさいによる読み聞かせ 3月29日（木）1回目11:00～12:30 2回目14:00～15:30 全2回 参加者延べ184人	宮前市民館
多摩区子育て支援 啓発事業	子育てひろばの開設と子育て情報の発信 ①子育てひろば 月2回 第2、第4火曜日10:00～12:00（8月、年末年始、祝日を除く） 全19回 参加者延べ284組（568人） ②外国人の子育てひろば 月1回 第2金曜日10:00～12:00（8月、年末年始、祝日を除く） 全11回 参加者延べ47組（94人） ③子育て情報ひろば 6月20日（火）10:00～12:00 年1回 参加者延べ34組（68人）	多摩市民館
麻生区子育て支援 啓発事業	子育て広場の開設、および子育て情報の提供 子育てフリースペース「よち・わく・のび」 実施期間：4月～3月（8月を除く）月1回～4回開催 10:00～11:30 全30回 参加者延べ396組（809人）	麻生市民館

Ⅲ 3 (4) 家庭教育支援講座

施設名	日時	参加者数	学習内容	講師	会場
幸	3月6日(火) 10:00～12:00	25	落語から学ぶコミュニケーション術	落語家 金原亭 馬治	幸市民館
麻生	3月20日(火) 14:30～15:30	182	いのちと夢のコンサート	弓削田 健介	多摩市民館 大ホール
岡上	1月28日(日) 14:00～16:00	25	子どものための科学教室	明治大学 教授 安井 幸夫	岡上分館 集会室

Ⅲ 3 (5) <参考>企業との連携による家庭教育支援講座

生涯学習推進課 家庭教育支援事業 (1)

主 題：家庭教育支援のための基盤づくり (1)

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	16	金	家庭教育とは何かを知り、企業等にとっての家庭教育の重要性を考える	「家庭教育」を取り巻く現状を知り、各家庭で取り組んでいる家庭教育について参加者同士で話し合いを行い、他の家庭の取り組みを知り、「家庭教育の重要性」について考えていく	生涯学習推進課 振興係長 栗須 正則 生涯学習推進課 指導主事 長嶺 祐介

●開設場所 NTT東日本川崎支店会議室 ●時 間 帯 10:00～11:30

●対 象 NTT東日本川崎支店に勤務する管理職等を含めた職員

●参加者数 14人 (男8人、女6人)

生涯学習推進課 家庭教育支援事業 (2)

主 題：家庭教育支援のための基盤づくり (2)

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	26	月	家庭教育とは何かを知り、企業等にとっての家庭教育の重要性を考える	「家庭教育」を取り巻く現状を知り、「家庭教育の重要性」について考えていく	生涯学習推進課 振興係長 栗須 正則

●開設場所 ダンウェイ(株)会議室 ●時 間 帯 17:00～17:45

●対 象 ダンウェイ(株)に勤務する管理職等を含めた職員

●参加者数 19人 (男8人、女11人)

Ⅳ 市民学習・市民活動活性化学習事業の概要

地域課題や生活課題の解決に向け、市民が自分たちで企画提案し、教育文化会館・市民館・分館と「協働」で学びの場を創っていく市民自主学級・市民自主企画事業や、地域文化・芸術を創造していこうとする表現・舞台活動支援などの事業を幅広く展開した。

また、広く市民の活動や市民生涯学習グループのエンパワーメントに資するため、生涯学習的側面から支援していく各種事業を行った。



1 市民自主学級・市民自主企画事業

(1) 企画提案会

社会教育委員会・教育文化会館・各市民館専門部会による企画提案の選考にあたり、学級・事業を企画提案したグループ・個人が提案内容の説明を行った。

(2) 市民自主学級

地域や社会の課題などの解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政の協働により行い、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

(3) 市民自主企画事業

地域の特性に応じた生涯学習・文化・芸術の振興や、市民の交流、市民活動ネットワーク化などに向けた多様な形態での学習事業を、市民と行政の協働により実施し、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

2 市民エンパワーメント事業

(1) 市民エンパワーメント研修

市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民全体の地域づくりを支援する学びを実施した。

(2) P T A活動研修

子どもの健やかな成長を支えるP T A活動のため、各区でそれぞれの特性を活かしながら、これからのP T A活動のあり方や可能性を考える研修を実施した。

(3) 生涯学習交流集会

市民主体の生涯学習・社会教育に向けて市民と職員が共に考える場として、「市民自主学級・市民自主企画事業」の報告を含めた発表交流会を行い、これからの生涯学習について話し合った。

(4) 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

地域ぐるみで子どもたちの教育や学習をサポートする「地域の寺子屋」の運営を担うコーディネーターの養成を南（川崎・幸）、中（中原・高津・宮前）、北（多摩・麻生）で実施した。

3 表現・舞台活動支援事業

様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資するため、各館の特色を生かして実施した。

4 学習情報提供・学習相談事業

市民の学習と活動の支援の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供し、市民活動を支える環境づくりを図った。

Ⅳ 1 (1) 企画提案会

※平成28年度末から平成29年度中頃に行われました

館名	内容・開催日	構成員	応募・決定状況
教文	市民自主学級 2月25日(土)	教育文化会館専門部会委員 6人	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月25日(土)		グループ提案3件 決定件数3件
大師	市民自主学級 2月25日(土)	教育文化会館専門部会委員 6人	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月25日(土)		グループ提案1件 決定件数1件
田島	市民自主学級 2月25日(土)	教育文化会館専門部会委員 6人	グループ提案2件 決定件数2件
	市民自主企画事業 2月25日(土)		グループ提案2件 決定件数2件
幸	市民自主学級 2月11日(土) 再募集:9月7日(木)	幸市民館専門部会委員 7人 (再募集:6人)	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月11日(土) 再募集:9月7日(木)		グループ提案2件、個人提案1件 決定件数3件
日吉	市民自主学級 2月11日(土)	幸市民館専門部会委員 7人	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月11日(土)		グループ提案3件 決定件数3件
中原	市民自主学級 2月25日(土)	中原市民館専門部会委員 6人	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月25日(土) 再募集:9月12日(火)		グループ提案3件 決定件数3件
高津	市民自主学級 2月25日(土)	高津市民館専門部会委員 6人	グループ提案2件 決定件数2件
	市民自主企画事業 2月25日(土)		グループ提案1件 決定件数1件
橘	市民自主学級 2月25日(土)	高津市民館専門部会委員 6人	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月25日(土)		グループ提案2件 決定件数2件
宮前	市民自主学級 2月25日(土)	宮前市民館専門部会委員 8人	グループ提案2件、個人提案4件 決定件数4件
	市民自主企画事業 2月25日(土)		グループ提案1件 決定件数1件
菅生	市民自主学級 2月25日(土)	宮前市民館専門部会委員 8人	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月25日(土)		グループ提案4件 決定件数4件
多摩	市民自主学級 2月25日(土)	多摩市民館専門部会委員 8人	グループ提案2件、個人提案1件 決定件数3件
	市民自主企画事業 2月25日(土)		グループ提案2件 決定件数2件
麻生	市民自主学級 2月18日(土)	麻生市民館専門部会委員 8人	グループ提案1件、個人提案1件 決定件数2件
	市民自主企画事業 2月18日(土)		グループ提案2件 決定件数2件
岡上	市民自主学級 2月18日(土)	麻生市民館専門部会委員 8人	グループ提案3件 決定件数3件
	市民自主企画事業 2月18日(土)		グループ提案3件 決定件数3件

Ⅳ 1 (2) 市民自主学級

教文 発達障害のある子どもたちと歩む

主 題：～思春期を迎える子どもの子育て～

●実施団体：ひだまりの会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	14	木	保護者の孤立化を防ぐためには	参加者同士がお互いの子育ての現状や悩みを話し合う	企画運営委員 参画はぐくみ工房 主宰 竹迫 和代
2		28	木	思春期の心と体の成長への対応	思春期の心と体の変化と子どもへの伝え方についてを学ぶ	公益社団法人誕生学協会 バースコーディネーター・ 誕生学アドバイザー 宗藤 純子
3	10	12	木	対人関係のトラブルが起こった時の対応	発達障害がある思春期の子どもたちを取り巻く現状と課題を学ぶ	カウンセリングルームすのわ 臨床心理士 南 和行
4		26	木	発達障害のある子どもの将来についての見通しが立たない不安について	高校進学の実況や進学後の高校生活、またその後の進路等について学ぶ	岩谷学園高等専修学校 就労移行事業所設立準備室 副室長 甲方 裕之
5	11	9	木		発達障害のある子どもの高校卒業後の進路について学ぶ	都立城南職業能力開発センター 職員

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 10:00～12:00 5 回目のみ13:30～15:30

●対 象 市内在住で小学校5年生～中学校3年生の発達障害のある子どもの保護者

●参加者数 12人（男0人、女12人）

●延べ人数 43人

●企画委員会 5回

●企画委員 5人

大師 男の料理入門

主 題：調理実習を通じたシニア男性の交流と地域活動への参加

●実施団体：男爵クラブ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	7	木	シニア男性の自主的な社会参加を促すため、地域のシニア男性同士を調理実習を通してつなげていく また、各々の生活力を向上させて活発な活動への参加を狙う	料理の基本を学ぶ まずは包丁の持ち方から…	管理栄養士 室賀 伊都子
2		14	木		作ってみよう 和食編	
3		21	木		作ってみよう 洋食編	
4	10	12	木		作ってみよう 中華編	
5		26	木		お楽しみの回	

●開設場所 プラザ大師 実習室

●時 間 帯 10:00～13:00

●対 象 市内在住・在勤の50歳以上の男性

●参加者数 15人（男15人）

●延べ人数 67人

●企画委員会 5回

●企画委員 8人

田島 田島なかよしくらぶ

主 題：様々な体験を通して、地域の大人と子どもの交流を図る

●実施団体：地域の大人と子ども交流事業企画運営委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	25	火	お互いを知り合う	オリエンテーション、エコ工作を楽しむ	企画運営委員
2	8	8	火	東芝未来科学館見学	東芝未来科学館見学	
3	9	9	土	多摩川の自然観察	大師河原干潟館で干潟の自然と触れ合う	大師河原干潟館職員
4	10	15	日	高齢者との交流で優しさを身に着ける	葵の園（老人保健施設）を訪問し、高齢者の運動会に参加し、交流を図る	葵の園職員
5	11	12	日	プラネタリウム見学	かわさき宙と緑の科学館見学	かわさき宙と緑の科学館職員
6	12	16	土	武道を体験し、礼儀作法を学ぶ	スポーツチャンバラの体験会	川崎市スポーツチャンバラ協会
7	1	20 21	土 日	プラザ田島まつりに参加する	プラザ田島まつりで、ボウリングとカフェの企画と実際に学ぶ	企画運営委員
8	2	18	日	茶道を体験し、礼儀作法を身に着ける	茶道の作法を学ぶ	如月会
9	3	10	土	これまでの行事の振り返り	修了式	企画運営委員

●開設場所 田島分館及び市内社会教育施設

●時 間 帯 主に13:00～15:00

●対 象 区内の小学生20名

●参加者数 20人（男10人、女10人）

●延べ人数 132人

●企画委員会 9回

●企画委員 7人

田島 ママのための子育てが楽になるヒント教えます

主 題：子育ての3つの課題を取り上げ、解決のヒントとする

●実施団体：utogaria（うとがりあ）

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	31	火	オリエンテーション スマホ撮影術	子どもの写真を上手に撮るコツを楽しく学ぶ	遠坂写真店 遠坂 隆
2	11	7	火	味噌づくり	世界に一つだけのお味噌を作る	管理栄養士 原田 ゆかり
3		14	火	食事づくり	子どもの食事のお悩み解決	管理栄養士 田邊 弘子
4		28	火	子どもの不調に慌てないために	現役ナースに丈夫な子どもに育てる方法を学ぶ	看護師 佐々木 恵
5	12	5	火	ヨガ体験	気軽にできるリフレッシュ方法を教えます	ヨガインストラクター 小山 瞳

●開設場所 田島分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 未就学児を持つ親20名

●参加者数 8人（男0人、女8人）

●延べ人数 28人

●企画委員会 2回

●企画委員 2人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 8人（男3人、女5人）

●保 育 者 2名

幸 ぴんぴんころりパート3

主 題：「健康長寿」を実践する人とその支援者の育成

●実施団体：さいわい活動支援協議会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	8	金	オリエンテーション	教室のあらまし、自己紹介、自由に意見を言い合う場に慣れる	企画運営委員
2	10	13	金	健康について	栄養密度の高い食事について	栄養管理士 志賀 美知子
3	11	17	金	地域包括ケアについて	地域包括ケアについて、関係者、利用者から話を聞き、課題等を話し合う	柳町自治会 会長 西野 恭一 他3人
4	12	15	金	老人クラブについて	老人クラブ関係者から話を聞き、今後の自身との関わりについて話し合う	幸区老人クラブ連合会 会長 佐藤 例藏 他3人
5	1	12	金	安心について	死亡届、遺言・相続、その他死後の準備について	行政書士 池田 秀一
6	2	9	金	全員参加の座談会	この教室に参加して、何が変わり、これからどうするかを全員で話し合う	企画運営委員

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 49人（男17人、女32人）

●延べ人数 139人

●企画委員会 10回

●企画委員 8人

日吉 多文化共生のまちづくり～モンゴルを知ろう～

主 題：モンゴルの歴史や文化を学び、多文化共生のまちづくりをめざす ●実施団体：ソラプロジェクト

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	1	土	地域に住む方々にモンゴルの歴史・文化・教育などを理解してもらい、交流を深め、多文化共生のまちづくりをめざす	モンゴルの歴史について学ぶ	モンゴルの会 ガンバータラ・オチコ
2	8	5	土		モンゴルの遊牧民の生活について	モンゴルの会 ビンバードルジ 企画運営委員
3	9	2	土		モンゴル料理をつくろう	モンゴルの会 ナダムバヤル・マララ
4	10	7	土		モンゴルのお祭りや都市での生活について学ぶ	モンゴルの会 ガンバータラ・トシキ ナダムバヤル・マララ
5	11	4	土		モンゴルの教育と日本での生活について学ぶ/ まとめ・振り返り	企画運営委員

●開設場所 日吉分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 15人（男5人、女10人）

●延べ人数 38人

●企画委員会 5回

●企画委員 5人

中原 みつけませんか？私なりの子育て

主 題：「良い子育て」ととらわれない前向きな子育てを考える

●実施団体：ママいろ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	8	金	情報が容易に手に入るゆえに“良い子育て”をめざしすぎて、心身ともに疲れている保護者も多くいる昨今、特に悩みが増える時期と言われている2～3歳児の保護者を対象に、子育てに肩の力が抜けるようになる学級を開催し、受講者同士、地域の方との世代間交流を通して、安心して子育てできる環境づくりを図る	保育者による保育説明	保育ボランティアグループ にじの会
2		15	金		2～3歳児の目線に合わせた接し方・寄り添い方を考える	りんごの木 代表 柴田 愛子
3		22	金		受講者同士の自己紹介	企画運営委員
4		29	金		イライラせずに子供のやる気の引き出し方を学ぶ	駒澤大学コミュニティ・ケアセンター 松本 清子
5	10	6	金		受講者同士「私」の本音を話し合う	とよたまこころの診療所 辻野 恵子
6		13	金		子どもの生活習慣について学び、受講者同士の意見交換をする	中原区役所保健福祉センター 保健師等
7		20	金		別室保育中の子供の様子について	にじの会
8		26	木		育児中の被災を想定し、具体的な防災グッズや対応について話し合う	企画運営委員
9	11	10	金		「どこからが虐待か」を考える	(社福) 子どもの虐待防止センター 職員
10		17	金		社会問題としての家族のあり方について考える	里親会 川崎市あゆみの会
11		24	金		子どもが子供らしく生きる事の大切さを感じる契機を得る	川崎市子ども夢パーク 所長 西野 博之
12		1	金		振り返り・みんなで交流会	にじの会、企画運営委員

●開設場所 中原市民館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 2～3歳児を持つ保護者

●参加者数 25人

●延べ人数 250人

●企画委員会 30回

●企画委員 11人

●保育内容 散歩・自由遊び

●保育参加者数 27人(男18人、女9人)

●保 育 者 にじの会

高津 市民自主学級

主 題：ひとりで悩まないで！赤ちゃんがほしいあなたへ

●実施団体：HUG MYSELF

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	14	土	仲間づくりの体験	情報交換などの交流ワークショップを体験し仲間づくりのきっかけとする	企画運営委員
2		22	日	夫婦で協力する妊活のヒントを知る	不妊の現状を知り、夫婦でどのように協力し取り組んでいけば良いかを医師から学ぶ	田園都市レディースクリニック院長 河村 寿宏 企画運営委員
3		28	土	毎日できるセルフメンテナンスの体験	日常生活の緊張などを和らげ、夫婦でリラックスできるようなストレッチを学ぶ	理学療法士 山崎 愛美
4	11	11	土	バランスの良い食事 で体の中から整える	毎日の献立に役立つメニューを実習し、楽しく食べて生き生きとした女性を目指す	管理栄養士 山口 典子
5		25	土	妊活にとらわれない 他の視点も知る	ライフスタイルの多様化から様々な選択肢を学び、仲間で支合う交流につなげる	児童家庭支援センター 岡本 香鈴 臨床心理士 榎田 智子

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある女性20名

●参加者数 9人（男0人、女9人）

●延べ人数 25人

●企画委員会 10回

●企画委員 5人

高津 市民自主学級

主 題：見つめなおそう いまの私、これからの私 2017

●実施団体：川崎CCM

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	29	金	目標を設定する大切さを知る	自己紹介を通じて今の自分を表現し、講座に参加した動機やきっかけを再認識する	すくらむ21 館長 新村 富喜子
2	10	5	木	自分自身を知る	自身と向き合い客観的に分析するとともに、心と体のセルフケアの方法を体感する	NPO法人国際ヨガ協会 ヨガ療法士 長田 一美
3		12	木	価値観・人生観を知り、 社会参加について学ぶ	自分の価値観を知り、自己の興味・能力を活かす社会参加の方法を考える	川崎幸クリニック所属 臨床心理士 稲富 正治
4		19	木	可能性を広げる・思考を形にする	地域で起業した講師の体験談から、協働やコミュニケーションの大切さを学ぶ	澁谷農園 コミュニティカフェ母家 主宰 澁谷 直子
5		26	木	未来を考える	講座を通して浮かび上がった自分を整理し、未来の新しい自分を言葉で表現する	企画委員（川崎CCM）

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 関心のある女性20名

●参加者数 24人（男0人、女24人）

●延べ人数 97人

●企画委員会 15回

●企画委員 6人

橘 たちばなの緑と歴史をめぐる～後世に伝えたいもの～

主 題：橘地区の特長について講義と散策で学び、住民の交流の場とする

●実施団体：たちばなの緑と歴史をめぐる実行委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	26	木	不安や緊張の緩和 代表的な史跡の現状を学ぶ	オリエンテーション 橘樹官衙遺跡群について最新情報を学ぶ	実行委員 文化財課担当係長 栗田 一生
2	11	2	木	古くから伝わる逸話から歴史的 理解をし、伝承していくこと の大切さを学ぶ	義民地蔵を中心とした、歴史的 事象について起源を学ぶ	NPO法人高津区文化協会 会長 鈴木 穆
3		9	木		蓮花寺や妙法寺等、義民地蔵に ゆかりのある場所を巡る	高津シルバーガイドの会 会長 佐藤 忠
4		23	木	橘地区の成り立ちや由来について 造詣を深める	橘地区の特徴的な地名や地名に ついて、その成り立ちや由来を 学ぶ	元大山街道ふるさと館 副館長
5		30	木	学んだことを振り返り、今後を 考える	谷戸や特徴的な地名の場所を歩 き、理解を深める	對馬 醇一 実行委員

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 20人（男9人、女11人）

●延べ人数 75人

●企画委員会 9回

●企画委員 6人

宮前 わが町の発見とコミュニケーション・ウォーク

主 題：区の歴史を学び、ともに歩いて、魅力を発見する

●実施団体：「わが町の発見」企画委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	9	土	オリエンテーション 道と暮らし	府中街道、鎌倉道、津久井道等	郷土研究者 森川 一郎
2		16	土	中世の川崎	鎌倉時代の地域の様子	戦国史研究会 会員 中西 望介
3		23	土	郷土の人物	山田平七翁と鈴木籐助の業績	宮前区ガイドの会 会長 小川 清 語り 伊勢 さつき
4		30	土	古墳と橘郡衙	郷土の古墳と橘郡衙	日本大学教授 浜田 晋介
5	10	7	土	郷土の水騒動	溝の口の水騒動と顛末	古文書研究者 飯田 勝美
6		14	土	平瀬川流域の歴史発見	平瀬川流域の寺社石仏について（野外学習）	宮前区ガイドの会 小川 清、加藤 佐吉
7		28	土	歩いて町発見	平瀬川の歴史と村の暮らし（野外学習）	宮前区ガイドの会 山部 清美、小川 清
8	11	11	土	旧向丘地域の教育	初山学舎から菅生分校の歴史について	郷土研究者 杉田 豊生
9		18	土	歩いて旧軍施設を見る	旧62部隊と三又部落について（野外学習）	小川 清、山部 清美、加藤 佐吉
10		25	土	まとめ	地域の歴史文化の認識を深め、関心を高める	森川 一郎

●開設場所 宮前市民館 他

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 37人（男17人、女20人）

●延べ人数 238人

●企画委員会 5回

●企画委員 8人

宮前 一緒に歌おう子育てしよう

主 題：乳幼児を持つ母親が、合唱を通じて子育ての悩みや楽しさを共有し合える仲間を作り、地域の人たちとつながり、助け合いながら子育てをする大切さを学ぶ

●実施団体：オハナ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	12	火	オリエンテーション	合唱 課題曲1・楽曲試聴、パート決め 学習 学級の趣旨説明、自己紹介	合唱指導 平田 由美 保健師 足立 つばさ
2		26	火	課題曲1 子どもの食事について知る	合唱 課題曲1・発声練習、パート別練習 学習 乳幼児の食事について学ぶ	平田 由美 宮前区役所地域支援担当栄養士 高梨 祥恵
3	10	3	火	課題曲1 絵本のよさを知る	合唱 課題曲1、2パート別練習、合唱 学習 絵本の楽しみ方について学ぶ	平田 由美 宮前図書館 下地 萌美
4		17	火	課題曲1の仕上げ 受講者同士のつながりを強める	合唱 課題曲1、2パート別練習、合唱 学習 趣味や興味のあることについて	平田 由美
5		24	火	課題曲2 地域で活動することへの興味を広げる	合唱 課題曲2パート別練習、合唱 学習 地域でつながることを大切にし、活動している人の思いを知る	平田 由美 宮前市民館専門委員 大西 由紀野
6	11	7	火	課題曲2 育児の悩みを相談、共有する	合唱 課題曲2パート別練習、合唱学習 相談 育児相談	平田 由美、足立 つばさ
7		14	火	課題曲1・2 発表会用装飾作製 地域でつながっていく大切さを知る	合唱 課題曲1、2パート別練習、合唱 学習 発表会用装飾作製、地域の子育て仲間同士でつながることで子育てが楽になることに気付く	合唱指導 松浦 沙和 製作指導 岩田 麻衣 菅生こども文化センター 山田 千鶴
8		21	火	課題曲1・2 母親が自分の時間を過ごすことの大切さを知る	合唱 課題曲1、2パート別練習、合唱仕上げ 学習 母親が趣味を楽しんだり、自分の時間を大切にすることが家族の幸せにつながることを知る	平田 由美 東京ユング研究会 相談室 早乙女 紀代美
9	12	5	火	課題曲1・2 地域でつながる意味を考える 学級のまとめ	合唱 発表に向けて立ち位置や動きを決める 学習 ワークを通して自分たちが感じているものを引き出す	平田 由美 あらも一ど 川西 園美
10		12	火	合唱の発表 育児相談 参加者との交流	【公開講座】合唱の発表 交流の場を設け、つながりを広げる 受講者・参加者からの育児相談	足立 つばさ

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 生後2ヶ月～2歳頃までの乳幼児を持つ母親

●参加者数 20人（男0人、女20人）

●延べ人数 153人

●企画委員会 4回

●企画委員 5人

●保育内容 同室見守り保育

●保育参加者数 23人（男11人、女12人）

●保 育 者 宮前市民館登録保育ボランティア

宮前 あなたの隣にもいるセクシャルマイノリティー 性の多様性について学ぶ

主 題：セクシャルマイノリティーを身近な存在として認識してもらう

●実施団体：なないろほたる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	3	日	セクシャルマイノリティーって何？ ～LGBT基礎知識	基本用語の説明及び性の多様性について学ぶ	NPO法人共生ネット 代表 原 ミナ汰 当事者の家族
2		24	日	家族の思いとこれから	子どもの成育歴とカミングアウトについて学ぶ	NPO法人LGBT家族と友人をつなぐ会 東京理事 小林 りょう子、小林 ヒロシ 当事者の家族
3	10	7	土	ありのままの自分で生きるために～セクシャルマイノリティーの自己受容	ライフヒストリー～葛藤から自己受容へ至る道について学ぶ	日本基督教団三・一教会 牧師 平良 愛香 当事者の家族
4		14	土	教育現場はどうなっているのか～当事者の視点から	小中高時代の苦楽体験談義を聞く	LGBTs臨床心理士 大賀 一樹 当事者
5		29	土	誰もが暮らしやすい街に～多様性の尊重を推進する川崎市の取り組み	人権施策におけるセクシャルマイノリティーの人権の位置づけと取組を知る 性同一性障害相談窓口の現場から考える	原 ミナ汰 市民文化局人権・男女共同参画室 担当課長、担当係長 健康福祉局精神保健福祉センター 担当課長

●開設場所 宮前市民館

●対 象 関心のある方

●延べ人数 69人

●企画委員 5人

●保育参加者数 1人（男1人、女0人）

●時 間 帯 10：00～12：00（9/24のみ13：30～15：30）

●参加者数 22人

●企画委員会 5回

●保育内容 自由遊び

●保 育 者 宮前市民館登録保育ボランティア

宮前 みやまえライター養成講座

主 題：区の魅力を発信できるライターの養成

●実施団体：みやまえ情報ラボ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	14	土	ライターとは	日記からの脱却、ライターとしての心得を学ぶ	(株)タウンニュース社 川崎支社 支社長 原田 一樹
2		28	土	情報（ネタ）の価値を知ろう	読まれる情報の価値について考え、依頼から取材のコツまでのノウハウを学ぶ	
3	11	4	土	取材見学・体験	タウンニュース記者の人物取材の見学と体験	
4		11	土	紹介したい取材対象発表	受講者が取材したい題材の発表と記事起稿の準備	
5		25	土	記事添削	受講者の記事添削、講評	

●開設場所 宮前市民館

●対 象 関心のある方

●延べ人数 28人

●企画委員 10人

●時 間 帯 10：00～12：00

●参加者数 8人（男3人、女5人）

●企画委員会 4回

菅生 ほっと子育てしませんか？

主 題：イライラ子育てがほっと子育てに変わるよう、一緒に考える ●実施団体：大好き外遊びの会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	12	火	子育てのイライラや悩みを感じる	子育てで感じている「イライラ」に温かい言葉をかけ、「ほっと」する気持ちへと変える	NPO法人乳幼児親子支援研究機構フォーカシング指向親向け講座 ファシリテーター 山岡 洋子
2		26	火	子どもの気持ちに寄り添ってみる	丁寧に子どもの気持ちに寄り添う事で、今まで気が付かなかった子どもの気持ちに気付く	
3	10	17	火	ロールプレイをしてみる	ケンカの場合、しかられている場面などを演じ、演じる事で、様々な気付きを体験する	
4		31	火	心の整理をする	3回までの学習から、日頃の「イライラ」を「ほっと」に変える方法を一緒に考える	
5	11	7	火	一緒に外遊びをする	講座終了後も、地域の中で繋がれるように、親子で一緒に外遊びをして交流する	山岡 洋子 らいよん公園プレーパーク 代表 大西由紀野

- 開設場所 菅生分館 他
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 乳幼児の保護者と関心のある方
- 参加者数 12人（男0人、女12人）
- 延べ人数 43人
- 企画委員会 5回
- 企画委員 5人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 14人（男6人、女8人）
- 保 育 者 つくしんぼ

多摩 不登校をなくし隊

主 題：不登校にさせない！ならない！あわてない！ ●実施団体：なごみたいむ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	13	金	不登校の実態	元学校長の立場で、不登校の実態と原因、実際の教育現場での対応を学ぶ	元学校長 永田 文子
2	11	3	金	子どもの気持ちに寄り添う	不登校を乗り越え進学、不登校支援の職場で働いてきた実体験を通し不登校を学ぶ	臨床心理カウンセラー 永松 慶
3		10	金	ならないための毎日の過ごし方	心と身体の健康の大切さを理解し、子どもの力を信じ育てることを学ぶ	公益社団法人日本空手協会 東京都本部会長 瀬戸 謙介
4		17	金	なってしまったときの対処法	子供の人権を理解して、不登校になった時の学校や周囲とのかかわり方を学ぶ	弁護士 押見 和彦
5		24	金	子どもとのコミュニケーション	日常生活における親子の会話のテクニックと信頼関係の作り方を学ぶ	アドラー心理学ELM勇気つけリーダー 和田 美根子

- 開設場所 多摩市民館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 19人（男4人、女15人）
- 延べ人数 69人
- 企画委員会 5回
- 企画委員 5人

多摩 たま親子学級

主 題：子どもの笑顔あふれるHAPPYたま親子♪

●実施団体：たまKIDS

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	7	木	学級の趣旨を理解する	オリエンテーション～たま親子学級を親子で楽しみましょう～	多摩保育グループ たまKIDS
2		14	木	参加者同士の交流を図る	みんなで交流を深めましょう～自己紹介と情報交換～	たまKIDS
3		21	木	対人関係について学ぶ	統計心理学～対人関係ストレスを生涯30%減らせる処方箋～	NPO法人ままじねっと 代表理事 各務 雅彦
4		28	木	身体と健康を見つめなおす	ヨガ講座～身体のメンテナンスを学ぶ～	ヨガインストラクター 渡辺 菜穂美
5	10	5	木	子どもの年齢別の関わり方を知る	幼稚園の先生のおはなし～子育てと親子の関わりについて～	風の谷幼稚園 園長 天野 優子
6		12	木	食の悩みを解決する	食育講座～子どもを取り巻く食環境を学ぶ～	はぐめいと 管理栄養士 梅田 やすこ
7		19	木		手づくりうどんできあわせな食卓～イロドリうどんと親子でおやつ～	梅田 やすこ
8		26	木	思い出を残す方法を学ぶ	はじめてのスクラップブック～お気に入りの写真をかわいく残そう～	図画教室アトリエK 主宰 小林 よりえ
9	11	9	木	地域活動の紹介	子育て経験を活かして活躍するグループを知る～読み聞かせとオペラを聴こう～	子育てを考える会「グレープ」 ヴォーカルアンサンブル La mere
10		16	木	子育て期のお金を学ぶ	保険・子育て期のお金について～みんなが知らないお金と保険の話～	保険コンサルタント相続診断士 竹野建司
11		23	木	子どもとのふれあい遊びを学ぶ	パパママいっしょに親子体操～ふれあい遊びで身体を動かそう～	パルシステム 専任講師 古屋 裕子
12		30	木	学びを振り返る	たま親子学級を終えて～講座を振り返り、みんなで話しましょう～	多摩保育グループ たまKIDS

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 多摩区在住、初回時点で、2～4歳の子どもとその親

●参加者数 24組（48人）

●延べ人数 442人

●企画委員会 11回

●企画委員 9人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 21人（男13人、女8人）

●保 育 者 多摩保育グループ

麻生 動画を使ってコミュニケーション

主 題：映像作品を撮影しながら仲間づくりと地域の魅力を発見 ●実施団体：あさおドーガサークル

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	25	水	講座の主旨を知る	オリエンテーション・自己紹介 動画制作について既存活動グループに聞く	かわさきキネマサークル 東 信一郎 企画運営委員
2	11	8	水	伝える表現と仲間づくり	地域紹介のCM作りのワークショップ	参画はぐくみ工房 主宰 竹迫 和代
3		15	水	映像制作の基本を学ぶ	映像制作の企画・取材・肖像権・著作権等を学ぶ	日本映画大学 芦澤 浩明
4		22	水	撮影の知識と技術の理解	映像制作の撮影知識（アングル・映像素材の取得法等）を学ぶ	芦澤 浩明
5		29	水	編集の基礎知識と技術の理解	編集の知識や技術を学ぶ	日本映画大学 芦澤 浩明、曾根 大樹
6	12	6	水	講座のまとめ	グループで制作した作品の発表	芦澤 浩明、曾根 大樹 企画運営委員

●開設場所 麻生市民館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 11人（男8人、女3人）

●延べ人数 53人

●企画委員会 16回

●企画委員 5人

麻生 ときめきコミュニケーションカフェ

主 題：「ときめき」をキーワードに、自分らしく生きるヒントと絆づくり

●実施団体：チーム・ときめきコミュニケーションカフェ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	30	日	「ときめき」とつながる	「ときめき」とは何か、「ときめき」を探る	米国C T I 認定プロフェッショナルコーチ 塙 博臣
2	8	27	日	童心に戻る	インプロ（即興劇）ゲームで失敗も楽しみ、全てを受け入れる	産業カウンセラー、ワークショップデザイナー 中垣 勝
3	9	24	日	「自分の好き」を語り合う	「ときめき」を取り戻す、沢山の「ときめき」に触れる	米国C T I 認定プロフェッショナルコーチ 大八木 智子、風晴 恵一
4	11	5	日	自分らしさを取り戻す	自分の殻を破る、自分の強みに気づく	認定アートセラピスト 沢谷 有梨
5	12	10	日	ときめきの第一歩を踏み出す	「ときめき」のある人生を歩む	塙 博臣

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 13:30～16:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 27人（男9人、女18人）

●延べ人数 69人

●企画委員会 6回

●企画委員 6人

岡上 思春期なんてこわくない！～尖った心を丸くする おかあさんの癒し講座～

主 題：思春期の子をもつ母親が子育てを見直すきっかけをつくる

●実施団体：思春期講座企画運営委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	7	木	思春期の子育てに悩み、ストレスを抱えて孤立しがちな母親同士が、本音を吐き出して悩みを共有し、学ぶことを通して子どもや家族との関わり方を見直すきっかけとする	母親自身の思春期を振り返る作業を通して「思春期とは何か」について学ぶ	子育てカウンセラー 田中 早苗
2		21	木		心理分析手法エゴグラムを用いて自分の性格を客観的に見直す	心理カウンセラー 加藤 知恵子
3	10	5	木		「日常生活に役立つ筋肉を探す」という体験をすることで、自分の体と向き合い、心身をリラックスさせる	健康運動実践指導者 岩井 優香里
4		19	木		家族それぞれの長所を確認する作業を通して、チームとしての家族を考える	参画はぐくみ工房 主宰 竹迫 和代
5	11	2	木		お菓子作りを通して家族のコミュニケーションを考えながら、受講者同士の交流をはかる	「Sweets-angel」お菓子工房 主宰 村上 江利子
6		16	木		コラージュ（写真切貼り手法）を用いて自分と家族の未来を創造してみる	加藤 知恵子
7		30	木		“わかちあい”をテーマに、料理を通してほかの受講者と学びを振り返る	田中 早苗

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00～13:00

●対 象 思春期の子どもを持つ母親

●参加者数 23人（男0人、女23人）

●延べ人数 81人

●企画委員会 8回

●企画委員 5人

岡上 身体で遊ぼう！伝えよう！-小学生のための表現教室-

主 題：小学生が個性や創造性を発揮し、自己肯定感を強化する場を提供する

●実施団体：もくもく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	28	土	自分について他者に伝える	他者の話を聴く実習 リーダー、フォロワー実習	劇団プレイバックーズ 劇団員 高橋 江利子
2	11	18	土	体・声を使い即興で表現する	ラップを使って表現する演習 即興音楽の演習	インプロ集団 INSPIRAL CIRCUS 主宰 秋山 耕太郎
3		25	土	グループで協力して即興で表現する	チームワーク演習、小グループで即興劇に取り組む	明星大学国際コミュニケーション学科 非常勤講師 佐藤 久美子
4	12	2	土	自分の気持ちを表現し、他社の気持ちを理解する	気持ちを伝える演習、他者の気持ちをプレイバックシアター手法で表現する演習	スクール・オブ・プレイバックシアター 代表 宗像 佳代
5		16	土	これまでの学習成果を舞台上で発表する	友人、保護者、地域の人々の体験や気持ちを聴き、それを即興で表現する	佐藤 久美子

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 小学生

●参加者数 21人（男9人、女12人）

●延べ人数 85人

●企画委員会 3回

●企画委員 5人

岡上 地域でLet's農業体験2

主 題：土や自然や人の係わりの中で心豊かなこども・人材を育てる ●実施団体：岡丘農業体験クラブ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	30	土	岡上地域の特徴を学びながら、農業体験をする その活動を通して、地域間交流を図り、心豊かなこども人材を育てる	一緒に活動する仲間を知る 土作りをし、秋野菜の種・苗を植える	NPOかわさき自然と共生の会 池田 義和
2	10	7	土		苗植え作業・草むしり	企画運営委員
3		21	土		地元の農業を学ぶ・1 (地元農家の畑の見学)	NPOかわさき自然と共生の会 三沢 幸夫
4		28	土		こんにゃくについて知る	家庭菜園アドバイザー 佐藤 勝夫
5	11	4	土		こんにゃく作り	佐藤 勝夫
6		18	土		作物の生育状況の観察	企画運営委員
7		25	土		地元の農業を学ぶ・2 (地元農家の畑の見学)	企画運営委員会
8	12	2	土		秋・冬野菜の収穫	三沢 幸夫
9		9	土		作物の収穫/調理実習	池田 義和
10		16	土		まとめ・振り返り	企画運営委員

●開設場所 岡上分館・梨木緑地

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 麻生区内在住・在勤の児童と大人

●参加者数 17人（男11人、女6人）

●延べ人数 129人

●企画委員会 4回

●企画委員 16人

Ⅳ 1 (3) 市民自主企画事業

教文

①	実施名称	自由研究攻略作戦		
	主 題	様々な体験活動を通して、学校や年齢の違う子どもたちや地域の大人との交流を深めよう		
	日時(回数)・開設場所	7月24日～27日、7月29日、7月31日、8月2日 主に10:00～12:00 (全7回) 教育文化会館他 ※24日は16:00まで対応、25日は14:00まで対応		
	対 象	区内在住・在学の小学生 各回20人 7月24日のみ50人	延 べ 人 数	306
	実 施 団 体	自由研究お助け隊	企画委員会	4
	内 容 (講師)	① 7月24日 食品サンプルを作ろう (講師:有限会社つかさサンプル) ② 7月25日 腕時計を組み立ててみよう (講師:シチズン時計マニファクチャリング株式会社) ③ 7月26日 押し花額絵を作ろう (講師:押し花工房 石渡 美彌子) ④ 7月27日 ステンシル染でエコバックを作ろう (講師:ステンシル講師 佐原 勝代) ⑤ 7月29日 オーロラを体験しよう (会場:南極・北極科学館) ⑥ 7月31日 警察の仕事を知ろう (会場:川崎警察署) ⑦ 8月2日 オリジナルゲームを作ろう (講師:LITALICOワンダー川崎)		
②	実施名称	わくわく科学研究教室		
	主 題	生活に身近なものを利用した簡単な理科実験に挑戦!		
	日時(回数)・開設場所	8月5日、8月6日 10:00～12:00 (全2回) 教育文化会館		
	対 象	区内在住の小学生とその保護者40組	延 べ 人 数	203
	実 施 団 体	サイエンティフィック・ワールド	企画委員会	8
	内 容 (講師)	・ 8月5日…竹の不思議～竹で作ったハガキで暑中見舞いを送ろう。紙すきに挑戦!～ ・ 8月6日…草木染め～野菜のもつ色素で染めハンカチづくり!～ 講師…理系科目専攻の大学生		
③	実施名称	元気なシニア～地域での仲間づくりと健康づくりパート2～		
	主 題	シニア世代の地域でのネットワークづくり		
	日時(回数)・開設場所	9月13日、10月11日、11月15日、12月6日、11月7日 10:00～12:00 (全5回) 教育文化会館		
	対 象	川崎区在住のシニア世代	延 べ 人 数	127
	実 施 団 体	はつらつシニア会	企画委員会	9
	内 容 (講師)	藍染め体験:かわさきマイスター 小林 伸光、簡単お肉料理:管理栄養士 室賀 伊都子、椅子ヨガでストレッチ:ヨガ講師 河 愛順、肩こり・腰痛・ひざ痛に負けない体づくり:川崎幸クリニック 理学療法士		

大師

①	実施名称	七夕コンサート～星空へ響くチェロの音色～		
	主 題	身近な施設で音楽に親しもう		
	日時(回数)・開設場所	7月8日 19:00～20:00 大師分館		
	対 象	中学生以上の方	延 べ 人 数	100
	実 施 団 体	2017プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	4
	内 容 (講師)	ヴァイオリン・ピアノのコンサート (石田 泰尚、城 綾乃)		

②	実 施 名 称	ドキドキこども劇場 はじまるよ～		
	主 題	主に小さな子どもを対象とした、人形劇などのイベント		
	日時(回数)・開設場所	10月1日 10:00～14:00 大師分館		
	対 象	主に小さな子どもとその保護者	延 べ 人 数	420
	実 施 団 体	2017プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	6
	内 容 (講師)	「ひよこちゃん」 他 (ハッピーメロディー) 「ガタンゴトン発車」 他 (本多 ちかこ) 「風船で遊ぼう」 (ハッピーメロディー) 「三びきのこぶた」 他 (人形劇団ひとみ座) その他喫茶コーナー、絵本ひろば、自然の工作など		
③	実 施 名 称	プラザ大師 節分寄席		
	主 題	主にシニアを対象にした落語による文化振興		
	日時(回数)・開設場所	2月4日 13:30～15:30 大師分館		
	対 象	興味のある方	延 べ 人 数	100
	実 施 団 体	2017プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	8
	内 容 (講師)	猫の皿 (風林亭 飴治郎) ハナコ [立川志の輔作] (かばち家 大福) 幫間腹 (よろず家 笑治) 男の花道 (喜楽亭 笑吉)		

田島

①	実 施 名 称	すくすくルームたじま		
	主 題	子育て中の保護者の交流と情報交換の場		
	日時(回数)・開設場所	5月16日～3月13日 10:00～12:00 (全11回) 田島分館		
	対 象	就園前の子どもと保護者	延 べ 人 数	338
	実 施 団 体	プラザ田島市民企画委員会	企画委員会	10
	内 容 (講師)	七夕飾り、みんなで遊ぶ会、エプロンシアター、スタンプング遊び、クリスマス飾り、ペープサート、鬼の面作り、牛乳パックでおもちゃ作り、パネルシアター(大島保育園 保育士、武 幸子、笠原 達子、大窪 裕子、木見塚 エミ子)		
②	実 施 名 称	まちの音楽家たちのコンサート		
	主 題	地域住民の文化活動及び交流の推進を図る		
	日時(回数)・開設場所	6月3日～2月4日 14:00～15:00 (全5回) 田島分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	272
	実 施 団 体	プラザ田島市民企画委員会	企画委員会	10
	内 容 (講師)	ハーモニカ演奏 (松本直美)、フォークソングコンサート (山ぼうし)、クラシックと読書のタペ (多摩川ストリングス)、クラシックコンサート (アゼリア合奏団)、ジャズコンサート (水岡・CAMARU)		
③	実 施 名 称	田島寄席		
	主 題	日本の伝統芸能である落語で、地域住民の文化への意識を深める		
	日時(回数)・開設場所	9月23日、1月7日、3月21日 (全3回) 14時～15時、10時～11時30分 田島分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	186
	実 施 団 体	プラザ田島市民企画委員会	企画委員会	10
	内 容 (講師)	寄席 (明治大学落語研究会)、新城高校落語研究会OB (居残り会)、桂 米多朗		
④	実 施 名 称	講演会		
	主 題	地域住民が地域の課題を学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	7月15日 10:00～12:00、11月18日 14:00～15:00 (全2回) 田島分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	123
	実 施 団 体	プラザ田島企画委員会	企画委員会	10
	内 容 (講師)	ロコベジフルライフ (日本消費生活アドバイザー 新海 嘉子) 自分にかかる元気になる魔法 (東海林 のり子)		

⑤	実 施 名 称	プラザ田島まつり		
	主 題	地域住民の交流を図る		
	日時(回数)・開設場所	1月20日～1月21日 10:00～15:00 田島分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	753
	実 施 団 体	プラザ田島まつり実行委員会	企画委員会	4
	内 容 (講師)	サークルの舞台発表と作品展示、おもちゃ交換会、バルーンアート釣り、押し花づくり、将棋・囲碁の体験会、ミニボウリング大会、カフェコーナー、古本市、歌謡コンサート(ざ・のんべ〜ず)		

幸

①	実 施 名 称	楽しくエコライフを進めよう		
	主 題	地球温暖化について学習し、日頃の生活の中でエコライフを進める		
	日時(回数)・開設場所	7月19日～10月28日 10:00～12:00 (全4回) 幸市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	106
	実 施 団 体	CCさいわい	企画委員会	6
	内 容 (講師)	①親子で夏野菜ピザをつくろう！(しんぼりファーム:新堀 智恵子、グリーンコンシューマーグループかわさき)②釣り分別ゲームとエコキャンドルづくり(3R推進プロジェクト)③気象キャスターに聞く！「近年の気象災害と地球温暖化」(気象予報士:水越 祐一)④もっと知りたい“ごみ”のこと！「川崎の“ごみ”世界の“ごみ”」(財)日本環境衛生センター:村岡 良介)		
②	実 施 名 称	「笑いとありがとう」で、自分の幸の形を見つけよう！		
	主 題	地域住民の交流の機会を提供する		
	日時(回数)・開設場所	2月10日～2月17日 14:00～16:30 (全2回) 幸市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	28
	実 施 団 体	ぼのぼの日和	企画委員会	3
	内 容 (講師)	①笑いヨガ…笑いと呼気法によるエクササイズと交流(笑いヨガリーダー:栗田 美幸)、②ジブリッシュ…意味のない言葉でのコミュニケーションによるエクササイズと交流(ジブリッシュティーチャー:堀 芳子)、全2回を通して連帯感からコミュニケーションを生み出し交流する		
③	実 施 名 称	パパと子どもでママをおもてなし講座		
	主 題	働き盛り世代の男性に地域資源の紹介行う。また、父親同士のネットワークづくりを進める		
	日時(回数)・開設場所	10月21日～11月11日 10:00～13:00 (全3回) 川崎幸市場、日吉分館		
	対 象	小学生以上の子どもと男性保護者	延 べ 人 数	28
	実 施 団 体	川崎ハッピー地育ネットワーク	企画委員会	6
	内 容 (講師)	①プロが教える市場の魚を使った簡単魚料理教室(シェフ:嶋崎 竜太)、②プロが教えるフラワーアレンジメント&インスタ映えする写真教室(オリーブの会:末吉 由香、企画委員)、③マイスターが教える幸区の食材を使った美味しいデザートづくり(管理栄養士・ベジタブルマイスター:中村 律子)		

日吉

①	実 施 名 称	ふれあい体験@さいわいふるさと公園		
	主 題	さいわいふるさと公園を活用して自然や地域の人たちとふれあう機会を市民に提供する		
	日時(回数)・開設場所	9月23日～12月10日 10:00～12:00 (全3回) さいわいふるさと公園		
	対 象	興味のある個人及び親子	延 べ 人 数	77
	実 施 団 体	さいわいふるさと公園連絡会	企画委員会	6
	内 容 (講師)	①虫追いと草刈り体験(東京農業大学短期大学 飯島 一浩)②木の話とクリスマス飾り作り(神奈川県植物誌調査会委員 馬場 しのぶ、公園緑地協会 川瀬 浩史)③ハーブでリース作りと交流会(幸区役所道路公園センター 箕輪 秀生、企画運営委員)		

②	実 施 名 称	まちのテーブル事業		
	主 題	世代を問わず交流できる場を提供し、交流しながら助け合える地域づくりの足掛かりにする		
	日時(回数)・開設場所	5月17日～3月21日 16:00～19:00 (全11回) 南加瀬中央町内会		
	対 象	子どもから大人まで	延 べ 人 数	269
	実 施 団 体	ひよし食堂の会	企画委員会	12
	内 容 (講師)	バルーンアート、竹細工、消臭剤、夏休み工作、プラバンでストラップづくり、どんぐりで工作、クリスマスベル&まつぼっくりツリー、バルーンでクリスマスリースづくり、お正月遊び、おひな様飾り、手品		
③	実 施 名 称	“子育てパーク・日吉” ひろばであそぼう		
	主 題	子育て中の親子の交流		
	日時(回数)・開設場所	5月9日～2月15日 10:00～11:30 (全18回) 日吉分館		
	対 象	主に0～3歳児とその保護者	延 べ 人 数	850
	実 施 団 体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	8
	内 容 (講師)	自由遊び 保育士・ボランティアによる手遊び・ふれあい遊び・リトミック・体操 保育士・栄養士・看護師による育児相談		
④	実 施 名 称	日吉あそびっ子クラブ		
	主 題	学校・学年の枠を超えた交流、地域での体験活動		
	日時(回数)・開設場所	7月21日～9月9日 主に10:00～12:00 (全6回) 日吉分館 他		
	対 象	日吉地区の小学校3年生～6年生	延 べ 人 数	122
	実 施 団 体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	10
	内 容 (講師)	①集団ゲーム②プレーパークで水遊び(夢見ヶ崎プレーパークをつくる会)③自然遊び(日吉の「わっ」実行委員会)④科学遊び(かわさきアトム工房)⑤紙ヒコーキ⑥クッキング(おやじの手抜き料理教室)		
⑤	実 施 名 称	生涯学習体験教室		
	主 題	日吉地区の生涯学習振興		
	日時(回数)・開設場所	7月22日～12月9日 主に13:00～15:00 (全5回) 日吉分館 他		
	対 象	主として日吉地区の在住・在勤・在学の市民	延 べ 人 数	119
	実 施 団 体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	8
	内 容 (講師)	①夏休み親子で手話体験(手話サークル ひまわりの会)②うたごえカフェ(山寺 圭子)③日吉台地下壕見学会(日吉台地下壕保存の会)④あなたの香りのリップクリームをつくりましょう(アロマセラピスト 久保田 泉)⑤竹細工づくり(竹細工 かたつむり)		
⑥	実 施 名 称	夏休みアニメ映画会		
	主 題	夏休みの思い出づくり		
	日時(回数)・開設場所	7月31日 10:30～11:45 日吉分館		
	対 象	子どもから大人まで	延 べ 人 数	83
	実 施 団 体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	4
	内 容 (講師)	16mmフィルム上映「ドナルドダックと魔法使い」「ドナルドダックとゆかいなペンギン」「田舎ネズミと都会のネズミ」ビデオ上映「まんが日本昔話・乞食のくれた手ぬぐい、蛙の恩返し」		
⑦	実 施 名 称	オータムジャズナイト2018		
	主 題	ジャズのまち日吉地区をテーマに実施し、音楽文化の定着と振興を図る		
	日時(回数)・開設場所	10月28日 18:00～19:30 日吉分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	74
	実 施 団 体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	7
	内 容 (講師)	出演 プロムカルテット		

中原

①	実施名称	若者café@小杉		
	主 題	孤立しながら若者や様々な世代・立場の人が話し合い。交流できる場とする		
	日時(回数)・開設場所	5月27日～3月24日 13:00～16:00 (全11回) 中原市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	80
	実 施 団 体	ここにわ	企画委員会	8
	内 容 (講師)	様々な立場・考え方の人との話し合い、参加者同士の悩みや考え方を共有し合う、ケーキを作って交流 他 ファシリテーター 竹迫 和代		
②	実施名称	妊娠・出産で変わる体の変化を知って、トラブルを防ごう		
	主 題	妊娠・出産で変化する女性の体に伴うトラブルを知り対処法やセルフケアを学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	1月26日、2月2日 10:00～12:00 (全2回) 中原市民館		
	対 象	未就学児のママ、関心のある女性	延 べ 人 数	41
	実 施 団 体	リリーベビー	企画委員会	6
	内 容 (講師)	①妊娠・出産で変化する女性の体、産後のトラブルや対処法(助産師 岡本 登美子) ②実践・産後の体のセルフケア方法(理学療法士 山崎 愛美)		
③	実施名称	友だちづくりの音楽発表会		
	主 題	音楽で世代を越えた友達をつくる		
	日時(回数)・開設場所	1月13日～3月17日 13:30～16:00 (全4回)		
	対 象	音楽が好きな方	延 べ 人 数	80
	実 施 団 体	異世代交流ラボ	企画委員会	4
	内 容 (講師)	①はじめてまして！自己紹介をしよう②グループ毎に発表曲を考えて発表しよう③みんなでリハーサル！④本番！音楽発表会		

高津

①	実施名称	多文化子ども塾		
	主 題	外国につながる子どもの学習支援		
	日時(回数)・開設場所	5月13日～3月17日 10:00～12:00 (全22回) 高津市民館		
	対 象	主に高津区在住の外国につながるの小学生	延 べ 人 数	91
	実 施 団 体	多文化子ども塾サポートクラブ	企画委員会	11
	内 容 (講師)	月2回程度の外国につながる子どもに向けた、学習支援及び居場所づくり 実施団体の内部研修①総合教育センター指導主事 福岡 弘行②NPO法人教育活動総合サポートセンター 堤 直美③東京学芸大学准教授 菅原 雅枝		
②	実施名称	楽しく体験、暮らしの中のエコアイデア		
	主 題	地球温暖化の現状、地域の取り組みと家庭でできる身近な温暖化防止対策		
	日時(回数)・開設場所	12月2日 11:30～13:30 高津市民館		
	対 象	環境問題やその取り組みに関心のある方	延 べ 人 数	31
	実 施 団 体	たかつ温暖化防止事業企画運営委員会	企画委員会	5
	内 容 (講師)	温暖化の現状を理解し、温暖化防止対策や高津区の取り組み等を学ぶ。また、家庭や地域でできる温暖化防止対策のアイデアの一つとして、保冷剤を再利用した消臭剤作りを体験する 地球温暖化防止活動推進センターグリーンコンシューマーグループ 徳野 千鶴子		

橘

①	実 施 名 称	こども体験隊		
	主 題	様々な体験活動を通して、自主性や協力性を育む		
	日時(回数)・開設場所	7月30日～3月11日 主に10:00～15:30(全9回) 橘分館 他		
	対 象	主に高津区在住の小学2年生～6年生	延 べ 人 数	346
	実 施 団 体	こども体験隊 企画委員会	企画委員会	14
②	内 容 (講師)	科学工作にチャレンジ(教育活動総合サポートセンター職員)、黒川野外活動センターでキャンプ体験(センター職員)、地域の野菜で調理体験、久末・子母口・蟹ヶ谷地域を探検、正月遊びを楽しもう、お菓子を作ってプレゼント、青少年の家でさよなら宿泊会他		
	実 施 名 称	子育てと自分育ち		
	主 題	子どもが成長するのと一緒に、親としても成長する		
	日時(回数)・開設場所	10月23日～12月11日 主に10:00～12:00(全6回、うち12月11日は公開講座) 橘分館		
	対 象	小学校低学年ぐらいまでの子どもを持つ保護者	延 べ 人 数	119
	実 施 団 体	「子育てと自分育ち」企画運営委員会	企画委員会	7
	内 容 (講師)	子どもとのコミュニケーションについて(GOODリレーションズ研究所代表 松本 純)、家族とのつながりを振返るスクラップブック(中野 友紀)、家族で工作(高津区市民健康の森を育てる会)、地域とのつながりの重要性に気づく(フリースペースたまりば 西野 博之)		

宮前

①	実 施 名 称	宮前うたごえ楽座		
	主 題	歌を題材に、昭和の時代を学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	8月25日～1月26日 10:00～12:00(全6回) 宮前市民館大会議室		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	501
	実 施 団 体	宮前まなびの会	企画委員会	7
	内 容 (講師)	昭和20年代の歌(東北学院大学特任准教授 中川 郁太郎)、昭和30年代の歌(健康管理士 一般指導員 増田 義昭)、昭和40年代の歌(バイオリン演歌 福岡 詩乃里)、昭和50年代以降の歌(二期会ソプラノ 鈴木 美也子)、戦前の昭和歌謡とその時代(アコーディオン漫謡 岩田 百郎)、昭和時代の曲の振り返り(企画運営委員)		

菅生

①	実 施 名 称	ミルク&カフェすがお		
	主 題	気楽に利用できる雰囲気の中、仲間作り、居場所作りを図り、地域に根ざした子育て支援をめざす		
	日時(回数)・開設場所	4月1日～3月24日 11:00～14:00(全46回) 菅生分館・地域子育てセンターすがお他		
	対 象	主に0歳～未就学児と保護者	延 べ 人 数	690
	実 施 団 体	ミルクカフェみまもり隊	企画委員会	10
	内 容 (講師)	①いつもの☆ミルクカフェ(ミルクカフェみまもり隊他)②ミルクカフェ☆おにわであそぼ(毎月第3土曜)③ミルクカフェみんなで話そう(第1回) こどものごはんのこと		

②	実 施 名 称	おしゃべりサロンすがお		
	主 題	孤立しがちな人々が、気軽なおしゃべりができる場として、おしゃべりサロンを開催するとともに、居場所としての「サロン」の意義や運営の在り方について学びあい、ふれあい・支えあいの地域づくりを目指す		
	日時(回数)・開設場所	A おしゃべりサロン 4月28日～3月23日 第4木曜日 10:00～12:00 (全12回) 菅生分館 B 特別プログラム 9月21日・10月12日 10:00～12:00 (全2回) 菅生分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	320
	実 施 団 体	おしゃべりサロンすがお企画委員会	企画委員会	12
③	内 容 (講師)	A おしゃべりサロンすがお 事前申込み不要で、誰でも気軽に参加することができ、お茶を飲みながら、自由に語り合う。テーマを決めて話し合ったり、ゲスト講師を招いて話題提供もおこなった 講師 地域のおもしろ人 海老沢清、被爆体験者 山口淑子 他 B 特別プログラム 第1回 居場所としての「サロン」の意義や運営の在り方について学ぶ 講師 公益財団法人さわやか福祉財団理事 丹直秀 第2回 地域でサロンやカフェを開いている人から話を聞き、意見交換する 講師 サロン・カフェ開設経験者・丹直秀		
	実 施 名 称	障がい者の自立に向けた相互学習会「脳の病気とその後遺症」		
	主 題	脳血管疾患の早期発見、早期治療のために病気についての理解を深めるとともに、病気の後遺症による障がいを抱える人たちと地域とともに生きるための共通認識を進める		
	日時(回数)・開設場所	6月13日、7月11日 13:30～15:30 (全2回) 菅生分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	42
④	実 施 団 体	菅生はげまし会	企画委員会	3
	内 容 (講師)	第1回 脳の病気と障がい、その予防 講師 元横浜市立大学病院医事課長 村井淳 第2回 ハンディの実際と生活上の課題 脳血管疾患等の体験者、村井淳		
	実 施 名 称	認知症の人を地域で支える		
	主 題	認知症予防や早期発見、早期の対処のために認知症についての理解を進めるとともに、認知症の方が、住み慣れた地域の中で自分らしく暮らし続けることができるように、支えあいの地域づくりをめざす		
	日時(回数)・開設場所	第1回 6月30日13:30～15:30、第2回 10月21日、第3回 11月18日 14:00～16:00、第4回 12月15日13:30～15:30 (全4回) (参加者は各回ごとに募集) 会場 第1・3・4回は菅生分館、第2回は菅生中学校金工室		
④	対 象	参加者は各回ごとに募集 第1・3・4回は関心のある方、第2回菅生中学校生	延 べ 人 数	174
	実 施 団 体	高齢者見守りサポーターあい	企画委員会	7
	内 容 (講師)	第1回 認知症を理解する～早期発見・早期治療のために 講師 かわさき記念病院副院長 長濱康弘 第2回 認知症サポーター養成講座(若い世代に認知症を理解してもらう) 第3回 地域での支えあいを考える 講師 豊中市社会福祉協議会福祉推進室長・コミュニティソーシャルワーカー 勝部麗子 第4回 認知症サポーター養成講座		

多摩

①	実施名称	川崎・多摩を知る講座～川崎・多摩区を再発見のオトナの学び旅		
	主 題	川崎の歴史と多摩区の歴史を知りふるさとの環境を見つめる		
	日時(回数)・開設場所	9月24日～10月22日 主に13:30～15:30(全5回) 多摩市民館会議室 他		
	対 象	興味関心のある方	延 べ 人 数	72
	実施団体	NPO法人川崎フューチャー・ネットワーク	企画委員会	5
	内 容 (講師)	①多摩区の環境とまちづくり(東京都市大学准教授 大西 暁生)②南武線に沿った今昔物語(稲田郷土会 鶴見 邦男)③川崎を海から眺めよう 川崎の環境と工業地帯④多摩区散策(多摩丘陵緑地保全ネットワーク代表 小西 邦弘)⑤ふり回り		
②	実施名称	たま・くらす		
	主 題	子育て世代が多摩区の暮らしやすさを知り、人とのつながりを作ることで、地域活性化を図る		
	日時(回数)・開設場所	9月12日～11月28日 10:00～12:00(全7回) 多摩市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	104
	実施団体	ママザイルたま	企画委員会	6
	内 容 (講師)	①ウェルカムワークショップ(池上 紅実)②ママ講座を体験する(カジ マイコ、坂元 沙織、吉原 佳世、上原 恭子)③・④公開講座準備⑤受講者が講師になり講座を開催⑥生田緑地で楽しむ(カジ マイコ)⑦振り返り		

麻生

①	実施名称	大人の文化祭		
	主 題	文化活動の担い手としての地域人材を発掘するとともに、多くの区民に学習の機会を提供する		
	日時(回数)・開設場所	11月3日 10:00～15:30 麻生市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	306
	実施団体	大人の文化祭実行委員会	企画委員会	25
	内 容 (講師)	広く区民講師を公募し、全21講座(体験型10講座、情報型4講座、教養型7講座)を開催大人の焼き物作り(岩田 輝夫)、健康のための「食事学」入門(田澤 梓)、麻生区が好きになるワールドカフェ(塙 博臣)、楽しく身体をほぐしましょう!(辻井 真由美) 他		
②	実施名称	ひとりで悩まないで～名人に聞こう子育てのツボ～		
	主 題	子育てに関する問題を地域の人々と共に考え支援する土壌をつくるきっかけとする		
	日時(回数)・開設場所	9月9日、30日、10月11日、21日、11月19日 14:00～16:00 麻生市民館		
	対 象	子育て中の方、及び子育てに関心のある方	延 べ 人 数	191
	実施団体	カワサキキッズ・麻生	企画委員会	8
	内 容 (講師)	子育ての課題として生じる、様々な悩みや心配事について専門家の意見を聞きながら解決の糸口を模索した。第1回恵泉学園大学学長 大日向 雅美、第2回・4回臨床心理士、川崎市教育相談スクールカウンセラー 工藤 幸子、第3回・5回神戸大学名誉教授 広木 克行		

岡上

①	実施名称	D I Yで豊かな生活・仲間づくり		
	主 題	身近なものを修理したり作ったりすることで、自分でもできるを体験し、話題のD I Yで世代間交流のきっかけを作る		
	日時(回数)・開設場所	10月6日、11月3日、11月25日、12月8日 10:00～12:00(全4回) 岡上分館		
	対 象	D I Yに興味のある方	延 べ 人 数	43
	実施団体	D I Yの楽しさを伝える会	企画委員会	10
	内 容 (講師)	D I Yアドバイザーの資格を持つ講師のもと、作業方法やコツを学び、実際に体験することで作る楽しみを味わう。襖の張替え、布ぞうり作り、カトラリーボックス作りを通して、世代を超えて協力し合い作業を通して交流する。布ぞうりは地元の経験者が協力、講師の厚意により子ども工作体験も実施した		

②	実 施 名 称	防災体験カフェ@岡上		
	主 題	街歩きや物作りなどを通して、自助力向上や連携を考え、防災・減災の重要性を学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	7月25日、8月6日、9月10日、10月1日、11月12日、12月10日 13:30～15:30 (全6回) 岡上分館		
	対 象	7・8月は親子10組、他は関心のある方20名	延 べ 人 数	50
	実 施 団 体	岡上の大地に学ぶ会	企画委員会	13
	内 容 (講師)	(1)防災視点の火起こし体験：防災ネットワークプラン代表 井上 浩一、(2)非常持出し袋作り：防災インストラクター 植田 このみ、(3)岡上の土地利用の変遷と災害：岡上町内会会長 宮野 敏男、(4)流域視点で岡上歩き：慶應義塾大学名誉教授 岸 由二、(5)防災の道しるべ作り：和光大学教授 倉方 雅行、(6)ハザードマップ作り：真福寺町内会会長 井上 俊夫		
③	実 施 名 称	みんなでつくるカフェコンサート		
	主 題	身近な場所で気軽に音楽に親しむことを通して、幅広い世代の人々と交流する		
	日時(回数)・開設場所	10月28日、1月27日 13:30～15:50 (全2回) 岡上分館		
	対 象	乳幼児・その親から高齢者まで幅広い世代	延 べ 人 数	198
	実 施 団 体	カフェコンサート実行委員会	企画委員会	8
	内 容 (講師)	身近な場所で気軽に音楽に触れることを通じて、幅広い世代の人々が交流できるようにし、主に岡上分館で活動する音楽団体が発表と体験交流することによって、さらに地域に根ざした活動に発展していくためのきっかけづくりとした		

Ⅳ 2 (1) 市民エンパワーメント研修

教文 市民エンパワーメント研修 1

タイトル：開き読み（読み聞かせ）のススメ～前編（子ども対象）～

主 題：開き読み（読み聞かせ）を地域に広げよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	8	水	「開き読み（読み聞かせ）」の効果を知る	「開き読み（読み聞かせ）」なぜ子どもに良いのかななどについて学ぶ	J P I C 読書アドバイザー 司書 石田 恵
2		15	水	子どもへの本の読み方について学ぶ	聞き手への「読み方」について、本の持ち方・開き方、読み方について学ぶ	
3		22	水	読み聞かせに好まれる本について学ぶ	どのような本が好まれているのか、専門店の方に話を聞く	教文館ナルニア国 店長 川辺 陽子
4		29	水	開き読み（読み聞かせ）の発表会を行う	学んだことをもとに、実際に開き読み（読み聞かせ）を行い、講評しあう	石田 恵
5	12	6	水	実際の「読み聞かせ」を見学する	経験者が行う読み聞かせを見学する （会場：川崎図書館15:00～15:30）	職員
6		13	水	学校図書ボランティアの現状を知る	学校で行われている図書ボランティアの活動について学ぶ	川崎区総括学校司書、職員

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 11人（男0人、女11人）

●延べ人数 46人

教文 市民エンパワーメント研修 2

タイトル：開き読み（読み聞かせ）のススメ～後編（高齢者対象）～

主 題：開き読み（読み聞かせ）を地域に広げよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	17	水	高齢者への「開き読み」の効果を知る	「開き読み（読み聞かせ）」が高齢者に与える影響などについて学ぶ	児童文学研究家 山花 郁子
2		24	水	高齢者への本の読み方について学ぶ	聞き手への「読み方」について、本の持ち方・開き方、読み方について学ぶ	N P O 法人りぷりんネットワーク 読み聞かせインストラクター 熊谷 裕紀子
3	2	7	水	どのような本が好まれているのかを知る	どのような本が好まれるのか、好ましいのか、について事例から学ぶ	
4		20 21 22	火 水 木	高齢者へ開き読み（読み聞かせ）を行う【実習】	2、3回目で学んだことをもとに、実際に開き読み（読み聞かせ）を行う （実習先：介護老人福祉施設「大師の里」）	職員
5	3	7	水	実習を振り返る	これまでの学習や実習を振り返りながら、今後について話し合う	熊谷 裕紀子

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 18人（男2人、女16人）

●延べ人数 60人

大師 市民エンパワーメント研修

タイトル：今からはじめるパソコン入門講座

主 題：多くの地域情報が収集でき、活発な活動が行えるよう支援する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	13	木	パソコンについての操作や活用方法を1	パソコンの基礎を学びましょうー1	(株) 電創 専任P C講師
2		20	木	から学び覚えることで、生涯学習に関する情報を自分で選択して収集できるようになり、積極的な地域貢献を支援する。	パソコンの基礎を学びましょうー2	
3		27	木		1, 2回の内容の復習	
4	8	3	木		講座のまとめ	

●開設場所 産業振興会館

●時 間 帯 13:30～16:00

●対 象 市内在住・在勤・在学の方

●参加者数 14人（男2人、女12人）

●延べ人数 69人

田島 市民エンパワーメント研修

タイトル：川崎区の歴史をふりかえり、未来を考える

主 題：変わりゆく川崎区の昔を紐解き未来を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	29	金	川崎の歴史を学ぶ	自己紹介 明治以降の川崎の歴史と文化を学ぶ	川崎区誌研 代表 小泉 茂造
2	10	13	金		川崎区内を歩き、地名の由来を知る	小泉 茂造
3		27	金	川崎の現在の姿とは	巡視船に乗船し、今の川崎を体感する	港湾局 職員
4	11	10	金	川崎の未来の姿とは	臨海部の新事業について学び市民とのかかわり を考える	臨海部事業推進部 職員 苗倉 力
5		24	金	学習を振り返り川崎市の未来を考える	これまでの講座を振り返り、グループごとに発表し、今後の活動につなげる	職員

●開設場所 田島分館実習室及び周辺施設

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 興味関心のある方

●参加者数 18人（男11人、女7人）

●延べ人数 90人

幸 市民エンパワーメント研修

タイトル：ワンランクアップする！好印象の話し方と情報整理術

主 題：話し方や情報整理術を学びながら、地域活動を支援する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	7	金	好印象を与える話し方や情報の分類整理	好印象の話し方	スマイルワン 代表 大槻 笑子
2		14	金	のやり方を学び日々の生活をワンランクアップさせる。また、市民館で実施している生涯学習相談の基礎的な内容や他区の事例を聞いて情報分類整理・情報提供・相談ができる市民館ボランティアを養成する講座とする。	効率的な情報の分類・整理	川崎市生涯学習財団 総務室長 掛井 孝明
3		21	金		傾聴・カウンセリングについて～相手の話の聴き方～	大槻 笑子
4		28	金		効率的な情報の分類・整理part2	ファイリングコンサルタント 小野 裕子
5	8	2	水		市民館相談コーナーの見学	中原市民館 生涯学習相談員
6		4	金		市民館相談業務の事例を聞く＆講座の振り返り	(元)幸市民館 館長 中村 高明 多摩市民館 生涯学習相談員

●開設場所 幸市民館 他

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 18人（男6人、女12人）

●延べ人数 69人

日吉 市民エンパワーメント研修

タイトル：子育てママを地域で応援 ～保育ボランティア講座～

主 題：身近な地域でできる子育て支援を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	1	金	保育ボランティアとは？	自己紹介 / 市民館における保育ボランティア活動について学ぶ	子育てアドバイザー 三星 とく子
2		8	金	子どもの安全を考える	年齢ごとに予想される事故例をもとに、乳幼児の救命講習を学ぶ	幸区保育総合支援担当 主任 高橋 俊子 主任 渡部 由紀子
3		15	金	子どもにとっての絵本の世界	絵本の世界を通して、子どもとのふれあい方を学ぶ	幸えほんの会 代表 留目 知春
4		22	金	心に寄り添った保育とは？	子どもの気持ち、親の気持ちに寄り添った保育を学ぶ	玉川大学 元客員教授 吉澤 孝子
5		29	金	リトミックを体験しよう / 講座の振り返り	音楽にあわせ動くことによる、コミュニケーションのとり方を学ぶ / まとめ	リトミック研究センター認定講師 田口 幸枝 飛石 喜美代

●開設場所 日吉分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 12人（男1人、女11人）

●延べ人数 39人

中原 市民エンパワーメント研修

タイトル：あつまれ！みんなのコミュニケーションアップ講座

主 題：対話・傾聴能力等を学び地域での活動や交流を活発・円滑にする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	8	木	コミュニケーションの感性を磨く	グループワークで基本的なコミュニケーションをとってみよう	コミュニティデザインラボ 代表 安藤 哲也
2		15	木	コミュニケーションの基礎知識と話し方を学ぶ	円滑な交流を目指して～「話す術」のスキルアップ～	NPO話し方ネットワーク 代表 宇野 多一
3		22	木	アサーティブトレーニングで自分の気持ちを知る	Let'sアサーティブトレーニング	アサーティブヒューマンセンター 代表 有野 享子
4	3	1	木	傾聴の重要性を学ぶ	円滑な交流を目指して～「聴く」姿勢はいかがですか？～	NPO法人P.L.A 代表 後庵 正治
5		8	木	まとめ・振り返り	まとめ振り返り	安藤 哲也

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 21人（男5人、女16人）

●延べ人数 80人

高津 市民エンパワーメント研修

タイトル：「遊び」の達人養成講座

主 題：バルーンアートで地域活動

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	5	土	実際の活動を見学する	ふらっと縁日の開催日に実際の活動を見学する	バルーンアート技能者 山川 義治
2	9	2	土	ツイストバルーンの基礎を学ぶ	バルーンの基礎となる膨らまし方、結び方、ひねり方などを学ぶ	山川 義治 市民講師 上野 繭子
3		16	土	バルーンアート作成の技術を向上させる	バルーンの作品の演技を練習し、魅せ方について学ぶ	上野 繭子
4	10	7	土	実際の活動を実践する	ふらっと縁日のイベントボランティアとして活動する	山川 義治 上野 繭子
5	11	11	土	バルーンで作品をつくる	12月のふらっと縁日で発表する、より高度なバルーンの技術を学ぶ	山川 義治 上野 繭子
6		25	土	バルーンアート作成の技術を向上させる	12月のふらっと縁日に作成するバルーンの作品の演技を練習	上野 繭子
7	12	2	土	実際の活動を実践する	受講者同士が協力し、バルーンアーチを作成する	山川 義治 上野 繭子

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 イベントボランティア活動を希望する方

●参加者数 14人（男2人、女12人）

●延べ人数 54人

橘 市民エンパワーメント研修

タイトル：読み聞かせボランティア講座

主 題：人と本をつなぐ読み聞かせボランティアを始めよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	6	水	学級に対する不安や緊張の緩和 読み聞かせをするために必要なことを学ぶ	オリエンテーション、自己紹介 読み聞かせの基本を学ぶ①	職員 こどもと本のアドバイザー 向井 惇子
2		14	木		読み聞かせの基本を学ぶ②	日本親子読書センター 代表 代田 道子
3		21	木	読み聞かせの仕方や工夫について、実践を通して身につける	図書館の概要や活用方法 読み聞かせに挑戦する①	高津図書館橘分館 職員 読み聞かせボランティアグループ どんぐり 森 豊子、中村 朝子 都所 恵子、田中 亜有美
4		28	木		子どもの発達段階に合わせた読み聞かせとその工夫	高津図書館 吉岡 久美
5	9/29～10/11				読み聞かせに挑戦する②（各自、家族や身近な場所で、読み聞かせの実習）	
6	10	12	木	講座の振り返りと今後に向けて考える	読み聞かせの実践を振り返る 地域で活動を始めた人の話を聞く	職員 どんぐり 入江 砂織 子母口小学校図書ボランティア 加我 真理子

●開設場所 橘分館

●対 象 関心のある方

●延べ人数 74人

●保育参加者数 2人（男1人、女1人）

●時 間 帯 10:00～12:00

●参加者数 19人（男0人、女19人）

●保育内容 自由遊び

●保 育 者 橘分館保育ボランティア

宮前 市民エンパワーメント研修

タイトル：自分を地域で活かす方法を考える5日間「自分を知って、まちへ出よう。」

主 題：適性を知り課題の見つけ方を学ぶことで、活動のきっかけを作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	3	土	オリエンテーション ／これまでの自分を振り返ってみよう	自己紹介・アイスブレイク 講座の趣旨説明 振り返りシートを使った自分の振り返り	デザイナー 柴崎 久美子
2		10	土	地域の課題を知ろう	「まちづくり広場ラブみやまえ」見学 気になった活動について記録し、発表	職員
3		17	土	地域の課題の見つけ方	市内で数々の地域活動にかかわっている講師から、活動の内容や、地域に存在する課題について話を聞く	(株)mugroom 代表取締役 村瀬 成人
4		24	土	これから取り組みたい課題を考える	自分が取り組んでみたい地域の課題を考える	職員
5	3	3	土	サイドプロジェクトを作ってみよう	前4回のコマを参考に、自分が取り組んでみたい地域の課題を決め、それを解決する手段としてのプロジェクトを考えて発表する	(株)石塚計画デザイン事務所 代表取締役 千葉 晋也

●開設場所 宮前市民館

●対 象 関心のある方

●延べ人数 42人

●時 間 帯 14:00～16:00

●参加者数 14人（男6人、女8人）

菅生 市民エンパワーメント研修

タイトル：保育ボランティア講座

主 題：地域の子育て支援の一環として活動の意義や内容を学び実践に

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	21	火	保育を支えるボランティア活動の意義とは	自己紹介と講師を交えて現代の子育て事情と支援について話し合い考える	元幼稚園教諭 小柳津 百合子
2		28	火	保育ボランティアとして知っておきたいこと①遊び方と関わり方	子どもの「遊び」について学ぶ	菅生保育園 職員
3	12	5	火	保育ボランティアとして知っておきたいこと②子どもの安全管理	保育中起こりうる危険とその対処法を学ぶ	南菅生保育園 職員
4		12	火	子どもとのつきあい方と保護者との接し方	子どもと保護者の気持ちに寄り添うボランティアとは～先輩ボランティアから学ぶ	保育ボランティア「にじの会」 代表 河村 順子
5		19	火	講座の振り返り	これまでの学習を振り返りこれからの活動について考える	小柳津 百合子

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 16人（男0人、女16人）

●延べ人数 43人

多摩 市民エンパワーメント研修

タイトル：生涯学習相談ボランティア入門研修～たまの学び応援隊～

主 題：地域の学びを始めてみませんか？

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	7	火	生涯学習・市民活動とは	ボランティアとは何かを学び、生涯学習・市民活動について理解を深める	かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子
2		14	火	「生涯学習と学習相談」について学ぶ	大人の学びの意味を理解し、生涯学習相談ボランティアの意義を学ぶ	日本女子大学 教授 田中 雅文
3		21	火	相談者から会話を引き出すには	相談者とのコミュニケーション術を学ぶ	NPO話し方ネットワーク 理事長 宇野 多一
4		28	火	市民活動団体について知る	市内・区内で活動している市民活動団体と話し合い、活動の詳細を知る	劇団辻シアター 主宰 辻 三太郎 一般社団法人 まぐたま 代表理事 岡本 幹彦
	12	5	火	多摩市民館での学習相談の現状を知る	学習相談の現場を見学し、どのように情報提供が行われているのかを知る	多摩生涯学習相談ボランティアの会

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 5人（男4人、女1人）

●延べ人数 20人

麻生 市民エンパワーメント研修（１）

タイトル：イベント運営ボランティア入門講座

主 題：イベント運営に必要なノウハウやテクニックを学び、舞台をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	24	日	市民がつくる舞台とは	オリエンテーション イベントを実施している団体から学ぶ	あさおサウンド&ヴィジョン 代表 川上 勝
2	10	7	土	舞台裏を実際に体験することで、運営ボランティアの役割や	あさお区民まつりリハーサルへの参加	舞台スタッフ あさおサウンド&ヴィジョン メンバー
3		8	日	機材操作技術を習得する	あさお区民まつり本番への参加	
4	11	12	日	今後の活動に繋げるために	舞台音響設備、照明設備等について ふりかえり	あさおサウンド&ヴィジョン 副代表 片岡 孝治

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 舞台運営ボランティアに関心のある方

●参加者数 15人（男1人、女14人）

●延べ人数 28人

麻生 市民エンパワーメント研修（２）

タイトル：落語から学ぶ「話し合いの場」の作り方

主 題：話のプロから話し合いの場づくりを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	2	金	話が弾む話し合いの場の つくりかたとは	落語を聴き、参加者自らワークショップを通し、 話し合いの場づくりを考える	落語家 金原亭 馬治 Nenoki 代表 埴 博臣

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 13:30～16:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 41人（男14人、女27人）

岡上 市民エンパワーメント研修

タイトル：ひとりじゃない！介護のおなやみおはなししよう

主 題：地域で支え合いの介護を学び、ボランティア活動につなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	9	木	講座の目的を理解する	演劇手法を使い自分自身を客観的に見る。受講者の交流を深める	スクール・オブ・プレイバックシアター日本校 小森 亜紀、宗像 佳代
2		16	木	介護制度について学ぶ	制度の概要と認知症について介護現場の話を聞く	片平地域包括支援センター 大竹 明 (有)ライフサポートいずみ 代表取締役 小澤 ミサヲ
3		22	水	入所施設を見学する	施設の役割と地域包括支援の仕組みを学ぶ	社会福祉法人一廣会 特別養護老人ホーム 金井原苑 苑長 依田 明子
4		30	木	在宅介護サービスについて学ぶ	在宅介護のための施設を知り、地域での支え合いの方法を考える	在宅医療・介護ゆらりん (株)リンデン 代表取締役 林田 菜緒美
	12	7	木	ボランティア活動について学ぶ	地域と共にある支援の姿を知る。身近なボランティア活動につなげる	金井原苑ボランティアコーディネーター 穴吹 眞理子、小泉 恵美

●開設場所 岡上分館及び麻生区内介護施設

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 17人（男2人、女15人）

●延べ人数 48人

Ⅳ 2 (2) P T A 活動研修

館名	部 会	日時・内容	参加者数	講 師
教育文化会館	成人	5月16日(木) 午前 P T A家庭教育学級説明会 P T A家庭教育学級の企画と運営について	80	アイプロジェクト 代表 大西 素子
		P T A家庭教育学級報告会	48	
	広報	5月11日(木) 午前 広報誌の役割と作成	65	千代田ブループリント 代表 秦 琢二
	校外	6月1日(木) 午前 子どもの安全と校外委員会の役割	63	うさぎママのパトロール教室 主宰 武田 信彦
幸市民館	成人	9月2日(土) 午前 学校へ行きたくない子どもたちの心理と大人の対応	253	臨床心理士 南 和行
		4月28日(金) 午前 P T A家庭教育学級説明会	35	職員
		5月25日(木) 午前 成人委員活動の進め方 企画の立て方について学ぶ	38	参画はぐくみ工房 主宰 竹迫 和代
	広報	2月22日(木) 午前 P T A家庭教育学級報告会	36	竹迫 和代
		5月11日(木) 午前 広報委員会を楽しく、初めての広報紙づくり	43	ケーツープランニング 代表 河野 一美
		5月19日(金) 午前 P T A広報紙の作り方	43	千代田ブループリント 代表 秦 琢二
	校外	5月26日(金) 午前 子どもの安全と防犯について学ぶ	49	日本こどもの安全教育総合研究所 理事長 宮田 美恵子
	三役部会	6月1日(木) 午前 三役部会の進め方 P T A活動の活性化を図るために	46	(元)社会教育指導員 三星 とく子
	学年・学級	5月12日(金) 午前 学校がP T Aに期待すること	40	幸区役所地域みまもり支援センター教育担当 職員
中原市民館	学年学級部会 (小・豊学校)	6月2日(金) 午前 学年学級の役割・活動について	72	多摩市民館 社会教育指導員 土方 美喜
		10月6日(金) 午前 後半の活動を考える		
	学年学級部会 (中学校)	6月1日(木) 午前 学年学級の役割・活動について	16	川崎市P T A連絡協議会 事務局長 宮嶋 普子
		11月10日(金) 午前 後半の活動を考える		
	校外部会 (小・豊学校)	6月8日(木) 午前 校外委員の役割について学ぶ	30	中原警察署生活安全課 小川 照夫
	校外部会 (中学校)	6月9日(金) 午前 校外委員の役割について学ぶ	16	
	広報部会 (小・中・豊学校)	5月18日(木) 午前 広報紙の役割を理解し活動方法について考える	64	(株)メディスタくらしの窓新聞社 編集 河野 一美 日本機関紙協会 御崎 史子
		5月25日(木) 午前 運営の仕方について学ぶ	57	
	成人教育部会 (小・豊学校)	4月28日(金) 午前 P T A家庭教育学級説明会	32	市民館職員
		2月16日(金) 午前 P T A家庭教育学級説明会	19	
	成人教育部会 (中学校)	5月11日(木) 午前 P T A家庭教育学級説明会	20	市民館職員
		2月23日(金) 午前 P T A家庭教育学級説明会	22	
	成人	6月16日(木) 午前 案内チラシの作り方	19	総務企画局シティプロモーション推進室 小山 均
	役員研修会 (小・中・豊学校)	6月30日(金) 午前 P T A活動の活かし方について考える	87	日本子どもの安全教育総合研究所理事長 宮田 美恵子
高津市民館	成人	5月18日(木) 午前 成人委員会の意義・目的・活動を考える	36	(有)コミュニティサポートネット 斎藤 千恵
		9月7日(木) 午前 委員会活動の情報交換	34	
	広報	5月25日(木) 午前 広報紙づくりの情報交換～委員会の意義・目的・活動を考える	36	
		9月14日(木) 午前 広報紙づくりの情報交換	36	
	学年学級	6月1日(木) 午前 学年学級委員会の意義・目的・活動を考える(小学校)	24	多摩市民館 社会教育指導員 土方 美喜
		6月7日(水) 午前 学年学級委員会の意義・目的・活動を考える(中学校)	14	

	校外	6月15日(木) 午前	校外委員会の活動について	34	高津区PTA協議会 前副会長 成田 知穂
	役員	6月22日(木) 午前	PTA活動活性化のための役員の仕事	38	高津区PTA協議会 元副会長 小林 美佳
	テーマ別 研修	7月8日(土) 午前	子どもたちの携帯・スマホ・インターネット 利用上の課題	39	総合教育センター情報視聴覚セン ター指導主事 椎名 美由紀
		7月13日(木) 午前	読書で子どもの心を豊かに	39	高津図書館 吉岡 久美
宮 前 市 民 館	成人	4月27日(木) 午前	PTA家庭教育学級の企画運営	50	職員
		5月18日(木) 午前	成人委員会活動の知識や心構えについて	50	(公財)かわさき市民活動センター 三星 とく子
		2月22日(木) 午前	PTA家庭教育学級報告会	43	職員
	広報	5月11日(木) 午前	広報紙の意義、広報委員会活動のポイント	53	(株)mugroom 代表取締役 村瀬 成人
		5月25日(木) 午前	広報紙作成の専門的なテクニックやポイン ト	55	
	校外	6月15日(木) 午前	校外委員会活動のポイントについて	55	宮前警察署 生活安全課 内藤 優 宮前警察署 交通課 菊池 崇浩
	役員会	6月8日(木) 午前	PTA活動のあり方	56	川崎市PTA連絡協議会 事務局長 宮嶋 普子
	学年学級	6月1日(木) 午前	学年学級委員会活動に役立つスキルの習得	58	(株)石塚計画デザイン事務所 東京事務所長 千葉 晋也
多 摩 市 民 館	成人	4月28日(金) 午前	PTA家庭教育学級説明会	53	職員
		5月16日(火) 午前	成人委員の役割と活動について	53	
		2月22日(木) 午前	PTA家庭教育学級報告会	48	
	広報	5月11日(木) 午前	広報委員の役割と活動について	55	ながさわつながる新聞 高橋 弘幸
	校外	5月12日(金) 午前	小中学生を取り巻く現状と情報交換	45	多摩区青少年指導員 会長 横山 輝行
	学年・学級	5月18日(木) 午前	上手な話し合いの進め方を学ぼう(中学校)	38	職員
		5月23日(火) 午前	上手な話し合いの進め方を学ぼう(小学校)		
	役員	5月26日(火) 午前	円滑なPTA運営のために上手な話し合い の進め方	47	Nenoki 代表 塙 博臣
麻 生 市 民 館	役員会	4月22日(土) 午前	PTA役員研修	73	麻生区PTA協議会役員
	成人	4月27日(木) 午前	PTA家庭教育学級説明会	61	職員
		5月26日(金) 午前	成人委員の活動について経験者より学ぶ	52	百合小・西生田中元成人委員
		9月26日(火) 午前	PTA家庭教育学級情報交換会	47	職員
		2月20日(火) 午前	PTA家庭教育学級報告会	30	
	校外	5月25日(木) 午前	子どもの安全教育と地域の防犯について	53	多摩市民館 社会教育指導員 土方 美喜
	学年	5月9日(火)	午前 学年委員会の目的と役割・活動の進 め方(小学校)	52	職員
		5月17日(水) 午前	学年・学級集会の運営について(中学校)	19	
	広報	5月23日(火) 午前	広報の目的と役割・紙面づくりについて	51	千代田ブループリント 代表取締役 秦 琢二

Ⅳ 2 (3) 生涯学習交流集会

川崎区生涯学習交流集会

日 時	3月18日（日）	13:30～16:30	会場	教育文化会館	参加者	50人
テーマ	市民自主学級・市民自主企画事業報告会					
内 容	教育文化会館・田島分館・大師分館市民自主学級・市民自主企画事業実施団体による成果報告と講評、交流 講師：日本女子大学 客員准教授 山澤 和子					

大師分館生涯学習交流集会

日 時	11月25日～11月26日	10:00～20:00	会場	大師分館	参加者	814人
テーマ	大師分館を使用しているサークルの成果発表、活動体験などの場					
内 容	25日（土） サークル体験ひろば、パンの販売、社交ダンス・フラダンス体験、おはなし会、本のリユースコーナー、ギャラリー作品展示 26日（日） サークル舞台発表会、本のリユースコーナー、ギャラリー作品展示					

幸区生涯学習交流集会

日 時	2月10日（土）	13:30～16:00	会場	幸市民館	参加者	20人
テーマ	さいわい学びのひろば					
内 容	平成29年度市民自主学級・市民自主企画事業・区役所事業の事業報告会(11団体) グループワークにて情報交換・市民へ活動を発信するチラシ作り 講師：横浜国立大学 教授 有元 典文					

日吉分館生涯学習交流集会

日 時	3月24日～3月25日	10:00～15:00	会場	日吉合同庁舎	参加者	3,480人
テーマ	第14回さくらフェスタ日吉（日吉分館を中心に活動している団体が成果発表や事業報告を通して交流する場）					
内 容	サークル活動発表、体験・遊びのコーナー、製品・料理販売、作品・活動展示等					

中原区生涯学習交流集会

日 時	3月4日（日）	14:00～16:30	会場	中原市民館	参加者	30人
テーマ	中原市民館を中心に自主的な活動をしている団体の事業報告と交流会					
内 容	市民自主学級・市民自主企画事業及び中原市民館を中心に自主的な活動をしている団体の事業報告会 参加団体：7団体 講師：公益財団法人パブリックリソース財団 評議員 山崎 富一					

高津区生涯学習交流集会

日 時	6月3日～2月3日	11:30～13:30	会場	高津市民館	参加者	1675人
テーマ	高津市民館改築移転20周年記念「ふらっと縁日」					
内 容	高津市民館専門部会と共同で企画実施。「人と人がゆるやかにつながる～学びや遊びでより身近な市民館にしよう」をテーマに、学級受講者、自主グループ、ボランティア、地域企業との連携のもと、参加・体験型事業を開催（6月からの偶数月第1土曜。全5回）					
日 時	1月20日	10:00～11:00	会場	高津市民館	参加者	33人
テーマ	グループ室連絡会					
内 容	グループ室利用団体同士の情報交換や交流促進、高津市民館の生涯学習事業の紹介					
日 時	2月28日～3月14日	全日	会場	高津市民館	参加者	12団体
テーマ	グループ活動紹介展					
内 容	地域で活動している自主学習グループの活動を紹介するポスター展示					

橘分館生涯学習交流集会

日 時	11月5日（日）	14:30～16:00	会場	橘分館	参加者	55人
テーマ	まつりだョ！歌の広場					
内 容	橘分館を利用しているサークル・団体の学習成果の場である「プラザ橘まつり」において、歌うことを通して、まつり参加者や来場者などの市民同士が、楽しく交流できる場として開催 講師：歌唱指導者 笹子 まさえ					

宮前区生涯学習交流集会

日 時	3月10日（土）	13:30～17:00	会場	宮前市民館ギャラリー	参加者	21人
テーマ	私の夢を実現しました！					
内 容	市民自主学級・市民自主企画事業の実施団体が活動の成果を発表。全5団体。 講話：「市民自主学級・市民自主企画事業を終了した後の活動について」 講師：かわさき市民活動センター 代表理事 小倉 敬子					

多摩区生涯学習交流集会

日 時	2月3日（土）	13:30～15:30	会場	多摩市民館	参加者	29人
テーマ	2017 生涯学習交流集会～多摩市民館で培う学び心とやる気発見～					
内 容	市民館の講座企画委員・市民自主学級・自主企画事業・ボランティアグループの活動発表とグループワークによる交流の場を設け、各団体の良いところを取り入れることで、団体間の連携を深めることで今後の活動に活かす。 参加団体：9団体					

麻生区生涯学習交流集会

日 時	1 月 20 日（土）	14:00～16:30	会場	麻生市民館	参加者	23人
テ ー マ	市民自主学級・市民自主企画事業報告会					
内 容	市民自主学級・市民自主企画事業の各グループの1年の活動のまとめとして、学習の成果を発表する。有識者や他グループからアドバイスをもらい、他グループとの交流を通して、今後の活動に活かす。 参加団体：4 団体 講評：専門部会 会長 井上 俊夫					

岡上分館生涯学習交流集会

日 時	3 月 10 日（土）	10:00～12:00	会場	岡上分館	参加者	11人
テ ー マ	市民自主学級・市民自主企画事業の報告会と交流会					
内 容	市民自主学級・市民自主企画事業および分館主催事業の1年間の活動実施報告をする。他グループとの意見交換等を行った後、講師から講評やアドバイス等をもらい、今後の活動へ活かす。 講評：和光大学 教授 岩本 陽児					

Ⅳ 2 (4) 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

教文 寺子屋 聞いて・見て・やってみよう！講座Ⅱ

主 題：子どもたちを地域ぐるみで見守りませんか

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	6	水	地域の寺子屋事業について知る	地域の寺子屋事業とは	臨港中学校区域教育会議 宮越 隆夫 生涯学習推進課 担当係長 片山 美緒
2		13	土	講座の作り方、講師の選び方を知る	必要とされる講座の作り方や講師の選び方などについて学ぶ	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
3		16	土	寺子屋事業の学習支援見学	寺子屋事業の見学及び体験	臨港中学校区寺子屋コーディネーター
4		20	水	ファシリテーターの役割などを知る	ファシリテーターの役割や講座の中で必要なアイスブレイキングについて学	竹迫 和代
5	1	17	水	寺子屋事業の体験活動見学	寺子屋事業の見学及び体験	西御幸小学校寺子屋コーディネーター
6		24	水	今後の流れについて	学校と地域の連携について学び、今後の流れについての説明を聞く	日本女子大学人間社会学部 教授 田中 雅文 片山 美緒

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 9人（男3人、女6人）

●延べ人数 31人

高津 地域の寺子屋事業コーディネーター養成講座

主 題：地域の力で学校を元気に!!放っておけない、子どもたちの放課後

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	28	土	自己肯定感を育むために大切なこと	子どもの自己肯定感を育むために必要な子どもと大人の関係性を学ぶ	東洋大学 准教授 内田 塔子
2	11	1	水	地域の寺子屋事業とは	オリエンテーション・自己紹介 事業のねらい、概要や実施状況等を学ぶ	NPO法人教育活動総合サポートセンター 寺子屋「高津」 コーディネーター 片桐 文雄 生涯学習推進課 担当係長 片山 美緒
3		11	土	寺子屋事業の実践例を学ぶ～体験活動・	寺子屋の体験活動を見学し、運営状況等の実態を理解する（寺子屋さぎぬま）	寺子屋さぎぬまコーディネーター
		18	土	世代間交流編（どちらか選択）	寺子屋の体験活動を見学し、運営状況等の実態を理解する（寺子屋かみまるこ）	寺子屋かみまるこコーディネーター
4		24	金	寺子屋事業の実践例を学ぶ～学習支援活	寺子屋の学習支援活動を見学し、学習支援の実態を理解する（寺子屋さぎぬま）	寺子屋さぎぬまコーディネーター
		29	水	動編（どちらか選択）	寺子屋の学習支援活動を見学し、学習支援の実態を理解する（寺子屋みやうち）	寺子屋みやうちコーディネーター
5	12	6	水	放課後を「最幸」の放課後に	振り返り	片桐 文雄 片山 美緒

●開設場所 高津市民館 他

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 15人（男4人、女11人）

●延べ人数 56人

多摩・麻生 地域の寺子屋コーディネーター養成講座

主 題：子どもの遊びと学びを支え隊 「笑顔いっぱい！地域の寺子屋」

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	31	火	学校施設等を活用し「地域の寺子屋事業」を始めとする地域に必要な社会教育事業を実施、コーディネーターする市民を育成する	多摩★まちc a f eに参加し、事業の実施団体の紹介とグループワーク	多摩区まちづくり協議会
2	11	8	水		川崎市立真福寺小学校での活動を見学し、今後の寺子屋事業への理解を深める	寺小屋わかたけ実行委員会
3		15	水		三田小学校での学習支援活動を見学し、今後の事業への理解を深める	みた・まちもり寺子屋
4		25	土		体験活動や世代間交流のプログラムに参加することで、事業への理解を深める	特定非営利活動法人 かわさき創造プロジェクト
5		28	火		コーディネーターの意義として、地域の大人が子どもの支援に関わることを学ぶ	日本女子大学 教授 田中 雅文

●開設場所 多摩市民館 他

●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 2人（男0人、女2人）

●延べ人数 5人

Ⅳ 3 表現・舞台活動支援事業

多摩市民館 表現・舞台活動支援事業 (1)		実施団体	表現・舞台活動支援事業実行委員会	
テーマ	表現ワークショップ／ダンス「カラダで気持ちを伝えてみよう！」			
①練習	日 時	11月23日（木）～11月25日（土）全3回		
	会 場	多摩市民館大会議室 他	参加者数等	5人
	内 容	参加者同士の自己紹介から始まり、講師の指導で、身体力を抜く動きやペアになって身体力を加え合う動き、自由に動くダンスを学び、作品を作り上げる		
②発表	日 時	12月3日（日） 13:00～16:30		
	会 場	多摩市民館大会議室	参加者数等	5人
	内 容	ワークショップで作ったダンス作品を、「ちっちゃい演劇フェスティバル v o l . 9」で発表した		

多摩市民館 表現・舞台活動支援事業 (2)		実施団体	表現・舞台活動支援事業実行委員会	
テーマ	ちっちゃい演劇フェスティバルV o l . 9			
発 表	日 時	12月3日（日） 13:00～16:30		
	会 場	多摩市民館大会議室	参加者数等	観客 延べ250人
	内 容	地域で舞台表現活動をしているグループの発表と交流の場として開催し、文化芸術の振興を図るとともに、気軽に親しめる機会を提供した [出演団体] ①キッズジャズダンス、②猫と金魚、③クラウンゆめ工場、④ダンスワークショップ参加者、⑤いまいだし、⑥演劇しゅっぷ☆南武線、⑦ I K U T A アクターズスタジオ、⑧演劇ユニットひなたそう、⑨アンサンブルでまちづくり2016、⑩忍者半助、⑪スイーツスカンク		

麻生市民館 表現・舞台活動支援事業		実施団体	あさおサウンド＆ヴィジョン	
テーマ	あさおSOUND＆VISION 2018			
①練習	日 時	3月9日（金）14:00～18:00 全1回		
	会 場	麻生市民館大会議室	参加者数等	—
	内 容	リハーサル		
②発表	日 時	3月10日（土）13:00～17:30 全1回		
	会 場	麻生市民館大会議室	参加者数等	観客 延べ400人
	内 容	市民の手による、音楽、ダンス、パフォーマンスの総合フェスティバル 運営スタッフ 11人、出演団体 13団体 （マカナニ渡邊フラスタジオ「アロヒ」、SANAEジャズダンススタジオ、コグニダンス ゆりゆり、Singer haru、岡上オカリナくらぶ、ハーラウ ルー レファ、新百合ヶ丘産経学園フラチーム、BBQ SET、猫と金魚、K☆DSJ、燦々ソシアル倶楽部、kokoko、フィールダンスクラブ）		

Ⅳ 4 学習情報提供・学習相談事業

幸市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	6月2日(金)～3月16日(金) 13:30～16:00 計17回		
内容	様々な生涯学習情報を収集・整理し、幸市民館ロビーにて毎月第一、第三金曜日に市民の学習活動を支援するために学習相談・学習情報提供を行う				
相談	幸市民館生涯学習相談ボランティア「生涯学習相談‘ぶらす’」による相談対応			件数	35件

中原市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月5日(水)～3月28日(水) 10:00～12:30 13:30～16:00 計47回		
内容	市民の学習活動を支援するため、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供する。 生涯学習相談ルーム「アスク」で、学習についての情報照会・相談に対応する。				
相談	生涯学習相談ボランティア17名で対応		件数	132件	

多摩市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月4日(火)～3月27日(火) 10:00～12:00(第3火曜は13:00～15:00も) 計49回	
内容	市内の学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る			
相談	多摩市民館生涯学習相談ボランティアによる相談対応		件数	94件

麻生市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月6日(水)～3月28日(水) 10:00～12:00 13:00～15:00 計74回		
内容	相談者のニーズに応じて、主に区内の生涯学習情報の提供を行う				
相談	麻生市民館生涯学習相談員による相談			件数	86件

岡上分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月1日(土)～3月31日(土) 9:00～17:00	
内容	郷土資料コーナーにおける学習情報提供と、日常の学習情報提供及び相談対応			
相談	職員による相談対応		件数	21件

V 市民・行政協働・ネットワーク学習事業の概要

地域とそこで暮らす市民、学校、区役所や市民館などが連携し、協力して学習活動を発展させている。また、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを進め、生涯学習活動やボランティア活動、市民活動を積極的に支援している。



1 行政区地域教育会議

行政区において、学校・家庭・地域の連携により、区内の子育てや生涯学習のネットワークづくりと、教育への市民参加活動を推進し、教育力の向上をめざして活動した。

2 課題別連携事業

(1) 他機関等との連携事業

子育てや福祉、多文化共生など、さまざまな地域課題を市民と共に考えていく事業を関係機関と協働で取り組んでいる。特に近年、関係機関にとどまらず市民とも協働で実施されることが多くなっている。

(2) 広場・交流事業

乳幼児を持つ親が自由に交流でき情報交換の出来る「子育て広場」事業を実施した。

3 地域学習・文化団体連携推進事業

社会教育関係団体・グループ・サークル（以下「団体」という）には、教育文化会館や市民館での学習を契機として発足したもの、地域の有志が集まって組織したもの、あるいはさまざまな団体が連携しているものなどがあり、多様なあり方の自主的で広範囲な活動を展開している。

教育文化会館・市民館が行っている団体への教育支援策として、①求めに応じての助言、②団体相互の連絡・調整、③団体との共催事業の推進などがある。

(1) 文化協会

各区の文化協会には多くの団体・個人が加盟し、文化祭などを中心に特色ある活動を展開し、区民に開かれた文化を創造する団体として区民の理解を得ている。今後さらに、伝統文化の継承などにも目配りしつつ、幅広い領域での個人・団体をまき込みながら、新たな地域文化の創造に向けた活動が期待されている。

(2) P T A協議会

2001(平成 13)年に施行された「川崎市子どもの権利に関する条例」を実生活の中に生かしていくためにも、区内の学校・地域・家庭を結んで活動する区 P T A協議会の役割は、時代の要請を受けてますます重要視されている。P T A活動は地域の教育力の中核として、さまざまな団体と連携を図りながら子どもの成長や安心できる環境づくりに努め、学校 P T Aから地域 P T Aとしての役割が大切となっている。

(3) 研究会・自主学習グループ、社会教育関係ボランティアグループ

生涯学習を推進するにあたり、市民の自主的な学習組織である、市民館等の主催事業等から派生した研究会、地域の中から生まれてきた自主学習グループの活動は大きな役割を果たしている。そうした活動を支援するために登録したグループ等を対象に発足から3ヵ年度、会場使用料を減免するなどの育成策を行っている。

また、社会教育関係ボランティアグループは、事業パートナーとして、その存在感をますます高めている。

(4) サークル連絡会

市民館等を利用する研究会・自主学習グループ・市民生涯学習グループなどの連絡組織として各館ともサークル連絡会が組織され、情報交換や連携事業・サークル祭などを行っている。

4 行政区生涯学習推進会議

生涯学習推進会議は、「川崎市生涯学習推進基本計画」及び「行政区生涯学習推進基本計画」に基づき、行政区の生涯学習推進に資するため、1994(平成6)年に発足した。2010(平成22)年度からは、区役所移管に伴い区生涯学習支援課の事業として位置づけられている。

5 地域課題対応事業

地域課題に対応した区役所費による事業が生涯学習振興の視点で実施されている。地域のネットワーク事業・音楽のまち推進事業・多文化共生対応事業・子ども子育て関連事業・里山保全推進事業など各区の地域課題を反映した事業が展開された。

6 インターンシップの受け入れ

社会教育の振興及び生涯学習支援の観点から、大学機関による社会教育主事課程社会教育インターンシップの受け入れを行った。

V 1 行政区地域教育会議

名 称	川崎区地域教育会議	議 長	宮越 隆夫	委員数	43人（うち住民委員10人）
事 業 内 容					
①総会 日時 5月25日(木) 18:30～20:30 会場 教育文化会館6・7会議室	・サマーキャンプ振返りの会 日時 9月9日(日) 9:30～11:30 会場 教育文化会館第1～3学習室 参加者 子ども11人 大人15人				
②会議 役員連絡会(9回) 総務部会(5回) 広報部会(7回) 調査研究部会(3回) 子ども会議担当部会(1回) ・川崎区内地域教育会議情報交換会 日時 11月16日(木)18:30～20:30 会場 教育文化会館第1～3学習室 内容 活動報告 テーマ「地域の寺子屋事業と地域教育会議のかかわり」 参加者 40人	・子ども会議アクション 日時 11月4日(土) 10:00～15:00 会場 教育文化会館 イベントホール・ギャラリー 内容 室内遊び(簡単工作、カードゲーム、将棋、マンカラ、坊主めくり、百人一首)、フリーマーケット、お化け屋敷、ユニセフ募金 参加者 子ども300人 大人24人				
③川崎区子ども会議 通年活動 会場 教育文化会館 他 内容 いじめ・福祉・募金活動 参加者 子ども延べ350人 大人延べ120人	・拡大子ども会議 日時 12月9日(土) 14:00～16:00 会場 教育文化会館 第1～3学習室 内容 子ども会議の活動紹介 分散会Ⅰ住んでる町のステキ!まち自慢はなに? Ⅱ助け合いボランティア Ⅲいじめのことが気になっていませんか 参加者 子ども51人 大人20人				
・2017(第17回)川崎区子ども会議サマーキャンプ 日時 8月11日(金)～14日(月) 場所 川崎市八ヶ岳少年自然の家 内容 ・全体活動(星の観察、ナイトハイク、キャンプファイヤ、肝試し、森の中の運動会他) ・テーマ別活動(遊ぶ、作る、感じる、登る) ・八ヶ岳中央農業実践大学校で体験学習(林業・酪農・養鶏・木工・おやき作り・ジャム作り)	・子ども会議クリスマス・パーティー 日時 12月24日(日) 10:00～12:00 会場 5・6学習室 料理室 参加者 子ども26人 大人15人 内容 ツリーの飾りつけ、ゲーム、ホットケーキ作り				
・振返り新聞作成 参加者 子ども42人 高校生、大学生8人 大人12人	④教育を語るつどい 日時 1月27日(土)10:00～12:00 会場 教育文化会館大会議室 内容 腹話術で楽しく考える安心なまち 講師 腹話術師 城谷 護 参加者 61人				
	⑤広報誌 ・川崎区地域教育会議だより 「らしんばん」の発行年2回 48・49号発行				

名 称	幸区地域教育会議	議 長	大塚 謙一郎	委員数	67人（うち住民委員23人）
事 業 内 容					
①総会 日時 6月11日(日) 会場 幸市民館	⑤イベント ・9月9日(土)多文化フェスタさいわい参加(日本の祭りブース) ・ニューイヤーフェスタ(もちつき会)主催 日時 1月27日(土) 会場 幸市民館 参加者 500人				
②会議 全大会(年6回)、運営委員会(6回)、部会(教育を語るつどい実行委員会、こども会議実行委員会、イベント実行委員会、市民館ジャック実行委員会、年5～7回)、広報部会(4回)	・子育てフェア参加 (バルーンアート、焼きマシュマロ体験) 日時 2月24日(土) 会場 幸市民館				
③幸区子ども会議 日時 2月3日(土) 内容 各中学校区こども会議の発表、机上防災体験 参加者 中学生35人、大人20人	⑥市民館ジャック 日時 9月16日(土) 10:00～15:00 会場 幸市民館全館 会議 実行委員会(6回)、説明会(2回) 目的 子どもたちによる「市民館ジャック」地域でこそ出来る、子ども達のための、子ども達による、子ども達の地域交流の場をつくることを目指す				
④教育を語るつどい 日時 11月19日(日) 13:30～16:00 タイトル 「地域の子どもはみんなの子～道親(みちおや)と出会い育つ子どもたち～」 内容 北村さんの子育て支援の理念である、道親についての講演で自尊感情について学び、講演会のあと、自尊感情を高めるワークショップを行う。 講師 北村 年子(自己尊重トレーニングトレーナー、ノンフィクションライター) 会場 幸市民館 参加者 30人	内容 販売・救急・制作体験、学習、ダンス・音楽等の発表 参加者 子どもスタッフ29人(高2、中3、小24) 来館者 800人				

名 称	中原区地域教育会議	議 長	竹井 斎	委員数	49人（うち住民委員15人）
事 業 内 容					
①総会 日時 5月22日(月) 会場 中原市民館	テーマ どんなときにほっとしますか どんなところでほっとしますか 参加者 27人（大人を除く）				
②会議 運営委員会（8回） 広報委員会（3回） 調査研究委員会（2回） 子ども会議企画実行委員会（1回） 子ども会議子ども実行委員会たんぽぽちゃ（15回） 子ども会議合宿（8月1日～3日） 教育を語るつどい企画実行委員会（7回） 中学校区地域教育会議交流集会企画実行委員会（2回）	内容 ・全体会（アイスブレイキング）（映画鑑賞会）（川崎市子どもの権利条例の説明） ・分科会（少人数で子どもだけの話し合い） ・全体会（各分科会からの発表・意見交換、大人との意見交換）				
③第1回中学校区地域教育会議交流集会 日時 10月12日(火) 18:30～20:30 会場 中原市民館 内容 教育を語るつどい実行委員会、市民館からのお知らせ「事業」「広報」「事務局」各分科会に分かれて情報交換・全体会にて各分科会の報告・情報交換 参加者 26人	⑥中原区教育を語るつどい 日時 2月3日(土) 13:00～16:00 会場 中原市民館 テーマ 親と子のコミュニケーション～自分を理解 思春期の子どもを理解～ 参加者 106人 講演 川崎幸クリニック臨床心理士 稲富 正治氏				
④第2回中学校区地域教育会議交流集会 日時 2月20日(火) 18:30～20:45 会場 中原市民館 内容 各中学校区及び行政区子ども会議の事例発表・意見交換 参加者 17人	⑦楽習会 日時 2月27日(火) 18:30～20:30 会場 中原市民館 テーマ 子どものために地球で出来ること 講師 米田佐知子氏 参加者 55人				
⑤中原区子ども会議 日時 1月21日(日) 10:00～15:30 会場 中原市民館	⑧広報紙 中原区地域教育会議だより「やじろべえ」の発行 年2回 第43・44号				

名 称	高津区地域教育会議	議 長	角田 仁	委員数	49人（うち住民委員14人）
事 業 内 容					
①総会 日時 6月8日(木) 18:30～20:15 会場 高津市民館	⑤J.H.Sコミュニケーションin高津 日時 3月10日(土) 13:30～16:00 会場 高津市民館大会議室 参加者 38人				
②会議 役員会(12回)、運営委員会(12回)、全体会(2回)、プロジェクト委員会(8回)、教育を語るつどい委員会(8回)、子ども会議委員会(10回)、中学生会議委員会(6回)、広報・情報委員会(6回)	⑥プロジェクト委員会事業 日時 9月26日(火) 12:30～17:00 内容 防災体験学習施設「そなエリア東京」見学 参加者 10人				
③高津区教育を語るつどい 日時 11月11日(土) 13:30～15:00 会場 高津市民館大会議室 主題 子どもの育ちと親の関わり～いざという時、あなたは子どもをどう守る？～ 講師 NPO法人ママプラグ 宮丸 みゆき 内容 講演会・グループワーク 参加者 112人	日時 4月14日(土) 10:00～12:00 内容 Let's HUG体験（避難所運営ゲーム） 参加者 16人				
④高津区子ども会議 日時 1月27日(土) 13:00～16:30 会場 高津市民館大会議室 主題 たのしいかつどうで幸せな街をつくる 参加者 22人 区長報告会 3月3日(土) 10:00～11:00 会場 高津区役所	⑦広報紙発行 地域教育会議広報紙「カルチャーたかつ」年3回発行 ⑧共催事業・参加事業 高津区こども・子育てフェスタ 11月18日(土) 全市地域教育会議交流会 2月17日(土)				

名 称	宮前区地域教育会議	議 長	宮崎 由美	委員数	47人（うち住民委員17人）
事 業 内 容					
①総会	日時 6月15日(木) 18:30～ 会場 宮前市民館第4会議室	会場	宮前市民館大会議室	主題	「人生に役立つ教育～知っていますか、新しい教育方針を～」
②会議	役員会(16回)、運営委員会(10回)、全体会(1回)、議長会(4回)	内容	「キャリア在り方生き方教育」についての講演	参加者	83人
③宮前子ども会議(子ども部会)	日時 12月16日(土)14:00～ 会場 宮前区役所大会議室 主題 「私は地域の観光大使」 内容 小・中学生、高校生による議論と発表、「かわさき子どもの権利の日」のつどい」と同時開催 参加者 42人	⑤「教育談義カード」普及活動と中学校区・PTA等との連携	(1)向丘中学校区・宮前平中学校区出前講座 (2)「21研」に区P協と参加(宮前平中学校) (3)中学校区交流会	⑥広報誌(情報部会)	「こみゅにけーしょん」発行 年2回 第55号、第56号
④教育を語るつどい(研究部会)	日時 11月5日(日) 13:00～				

名 称	多摩区地域教育会議	議 長	石橋 吉章	委員数	37人（うち住民委員15人）
事 業 内 容					
①総会	日時 6月14日(水) 18:30～20:00 会場 多摩市民館 第1会議室	内容	テーマに沿って話し合い、意見集約、発表	参加者	延べ35名
②会議	運営委員会(10回)、教育を語るつどい(4回)、広報編集委員会(3回)、子どもの活動支援委員会(8回)、交流委員会(3回)	⑤広報紙「ちえの輪」発行	年3回 第76・78・70号	日時	第1回 7月27日(木) 18:30～20:00 第2回 12月4日(月) 18:30～20:00 第3回 3月7日(水) 18:30～20:00
③教育を語るつどい	日時 11月26日(日) 9:30～12:30 会場 多摩市民館 大会議室 主題 いろいろあってもいいよね認め合うってどんなこと?～映画「みんなの学校」を鑑賞して～ 内容 映画鑑賞、ワークショップ 参加者 49名(男性11人、女性38人)	内容	第1回 「地域教育会議のめざすもの」視聴、グループ討議「運営・企画についての課題、地域教育会議に望むもの」他 第2回 情報交換、グループ討議「教育を語るつどい、子ども会議、広報について」 第3回 情報交換「中学校区と行政区の果たすべき役割について」	参加者	延べ70名
④多摩区子ども会議	日時 10月9日(月・祝)、12月10日(日) テーマ「多摩区の町内会・自治会ってなあに、地域で何をしているの?」				

名 称	麻生区地域教育会議	議 長	山崎 優	委員数	37人（うち住民委員15人）
事 業 内 容					
①総会	日時 5月26日(金) 18:00～ 会場 麻生市民館第1会議室	日時	2月10日(土)	会場	百合丘小学校体育館
②会議	役員会(14回)、運営委員会(11回)、中学校区交流会(3回)	参加者	1,050人	⑤あさおの寺子屋シンポジウム	「地域の寺子屋ってなあに?」
③麻生区地域の寺子屋3校交流会	日時 10月17日(火) 18:30～ 会場 麻生市民館第1会議室 参加者 18人	日時	2月10日(土)	会場	麻生市民館大会議室
④麻生区子ども会議	「南極講座 特別編」	参加者	49人	⑥広報紙	麻生区地域教育会議広報紙 「さんりんしゃ」第55・56号発行

V 2 (1) 他機関等との連携事業

事業名	かわさき区子育てフェスタ	会 場	教育文化会館
活 動 内 容			
より暮らしやすく、子育てしやすい地域づくりを目的として、区内の子育て支援に関わる団体が集まり、親子工作や遊びの広場など、親子で楽しめるイベントやコンサートを実施することで、交流を深めることができた。また、区内保育園児の作品展も同時開催した。			
日 時 10月28日 (土)			
来場者 1,218名			
主 催 平成29年度かわさき区子育てフェスタ実行委員会			
事業名	ふれあい講座	会 場	教育文化会館
活 動 内 容			
川崎区文化協会と連携し、地域における文化の振興を主な目的として、市民が参加しやすい学習内容の連続講座を実施した。			
①フラワーアートを楽しもう 6月7日～6月28日 水曜日 全4回			
講 師 石渡 美彌子 氏 (日本ヴォーグ社特別指導員、押し花アーティスト) 参加者27人 延べ人数96人			
②おりがみを楽しもう 9月29日～10月20日 金曜日 全4回			
講 師 おりがみサークル「紙ひこうき」 参加者17人 延べ人数65人			
③気功経絡体操入門 2月6日～3月6日 火曜日 全5回			
講 師 坂井 幸子 (気功経絡体操の会) 参加者 22人 延べ人数93人			
事業名	伝統文化親子教室	会 場	大師分館
活 動 内 容			
瑞舟書道会と協働で実施。親子で書に親しみながら、大師地区の伝統文化について考える講座			
時 間 13:30～15:30 全4回			
10月7日、14日、11月7日、14日 土曜日開催 延べ参加者64組			
事業名	宮川病院公開講座	会 場	大師分館
活 動 内 容			
宮川病院と協働で実施。			
地域で安心して健康に暮らせるよう、病気や医療、介護予防についての知識を学ぶ講座			
時 間 14:00～16:00 全3回			
8月26日、10月28日、2月3日 土曜日開催 延べ参加者105人			
事業名	絵本の世界を楽しもう	会 場	大師分館
活 動 内 容			
絵本の読み聞かせボランティア・おおきな木と協働で実施。			
絵本作家 ひろかわ さえこ氏 講演会「こどもたちに よりそって」			
日 時 2月18日 (土) 13:30～15:00 参加者29人			
事業名	元気！健康カフェ	会 場	田島分館
活 動 内 容			
田島支所と協働で実施。プラザ田島では地域住民の健康的で豊かな生活を支援するため、「元気！健康カフェ」を毎月第3金曜日に開催。健康に興味のある市民が気軽に参加し、お茶を飲みながら地域の仲間づくりを目的とする。			
①スポーツ吹き矢体験 4月7日(金)10時～12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者15人			
②バルーンアートカフェ 5月5日(金)10時～12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者30人			
③元気になる体操 6月2日(金)10時～12時 講師 かわさき幸病院 健康運動指導士 清水京子 参加者50人			
④健康落語 7月7日(金)10時～12時 講師 喜楽亭笑吉 参加者60人			
⑤俳句入門カフェ 8月4日(金)10時～12時 講師 川崎市地域女性連絡協議会 会長 青木恵美子 参加者25人			
⑥スポーツ吹き矢体験 9月1日(金)10時～12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者15人			
⑦お口の健康カフェ 10月6日(金)10時～12時 講師 川崎区役所 歯科衛生士 太田晴美 参加者21人			
⑧バルーンアートカフェ 11月3日(金)10時～12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者30人			
⑨スポーツ吹き矢の効用 12月1日(金)10時～12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者28人			
⑩昔の遊びで遊ぼう 1月5日(金)10時～12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者21人			
⑪食の安全カフェ 2月2日(金)10時～12時 講師 川崎区役所 管理栄養士 佐々木貴子 参加者18人			
⑫元気になる体操 3月2日(金)10時～12時 講師 かわさき幸病院 健康運動指導士 清水京子 参加者50人			

事業名	すくすくルームたじま	会 場	田島分館
活 動 内 容			
大島保育園と協働して実施している。保育士の指導の下、親子体操をしたり手遊びや簡単な工作を行いながら親子の絆を深めるとともに、地域の保護者同士の交流の場として、就学前の子を持つ保護者向けに実施。			
時 間 10:00～12:00 全10回 参加延べ137組			
① 6月21日 「七夕飾り」 参加17組			
② 7月26日 「げんきにあそぼう」 参加18組			
③ 8月23日 「夏休み子育てサロン」 参加13組			
④ 9月13日 「エプロンシアター」 参加 7 組			
⑤ 10月18日 「手作りおもちゃ」 参加17組			
⑥ 11月15日 「クリスマス飾り」 参加17組			
⑦ 12月13日 「パネルシアター」 参加12組			
⑧ 1月17日 「鬼の面作り」 参加12組			
⑨ 2月21日 「スタンプング遊び」 参加10組			
⑩ 3月14日 「ペープサート」 参加14組			
事業名	みんなで子育てフェアさいわい	会 場	幸市民館
活 動 内 容			
幸区役所と協働で実施。子育て支援関係機関と連携し、地域全体の交流を深め、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、「みんなで子育てフェアさいわい」内にて‘親子ミニコンサート’を開催した。			
時 間 10:30～11:30 参加者 63人			
2月24日「親子ミニコンサート」			
事業名	なかはら市民活動の集い(なかはらっぱ祭り)	会 場	中原市民館
活 動 内 容			
中原区役所地域振興課を事務局、中原市民館を会場として、市民活動の活性化を目指し、区内で活動する市民活動グループ等がそれぞれの活動をPRするとともにお互いの交流を図った。			
テーマ つなげよう 育てよう 広げよう！			
日 時 7月16日 10:00～16:00			
来場者 約1,200人			
主 催 中原市民活動の集い実行委員会、中原区役所			
事業名	なかはら子ども未来フェスタ	会 場	中原区役所
活 動 内 容			
中原区役所こども支援室を事務局として、区内の子どもに関わる団体や機関が一堂に会し、それぞれの役割や活動の様子などの情報交換を行なうと共に、乳幼児から親子で楽しめるイベントの実施により交流を深め、地域全体で子ども・子育てを支援することを目指した。市民館で活動する市民グループやボランティアグループと連携し、ステージ出演、展示や出店で参加			
テーマ ～きて・みて・あそんで・支えあう笑顔の輪～			
日 時 11月25日（土） 10:00～15:00			
来場者 約4,000人			
主 催 なかはら子ども未来フェスタ実行委員会			
事業名	なかはらママカフェ in こすぎ	会 場	中原市民館
活 動 内 容			
子育て中の保護者が気軽に立ち寄り、お茶を飲みながら子育てに関して情報交換や仲間づくりができる場として、中原区こども支援室や区内子育てボランティア、社会福祉法人育桜福祉会喫茶室いくおう中原と連携し、開設			
期 間 4月～3月 毎月第2木曜日 10:00～11:30			
対 象 乳幼児とその保護者 15組			
主 催 中原市民館、中原区こども支援室、区内子育てボランティアにじの会、社会福祉法人育桜福祉会喫茶室いくおう中原			
事業名	サークル連絡会オープンキャンパス	会 場	中原市民館
活 動 内 容			
中原市民館サークル連絡会と連携し、区民の新たな活動の場を提供することを目的に実施した			
参加サークル数 14サークル			
日 時 12月2日（土） 10:00～16:00			
対 象 各サークル活動に興味がある方			
参加者 90人			

事業名	中原文化講座	会 場	中原市民館
活 動 内 容			
中原区文化協会と連携し、地域における文化の振興を目的に初心者向け体験講座を実施した ①エッグアート制作体験入門 12月6日（水）13:30～15:30 講 師 グレース・エッグ 渡邊 由子 参加者11人 ②ウィービング手芸制作入門 12月12日（火）13:00～15:00 講 師 フラワー紫穂会 森 裕子 参加者12人 ③茶の湯体験入門 2月11日（日）、2月25日（日）14:00～15:30 講 師 三徳庵（大日本茶道学会） 湯浅 清仙 参加者24人			
事業名	ミュージカル体験ワークショップ	会 場	中原市民館
活 動 内 容			
なかはらミュージカル講師グループと連携し、コミュニティ醸成及び世代間交流の促進を目的に区民を対象にミュージカル体験ワークショップを実施した。 日 時 6月18日（日） 13:00～17:00 対 象 中原区在住・在勤・在学の中学生以上の関心ある方 参加者 24人 講 師 芝居・演技：にしわきまさと 音楽・歌：松本麻衣 ダンス：カワイヒロコ			
事業名	みぞのくちコミュニティコンサート	会 場	高津市民館
活 動 内 容			
高津市民館の改築移転20周年を記念し、共に地域の中で歴史を重ねてきた洗足学園音楽大学と連携し、記念コンサートを開催 協 力 学校法人洗足学園 日 時 9月30日（土） 12:10～12:45 内 容 洗足学園音楽大学講師 大城正司氏とゼミ生によるサクソフォーン奏者 参加者 128人 主 催 高津市民館			
事業名	あつまれ！ひよこキッズ	会 場	高津市民館
活 動 内 容			
地域の子育て家庭へ親子あそびや子育て情報の提供を行い子育ての楽しさを共有することで主体的に育児ができるよう支援する 日 時 5月～2月（8月を除く）月1回 9:30～12:00 計9回 内 容 栄養士による離乳食講座、保育士のふれあい遊び、看護師による、健康講座、自由交流 参加者 398人 主 催 高津区役所地域みまもり支援センター保育所等地域連携担当、高津区公営保育園、高津市民館 共 催 高津区民生委員児童委員協議会			
事業名	第12回 高津区こども・子育てフェスタ	会 場	高津市民館
活 動 内 容			
高津区役所地域ケア推進担当を事務局として、区における子どもの育ちを支えあうネットワークづくりをめざし、赤ちゃんから小・中学生まで楽しめるイベントを開催。 日 時 11月19日（土） 来場者 1,500人 主 催 高津区役所 共 催 川崎市教育委員会、(社福)川崎市高津区社会福祉協議会、国際ロータリー第2590地区川崎西ロータリークラブ 協 力 高津区民生委員児童委員協議会、高津区主任児童委員部会			

事業名	地域子育て支援事業あつまれキッズ	会 場	橘分館
活 動 内 容			
橘地区に住む同じ年齢の子どもを持つ親と一緒に子育てできるように、遊び、出会い、情報、相談の場づくり			
(1)あつまれ1キッズ			
日 時 5月9日～2月6日、主に火曜日、10:00～11:15 全9回			
内 容 なかよしタイム、誕生会、ふれあい遊び、体験など			
参加者 2014年4月2日～2015年4月1日生まれの子どもと保護者40組			
延べ人数 487人			
(2)あつまれ2・3キッズ			
日 時 5月18日～2月15日、主に木曜日、10:00～11:15 全9回			
内 容 なかよしタイム、誕生会、ふれあい遊び、体験など			
参加者 2012年4月2日～2014年4月1日生まれの子どもと保護者40組			
延べ人数 521人			
主 催 高津区内公立保育園、高津区役所地域みまもり支援センター(保育所等地域連携担当)			
協 力 民生委員、児童委員、主任児童委員(橘第二・第三地区民生委員・児童委員協議会)			
事業名	夏休みこども映画会	会 場	橘分館
活 動 内 容			
日 時 7月25日(金) 16:00～17:00			
内 容 忍たま乱太郎、のりやすくんの火の用心、1ねん1くみシリーズ、花いっぱいになあれ ほか			
対 象 3歳児～小学生及び保護者			
参加人数 子ども78人、大人34人			
主 催 橘地区青少年指導員会、「社会を明るくする運動」橘地区推進委員会			
後 援 高津区子ども会連合会橘地区			
事務局 橘地区青少年指導委員会事務局(橘出張所地域振興担当)			
事業名	第19回プラザ橘まつり	会 場	橘分館
活 動 内 容			
高津市民館橘分館を利用する団体・グループの学習成果発表の機会をつくとともに、地域住民同士が楽しく交流できる場を設け、地域コミュニティづくりへの貢献及び地域の文化や教育力の向上をめざす。			
日 時 11月4日(土)、5日(日) 10:00～16:00 2日間			
来場者 延べ2,873人			
参加団体 13団体			
実行委員会 年4回			
主 催 プラザ橘まつり実行委員会・川崎市教育委員会			
※地域学習・文化団体連携推進事業として実施			
事業名	第1回新春☆百人一首大会inプラザ橘	会 場	橘分館
活 動 内 容			
橘地区の関係機関・団体と連携して、子どもから高齢者まで、だれもが参加ができる「新春☆百人一首大会」を開催することにより、地域における多世代交流と新たな絆づくりの構築、地域文化の交流及び地域の教育力の向上を図ることをめざす。			
(プレ企画)「百人一首を学ぼう!鈴木穆先生の話聴こう!」			
日 時 12月2日(土) 13:00～15:30			
講 師 NPO法人高津区文化協会 会長 鈴木 穆			
参加人数 20人			
(本大会)「第1回新春☆百人一首大会inプラザ橘」			
日 時 1月14日(日) 10:00～15:00			
参加人数 16組(48人)、応援・見学32人 計80人			
協 力 東橘中学校区地域教育会議、子母口こども文化センター、橘分館利用団体・サークル			
※地域学習・文化団体連携推進事業として実施			

事業名	宮前区子育て支援関係者連絡会	会 場	宮前市民館
活 動 内 容			
宮前区役所保健福祉センターみまもり支援センター地域ケア推進担当を事務局として関係団体（子育ての当事者グループ、子育てに関するボランティアグループ、民生委員児童委員協議会主任児童委員部会、（社福）宮前区社会福祉協議会、地域子育て支援センター、こども文化センター、保育園、市民館、その他地域の関係団体）で構成			
①定例会 4月19日、5月10日、8月2日、10月11日、12月6日、2月7日 全て水曜日 10:00～12:00			
②うえるかむキャンペーン（転入者に地域子育て情報を提供）			
③うえるかむクラス（転入者のための仲間づくり）			
6月9日（金）宮前市民館 参加者53組			
6月16日（金）有馬・野川生涯学習支援施設（アリーナ） 参加者28組			
6月23日（金）地域子育て支援センターすがお 参加者28組			
④子育てグループ交流会 5月22日（月） 参加者27人			
⑤赤ちゃんサロン・広場等交流会 2月2日（金） 参加者27人			
事業名	みやまえ子育てフェスタ2017	会 場	宮前市民館
活 動 内 容			
乳幼児のいる保護者への情報発信と交流の場を提供し、地域の子育て環境の向上を図る			
日 時 10月21日（土）10:00～15:00			
来場者 約1,300人			
主 催 みやまえ子育てフェスタ企画委員会			
内 容 オープニングコンサート、子育てグループ紹介、保育園体験、絵本読み聞かせ、教えて歯医者さん、手形でハロウィンアート、アドラー流勇気づけde幸せ子育て、簡単おにぎり作り、ふれあい動物園、大好き！外遊び、おもちゃドクター、赤ちゃんサロン、栄養士による栄養相談、保健師による育児相談、エンディングコンサート			
事業名	宮前フレンドおもちゃ病院	会 場	宮前市民館
活 動 内 容			
子育て支援の一環として、親子と対面しながらおもちゃ修理を行う			
日 時 12月24日、2月25日			
来場者 42人			
主 催 菅生おもちゃドクターの会			
事業名	第5回すがお手つなぎまつり	会 場	地域子育て支援センターすがお・菅生分館 他
活 動 内 容			
地域に住まれている様々な世代の人達が楽しく交流することで、子育てが楽しくできるような地域になってほしいという願いを込めて実施するおまつり			
日 時 11月11日（土）10:00～14:00			
対 象 赤ちゃんから高齢者まで誰でも			
内 容 オープニングwith宮前兄妹菅生中学校吹奏楽部演奏「みんなでパラシュート」遊びのコーナー キラキラ☆クラフト おもちゃ病院開院 道親カフェ 宮前兄妹と一緒に遊ぼう&写真を撮ろう みんなであそぼうみんなでつくろう ダンスショー「MOVE IT」クラウンショー はーと♥ふるコンサート 百合丘高校ダンス部パフォーマンス 生田高校吹奏楽部演奏 エビカニクスで盛り上がろう 手つなぎフィナーレ地域のみんなでつながろう			
来場者 1,400人			
主 催 すがお手つなぎまつり実行委員会（すがお手つなぎ連絡会＜地域子育て支援センターすがお、菅生分館、NPO赤い屋根（蔵敷こども文化センター・菅生こども文化センター）、菅生保育園、南菅生保育園（＜宮前区役所地域みまもり支援センター保育所等地域連携＞、菅生中学校区地域教育会議（道親ネットワーク＜川崎市教育委員会「地域の寺子屋事業」＞）			
協 賛 稗原団地自治会、長沢自治会、稗原自治会、市営鷺ヶ峰住宅自治会、菅生ヶ丘自治会、菅生台自治会、蔵敷自治会、初山自治会、鷺ヶ峰西住宅自治会、一の丸自治会、南菅生自治会、蔵敷商店会、JAセレス川崎菅生支店、川崎菅生郵便局、ローソン菅生5丁目店、食品館あおば初山店、個別指導塾ALA			

事業名	菅生フレンドおもちゃ病院	会 場	菅生分館
活 動 内 容			
子育て支援の一環として、おもちゃ修理を依頼した親子が、ドクターと対面対話しながら修理を見学する。 日 時 5月14日・7月9日・9月10日・11月11日・1月14日・3月11日 来場者 178人 主 催 菅生おもちゃドクターの会			
事業名	多摩区子育て支援会議	会 場	多摩市民館会議室
活 動 内 容			
日 時 全3回 6月8日・9月14日・2月8日 主 催 多摩市民館 関係行政機関等 教育委員会多摩市民館、多摩区社会福祉協議会、多摩区役所地域みまもり支援センター保育所等・地域連携、多摩区役所地域みまもり支援センター地域支援担当、北部地域療育センター、多摩図書館、多摩区公立保育園長会、多摩区私立保育園長会、多摩区私立幼稚園長会、地域子育て支援センター 宙（そら）、市立小学校長会多摩支部、県立麻生養護学校、多摩区こども文化センター、多摩区主任児童委員、多摩区地域教育会議、川崎西部療育センター 市民グループ等 子育てを考える会「グレープ」、多摩保育グループ、NPO法人ままとんきっず、NPO法人ぐらす・かわさき、たまたま子育てネットワーク、NPO法人療育ねっとわーく川崎、川崎市認可保育園ぶどうの実、クローバーの会			
事業名	多摩区子ども探求クラブ	会 場	明治大学生田校舎・多摩市民館 他
活 動 内 容			
日 時 全7回 6月11日(日)、7月2日(日)、8月3日(日)、10月8日(日)・29日(日)、11月19日(日)、12月17日(日) 主 催 川崎市教育委員会 共 催 明治大学社会教育主事過程 内 容 オリエンテーション（グループ分け・レクレーション）、明治大学生田キャンパス探索、「まち」「自然」をテーマにグループに分かれ多摩市民館周辺を探索、せせらぎ館で二ヶ領用水の歴史を学び探索、夏休みの課題で作成した子ども新聞を読み合う、すかいきっず見学と各グループで探索で発見したことを入れた地図を作成、地域探検と全体地図を作成、活動報告会 参加者 延べ105人			
事業名	人と心をつなぐコミュニティーガーデン	会 場	川崎市多摩区登戸区画整理事業区域内
活 動 内 容			
主 催 多摩×2、川崎市教育委員会 参加者 20人 期 間 平成29年度中 内 容 コミュニティーガーデンづくりを通して、地域住民との交流活動を行い、地域の緑化リーダーを育成する。花壇整備や植栽を中心に活動する。			
事業名	第17回多摩ふれあいまつり	会 場	多摩市民館 他
活 動 内 容			
主 催 たまわかくさ（多摩区当事者・ボランティア連絡会）、多摩ふれあいまつり実行委員会、教育委員会 日 時 6月18日（日） 10:00～15:00 会 場 多摩市民館 他 内 容 「わたしとあなたとこの街と」をテーマに、多摩区内で福祉活動をしているグループや福祉に関心のある人たちが、地域で行っている活動に関する情報を発信し、「バリアフリーのまちづくり」の理解と啓発をめざすまつり。主に多摩区内の障がい者福祉に関わる団体・グループの活動発表、コンサート、スタンプラリー 他 参加者 3,500人			

事業名	パブリックDEゴルフ	会 場	多摩市民館、登戸ゴルフセンター
活 動 内 容			
スポーツ施設と連携して、スポーツを通して行う自己分析とコミュニケーションスキルUPについて学ぶ 主 催 教育委員会 協 力 登戸ゴルフセンター 時 間 13:30～15:30 対 象 関心のある方 参加者 10人（男2人、女8人） 延べ40人 ①9月6日 これから一緒に学ぶ仲間と交流を図り好奇心を学ぶ ②9月20日 ゴルフ体験を通して相手の話を聴くスキルをつける ③10月4日 気持ちの変化や自分の強み弱みを知る ④10月18日 ゴルフゲームを体験し、人との距離感とマナーを考える ⑤11月1日 講座を振り返り、自分の変化や気づいたことを発表し、これからの考える			
事業名	たま学びのフェア2018	会 場	多摩市民館
活 動 内 容			
実施団体 たま学びのフェア実行委員会 日 時 3月10日（土）、11日（日）10:00～16:00 参加団体 34団体 内 容 市民館利用団体を中心に多摩区内の生涯学習関連団体が参加し、団体相互の交流を深めるとともに、何か始めたいと思っている市民向けに体験プログラムを提供し、生涯学習のきっかけづくりへと結びつけている。			
事業名	あさお子育てフェスタ	会 場	麻生区役所・麻生市民館
活 動 内 容			
麻生区役所企画課を事務局として「子育てするなら麻生区で～安心・楽しい・助かる～」をテーマに、区内の子育て支援に関わる団体が集まり、就学前の子どもと家族、プレママ・プレパパを対象に親子で楽しみ触れ合う機会をつくり、子育ての不安を解消し子どもの健全な育成を図ることを目的に実施 日 時 9月16日（土） 10:00～15:00 来場者 約2,300人 内 容 親子で作ってならそうMy楽器！、バルーンで遊ぼう、パネルシアター、人形劇、おもちゃコーナー、木工作、かんたん！ガチャポンおにぎりづくり、子ども用品フリーマーケット 他 主 催 麻生区役所			

V 2 (2) 広場・交流事業

事業名	ふれあい子育てサロン きらり	会 場	高津市民館
活 動 内 容			
乳幼児を育てている保護者を対象に、地域での仲間づくりの場を提供することを通じて、充実した子育てを支援することを目的として開催			
主 催	高津区民生委員児童委員協議会（児童委員活動強化推進委員会）、高津市民館		
協 力	高津区役所保険福祉センター、高津区役所地域みまもり支援センター保育所等地域連携担当、地域子育て支援センターかじがや、たまご、そよかぜ		
日 時	4月～3月（8月を除く）月1回 第2金曜日 14:00～15:30 計11回		
内 容	自由交流のフリースペース		
参加者	864人		
事業名	さくらんぼの会	会 場	橘分館
活 動 内 容			
双子の育児交流会：双子の子育てについての情報交換や交流、親子遊びなど			
主 催	高津区役所保健福祉センター		
協 力	ボランティア		
日 時	6月1日(木)、2月1日(木) 10:00～11:30 全2回		
目 的	双子を持つ親が孤立することなく地域で子育てできるように交流の場を設け、子育て支援を行う		
対 象	高津区在住の子どもとその家族		
参加人数	6月1組、2月3組		

V 3 (1) 文化協会

●名 称 川崎区文化協会

●会 長 中村 紀美子

●発足年月日 1992 (平成4) 年4月9日

●予 算 額 3, 033, 795円

●加 盟 状 況 団体 45 個人 93

事 業 内 容

- ①総会 4月28日 (金)
- ②第23回酔花忌俳句大会 5月13日 (土)
- ③文化芸能祭 9月10日 (日)
- ④第26回美術展 11月14日 (火) ~19日 (日)
- ⑤遍響コンサート 3月25日 (日)
- ⑥第34回かわさき市民芸術祭参加 舞台部門 2月18日 (日) 展示部門 2月20日 (火) ~25日 (日)
- ⑦地域の振興事業 (7月~10月実施)
 - ・大師サマーフェスタ 7月17日 (月・祝)
 - ・坂本九追悼コンサート 8月12日 (土)
- ⑧ふれあい講座
 - ・フラワーアートを楽しもう 全4回
 - ・おりがみを楽しもう 全4回
 - ・気功経絡体操入門 全5回
- ⑨機関紙「川崎評論」(37号) 発行
- 他

●名 称 幸区文化協会

●会 長 佐藤 忠次

●発足年月日 1979 (昭和54) 年4月21日

●予 算 額 1, 578, 327円

●加 盟 状 況 団体 38 個人 13

事 業 内 容

- ①総会 4月19日 (水)
- ②第38回幸区文化祭 11月11日 (土)、12日 (日)
- ③第8回夏休み親子体験会 7月22日 (土)、23日 (日)
- ④文化講演会 11月27日 (月) 講師 城谷護「ゴローちゃんがやってきた」
- ⑤区民祭参加 10月7日 (土)、8日 (日)
- ⑥市民芸術祭 舞台 3月4日 (日)、展示 2月20日 (火) ~25日 (日)
- ⑦多文化フェスタ 9月9日 (土)
- ⑧第5回 さいわいみんなの交流広場 3月3日 (土)
- ⑨機関紙「文化さいわい」42号発行
- ⑩幸区役所庁舎内飾花 その他

●名 称 中原区文化協会

●会 長 内海 陽雪

●発足年月日 1969 (昭和44) 年5月14日

●予 算 額 2, 501, 712円

●加 盟 状 況 団体 44 個人 38

事 業 内 容

- ①総会 4月28日 (金)
- ②春の文化講座「子ども日本舞踊教室」、6月24日 (土)、7月22日 (土)、8月26日 (土)、9月23日 (土)、10月14日 (土)
- ③第49回中原区文化祭 10月28日 (土)、10月29日 (日)
- ④中原区文化講座「エッグアート」12月6日 (水)、「ウィービング手芸」12月12日 (火)、「茶の湯」2月11日 (月)、2月25日 (月)
- ⑤機関紙「文化なかはら」141号、142号、143号発行
- ⑥中原区役所庁舎内飾花、小中学校ふれあい教室、その他

●名 称 高津区文化協会

●会 長 鈴木 穆

●発足年月日 1968 (昭和43) 年9月14日

●予 算 額 14,236,603円

●加 盟 状 況 団体 44 個人 46

事 業 内 容

<年間事業のほか、ホームページのリニューアルを継続>

①総会 4月24日(月)参加者86人

②高津区役所ロビー生け花展示(年間ボランティア・従事者いけ花部門5人)

③文化講座 春 12講座(茶道・詩吟・津軽三味線・書道・着付け他)参加128人

秋 13講座(民謡・手工芸・いけ花・シャンソン他)参加116人

④高津うたごえ広場 毎週月曜日(通年)参加者270人

⑤なかよしランド(親子トリミク)年間32回開講、延べ372組の親子が参加

⑥子ども将棋教室(月2回土曜日)年間26回実施 参加者延べ214人

⑦会員研究発表会 7月8日(土)日本舞踊・新舞踊・着付け

9月3日(日)民謡・吟詠・洋楽・朗読

⑧夏休み子ども一日文化体験

(生け花・工作・ミュージカル他23教室)8月 応募児童延べ766人

⑨第50回高津区文化祭 10月11日(水)～10月18日(水) 来場者延べ3,200人

(美術公募展・華舞台・生け花展・お茶席・絵画展示会・洋楽スペシャル)

⑩小原孝ピアノコンサート 11月19日(日)入場者566人

⑪第10回高津全国俳句大会 11月26日(日)投句者372人(ほかにジュニア82人)

大会入場者260人

⑫かわさき市民芸術祭

美術部門 2月20日(火)～26日(月)アートガーデンかわさき 出展者15人

舞台部門 3月4日(日)教育文化会館(パレエで出演)

⑬高津うたごえ広場第4回ふれあいコンサート 3月18日(日)来場者 300人 その他

●名 称 宮前区文化協会

●会 長 鈴木 和子

●発足年月日 1983 (昭和58) 年2月22日

●予 算 額 1,119,228円

●加 盟 状 況 団体 39 個人 8

事 業 内 容

①総会 4月22日(土)

②研究発表会 展示6月24日(土)～28日(水)

③第35回文化祭 10月15日(日)～11月26日(日)

④第15回文化講演会「春の音楽祭“華”」3月17日(土)

⑤夏休み親子講座 7月25日(火)～8月8日(火)

⑥みやまえ文化講座 2月13日(火)～3月15日(木)

⑦宮前区民祭 11月19日(日)

⑧第19回響けみやまえ太鼓ミーティング 8月26日(土)

⑨七夕の集い 7月7日(金)、クリスマス会 12月22日(金)区役所、25日(月)市民館

⑩かわさき市民芸術祭 舞台部門3月4日(日)幸市民館、美術部門2月20日(火)～25日(日)アートガーデンかわさき

●名 称 多摩区文化協会 ●会 長 福嶋 加代美
 ●発足年月日 1970 (昭和45年) 年4月1日 ●予 算 額 2,069,138円
 ●加 盟 状 況 団体 70 個人 22

事業内容
①29年度総会 4月10日(月) ②春の文化祭 いけばな展 4月23日(金)～4月26日(水) バレエコンサート 4月23日(日) ③文化祭：芸能の部 10月28日(土)・29日(日) 展示の部 11月4日(土)・5日(日) ④文化講演会(多摩図書館共催)講師 林 望 10月18日(水) ⑤文化サロン：・文化祭参加俳句募集 7月1日～9月1日、10月29日表彰、作品集制作 ・座学「多摩区の歴史・明治の出来事」講師 松崎 稔 1月29日(月) ・座学・演武「殺陣(たて)」講師 戸沼 智貴 他 ⑥文化教室：・健康バレエ初夏 6月26日(月)7月3日(月)講師 吉野・大脇 ・おとなのための創作体験1 7月21日(金)講師 福島・川口 ・夏休み子ども「ミニジオラマを作ろう！」7月23日(日)講師 小熊・他 ・多摩川音頭 9月11日(月)10月2日(月)講師 芸能部会員 ・おとなのための創作体験2 10月12日(木)講師 栗谷・島崎 ・健康バレエ初冬 10月30日(月)11月6日(月)講師 福田・宮木 ・おとなのための創作体験3 11月22日(木)講師 文化協会会員 ・冬の創作体験教室「お正月花」 12月21日(木)講師 中家・片桐・江原 ⑦ちびっこシアター 劇団飛行船によるマスクプレイミュージカル「オズの魔法使い」 5月26日(金)多摩市民館 大ホール 団体観覧・個人観覧 ⑧多摩区民祭 11月18日(土) 生田緑地 多摩川音頭 パレード参加 ⑨かわさき市民芸術祭舞台部門 3月4日 幸市民館 美術部門2/20～25 アートガーデン川崎 ⑩協会報発行「多摩の文化」第46号 3月31日発行

●名 称 麻生区文化協会 ●会 長 菅原 敬子
 ●発足年月日 1984 (昭和59) 年11月10日 ●予 算 額 2,240,028円
 ●加 盟 状 況 団体 40 個人108

事業内容
①29年度総会 4月15日(土) 来賓5人、会員73人 ②第33回「民芸の女優さんを描く」デッサン会 6月4日(日) 参加者39人 指導者(美術家協会会員)5人 ③夏休み親子教室(17教室) 7月26日(水)～8月23日(水) 応募者437人 参加者388人 講師17人 支援スタッフ65人 ④俳句講座 3回実施(8月29日、9月5日、9月12日 火曜日実施) 参加者110人 ⑤会報「からむし」62号・63号発行 ⑥第33回麻生区文化祭 9月23日(土)～10月25日(木) 総参加者3,905人 美術工芸展 10月20日(金)～10月25日(水) 邦舞・邦楽、文化講演会 9月23日(土)、洋舞、吟舞吟詠 10月22日(日) 麻生フィルハーモニー管弦楽団コンサート 吟舞吟詠 10月24日(火) 第29回俳句大会 10月22日(日) 一般の部508句、入選作品9句、優秀賞20句(麻生俳句大会入選句集発行) 第4回麻生区小学5年生俳句大会 応募数539句、優秀賞10句、佳作20句(応募句全作品集発行) ⑦第15回あさお古風七草粥の会(1月7日)1,100食提供(無料) ⑧アルテリッカ新ゆり美術展 3月5日(月)～11日(日) ⑨雑学教室古代ギリシャパルテノン神殿の彫刻」3月4日(日) ※かわさき市民芸術祭舞台部門 洋楽・洋舞 3月4日(日) 幸市民館 美術部門 21人出展 2月20日(火)～25日(日) ※麻生区民祭 10月8日(日) 麻生のおどり パレード参加

V 3 (2) P T A 協 議 会

名 称	川崎区 P T A 協 議 会	会 長	木村 欣央	予算額	2,877,123円
会 議	定期総会 5月18日(日)、役員会(毎月)運営委員会(毎月)、専門委員会(随時)、会長副会長会議(随時)、スポーツ大会責任者会議 7月4日(火)、スポーツ大会反省会 9月22日(金)				
研 修 会	P T A 活動研修(成人、広報、校外、全体会) 5/11～2/22 全5回				
事業内容	広報紙発行「区P協かわさき」(年3回) バレーボール審判講習会 7月9日(日) スポーツ大会 8月27日(日) 「21世紀の川崎の教育を創造する研究会」(21研)共催 10月11日(水) 新春交流会 1月29日(月) 青少年指導員との情報交換会共催(年2回)				

名 称	幸区 P T A 協 議 会	会 長	島田 久弥	予算額	2,38,441円
会 議	定期総会 5月12日(金)、役員会(随時)、運営委員会(毎月)、専門委員会(随時)				
研 修 会	P T A 活動研修 5月11日(木)～6月1日(木) 全7回				
事業内容	広報紙「区P協さいわい」発行(年2回) 親子自転車教室 7月8日(土) 会場:西御幸小学校 幸区選出市議会議員との懇談会 バレーボール大会 9月17日(土) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月11日(水) 幸区民祭 10月7日(土)、8日(日) ソフトボール大会 11月12日(日) 子育てフェア共催 2月24日(土)				

名 称	中原区 P T A 協 議 会	会 長	宮田 大輔	予算額	4,617,377円
会 議	定期総会 5月16日(火)、役員会(毎月)、運営委員会(月1回)、専門委員会(随時)、会長情報交換会(随時)				
研 修 会	P T A 活動研修(学年・学級、校外、広報、成人教育、役員) 4月28日(金)～2月23日(金)全13回				
事業内容	広報紙「区P協なかはら」発行(年3回) P T A 交流会 7月14日(金) 中原区 P T A バレーボール大会 9月23日(土) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会(川教組中原支部との共催) 10月11日(水) P T A 卓球大会 11月25日(土) P T A 交流発表会(作品展示・広報紙表彰式他) 1月19日(金)～20(土) 教育を語るつどい(中原区地域教育会議/川教組中原支部の共催) 2月3日(土)				

名 称	高津区 P T A 協 議 会	会 長	濱名 昭仁	予算額	3,828,504円
会 議	定期総会 5月26日、役員会(8月を除く毎月)運営委員会(8月を除く毎月)、P T A 会長会議(年5回)専門委員会(随時)				
研 修 会	P T A 活動研修 5月18日(木)～9月14日(木)全11回				
事業内容	広報誌「区P協たかつ」発行(年2回) 運営委員会だより「くっぴいにゅうす」発行(年10回) 高津区 P T A 協 議 会 バレーボール大会 9月16日(土) 親子自動車安全教室 9月30日(日) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月11日(水) 教育を語るつどい 11月11日(土) こども・子育てフェスタ 11月18日(土)				

名 称	宮前区PTA協議会	会長	嵯峨野 功一	予算額	4,318,072円
会 議	定期総会 5月19日(金)、役員会(毎月2回、8月除く) 運営委員会(毎月1回、8月除く) PTA 会長会議(年2回)、専門委員会(随時)				
研 修 会	PTA活動研修 5月11日(木)～6月15日(木)全6回				
事業内容	広報紙「みやまえ」発行(年2回) 四者拡大委員会 6月6日(火) 会長会議 6月10日(土)、12月9日(土) 単P会長・役員情報交換会 9月9日(土) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月11日(水) 第35回宮前区PTAバレーボール大会 9月18日(月・祝) 宮前区民祭 11月19日(日) パパさんレクリエーション第2回男だらけの運動会 1月28日(日)				

名 称	多摩区PTA協議会	会長	森尾 真介	予算額	3,175,130円
会 議	定期総会 5月12日(金)、役員会(随時) 運営委員会(毎月1回) 第1土曜日、専門委員会(随時)、 PTA会長会議(随時)				
研 修 会	PTA活動研修 5月11日(木)～5月26日(火) 全6回				
事業内容	広報紙「多摩区P協21」発行(年2回) 教職員との福祉学習についての交流会 6月29日(木) 川崎市南部学校給食センター視察会 7月21日(金) 多摩区バレーボール大会 9月16日(土) 自然体験のつどい 9月23日(金) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月11日(水) 多摩区ソフトボール大会 10月14日(土)、予備日10月28日(土)ともに雨天中止 川崎市中部学校給食センター視察会 10月27日(金) 川崎市北部学校給食センター視察会 11月1日(水) 多摩区民祭 11月18日(土) 多摩区地域教育会議 「教育を語るつどい」 11月26日(日)				

名 称	麻生区PTA協議会	会長	朝倉 敬太	予算額	2,757,240円
会 議	定期総会 5月18日(木)、役員会(毎月)、運営委員会(月1回8月除く) 専門委員会(随時)、PT A会長会議(随時)、PTA内副会議 7月12日(水)				
研 修 会	役員研修 4月22日(土)、PTA活動研修 4月22日(土)～2月20日(火)、校長・会長研修会 12 月2日(土)				
事業内容	広報紙「区P協あさお」発行(年3回) 麻生区PTAバレーボール大会 9月3日(日) あさお区民まつり 10月8日(日) 21世紀の川崎を創造する研究会 10月11日(水) PTA家庭教育学級「南極授業特別編」 2月10日(土) 家庭教育支援講座「いのちと夢のコンサート」 3月20日(火)				

V 3 (3) 研究会・自主学習グループ、社会教育関係ボランティアグループ

(A : 午前 P : 午後 N : 夜間 ※はボランティアグループ)

教育文化会館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※にほんごひろばボランティアの会	木 N 4 回	13
2	※保育ボランティアグループ「ポピンズ」	木 A 1 回	9
3	※おはなしのはな	水 P 1 回	20
4	※アゼリア合奏団	金 A P 2 回	28

幸市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※幸保育学習会	木 A 4 回	S 56
2	※幸えほんの会	火 A 4 回	S 56
3	※幸国際子育てクラブトントン	火 A 2 回	8
4	※語りの会ストーリーテリング幸	木 A P 1 ～ 3 回	12
5	※にほんごワールド	火 A P 4 回	15

日吉分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※保育ボランティア「ぼっぼ」	金 A 1 ～ 4 回	16
2	※語りの会日吉	金 A P 1 回	16
3	布の花	火 A 1 回	26
4	千羽鶴	火 P 1 回	27
5	心体サポート日吉	月 P 2 回	28

中原市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※ボランティアグループにじの会	火金土 A P 4 回	S 56
2	※おはなしの小箱	火 A P 1 回	S 60
3	※川崎実年ボランティアの会	土 P 2 回	S 60
4	※保育ボランティアどんぐりの会	火 A P 4 回	1
5	※日本語ボランティアことばの木	火 A 4 回	3
6	※日本語ボランティアせかいじん	金 N 4 回	8
7	※日本語ボランティアはらっぱ	火 N 4 回	12
8	※保育ボランティアぼかぽか	木 A P 1 回	17

高津市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※あいうえおの会	水 A P 4 回	4
2	※高津シルバーガイドの会	火 P 4 回	7
3	※三本木の会	木 N 4 回	8
4	※日ふれの会	日 A P 1 回	25

橘分館

No.	名称	主な活動日	発足年
1	※どんぐり（読み聞かせ）	木 P 1 回	6
2	※写本橘	火 A 2 ～ 4 回	20
3	きらきらサークル（家庭教育）	火 A 2 回	27
4	クレヨン（家庭教育）	金 A 2 回	28
5	バルーンたちばな	月土 A 2 回	29
6	R A I N B O W（家庭教育）	水 A 2 回	29

宮前市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※宮前日本語ボランティアの会	金 A 4 回	6
2	※日本語ボランティア「コスモスの会」	水 N 4 回	23
3	※宮前平日本語ボランティアの会	木 A 4 回	14
4	※風の泉	水 N 1 回	23
5	※バルーンアート・みやまえ	木 P 2 回	27
6	※親子学級企画委員会「おひさま」	火木 A 2 ～ 3 回	28
7	※みやまえ子育てフェスタ企画委員会	火 A P 2 ～ 4 回	28
8	グループあじさい	木 A 1 回	28
9	I T みやまえ	水 P 1 回	29

菅生分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※手話サークル「宮前の会」	木 P 4 回	12
2	※あいの手	月 A 4 回	18
3	着付けサークル 四季	火 P 2 回	27
4	キラキラ☆Y O G A	金 A 2 回	27
5	健康づくり体操	月 A 2 回	27
8	朗読の会「すみれ」	火 P 2 回	27
7	ゆるらく	日 A P 1 回	29

多摩市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※多摩にほんごの会	水A 4回	8
2	※読みきかせボランティア MENDORI	金A 1回	S63
3	※読書ボランティアすみれ	木A 1回	S52
4	※多摩保育グループ	月A 1回	S56
5	※日本語ボランティアグループ「たま語」	金N 4回	11
6	※多文化交流グループ 世界のひろば	月AP 1～2回	15
7	※多摩区ストーリーテリング おはなし万華鏡	金A 1回	13

麻生市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン	火金A 1回	S60
2	※手話サークル“つばさの会”	水N 4回	S61
3	※あさお にほんご すいようクラス	水N 4回	23
4	※にほんご麻生・月曜クラス	月A 3回	24
5	対話力UP交流会	月A 1回	28
6	シャルメ&エスターテ	不定期	28
7	おもちゃと遊びの会	土AP 1回	29

V3(4) サークル連絡会

団体名	事業内容	発足年月日 加盟団体数
教文サークル連絡会 ●会長 村社 一夫	・総 会 7月23日(日) ・役 員 会 4回 ・教文まつり実行委員会 4回 ・文化講座 2回 ・第39回教文まつり“集う” 2月27日～3月4日 演技発表(3月4日)、展示発表、一日講習会 ・式典交流会 3月4日(日)	平成12年4月1日 24団体
幸サークル連絡会 ●会長 矢木 秀子	・総 会 6月25日(日) ・全 体 会 4回 ・運 営 員 会 10回 ・第37回幸文化センター祭 3月10日(土)～3月11日(日) ・各学習発表・活動紹介(演技部門、展示部門、実技ふれあい部門)、バルーンアート	平成13年9月2日 38団体
中原市民館サークル連絡会 ●会長 小林 松子	・第39回サークル祭 5月12日(金)～14日(日) ・総 会 6月3日(土) ・役 員 会 8回 ・交 流 集 会 10月7日(土) ・研 修 旅 行 11月20日(月) ・オープンキャンパス 12月2日(土) ・サークル祭実行委員会 1月13日(土)、4月7日(土)	昭和61年6月24日 37団体
高津市民館サークル連絡会 ●会長 池田 安麿	・総 会 6月26日(月) ・役 員 会 3回 評議員会 2回 サークル祭実行委員会 5回 ・第40回サークル祭 6月10日(土)～6月11日(日) ・親睦会(バーベキュー) 11月14日(火)	平成3年7月14日 24団体
宮前市民サークル連絡会 ●会長 高橋 智彦	・準 備 会 2回 ・実行委員会 4回 ・幹 事 会 4回 ・みやまえJAM2017 4月15日(土)、16日(日) ・サークル通信 4回発行	平成3年7月14日 30団体
菅生分館利用者懇談会 ●会長 井上 陽子	・総 会 1回 ・全 体 会 6回 ・世 話 人 会 4回 ・まつり実行委員会 6回 ・第31回菅生分館まつり 6月3日(土)～6月4日(日) 各サークルによる展示、実技発表、コンサート、講演会など ・ウェルカムキャンペーン 各サークルによる見学と体験会 9月7日～12月14日(全28回) ・グループ交流会 3回	昭和62年7月1日 40団体
たま学習サークル連絡会 ●会長 小澤 章子	・総 会 5月21日(日) ・たま学びのフェア実行委員会 全4回 10月15日(日)、11月26日(日)、1月14日(日)、2月11日(日) ・サークル情報提供	平成13年7月8日 39団体
麻生市民館サークル連絡会 ●会長 本玉 秀夫	・総 会 4月1日(土) ・あさおサークル祭 7月22日(土)～7月23日(日) ・美 術 展 7月21日(金)～7月26日(水) ・楽しい盆踊りとお多福笑いヨガの集い 7月2日(日) ・新春の集い 1月20日(土) ・麻生市民館サークル連絡会公開講座 年6回	平成2年11月28日 36団体

V 4 行政区生涯学習推進会議

川崎区生涯学習推進会議

テーマ：「区における生涯学習情報の共有化について」

開催日 6月22日(木)、3月9日(金)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	土方 慎也	川崎区長	11	野口 昭彦	大師支所長
2	水谷 吉孝	川崎区役所副区長	12	岩佐 弘司	田島支所長
3	町田 昭一	川崎区役所企画課長	13	小島 久和	川崎図書館長
4	石川 正美	川崎区役所地域振興課長	14	石原 知子	川崎区内公立保育園代表（大島保育園園長）
5	岩瀬 正人	川崎区役所生涯学習支援課長	15	市原 圭子	川崎区内民間保育園代表（川崎乳児保育所）
6	岩城美由紀	川崎区役所生涯学習支援課担当課長（大師地区担当）	16	田 貞挑	ふれあい館長
7	豊田 一郎	川崎区役所生涯学習支援課担当課長（田島地区担当）	17	松村 洋一	（福）川崎区社会福祉協議会事務局長
8	雨宮 文明	川崎区役所保健福祉センター所長	18	永岡ひとみ	（公財）かわさき市民活動センター 青少年事業課エリアマネージャー （川崎・幸区担当）
9	佐藤 宏	川崎区役所保健福祉センター副所長	19	堀江 賢一	労働会館長
10	明田久美子	川崎区役所地域みまもり支援センター 担当部長	20	長 秀男	南部地域療育センター所長

川崎区生涯学習推進会議（担当者会議）

テーマ：「区における生涯学習の課題の抽出と解決について」

開催日 7月26日(水)、11月30日(木)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	金井 直彦	川崎区役所企画課 担当係長	9	佐久間隆夫	田島支所地域振興係 主任
2	町田 智子	川崎区役所地域振興課 課長補佐	10	能塚 正輝	川崎図書館 担当係長
3	小林 義仁	川崎区役所生涯学習支援課 課長補佐	11	新井久美子	川崎区保育総合支援担当 主任
4	波多野智央	川崎区役所生涯学習支援課（大師地区担当）	12	崔 江以子	ふれあい館
5	山口 敏行	川崎区役所生涯学習支援課 担当係長（田島地区担当）	13	濱名 花織	（福）川崎区社会福祉協議会 地域課
6	沖満 信也	川崎区役所保健福祉センター衛生課 主任	14	加藤 寿郎	（公財）かわさき市民活動センター 小田こども文化センター館長
7	森田喜巳子	川崎区役所地域みまもり支援センター 地域ケア推進担当 課長補佐	15	荒畑 公	立労働会館 副館長
8	石井 清美	大師支所地域振興係 主任	16	小島久美子	南部地域療育センター 副所長

中原区生涯学習推進会議

テーマ：「中原区生涯学習推進事業について」

開催日 7月18日(火)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	向坂 光浩	中原区長	11	脇田 勇二	平和館長
2	永山 実幸	中原区役所副区長	12	中山 純史	市民ミュージアム館長
3	小野 貴之	中原区役所企画課長	13	武永 康博	とどろきアリーナ支配人
4	松元 道治	中原区役所地域振興課長	14	犬塚 裕雅	(公財)かわさき市民活動センター参事・市民活動推進課長
5	大塚 吾郎	中原区役所保健福祉センター所長	15	富樫 和美	(公財)かわさき市民活動センターエリアマネージャー
6	浅川 修一	中原区役所保健福祉センター副所長	16	中田 秀逸	(公財)川崎市生涯学習財団事業推進室長
7	南 昭子	中原区役所保健福祉センター担当部長	17	田中 聡	(福)中原区社会福祉協議会地域課長
8	小林 勝弘	中原区役所保健福祉センター担当課長	18	中村 高明	(公財)川崎市国際交流協会交流事業課長
9	金子 明美	中原区保育園長会代表	19	池谷 典彦	中原区役所生涯学習支援課長
10	岡野 正志	中原図書館長			

中原区生涯学習推進会議実務担当者会議

テーマ：「中原区生涯学習情報交換」

開催日 7月18日(火)、3月13日(火)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	相澤 悟	中原区役所企画課企画調整担当係長	8	田中 聡	(福)中原区社会福祉協議会地域課長
2	加藤 幸男	中原区役所地域振興課まちづくり推進係長	9	大平 年光	西加瀬こども文化センター館長
3	深谷 英司	中原区役所地域ケア推進担当企画調整担当係長	10	三星とく子	(公財)かわさき市民活動センター協働推進係長
4	紺野 敦	中原図書館利用サービス係長	11	中田 秀逸	(公財)川崎市生涯学習財団事業推進室長
5	松井卓賀子	平和館担当課長	12	松嶋真理子	(公財)川崎市国際交流協会交流事業課
6	小栗 一夫	川崎市市民ミュージアム	13	池谷 典彦	中原区役所生涯学習支援課長
7	五十畑雅章	川崎市とどろきアリーナ マネージャー	14	小栗 浩	中原区役所生涯学習支援課社会教育振興係長

高津区生涯学習推進会議

テーマ：「各部署・施設における課題及び区民ニーズについて」

開催日 7月28日(木)、3月20日(火)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	多田 貴栄	高津区副区長	9	室住 安則	大山街道ふるさと館館長
2	中谷 明美	高津区役所企画課長	10	菊地 正	高津スポーツセンター館長
3	鈴木 和彦	高津区役所地域振興課長	11	西野 博之	子ども夢パーク所長
4	河合 潔	高津区役所地域ケア推進担当部長	12	笹子まさえ	小黒恵子童謡記念館館長
5	北村 結花	高津区役所地域支援担当	13	小野淳一郎	生活文化会館所長
6	森川みどり	高津図書館長	14	杉井 繁人	(福)高津区社会福祉協議会事務局長
7	新村富喜子	男女共同参画センター館長	15	島田 秀雄	高津区役所生涯学習支援課課長(高津市民館長)
8	佐藤 広四	市民プラザ館長	16	木村 利恵	高津区役所生涯学習支援課橘地区担当課長(橘分館長)

宮前区生涯学習推進会議

テーマ：「地域人材育成モデル事業について」

開催日 7月20日(木)、3月20日(火)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	小田嶋 満	宮前区長	9	和田 牧子	宮前図書館長
2	堤 健一郎	宮前区役所副区長	10	須藤 健一	宮前老人福祉センター所長
3	高石 佳明	宮前区役所企画課長	11	藁谷 久雄	青少年の家所長
4	笹倉 賢治	宮前区役所地域振興課長	12	田中 謙吾	宮前スポーツセンター館長
5	吉越 厚善	宮前区役所生涯学習支援課長	13	山口 定男	有馬・野川生涯学習支援施設館長
6	益子 まり	宮前区役所保健福祉センター所長	14	奥山 慶三	(福)宮前区社会福祉協議会事務局長
7	松浦 和子	宮前区役所地域みまもり支援センター担当部長	15	板垣 悦代	宮前平こども文化センター館長
8	小林 淳一	宮前区役所道路公園センター所長	16	針山 直幸	菅生・蔵敷こども文化センター統括館長

多摩区生涯学習推進会議

テーマ：「多摩区の生涯学習関連事業について」

開催日 6月1日(木)、3月14日(水)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	石本 孝弘	多摩区長	12	新井 正明	多摩区こども文化センター代表（南菅こども文化センター館長）
2	稲葉 信彦	多摩区役所副区長	13	斎木 浩	(福)多摩区社会福祉協議会 事務局長
3	岩上 雅博	多摩区役所企画課長	14	小野寺 久	多摩老人福祉センター所長
4	伊藤 昭義	多摩区役所地域振興課長	15	横田 直行	多摩図書館長
5	斎藤 俊啓	多摩区役所保健福祉センター所長	16	荻原 圭一	岡本太郎美術館副館長
6	塚本 和秀	多摩区役所保健福祉センター副所長	17	小林 正人	日本民家園長
7	太山 和枝	多摩区役所保健福祉センター担当部長（地域みまもり支援センター担当）	18	五十嵐豊和	青少年科学館長
8	亀田 俊夫	多摩区役所生田出張所長	19	塩田 和久	多摩スポーツセンター館長
9	小山 孝	経済労働局農業技術支援センター所長	20	葉倉 朋子	市立小学校長会多摩支部（東菅小学校長）
10	板橋 茂夫	多摩区役所道路公園センター所長	21	網屋 直昭	市立中学校長会多摩・麻生地区担当（南生田中学校長）
11	吉田 靖	川崎市緑化センター所長	22	田中 勝彦	多摩区役所生涯学習支援課長

麻生区生涯学習推進会議

テーマ：「麻生区の生涯学習関連事業の連携について」

開催日 6月30日(金)、2月8日(木)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	北沢 仁美	麻生区長	12	太田 豊	麻生区役所道路公園センター所長
2	山口 良和	麻生区役所副区長	13	阿部 昌行	麻生水処理センター所長
3	安藤 雅子	麻生区役所企画課長	14	寺戸 光樹	麻生図書館長
4	中村 宣彦	麻生区役所地域振興課長	15	櫻井 康隆	ヨネッティ-王禅寺館長
5	三枝 正孝	麻生区役所生涯学習支援課長	16	深澤 恵	(公財)川崎市文化財団 新百合21ホール館長
6	石川 岳司	麻生区役所生涯学習支援課担当係長（岡上地区担当）	17	鈴木 武	(公財)かわさき市民活動センター 王禅寺こども文化センター館長
7	若尾 勇	麻生区役所保健福祉センター所長	18	石川 敬一	麻生老人福祉センター所長
8	猪又 俊也	麻生区役所保健福祉センター副所長	19	稗苗 咲子	(福)麻生区社会福祉協議会事務局長
9	佐藤 慎子	麻生区役所保健福祉センター担当部長（地域みまもり支援センター担当）	20	西野 弘二	麻生スポーツセンター館長
10	森田 雅之	麻生区役所保健福祉センター担当課長（地域みまもり支援センター担当）	21	野口 透	黒川青少年野外活動センター所長
11	菅野 順子	麻生区代表園長（白山保育園）			

麻生区生涯学習推進会議（担当者会議）

テーマ：「麻生区生涯学習情報交換」

開催日 8月8日(火)、1月24日(水)

No.	氏 名	役 職 名	No.	氏 名	役 職 名
1	西倉 美幸	麻生区役所企画課職員	9	杉山 竜也	麻生水処理センター主任
2	麻生 淳一	麻生区役所地域振興課職員	10	佐藤 栄子	麻生図書館主任
3	佐藤 武志	麻生区役所生涯学習支援課課長補佐	11	小杉 太	(公財)川崎市文化財団 新百合21ホール
4	本郷 智子	麻生区役所生涯学習支援課主任	12	鈴木 武	(公財)かわさき市民活動センター 王禅寺こども文化センター館長
5	高橋 悦子	麻生区役所生涯学習支援課職員 (岡上地区担当)	13	高倉 明子	麻生老人福祉センター
6	末次 孝規	麻生区役所保健福祉センター職員	14	岡 沙莉	(福)麻生区社会福祉協議会職員
7	尾張かをり	麻生区役所道路公園センター主任	15	本間 祐子	麻生スポーツセンター職員
8	菅野 順子	麻生区代表園長（白山保育園）	16	野口 透	黒川青少年野外活動センター所長

V 5 地域課題対応事業

区	事業名など	(千円) 予算額
川崎区	つくろうよコンサート・ファイナル～つくコン2018～（2月4日） 参加者 860人 内訳：演奏者 150人、来場者700人、スタッフ10人 【出演校・団体】 ・大師中学校 ・田島中学校 ・渡田中学校 ・神奈川県立川崎高等学校 ・神奈川県立大師高等学校 ・消防音楽隊&カラーガード隊「レッド・ウイングス」	486
	教育文化会館大ホールさよなら記念事業 1 つくろうよコンサート・ファイナル～つくコン2018～（2月4日） [再掲] 2 大ホール見学ツアー 「大ホールの裏側見せます！！～バックヤードの見学とピアノのミニコンサート～」 ①2月23日 21人 ②3月1日 26人 3 舞台出演イベント ①舞台でカラオケ歌いましょう～あなたもスターだ！ 3月24日 10:00～12:00 22人 ②舞台で踊りましょう～あなたもダンサーだ！ 3月24日 13:30～16:30 201人 ③あなたのリサイタル～ピアノを弾き比べてみよう～ 3月25日 10:00～17:00 20人 ④教文大ホール THE FINAL 頂～第3回キッズストリートダンスグランプリ in川崎こども塾～ ○出演 ・キッズダンスコンテスト 小学生の部 21組 中学生の部 14組 ・ナンバーダンス 川崎市内ダンススクール等 9組 ・高校ダンス部演技 5組 ○審査員 ・SETO ・KENTO ・MIWA ・KEN ・TAKANORI(LL BROTHERS) ○ゲスト ・軟式globe。' 13 来場者 約1,000人 主 催 一般社団法人川崎青年会議所”	260
幸 区	幸区子ども学習サポート事業 ①外国につながる子どもの東小倉学習サポート教室（4月から水曜日15:00～17:00） 参加者16人 延べ319人 学習ボランティア12人 延べ476人 ②学習サポートボランティア入門講座（全5回） 参加者17人 延べ63人	600
	はじめよう地域活動！プラチナ講座 「ミューザや相撲部屋を見学して幸区の魅力を再発見」 1月18日～3月15日 全6回 主に13:30～15:30 参加者16人 延べ69人	233
	幸区多文化共生推進事業 ①多文化フェスタ&コンサート 9月9日 参加者 1200人 ②多文化トレイン（全5回） 参加者 延べ281人	749
	幸区コミュニティカフェ事業 ①コミュニティカフェ講座（全5回） 参加者 延べ50人 ②誰でもカフェin幸（毎月第二金曜日（8月を除く）） 参加者 延べ284人	232
幸 区 (日吉地区 担当)	地域資源を活かしたまちづくり事業 ①日吉のタカラモノ活用事業 ・加瀬山で遊ぼう 参加者167人 ・ひと月遅れのお正月 参加者89人 ・気まぐれカフェ「日吉で和話わッ」開催（全6回）延べ参加人数92人 ・子どもと一緒に！防災講座 参加者81人 ・ネットワーク新聞発行（年2回9,000部） ②郷土の歴史と文化を活かした日吉まちづくり事業 ・歴史講座「日吉の歴史をさぐる」（全5回）延べ参加人数227人	354

区	事業名など	(千円) 予算額
中原区	学びの場を核とした新たな地域コミュニティ形成事業 「知ろう！聞こう！つなげよう！まちを元気にする仲間づくり」 主に中原区内で市民活動やサークル活動などを行っている人が集まり、活動に関する情報交換の実施（ミニ講演、グループワーク）と市民活動やサークル活動を紹介した情報の掲示 日 時 12月2日（土）10:00～12:00 参加者 90名	185
	「なかはらミュージカル 新・多摩川伝」 日 時 3月10日（土）13:00～15:00, 17:30～19:30 3月11日（日）13:00～15:00, 17:30～19:30 演出・演技指導 にしわきまさと 音楽 松本麻衣 振付・ダンス指導 カワイヒロコ 歌唱指導 南 智子 参加者内訳 公募出演者98人、オケ隊3人、舞台スタッフ14人、実行委員8人、来場者計1,173人 実施団体 なかはらミュージカル実行委員会	1,500
高津区	音楽のまち推進事業「たかつサロンDEコンサート・おやこDEコンサート・ホールDEコンサート」 ①サロンDEコンサート 6月18日（日）～1月21日（日）全7回 12:10～12:45 ハーモニカ・ハワイアン・コーラス 他 延べ来場者634人 ②おやこDEコンサート 12月7日（木）・2月4日（日）10:30～11:30 声楽、ハーブ・フルート 他 延べ来場者451人 ③ホールDEコンサート 3月11日（日）13:30～15:30 コーラス・ハーモニカ・ハワイアン・吹奏楽 延べ来場者387人	354
	多文化共生推進事業 ①外国人の子どもと保護者のための子育て広場（フリースペース） 日 時 4月20日（水）～3月15日（水）12:00～14:00 月1回 延べ参加者150人 ②外国人市民とともに学ぶ多文化防災訓練 日 時 7月9日（日）13:00～16:00 参加者28人 高津消防署 ③外国人市民とともに楽しむ地域めぐり体験 日 時 11月19日（土）10:00～16:00 参加者28人 ④多文化共生講演会「外国人市民にどうやって伝える？やさしい日本語」 日 時 3月10日（土）14:00～16:00 参加者26人 ⑤外国人市民とともに楽しむ多文化料理体験 日 時 2月17日（土）13:00～15:30 参加者30人	258
	文化振興事業 ①ガイド研修 期間 4月28日～3月24日 主に13:30～16:00（全12回） ガイド登録者10人 ②高津のさんばみちガイドツアー 日時 9月9日（土）9:30～12:00 参加者19人 日時 12月12日（火）9:30～12:00 参加者23人 日時 3月3日（土）10:00～12:30 参加者26人	247
	音楽のまち推進事業「高津クラシックコンサート」 3月4日（日）14:00～16:00 管楽合奏団とソリストによる演奏 来場者374人	440
高津区 （橘地区 担当）	音楽のまち推進事業「プラザ橘みんなで楽しむ音楽事業」 ・たちばなファミリーコンサート ①8月5日（土）「みんなあつまれ！」：洗足学園音楽大学渡部ゼミのみなさん 参加者219人（午前137人・午後82人） ②12月10日（日）「イングリッシュハンドベルによる天使のハーモニー」：サークルねぎぼうず 参加者119人 ③3月3日（土）「ひなまつりに贈る和楽器の調べ」：箏アンサンブル パウロニア 参加者107人 ・おはよう！歌の広場：講師 笹子 まさえ 5月22日、6月26日、7月24日、8月28日、9月25日、10月23日、11月27日、2018年2月26日、3月2日、3月26日 月曜日（3月2日（金）を除く） 参加者延べ人数1,253人	290

区	事業名など	(千円) 予算額
宮前区	地域活動の促進に向けた人材育成及び推進体制の整備事業 「学んで、広めよう。楽しいIT講座」 10月11日（水）、10月18日（水）、10月25日（水）、11月1日（水）、11月8日（水） 全5回 延べ115人	200
	地域活動の促進に向けた人材育成及び推進体制の整備事業 「思い出し俳句で、生きがいくくり」 10月5日（木）、10月12日（木）、10月19日（木）、10月26日（木）、11月9日（木） 全5回 延べ69人	
	みやまえC級グルメコンテスト事業 ・みやまえC級グルメ料理教室（宮前市民館、アリーナ）2回、料理交流会（宮前市民館）1回 ・みやまえC級グルメコンテスト開催（セレスモス宮前店） ・みやまえC級グルメコンテストグランプリ作品料理教室（宮前市民館）1回 延べ80人	140
	夏休み子どもあそびランド2017 8月20日（日）に実施。昔あそびのコーナー等を地域のボランティアで運営。3,000人が来場。	500
多摩区	多摩区地域人材育成事業 内 容 ①新たな地域人材育成基本方針の策定②検討部会③市民活動活性化のための試行事業（おしゃべりカフェ編 7月8日、やってみませんか活動編 7月25日、活動体験）④広報チラシの作成 2,000部	2,322
	第15回たまたま子育てまつり 日 時 9月17日（日）9:45～15:00 来場者 3,500人 内 容 地域で子育てを支える環境づくりを目的とした子育てに関する企画やステージ・情報提供等	469
麻生区	市民活動推進に向けた地域人材の発掘・育成事業 ①会議開催 ・地域人材育成連絡会議 年2回 5月19日（金）、11月24日（金） ・作業部会 年2回 7月19日（水）、9月20日（水） ②協議・実施内容 ・麻生区市民活動団体検索サイトの運用・改善、登録促進、アクセス数向上 ・相談員交流会の実施（あさお市民活動サポートセンター・麻生区社会福祉協議会・麻生市民館） ・コーディネーター機能の役割について	320
	麻生里地・里山保全推進事業 ①里地・里山カフェ塾（7月～3月） ②人材育成交流事業 ・あさお里山こどもクラブ（全6回 7月16日～12月3日）参加者 延べ256人 ・里地里山ナチュラリスト養成講座（全6回 9月30日～3月10日）参加者 延べ184人 ③わたしのまちのホッと風景写真展（2月10日～3月14日） ④情報の発信と収集（4月300部） ⑤2018里山フォーラムinあさお（2月24日）参加者 220人	980
	麻生区多文化共生推進事業 12月9日（土）「多文化交流フェスタ」 参加者 169人 大会議室イベント（148人） 午前 ミニコンサート バリ舞踊 外国人市民による講話 午後 コモンビートによる国際理解ワークショップ 料理室（21人） 世界の料理	373

V 6 インターンシップの受け入れ

事業名	社会教育インターンシップの受け入れ	会 場	高津市民館
活 動 内 容			
(1)受け入れ大学名と人数 日本女子大学 1人 (2)実習期間 6月10日(土)～12月2日(土) (3)実習時間 50時間以上 (4)実習内容 市民館運営・事業概要説明および社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			
事業名	川崎市インターンシップ	会 場	宮前市民館、宮前区役所
活 動 内 容			
日時 8月8日(火)～10日(木)、19日(土)、20日(日) 「夏休み子どもあそびランドサポーター養成講座」の運営補助及び受講 夏休み子どもあそびランドの運営補助 区内視察 等			
事業名	社会教育インターンシップの受け入れ	会 場	多摩市民館
活 動 内 容			
(1)受け入れ大学名と人数 日本女子大学 5人 (2)実習期間 7月19日(水)～12月15日(金) (3)実習時間 50時間以上 (4)実習内容 市民館運営・事業概要説明および社会教育事業の打ち合わせ、事前準備・事業への参加、後片付け等			
事業名	3大学連携協議会インターンシップ	会 場	多摩市民館
活 動 内 容			
(1)受け入れ大学名と人数 日本女子大学 1人 (2)実習期間 9月6日(水)～8日(金) (3)実習時間 3日 (4)実習内容 市民館運営・事業概要説明および社会教育事業の打ち合わせ、事前準備・事業への参加、後片付け等			
事業名	社会教育インターンシップの受け入れ	会 場	麻生市民館
活 動 内 容			
(1)受け入れ大学名と人数 日本女子大学 1人 (2)実習期間 9月7日(木)～12月10日(日) (3)実習時間 50時間以上 (4)実習内容 市民館運営・事業概要説明及び各社会教育事業の事前準備・事業への参加・後片付け等			
事業名	社会教育インターンシップの受け入れ	会 場	岡上分館
活 動 内 容			
(1)受け入れ大学名と人数 和光大学 2人 (2)実習期間 8月25日(金)～11月16日(木) (3)実習時間 40時間以上 (4)実習内容 分館の館管理、分館運営・事業概要説明および社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等			

VI 現代的課題対応学習事業の概要

地域が抱える緊急の課題に的確に応えることをめざし、市民館等が社会や地域のニーズを適切に調査・研究し、先導的・主導的に実施していく事業として 2008(平成20)年度から新たに開設した。

1 シニアの社会参加支援事業

いわゆる団塊の世代の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援することを目的に開設した。2011(平成23)年度に「入門コース」に加えて「活動コース」を新設した。



(1) 入門コース

シニア世代等の地域参加に向けた入門的な啓発事業として実施した。「地域活動への参加」や「地域との係わり方」等に関する学習機会を提供し、地域参加の「はじめての一步」となるように基本的知識や技術を高めながら仲間作りを図ると共に、多様な学習形態により多くの市民が参加できるように工夫した。

(2) 活動コース

シニア世代等が自らの経験・知識・能力を活かして地域社会で活躍できるよう支援することを目的とし、2011(平成23)年度に開設した。「入門コース」の学習内容からの発展をより意識し、修了後の自主的な活動に向けた仲間づくり、具体的な地域活動の実践への支援を行った。

VI 1 (1) シニアの社会参加支援事業 入門コース

教文 シニアの社会参加支援事業 入門コース

主 題：そばでつながる地域の輪

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	7	土	オリエンテーション グループによる実演	受講者同士の自己紹介 活動されている先輩たちの話を聞く	さいわい蕎麦塾 代表 飯田 賢弘 さいわい蕎麦塾 松本 行雄、三浦 清子
2		14	土	そば打ち実習① そばの種類	様々な種類があるそばについて学び、そばの奥 深さについて触れる	そば打ち講師 小松 一洋 そば打ち講師補助 飯田 賢弘、松本 行雄
3		21	土	そば打ち実習②、③ 基本の打ち方（水回 し〜切り）について	そばの基本的な打ち方について学び、出来上が ったそばを皆で批評しあう	
4	11	11	土	学ぶ		
5		25	土	食品衛生について学 ぶ	食品を取り扱うときに気を付けるべきこと、特 に食中毒について学ぶ	総合川崎臨港病院 管理栄養士 水口 尚子 さいわい蕎麦塾

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～13:00

●対 象 区内在住の50歳以上の方

●参加者数 18人（男10人、女8人）

●延べ人数 85人

教文 伝えよう！地域の魅力

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	10	金	自分について考える 取材の方法を学ぶ①	オリエンテーション 地域情報を発信することの意味を考える	NPO法人横浜コミュニティデザインラボ 理事 宮島 真希子
2		16	木	取材の方法を学ぶ②	取材の心構えや方法について学ぶ	
3		24	金	撮影技術を学ぶ	効果的な写真撮影方法を学ぶ	日本写真講師協会認定 フォトインストラクター 中田 達男
4		29	水	大ホール裏側見学ツアーと館長への取材	3月に閉鎖する大ホール裏側を見学し、館長への取材実習を行う	教育文化会館 館長 岩瀬正人 東京舞台照明 スタッフ
5	12	1	金	取材内容を記事にする	第4回の取材内容を記事にまとめる	NPO法人横浜コミュニティデザインラボ 代表理事 杉浦 裕樹
6		15	金	取材内容を発表する	取材実習の成果を発表し、今後の取り組みについて考える	職員

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 川崎区内在住・在勤の概ね50歳以上の方

●参加者数 9人（男2人、女7人）

●延べ人数 36人

教文 大ホールの歴史を振り返ろう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	23	金	閉鎖する教文大ホールに想いを馳せる	ホールバックヤード見学やスタンウェイとヤマハCFのピアノ聴き比べを楽しみながら、大ホールの歴史を振り返る	職員 大ホール担当職員 ピアニスト・昭和音楽大学 非常勤講師 清水 真美
2	3	1	木			

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 原則区内在住の50歳以上の関心のある方

●参加者数 46人（男9人、女37人） ●延べ人数 46人

教文 学んだそば打ち成果を発表しよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	17	土	学習の成果を発表する	「そばでつながる地域の輪」で学んだ成果を、互いに発表しあう	さいわい蕎麦塾

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:30、13:30～15:00

●対 象 「そばでつながる地域の輪」を受講された方

●参加者数 11人（男6人、女5人）

大師 大師のこれまで、大師のこれから

主 題：大師地区の魅力をシニア目線で学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	15	木	受講者同士で交流しながら体をほぐす	オリエンテーション 講座準備の体操	健康運動実践指導者 守屋 直樹
2		22	木	新たな国際拠点について調査する	キングスカイフロントの見学	臨海部事業推進部 苗倉 力
3	3	1	木	代表的な古くからの文化拠点を調査する	川崎大師 平間寺の見学	川崎大師平間寺 教化部教務課 野沢 隆規
4		15	木	近隣の新しい工場などを改めて調査する	味の素川崎工場の見学	(株)味の素コミュニケーションズ
5		22	木	番外編：川崎区に残る歴史を学ぶ	東海道かわさき宿と周辺の見学	NPO法人かわさき歴史ガイド協会 会員

●開設場所 大師分館 他 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 市内在住・在勤の概ね50歳以上の方

●参加者数 15人（男5人、女10人） ●延べ人数 59人

田島 高齢者のかかりやすい病気を学んで元気なシニアライフを!

主 題：元気な体で活動するために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	6	火	高齢者がかかりやすい疾患とは	自己紹介 消化器内科の疾患について学ぶ 質疑とともに内容について話し合い	日本鋼管病院 消化器内科部長 大塚 征爾
2	2	13	火		循環器内科の疾患について学ぶ 質疑とともに内容について話し合い	日本鋼管病院 循環器内科部長 酒井 哲郎
3	2	20	火		腎臓内科の疾患について学ぶ 質疑とともに内容について話し合い	日本鋼管病院 透析センター長 宇田川 崇
4	2	27	火		神経内科の疾患について学ぶ 質疑とともに内容について話し合い	日本鋼管病院 神経内科部長 吉井 康裕
5	3	6	火	高齢者がかかりやすい疾患とは、健康診断の重要性	呼吸器内科の疾患及び検診の重要性について学ぶ 質疑とともに内容について話し合い	日本鋼管病院 内科総括部長 宮尾 直樹 田島地区健康福祉ステーション保健師 鈴木 夏実

●開設場所 田島分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 健康に興味のある方

●参加者数 23人（男9人、女14人）

●延べ人数 101人

幸 今が一番若い！健康で楽しい人生にする秘訣

主 題：ありのままの自分でもうひと花咲かせる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	21	木	認知症予防について「香り」の効用を学ぶ	脳を活性化するアロマスプレーづくり	(公社) 日本アロマ環境協会認定アロマインストラクター 関 あや子
2		28	木	食生活で体ケアを考える	栄養学の面からシニアに必要な食生活を学ぶ	(公財) 日本体育協会 公認スポーツ指導員 米井 智子
3	10	5	木	運動で体ケアを考える	イキイキと活動的でいられるように簡単な体操でシニアに必要な体づくりを学ぶ	
4		12	木	表情筋トレーニングの健康・コミュニケーションへの効用を学ぶ	表情筋トレーニングの誤嚥防止や脳の活性化への効果を知り、トレーニング方法を学ぶ	顔ヨガ協会認定 顔ヨガ・間々田佳子メソッドアドバンスインストラクター 堺 典子
6		26	木	まずは自分を大切に	絵本セラピーで、「感じ方は、受取り方でいかようにも変わる」という気づきを体験する。他、認知症予防に効果がある音楽ケア体操体験	日本メンタルヘルス協会 心理カウンセラー 絵本セラピスト協会認定 絵本セラピスト 岡本 麗
7	11	2	木	笑顔がひろがるコミュニケーション術		
8		9	木	笑顔がひろがる繋がり		
9		16	木	これからの人生、今が一番若い！		
10		30	木	『Re:スタート』～今までのふりかえり		

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 概ね50歳以上で関心のある方

●参加者数 21人（男3人、女18人）

●延べ人数 148人

日吉 華やぐシニアライフに向けて

主 題：新しい自分探しをしてみませんか

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	7	水	自分を知りお互いを知る	ベースカラー診断で自分自身を知る	ベースカラー診断士 原田 嘉代子
2		9	金	健康維持のために発声について学ぶ	声楽を学び、歌うことで健康増進を図る	佐々木悦子歌謡教室 主宰 佐々木 悦子
3		14	水	書道を通じて心の健康をめざす	自由な発想で書道を体験し、心を豊かにさせる	書道家 師範 菊池 文世
4		16	金	シニアの健康について学ぶ	運動と通じて健康な体づくりと仲間づくり	NPO法人 ファンズアスリートクラブ 理事長 井上 秀憲
5		21	水	魅力的なしぐさや話し方を学ぶ	印象に残る立ち振る舞いや会話を学び、自分を魅力的に映す	(有)ライフステージ研究所 代表 小金井 周一

●開設場所 日吉分館

●時 間 帯 10:00～12:00 (水)、14:00～16:00 (金)

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 26人 (男4人、女22人)

●延べ人数 104人

中原 学習情報提供・学習相談事業相談員養成講座

主 題：あなたも学びのサポーターとして活躍してみませんか？

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	11	水	学習情報提供・学習相談事業の意義と役割を学ぶ	川崎市の社会教育の歴史と生涯学習相談の役割について学ぶ	元社会教育主事 中村 高明
2		18	水	学習情報提供・学習相談事業の実例を学ぶ	相談業務に必要な学習情報の収集と提供についての実務を学ぶ	神奈川県公民館連絡協議会 山中 耕造
3		25	水	相談を受ける際に必要なことを学ぶ	相談業務に必要な傾聴やコミュニケーション能力等を学ぶ	C. H. R 研究所 所長 小山田 治子
4	11	1	水		ロールプレイを交えて実際の対応を想定し、相談員としての心構えを学ぶ	
5		8	水	相談員と交流する	「学びのサポーター」をライフスタイルに加えることについて考える	生涯学習相談ルーム「アスク」 相談員

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人 (男2人、女11人)

●延べ人数 39人

中原 「地域で最期まで安らかに生きるために」公開講座

主 題：シニアライフにおいて地域社会へ繋がりを持つ大切さを感じる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	1	金	地域でネットワークをつくる大切さや健康的なシニアライフを送るためのヒントを得る	【公開講座】地域で最期まで安らかに生きるために、人がつながるケアのまちづくりを学ぶ	ノンフィクションライター 中澤 まゆみ

●開設場所 生涯学習プラザ

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 87人 (男35人、女52人)

●延べ人数 87人

中原 もっと知りたい中原区！～シニアのちからを地域に活かす～

主 題：地域に愛着を持って関わっていく契機の間をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	14	水	中原区での地域活動の極意	地域活動を行っている意味やきっかけなどについて考える	中原地域フォーラム&シンポジウム 代表 野口 英雄
2		21	水	戦禍の中原区の記録を紡ぐ意義を知ろう I N 平和館	中原区における空襲の様子や当時の状況を学びながら、地域団体の活動の様子を理解する	川崎中原の空襲・戦災を記録する会 会員
3		28	水	多摩川の環境と歴史を見守る活動について	「あばれ川」多摩川の自然環境とアミガサ事件、有吉堤について学びながら、地域活動の状況も理解する	N P O 法人とどろき水辺理事 鈴木 眞智子 アミガサ事件100年の会 会員
4	3	7	水	地域活動の理念を感じよう	「音」「絵」「語り」を合わせて行う公演を鑑賞しながら、地域で公演を行っていく意義を理解する	おと絵がたり 会員
5		14	水	地域への関わり方をまとめてみよう	今までの講座のふりかえりを行い、中原区での地域への関わり方を考える	(有) コミュニティサポートネット 齊藤 千恵

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 16人（男6人、女10人）

●延べ人数 45人

高津 ブラタカッ

主 題：高津を歩き、高津を極める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	31	水	オリエンテーション、これからの講座	オリエンテーション、受講者間の自己紹介	N P O 法人教育活動総合サポートセンター 顧問 宮田 進
2	6	7	水	歴史・史跡を感じるまち歩き	高津の歴史・史跡を学ぶ	高津シルバーガイドの会 会長 佐藤 忠
3		14	水	農作業体験から地域の農を身近なものへ	高津の農業を学ぶ	澁谷農園母屋 主宰 澁谷 直子
4		21	水	音楽を肌で感じるまち歩き	高津の音楽を学ぶ	洗足学園 担当者 佐藤 忠
5		28	水	地域のものづくりの現場へ	高津のものづくりを学ぶ	クノール食品株式会社 川崎事務所
6	7	5	水	地域にゆかりのある芸術家に思いを馳せる	高津にゆかりのある芸術家について学ぶ	高津区文化協会 事務局長 田村 富彦
7		12	水	自然を感じるまち歩き	高津区を流れる多摩川の自然に触れる	佐藤 忠
8		19	水	今までのまとめ、これからの自分について考える	今までのまとめ、これからの自分について考える	宮田 進

●開設場所 高津市民館 他

●時 間 帯 13:30～16:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 22人（男8人、女14人）

●延べ人数 131人

橘 シニアカレッジ

主 題：地域での学びを通して仲間と出会い、新たな自分に出会う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	20	土	学ぶことの楽しさ、大切さを知る	講義「楽しい大人の学びのすすめ」 オリエンテーション	玉川大学 教授 中村 香
2		27	土	今後の新たな自分や、目標に出会うために、新たな挑戦をし、学びを深める	【蕎麦打ちコース】 蕎麦打ちの基本と実習 できた蕎麦を試食し批評する 蕎麦をふるまうために大切なことを学ぶ	蕎麦打ち指導者 中里 文雄
3	2	10	土			
4		24	土			
5	2	3	土		【カメラコース】 カメラの取り扱い方や撮影技術の基本操作、機能について学ぶ 実際に撮影をする 写真データの保存、管理、活用術を学ぶ	カメラマン 立木 圭之介 アシスタント 小山 千佳
6		17	土			
7	3	3	土			
8	2	4	日			
9		18	日		【カントリーラインダンスコース】 カントリーラインダンスの基本を学ぶ 動きを合せて踊る 発表に向けたダンスの魅せ方、練習	ラインダンスインストラクター 黒澤 裕子、黒澤 克實
10		25	日			
11	3	10	土	新たな自分を生きるために何が必要か学ぶ	講義「新たな自分を生きるために」	組織と人の幸せづくり研究所 所長 間宮 隆彦
12		10	土	成果発表を通して、達成感を味わい、今後のシニアライフに新たな一歩を踏み出す	カメラコースの成果発表に向けた準備	職員 中里 文雄 黒澤 裕子 黒澤 克實
		17	日		蕎麦、ダンスの成果発表に向けた準備	
		17	日		各コースにおける学習成果の発表 今後に向けて話し合う	職員

●開設場所 橘分館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 24人（男16人、女8人）

●延べ人数 147人

宮前 子どもの笑顔と地域をつなぐ

主 題：子どもと関わる活動を通して地域での多世代交流の大切さを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	9	金	子ども達と関わるということ	地域で活動する事、多世代交流の意味、自身にとっての効用を学ぶ	NPO法人孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子
2		16	金	自己紹介 市民館での活動紹介	自己紹介 市民館で子どもと関わる活動をしている団体を紹介する	職員
3		23	金	読み聞かせを体験する	発声法などを体験しながら、読み聞かせ活動について学ぶ。	読み聞かせインストラクター 星野 尚美
4		30	金	保育園の生活にふれる	乳幼児の発達・1日の生活の様子を知る 保育園で子どもと関わる事例を学ぶ	地域みまもり支援センター 保育所等・地域連携 職員 小林 美樹
5	7	7	金	学校と地域のつながりを知る	地域教育会議、寺子屋事業など学校と地域の関わりを知る。 学校で活動をしている地域団体の活動を知る。	地域教育会議 地域の寺子 屋事業 生駒 みを 学校と地域をつなぐ風の泉 鴨志田 由美、久保 浩子
6		14	金	地域での交流を知る	地域で行われている多世代交流の取り組みを学ぶ	NPO法人有馬まちづくり サポートセンターカンアオイ 海老澤 清 楽々タクミ13 森山 弘子 民生委員児童委員 老門 聡子
7		21	金	子どもと一緒に体を動かそう	親子も参加 リトミックを通して、地域の子育て中の親子との交流を図る	親子リトミック講師フルート奏者 山本 雅
8		28	金	講座の振り返り	自分には何が出来るのかを考える	毎日の生活研究所 矢郷 恵子
9	8	4	金	あそびランドに参加しよう	夏休み子どもあそびランドにグループとしてどのような形で参加するかを考える	職員
10		18	金	あそびランドにむけて	あそびランドにむけて準備を進める	

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 概ね50歳以上の人25人

●参加者数 13人（男1人、女12人） リトミック参加親子18組

●延べ人数 82人

菅生 「みんなの学びの場」をデザインする

主 題：地域の中で「学びたい」という思いを「カタチ」にする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	23	月	受講者が知り合い、話しやすい場を作る	オリエンテーション・自己紹介 菅生分館周辺のまち歩き	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
2		30	月	企画の種（テーマ）と仲間を見つける	企画の種（テーマ）を出し合い、共感した者同士でグループを作る	
3	11	6	月	企画運営のための場づくりの大切さを学ぶ	参加者のモチベーションをあげる場づくりについて学ぶ	横浜国立大学 教授 有元 典文
4		13	月	企画のアウトラインを作る	グループごとに、企画の主題・ねらい・対象などを検討する	竹迫 和代
5		27	月	企画書を作成する	全体的な流れを検討しながら、企画書を作る	
6	12	11	月	作成した企画をより良いものにする	作成した企画をグループごとに発表し、お互いにアイディアを出し合う	

●開設場所 菅生分館

●時 間 帯 13:30～15:30

●対 象 概ね50才以上の方

●参加者数 12人（男4人、女8人）

●延べ人数 42人

多摩 ご近所サロンいくたPART 3

主 題：健康づくりと笑顔の時間を一緒に

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	1	金	人間関係におけるストレス緩和策を学ぶ	高齢者の心理～心の力～不安や心配を少しでも軽減して明るく暮らす	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富 正治
2		8	金	自分の健康を考える	おうちでカンタン 肩こり・腰痛・予防ストレッチ	健ナビ薬樹薬局 健康運動指導士 鵜澤 響子
3		22	金	「べき」という固定観念を捨てる	様々な想いを心のまま自由な書体に込めてリラックスをする	書道指導
4		29	金	地域のあり方や自ら出来ることを考える	ミルク和食づくりを通じて地域の方とコミュニケーションとふり返り	森永乳業 M'sKitchen

●開設場所 生田出張所 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 区内在住の中高年世代の方

●参加者数 13人（男3人、女10人）

●延べ人数 42人

麻生 あなたがステキなまちを創る～地域活動のススメ～

主 題：シニア世代の地域参加入門

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	9	金	講座のテーマ理解	オリエンテーション・自己紹介 地域の活動人に聞く	子ども会連合会 顧問 山崎 優
2		16	金	地域・市民活動とは	地域活動のススメ	昭和女子大学 教授 興梠 寛
3		20	火	活動を続けるためには	シニア世代の無理のない体の使い方を学ぶ①	理学療法士 ピラティスインストラクター 川原 あけ未
4		23	金		認知症サポーター研修	麻生区保健福祉センター 職員
5		27	火		シニア世代の無理のない体の使い方を学ぶ②	川原 あけ未
6	7	2	日	地域活動の現場を知る	葉積公園ボランティア活動・柿生歴史資料館見学	はずみ花と緑の会 小穴 誠 柿生郷土史料館 ボランティア
7		7	金	地域施設（図書館）の活用	本を使って回想法	職員
8		14	金	活動を続けるためには	シニア世代の栄養や食事、簡単な調理法などを学ぶ	麻生保健福祉センター職員 地域活動支援担当 栄養士
9		21	金	地域の文化を学ぶ	登戸研究所見学	明治大学登戸研究所資料館 渡辺 賢二
10		28	金	自分の活かしどころ	市民活動センターのサポートを知り、自分のこれからの活動を考える	(公財)かわさき市民活動センター 職員 福森 義之
11	9	1	金	市民社会の理想像は	落語から江戸時代の市民生活を知る	落語家 金原亭 馬治

- 開設場所 麻生市民館 他
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 概ね50歳以上の関心のある方
- 参加者数 17人（男6人、女11人）
- 延べ人数 120人

岡上 シニアのパワーUP講座partⅡ住み慣れたまちで楽しさ発見

主 題：楽しく体を動かし健康づくりをすすめる 地域に関心を持ち、仲間づくりをすすめる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	13	金	健康づくりのヒント どじょうすくい踊りで体作り	足腰を丈夫に保ち転倒予防などのための体作り を楽しく体験する	川崎安来節同好会 代表 三浦 清市
2		19	木	地域を歩いて自分の 住む街に関心を持つ	岡上地域を散策し、地域への知識を深める	里山フォーラムin麻生 事務局長 石井 よし子
3		26	木		鶴見川に沿って歩きながら、地域団体の活動を知る	和光大学地域連携研究センター 地域・流域共生フォーラム 齋藤 透
4		31	火		岡上地域を散策し、地域への知識を深める	石井 よし子
5	11	2	木	健康づくりのヒント リズムで脳トレ	音楽で脳トレを楽しみ、参加者交流を深める。	ピアニスト 五十川 慶子

- 開設場所 岡上分館
- 時 間 帯 13:30～15:30
- 対 象 概ね50歳以上
- 参加者数 32人（男9人、女23人）
- 延べ人数 52人

VI 1 (2) シニアの社会参加支援事業 活動コース

教文 人形劇で笑顔がいっぱいまちづくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	23	火	ボランティアや地域活動について	地域活動とは ボランティアとは	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
2		30	火	セリフ等の読み方について学ぶ	発声方法とトレーニングについて 滑舌と声での表現について	フリーアナウンサー 土井 里美
3	2	6	火	人形劇について 1	人形劇について 手作り人形の作成 1	聖徳大学短期大学部保育科 准教授 掃守 純一郎
4		13	火	人形劇について 2	手作り人形の作成 2 作品の選び方と役割分担	
5		20	火	人形劇について 3	作品の練習	
6		27	火	人形劇について 4	発表・講評 これからについて	

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 10:00 ~12:00
- 対象 概ね50才以上で川崎区・幸区に在住の方
- 参加者数 6 (男0人、女6人)
- 延べ人数 29人

幸 ウォーキングで健康～私の見守りが幸せの一步

主 題：地域で見守り活動をはじめよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	8	木	ソーシャルウォーキングってどんなウォーキング	自己紹介・どんなことがソーシャルウォーキングかを学ぶ	ユニ・チャーム(株)GM本部ヘルスケア 丸田 雄貴 川崎ノルディックウォーキングクラブ 代表 神立 俊美 講師補助 1名
2		15	木	ウォーキングで地域活動	見守り活動・防犯ウォーキングをする上で気をつけること	幸警察 生活安全課 防犯少年係 職員
3	3	1	木	ウォーキングのコツ	正しいウォーキングのしかた	川崎市体操協会 副理事長 米井 智子
4		8	木	ソーシャルウォーキングをはじめよう	〇〇しながらウォーキング	健康普及推進員 菅根 真理子 講師補助 1名
5		15	木	ウォーキングの効果～体に変化はあった？	歩いてみて、身体にどんな変化があったかを話し、専門家から見た効果を聞く	スポーツドクター 野田 晴彦
6		22	木	まとめ	振り返り	職員

- 開設場所 幸市民館 他
- 時間帯 13:30 ~15:30
- 対象 幸区内在住・在勤の方で50歳以上で関心のある方
- 参加者数 30人 (男8人、女22人)
- 延べ人数 123人

中原 生き生きシニア力

主 題：実践的活動や仲間づくりに向けて地域活動を体験し必要性を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	27	木	地域の活動を知る	地域の様々な活動と実践方法を知る	(公財)かわさき市民活動センター 職員 金田 浩司
2	5	11	木	活動に必要な健康づくりを学ぶ	健康維持の大切さを学び、ストレッチ運動など体験する	とどろきアリーナ インストラクター
3		28	日	地域の活動を体験	中原区市民の森を育てる会の活動に参加	中原区市民健康の森を育てる会
4	6	2	金	地域の活動を体験	中丸子南緑道を守る会の活動に参加	中丸子南緑道緑を守る会
5		22	木	仲間づくりや地域活動を考える	生き生きと活動するために必要なこと、活動してみたいことを考える	参画はぐくみ工房 主宰 竹迫 和代

●開設場所 中原市民館 他

●時 間 帯 4月27日、5月11日14:00～16:30 5月28日9:00～11:00 6月22日13:30～16:30

●対 象 概ね50歳以上の方

●参加者数 7人(男5人、女2人)

●延べ人数 26人

高津 めざせ！地域の防災係

主 題：今からできる備えや地域のためにできることを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	26	金	在宅避難とシニアの防災について	地域の避難所の受け入れ体制を学び、在宅避難の必要性を学ぶ	災害対策研究会 主任研究員 マンション防災士 釜石 徹
2	2	2	金	在宅避難のための体験学習	第1回目で学んだことを生かし在宅避難に必要な備えを実習を通じて学ぶ	
3		9	金	災害時に役立つ防災クッキング①	ポリ袋を活用した調理方法を実習を通じて学ぶ	
4		16	金	災害時に役立つ防災クッキング②	前回学んだことを生かして受講者自らポリ袋を活用したレシピを考える	
5		23	金	防災対策の課題を考える	地域の防災対策における様々な課題について考える	

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 9人(男2人、女7人)

●延べ人数 39人

宮前 シニアの料理実践講座～料理を通じて、あなたも地域デビュー～

主 題：料理を通じての地域ボランティアの育成

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	19	金	シニアの健康管理について	シニアの健康管理について必要な食についての知識を学ぶ	栄養士 米井 智子
2	2	9	金	実際に料理を作ってみよう	前回の内容を受けての調理実習による実践と交流	
3		16	金	ボランティア活動について知ろう	ボランティア活動の意義や楽しさを知り、地域活動のきっかけにする	(公財)かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子 宮前区食生活改善推進員連絡協議会 代表 田村 延子
4	3	9	金	調理実習及び今後の活動について	調理実習と総括、今後の活動について	田村 延子

- 開設場所 宮前市民館 ●時 間 帯 14:00～16:00 (1、3回目) 10:00～13:00 (2、4回目)
- 対 象 関心のあるシニア世代の方 ●参加者数 15人 (男5人、女10人)
- 延べ人数 48人

多摩 今こそ継ごう、多摩魂！パート3

主 題：多摩川音頭から多摩区の歴史を知り、地域に伝承しよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	12	木	地域の特色を色濃く反映した伝承・伝統文化について学び・体験を通して地元に対する関心を高め、また地域で活動している方との交流により、自らの主体的な活動への意欲を喚起する機会とする	歌詞に含まれている郷土史について学び、話し合いを通し交流を深める	多摩の伝承・伝統文化を考える会 櫻木 進
2		19	木		多摩川音頭の踊りについて、振り付けや歌詞の解説を通して、理解を深める	登喜葉会 会主 芹田 八重子
3		26	木		浴衣の着付けや振り付け及び歌詞を覚えて、実際に体験する	
4	11	2	木		地域への継承手法を学ぶ	音仁会 会主 余湖 英子

- 開設場所 多摩市民館 ●時 間 帯 9:30～12:00
- 対 象 概ね50歳以上の関心のある方 ●参加者数 17人 (男5人、女12人)
- 延べ人数 52人

麻生 生涯学習相談員養成講座

主 題：あなたも地域の学習を支援する活動をしてみませんか

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	13	水	講座導入・学習の趣旨	オリエンテーション ボランティア・生涯学習の役割	神奈川県公民館連絡協議会 副会長 夏井 美幸
2		27	水	生涯学習相談員の理解	市民館他相談員による情報・意見交換	職員
3	10	4	水	学習相談の情報収集と提供	「麻生区市民活動団体検索サイト」の現状と活用	NPO法人あさお市民活動サポートセンター
4		11	水	生涯学習のこれから	これからの生涯学習について、専門家の意見を交えて考える	和光大学 教授 岩本 陽児
5		18	水	講座の振り返り	講座の振り返りを通して、相談員体制の充実と具体的な活動へとつなげる	職員

- 開設場所 麻生市民館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 概ね50歳以上の関心のある方 ●参加者数 19人 (男7人、女12人)
- 延べ人数 68人

VII 学習環境整備事業の概要

市民の学習活動の拠点となる市民館等の基盤整備を行った。

1 教育文化会館・市民館専門部会

1987（昭和62）年度まで教育文化会館・市民館運営審議会です全市的な視点による諮問事項について審議してきたが、1988（昭和63）年度から各館別に7審議会（1館10名以内の委員を委嘱）が発足し、それぞれの審議会が地域の諸課題にふれ、住民の学習要求に即応した活動及び運営がさらに豊かになることをねらいに開催した。

なお、2016（平成28）年度から運営審議会にかわり、川崎市社会教育委員会議専門部会として会議を開催することとなった。



2 刊行・広報活動

市民館等の事業を市民に広報することは、単に参加者の募集のためのみでなく、市民館活動への理解を深め、生涯学習・社会教育に対する認知を広げる意味も大きい。教文だより、市民館だより等、ホームページ、ポスターやチラシ、事業ごとの文集など、さまざまな媒体を活用している。

3 職員研修

市民の学習と活動を支援する職員の力量を形成し、施設としての機能と専門性を高めるため、教育委員会人材育成計画に基づき、職員研修を実施している。地域・市民のニーズを把握し、事業を企画・立案・実践する力、学びの機会や課題解決をさぐる方法を市民とともに考える力など、社会教育施設の職員として必要な能力をつけるとともに、新たな課題への対応を図るため、2017（平成29）年度も10コースの研修を実施した。

4 視聴覚ライブラリー事業

市民館等で視聴覚ライブラリー機材・教材の貸出し事業を行った。

Ⅶ 1 川崎市社会教育委員会 教育文化会館・市民館専門部会

(◎は会長、○は副会長)

館名	氏名	所属	区分	諮問・研究課題	開催月日
教育文化会館	◎ 山村 澤和子	日本女子大学 客員准教授	4	教文事業と寺子屋事業の連携及び支援について	6・13
	○ 村青 社木 恵美子	教文サークル連絡会 会長	2		
	櫻井 井田 恵子	川崎市地域女性連絡協議会 会長	2		9・29
	岡嶋 嶋 榮子	渡田中学校 校長	1		
	中嶋 嶋 麻紀	川崎区文化協会 副会長	2		12・7
	荒井 志津子	川崎区PTA協議会 副会長 川崎区地域教育会議 副議長 公募委員	2 2 3		2・25
幸市民館	◎ 金井 岳	小鳩幼稚園 園長	5	地域につながる市民館・分館のあり方について	6・8
	○ 大塚 謙一郎	幸区地域教育会議 議長	2		
	青木 由秋	南河原小学校 校長	1		9・7
	遊佐 栄津子	幸区PTA協議会	2		
	酒井 清子	幸区文化協会 理事	2		12・7
	矢中 秀子	幸サークル連絡会 会長 公募委員	2 3		2・18
中原市民館	◎ 守屋 由香	中原区PTA協議会 副会長	5	シニアの社会参加事業等について	6・14
	○ 梶川 明美	中原区文化協会 理事	2		
	滝澤 真一	玉川小学校 校長	1		9・12
	山本 順子	中原市民館サークル連絡会 庶務担当	2		
	大原 陽子	元八幡町町内会 女性部長	2		12・13
	岡野 薫	中原区社会福祉協議会 理事 中原区子ども会連合会 副会長 公募委員	2 2 3		2・25
高津市民館	◎ 金山 俊一郎	高津区地域教育会議 議長	2	人と人がゆるやかにつながる～学びや遊びでより身近な市民館にしよう～	6・9
	○ 山中 多央子	東高津中学校 前副会長	5		
	中村 信一	末長小学校 校長	1		9・8
	遠藤 昌宏	高津区PTA協議会 副会長	2		
	田村 富彦	高津区文化協会 理事・事務局長	2		12・8
	松崎 キョエ	高津区全町内会連合会 理事 特定非営利活動法人アクト川崎 事務局長 男女共同参画センター 前館長 公募委員	2 2 4 3		2・24
宮前市民館	◎ 川西 和子	調査モデレーター・分析・各種司会	4	地域人材の創出に向けてⅡ	6・21
	○ 藤生 芳子	野川小学校 校長	1		
	小林 好子	宮前区文化協会 芸能部会副部会長	2		9・6
	与田 清子	宮前第6地区民生委員児童委員協議会会長	2		
	小川 三郎	菅生分館利用者懇談会 元代表	2		11・22
	大津 由紀野	宮前区全町内・自治会連合会 理事 公募委員	2 3		2・25
多摩市民館	◎ 米田 信一	多摩区地域教育会議	2	地域力を高めるための多摩市民館事業のあり方について	5・24
	○ 小澤 章子	たま学習サークル連絡会	2		
	高津 原洋一郎	登戸小学校 校長	1		9・6
	片野 貴人	多摩区PTA協議会	5		
	古谷 欣治	多摩区町会連合会	2		12・6
	吉田 紀代子	多摩区社会福祉協議会 公募委員	2 3		3・4
麻生市民館	◎ 井上 俊夫	NPO法人かわさき創造プロジェクト理事	4	地域コミュニティの再生支援について	
	○ 橋本 周勉	公募委員	3		6・13
	金子 慶子	麻生区文化協会	2		
	高橋 慶子	金程中学校 校長	1		9・26
	杉森 正男	麻生区町会連合会 副会長	2		
	鈴木 浩子	麻生市民館サークル連絡会 事務局長 麻生区地域教育会議 和光大学 教授 麻生区PTA協議会	2 2 4 5		12・12 2・25

※区分 1：区内に設置された学校の長 2：区内の社会教育団体から推薦された者 3：区内在住の社会教育に関する経験を有する市民
4：学識経験者（川崎市市民館条例 第21条第4項、川崎市教育文化会館条例 第21条第4項による）
5：区内の家庭教育の向上に資する活動を行う者

Ⅶ 2 刊行・広報活動

教育文化会館だより・市民館だよりの発行一覧

教文	教育文化会館だより	年 6 回	各回	9,000部	
大師	プラザ大師インフォメーション	年 6 回	各回	9,000部	(教文だよりに併載)
田島	プラザ田島だより	年 6 回	各回	9,000部	(教文だよりに併載)
幸	幸市民館だより	年 6 回	各回	7,300部	
日吉	日吉分館だより	年 6 回	各回	7,300部	(幸市民館だよりに併載)
中原	中原市民館だより	年 6 回	各回	10,000部	
高津	高津市民館だより	年 6 回	各回	9,000部	
橘	プラザ橘だより	年 6 回	各回	4,000部	
宮前	宮前市民館だより	年 7 回	各回	9,000部	
菅生	菅生分館だより	年 8 回	各回	2,900部	
多摩	多摩市民館だより	年 5 回	各回	7,200部	
麻生	麻生市民館だより	年 6 回	各回	8,000部	
岡上	岡上分館だより	年 6 回	各回	8,000部	(麻生市民館だよりに併載)

Ⅶ 3 職員研修

研修名	対 象	回数	趣 旨	
社会教育 初任者研修	社会教育・行政職員（新任・未経験）	6	社会教育初任者として必要な基礎的知識や実践能力を養う	
	内 容		延べ人数	159人
	①社会教育・生涯学習とは ②川崎の生涯学習・社会教育の目指すもの ③子どもの権利条例等 子どもの人権について ④人に好かれる聴き方・話し方とは？ ～窓口・電話などでのクレーム対応～ ⑤社会教育施設の課題と取り組み～市民館・図書館・博物館施設の実像に迫る～ ⑥社会教育施設職員の役割			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
指導・経営研修	社会教育・行政職員（主任～課長・施設長）	1	職場集団をまとめ、指導、補佐する職員や施設を経営する職員として必要な能力を養う	
	内 容		延べ人数	24人
	教育機関としての社会教育施設（法的根拠、全国の事例）、様々な機関とのネットワーク、事業評価について			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
生涯学習研修	社会教育・行政職員、学校教職員、市民	3	社会教育施設職員として必要な生涯学習・学社融合に関する基本的知識や実践的な能力を養う	
	内 容		延べ人数	63人
	①「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律（ヘイトスピーチ）」に関する本市の動向について ②障害者差別解消法をふまえ、各施設の視力障害者用HP作成を考える ③特別講話 「私にとっての社会教育とは」			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
人権尊重研修	社会教育・行政職員、学校教職員、市民	2	教育職員として不可欠な人権に関する知識や感性を獲得し、基本的・実践的能力を養う	
	内 容		延べ人数	30人
	①子どもの権利条例等 子どもの人権について ②障害者差別解消法をふまえ、各施設の視力障害者用HP作成を考える			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
課題研修	社会教育・行政職員、学校教職員	7	社会教育における様々な課題についての問題意識・専門性を高めることを目的とする	
	内 容		延べ人数	129人
	①「地域活動や市民活動とは何か」 ②「躍動する韓国の図書館から学ぶ」～図書館交流会～ ③障害者差別解消法をふまえ、各施設の視力障害者用HP作成を考える ④「他都市の公民館で市民と協働事業に関わる職員の事例報告と課題及び情報交換」 ⑤教文・市民館社会教育振興事業を市民協働及び・関係部署・団体等とネットワークを如何に実施し、事業計画していくか ⑥「障がい者とのコミュニケーション～話し方、接し方を考える～」障がい者社会参加活動報告会2017 ⑦図書館接遇・クレーム対応研修～図書館における基本的な接遇及びクレーム対応について学ぶ～			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
自主グループ 研修	社会教育（全施設）・行政職員	22	社会教育職員が、その専門的能力の向上を図るために、自ら研修を行うことを支援する	
	内 容		延べ人数	152人
	Aグループ：「学級運営～学級の企画から終了後のグループ化及び自主運営への支援方法～」全10回 Bグループ：「社会教育事業における企業などとの連携～リーフレットを活用した家庭教育の啓発～」全10回			

研修名	対 象	回数	趣 旨	
市民館基礎研修	市民館職員（新任・未経験）	6	市民館の役割や課題を理解し、基本的な業務に必要な実践的能力を養う	
	内 容		延べ人数	47人
	①事業実施の根拠と留意点（自己紹介、要綱・手引きの確認）、社会教育の意義と市民館職員の役割 ②先輩職員から聴く、市民と協働で行う事業の意義 ③資料の活用、学習計画作り（企画編） ④学級運営（1）・スケジュール管理・事務処理のポイント・広報のポイント、学習計画作り（実習編）・グループで学習計画を作成する ⑤学級運営（2）・アイスブレイキング体験と効果的な利用方法・仲間づくりのポイント・記録や通信の工夫・アンケートと振り返り、学習計画作り（演習編）・グループから発表・講評 ⑥振り返り、話し合い・新たに気づいた課題やその他参加者が困っていることについて、先輩からアドバイスをもらい参加者同士で考える。・今後の市民館の役割について			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
市民館基礎研修 part II	市民館職員（2年目）	5	学級運営の能力を養うとともに、地域課題を的確に捉え、市民と協働して市民館事業を進める力を培う	
	内 容		延べ人数	32人
	①1年目に関与した事業等を振り返り、これから必要と思われるスキルを確認する ②人に伝わるチラシの作り方講座（講義とワークショップ）、他都市の公民館事業を学ぶ ③先輩職員から学ぶ（1）社会教育主事講習を受講して（2）自主グループ研修に参加して ④先輩職員の学級講座を見学する ⑤先輩職員の学級講座を見学して ～経験交流の報告・まとめ～			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
図書館職員研修	図書館職員・行政職員・学校図書館関係職員	5	図書館の基本的業務に必要な実践的能力を養う	
	内 容		延べ人数	85人
	①図書館初任者端末研修 ②図書館初任者レファレンス研修 ③図書館経理事務研修 ④図書館データベース研修 ⑤図書館接遇・クレーム研修 ⑥図書館職員全体研修「認知症サポーター養成講座」			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
博物館職員研修	博物館職員・行政職員・学校教職員	1	博物館の役割や今日的課題を学び、業務に必要な実践的能力を養う	
	内 容		延べ人数	24人
	博物館運営の課題と今後に向けて			

Ⅶ 4 視聴覚ライブラリー事業

視聴覚ライブラリー機材・教材貸出事業

○機材一覧

	暗 幕	16 ミ リ 映 写 機	ス ラ イ ド 映 写 機	O H P	O H C	ビ デ オ ・ モ ニ タ ー	ス ク リ ー ン	液 晶 ビ デ オ 映 写 機※	ビ デ オ 編 集 機	ア ン プ
教育文化会館	8	2	0	2	1	1	3	2(1)	0	1
幸 市 民 館	20	2	1	1	1	1	3	2(2)	0	2
中 原 市 民 館	20	6	5	3	1	1	1	1(1)	1	0
高 津 市 民 館	20	0	2	2	0	1	0	2(1)	1	1
宮 前 市 民 館	28	2	0	0	0	1	2	2(2)	0	0
多 摩 市 民 館	20	3	2	1	0	1	1	2(1)	1	0
麻 生 市 民 館	18	6	3	2	1	1	1	1(1)	1	0
総合教育センター	90	5	2	1	2	0	2	5(5)	0	0

() はパソコン対応

(視聴覚教材利用状況)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
教育文化会館	貸出本数	3	5	6	9	12	4	5	7	6	13	0	1	71
	利用人数	51	17	85	659	201	62	61	223	540	1,166	0	23	3,088
幸市民館	貸出本数	0	0	7	6	1	0	0	0	1	0	3	3	21
	利用人数	0	0	49	546	3	0	0	0	60	0	30	0	688
中原市民館	貸出本数	4	2	8	9	1	3	0	2	1	0	1	5	36
	利用人数	4	6	209	2,700	20	0	0	50	20	0	20	480	3,509
高津市民館	貸出本数	5	15	0	13	7	0	1	2	8	2	0	0	53
	利用人数	174	153	0	1,110	346	0	17	115	430	160	0	0	2,505
宮前市民館	貸出本数	7	0	1	4	0	2	0	4	10	3	2	3	36
	利用人数	910	0	390	8,000	0	28	0	455	560	90	4	251	10,688
多摩市民館	貸出本数	1	0	3	2	5	1	4	7	1	1	1	0	26
	利用人数	25	0	4	75	230	25	40	100	4	12	12	0	527
麻生市民館	貸出本数	0	0	0	0	2	0	3	0	1	0	3	3	12
	利用人数	0	0	0	0	26	0	56	0	0	0	85	120	287
総合教育センター	貸出本数	0	0	7	14	0	0	0	0	2	0	3	0	26
	利用人数	0	0	70	5,850	0	0	0	0	362	0	540	0	6,822
合 計	貸出本数	20	22	32	57	28	10	13	22	30	19	13	15	281
	利用人数	1,164	176	807	18,940	826	115	174	943	1,976	1,428	691	874	28,114

○団体別利用状況（2017（平成29）年4月～2018（平成30）年3月）

団体 教材	官公庁市役所							工場等企業							学校関係市教委					関係団体社会教育								
	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生
施 設																												
暗 幕	0	0	0	0	15	0	0	0	1	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0
1 6 ミ リ 映 写 機	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スライド	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
OHP/OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	1	0	0	0	1
ビデオ・ モニター	0	5	0	0	9	0	2	0	0	2	1	1	3	0	4	0	0	1	0	3	11	2	0	0	0	0	2	0
プロジェクター	2	28	3	11	10	3	8	69	1	25	34	11	27	6	26	1	3	6	8	18	53	11	5	13	13	0	3	12
スクリーン	2	39	2	6	12	1	8	123	1	28	9	11	4	9	29	1	2	5	5	19	59	2	2	13	1	0	0	22
そ の 他	0	95	0	1	9	0	4	11	0	0	1	1	23	3	10	0	0	0	0	24	38	5	19	0	0	0	2	23

団体 教材	団体サークル							町内会 自治会							そ の 他							合 計							総 計
	教 文	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生	教 文	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生	教 文	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生	教 文	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生	
施 設																													
暗 幕	0	0	0	1	19	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	1	39	0	7	
1 6 ミ リ 映 写 機	0	0	0	0	1	6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	
スライド	0	0	9	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	9	17	0	0	0	
OHP/OHC	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	0	0	18	
ビデオ・ モニター	0	1	12	32	23	6	7	0	1	0	0	0	0	0	10	4	1	0	1	0	0	16	11	15	34	34	14	20	
プロジェクター	1	1	104	83	66	96	44	0	2	1	0	2	0	0	58	12	18	11	0	0	0	167	50	167	158	97	148	123	
スクリーン	1	3	75	19	65	7	48	0	0	1	0	0	1	0	99	14	15	5	0	0	0	256	60	136	45	93	33	146	
そ の 他	0	37	1	5	5	90	39	0	0	0	0	0	0	0	8	8	0	0	0	0	0	34	159	1	7	15	119	107	



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

2017（平成29）年度 活動報告書

2018年4月1日発行

編集	川崎市教育文化会館	TEL 044-233-6361	FAX 044-244-2347
	川崎市幸市民館	TEL 044-541-3910	FAX 044-555-8224
	川崎市中原市民館	TEL 044-433-7773	FAX 044-430-0132
	川崎市高津市民館	TEL 044-814-7603	FAX 044-833-8175
	川崎市宮前市民館	TEL 044-888-3911	FAX 044-856-1436
	川崎市多摩市民館	TEL 044-935-3333	FAX 044-935-3398
	川崎市麻生市民館	TEL 044-951-1300	FAX 044-951-1650
	教育文化会館大師分館	TEL 044-266-3550	FAX 044-266-3554
	教育文化会館田島分館	TEL 044-333-9120	FAX 044-333-9770
	幸市民館日吉分館	TEL 044-587-1491	FAX 044-587-1494
	高津市民館橘分館	TEL 044-788-1531	FAX 044-788-5263
	宮前市民館菅生分館	TEL 044-977-4781	FAX 044-976-3450
	麻生市民館岡上分館	TEL 044-988-0268	FAX 044-986-0472
	発行 川崎市教育委員会		
印刷	(株)小笠原タイプ社	TEL 044-522-6057	FAX 044-555-6371
